

厚生労働行政推進調査事業費補助金

化学物質リスク研究事業

家庭用品規制法における有害物質の指定方法のあり方に
関する研究

令和3年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 五十嵐 良明 国立医薬品食品衛生研究所

令和4(2022)年5月

目 次

I. 総括研究報告

- 家庭用品規制法における有害物質の指定方法のあり方に関する研究
五十嵐 良明 1

II. 分担研究報告

1. 諸外国の家庭用品関連規制基準並びに家庭用品を介した化学物質の曝露情報の収集方法に関する研究
河上 強志 27
2. 家庭用品中の化学物質の毒性情報の収集方法に関する研究
井上 薫 119

厚生労働行政推進調査事業費補助金（化学物質リスク研究事業）
総括研究報告書

家庭用品規制法における有害物質の指定方法のあり方に関する研究

研究代表者 五十嵐良明 国立医薬品食品衛生研究所 生活衛生化学部 部長

本研究では、家庭用品規制法における指定有害物質候補のリスト作成方法を提案するため、化審法の優先評価化学物質を対象に、有害性及び曝露情報（製造輸入数量及び用途情報）のスコア化法を検討した。なお対象には、優先評価化学物質としての登録が取り消され、現在は一般化学物質となっている物質も加えた。また、登録後に他の物質と包含された物質については、包含された物質としての情報を優先した。最終的にスコア化対象としたのは 242 物質であった。

人健康の有害性に関するスコア化は、慢性影響については化審法のスクリーニング評価、評価Ⅰまたは評価Ⅱにおける公表されている有害性クラスあるいは有害性評価値を調査し、短期曝露による影響（急性毒性、刺激性（皮膚、眼、呼吸器）、感作性（皮膚、呼吸器）については政府による GHS 分類結果を調査し、有害性クラス、有害性評価値、化学品の分類および表示に関する世界調和システム（GHS）区分に応じて条件を設定し、それぞれスコア付けした。さらに、各物質の慢性及び短期曝露影響のスコア合計を有害性スコアとして、優先順位付けに供した。皮膚感作性については、経済開発協力機構（OECD）の「試験および評価に関する統合的アプローチ（IATA）による厳密な確定方式」についてのテストガイドラインや、化粧品分野での定量的リスク評価及び皮膚感作性のための毒性学的懸念の閾値等に関する研究が進められており、取組み状況を見て、今後の評価方針を決定することが望ましい。

曝露情報に関するスコア化は、製造・輸入数量については年度ごとに 6 段階にスコア付けし、2015～2019 年度の 5 年間の平均スコアを優先順位付けに供した。用途については、独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）「身の回りの化学製品」や学術文献、国内の製造・販売メーカーのホームページ及び米国の Consumer Product Information Database（CPID）等を情報源として分類し、6 段階にスコア付けした。製造・輸入数量及び用途別スコアを合算し、曝露スコアとして算出した。結果として、曝露スコアが上位に来る物質はいずれも用途別スコアが最高点で、得点差は、製造・輸入数量スコアの差が反映される結果となった。曝露スコアの細分化には、対象物質の製造・輸入数量や用途に関する詳細な情報が必要である。

各物質の有害性スコアと曝露スコアを合わせ、総合スコアを算出した。家庭用品用途が確認できない物質は除外し、最終的にスコア付けしたのは、化審法における優先評価化学物質（通し番号 1～251）のうち、196 物質であった。スコア付けした物質について、

欧州連合（EU）の化学品の登録、評価、認可及び制限に関する欧州議会及び理事会規則（REACH）の高懸念物質（SVHC）及び制限物質、並びに我が国の室内濃度指針値策定物質への指定状況を比較したところ、上位ランクの物質のほとんどは制限物質に相当し、室内濃度指針値策定物質も 1 種類を除き上位ランクに位置した。そのため、本研究で考案したスコア化法については、一定の妥当性を有しているものと考えた。

以上、化審法の優先評価化学物質を例に、有害性及び曝露情報に関してスコア付けし、家庭用品規制法において指定を優先すべき有害物質候補をリスト化することができた。既存の信頼性の高い情報を効果的に収集することによって、妥当なスコア付けが可能であることを明らかにした。本研究で考案したスコア化方法は、家庭用品規制法における有害物質候補の選定基準及び選定方法として提案できるものと考えられる。なお、このスコア化方法については、第三者評価による妥当性の検証と必要に応じて修正を行うことが望ましい。

研究分担者

井上 薫 国立医薬品食品衛生研究所
安全性予測評価部室長
河上強志 国立医薬品食品衛生研究所
生活衛生化学部室長

研究協力者

田原麻衣子 国立医薬品食品衛生研究所
生活衛生化学部主任研究官

A. 研究目的

我が国では、家庭用品を保健衛生の面から規制し、国民の健康の保護に資することを目的として、「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律（家庭用品規制法）」が施行されている。本法では、家庭用品に含有される物質のうち人の健康に被害を生ずるおそれのある物質を「有害物質」と定義し、21 種類の有害物質について対象家庭用品中の基準が設定されている。この指定有害物質は、候補物質の健康被害報告、諸外国規制、学術文献等の情報や必要

に応じて実施された毒性試験の結果をもとに、曝露評価の情報を合わせてリスク評価され、薬事・食品衛生審議会で審議、決定されるが、資料となるそれら情報の収集先、候補物質の選定方法や指定とする基準については定められておらず、随時検討しているのが現状である。

本研究は、家庭用品規制法における有害物質候補の明確な選定基準及び方法のあり方を提案することを目的として、これまで諸外国における家庭用品規制法に相当する規制基準を調査するとともに、家庭用品中の化学物質の毒性及び曝露に関する情報源を探索し、提供内容の有用性を評価してきた。その結果、諸外国の多くは既存化学物質リストから有害性等を基にして評価すべき化学物質を絞り込んだ後、有害性の種類や曝露の程度をそれぞれ得点化し、合計スコアで優先度を分けた優先評価リストを作成していた。経済協力開発機構（OECD）報告書では、国内外のプログラムから得られたデータおよび情報は二度手間を無くし、一貫性を高めるために使われるべきであるとされてい

る。そのため、家庭用品規制法における有害物質指定のための優先順位付けには、既存の法規制のスキームや情報源を利用することが望ましい。そこで本年度は、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）で収集している情報を利用することとし、化審法にて令和3年10月時点で優先評価化学物質とされている計263物質のうち、表1に示した通し番号1～251までの物質を対象に、家庭用品規制法における指定有害物質候補リストの作成を想定した、対象化学物質の有害性及び曝露情報のスコア化方法について検討した。

B. 研究方法

1. 諸外国における家庭用品規制法に相当する規制基準の調査

昨年度まで、我が国で定義される「家庭用品」に相当する製品に対する欧州連合（EU）及び米国における規制内容（法律、基準値）とその根拠資料を調査し、日本を含めたこれらの国や地域における家庭用品及び規制物質を取りまとめ、表形式でリストを作成している。本リスト情報の追加と修正を行った。

2. 家庭用品中の化学物質の毒性情報の収集方法に関する研究

2-1. 人健康の有害性に関するスコア化の検討

対象とした優先評価化学物質（通し番号1～251）には、既に優先指定を取り消された物質があるが、それらについても検討の対象とした。これら対象物質に関して、慢性影響については化審法のスクリーニング評価、評価Ⅰまたは評価Ⅱにおいて評価済みかを調査し、評価済みである場合は、公表されている有害性クラスあるいは有害性評価値を下記サイト*にて公表されている資料から収集した。

*経産省ホームページ「化審法におけるスクリーニング評価・リスク評価」

https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/information/ra_index.html

また、急性毒性、刺激性（皮膚、眼、呼吸器）、感作性（皮膚、呼吸器）については、政府による化学品の分類および表示に関する世界調和システム（GHS）分類結果を調査し、収集した。人健康の有害性に関するスコア化案は、慢性影響については化審法における評価Ⅰまたは評価Ⅱの有害性評価値あるいはスクリーニング評価における有害性クラスに基づき、短期曝露による影響についてはGHS分類に基づき、条件毎に0～30点となるよう設定した（図1）。

2-2. 皮膚感作性の定量的評価に関する現状調査

化学物質による皮膚感作性について、OECDテストガイドラインあるいはPubMed検索による学術論文の調査等を実施し、最近の国内外の動向に関する情報を収集・整理した。

3. 家庭用品を介した化学物質の曝露情報の収集方法に関する研究

3-1. 製造・輸入数量のスコア化

対象物質の年度別製造・輸入数量を、独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）の化審法データベース（J-Check）から収集した。情報の収集期間は2015～2019年度までの5年間とした。対象期間内に一般化学物質から優先評価化学物質に登録された場合や、逆に優先評価化学物質としての登録が取り消された物質について、優先評価化学物質として登録されていない期間についても、データが入手可能なものについては同様に情報収集した。優先評価化学物質に登録され、その後他の物質と包含された物質や再指定された物質については、包含又は再指定された物質に情報を統一した。得られた年度別の製造・輸入数量について、図1に示したようにスコア化した。データが入手できなかった年度は除外し、データが入手できた年

度のスコアを平均した値を、その物質のスコアとした。

3-2. 用途分類によるスコア化

NITEが発行している「身の回りの製品に含まれる化学物質」シリーズ2~6(家庭用塗料・接着剤・洗剤・防除品・衣料品)、学術文献、国内の製造・販売業者のホームページの製品情報、及び米国のConsumer Product Information Database (CPID)を情報源として、家庭用品用途の有無について情報収集し、図1に示すようにスコア化した。

3-3. 曝露スコアの算出

製造・輸入数量スコアを5倍して最大30点とし、それと用途別スコアを足し合わせたものを曝露スコア(最大60点)とした。

4. 総合スコアの算出

人健康の有害性に関するスコア(有害性スコア)及び曝露スコアを合算し、総合スコアを算出した。対象物質について、EUの化学品の登録、評価、認可及び制限に関する欧州議会及び理事会規則(REACH)の高懸念物質(SVHC)及び制限物質、並びに我が国の室内濃度指針値策定物質への指定状況を調べ、総合スコアとの比較を行った。

C. 研究結果

1. 諸外国における家庭用品規制法に相当する規制基準の調査

これまでに作成した、各国法令の規制内容を家庭用品・物質毎にデータを格納したエクセルシートのリストを更新した。

2. 家庭用品中の化学物質の毒性情報の収集方法に関する研究

2-1. 人健康の有害性に関するスコア化の検討

対象物質について令和3年10月時点での公開情報を調査した結果、評価Ⅱにおいて評価書が作成され経口及び吸入経路の有害性評価値

が導出されていた物質は13物質、評価Ⅱ済み物質を除き、評価Ⅰでの最小有害性評価値が公開されていた物質は103物質であった。評価Ⅰ対象物質のうち、通し番号162、163、173、177のコールタール、コールタールビッチ、N,N-ビス(2-ヒドロキシエチル)アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N,N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9-エンアミド又は(9Z, 12Z)-N,N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9,12-ジエンアミド、水酸化ニッケル(Ⅱ)の4物質は、評価Ⅰにて定性評価されているため、暫定的にスクリーニング評価結果のための方法を充ててスコア化した。上記以外の優先評価化学物質131物質は、スクリーニング評価における有害性クラスを調査した。スクリーニング評価で有害性クラスが確認できたものは65物質あった。残り66物質は、有害性情報が無いことが確認できたものが15物質(非公開情報)、暴露クラス5以下等の理由で評価対象外であり、公開されている有害性クラスがない物質が13物質、「片側優先(生態影響のみで優先指定された物質)」あるいは既に優先指定を取消しされたため、スクリーニング評価を実施中あるいは今後実施する見込み等であるため、公開された有害性クラスがない物質が38物質あった。これらは、現時点ではスコアを付すことができなかった。

短期曝露に関する毒性項目については、政府によるGHS分類結果を調査した結果、急性毒性、刺激性(皮膚、眼、呼吸器)、感作性(皮膚、呼吸器)のいずれかの毒性項目のうち1つでも区分が設定されていたのは183物質、評価されたが全ての毒性項目で分類できないまたは分類対象外となっていたのは27物質、未分類(未評価)は41物質あった。

以上の化審法及びGHSにおける評価結果に基づき、人健康の有害性に関するスコア化を試

みた。慢性影響については、経口及び吸入経路の曝露に関する有害性情報が評価書形式にまとめられ、専門家の議論を踏まえた有害性評価値が導出されている評価Ⅱ済み物質であれば、今後行われるであろう家庭用品のための有害性評価を効率的に進めることができるという考えに基づき、評価Ⅱ済み物質の優先度を高く評価対象となるよう配点した（30点）。次に、評価Ⅱ済み以外の物質について、有害性情報が評価書形式ではないが既に整理されており、人健康に関する有害性評価値を得ることができた評価Ⅰ対象物質の優先度が中等度になるよう、各物質の最小有害性評価値に応じて配点した（0～15点）。人健康に関して評価Ⅰ及びⅡに至らない（片側優先等）物質あるいは評価Ⅱ対象だが評価保留である物質等は、入手できたスクリーニング評価での有害性クラスに応じて配点した（0～10点）。短期曝露に関する毒性項目については、各毒性項目に関するGHS区分に応じて配点した（0～10点）。未評価あるいは有害性情報なしの場合は0点とした。スコア化の結果は、表2に示した通りである。

2-2. 皮膚感作性の定量的評価に関する調査

皮膚感作性は、従来は動物試験により定性的に評価されてきたが、近年、皮膚感作性のAOPにおける各キーイベントを評価可能とする代替法が開発され、ガイドライン化されている。また、近年、皮膚感作性はAOPに基づき、物理化学的性状、*in silico* モデル、構造活性相関、*in vitro* 試験、*in vivo* 試験、ヒト試験等の成績を複数組み合わせる方法（Integrated Approaches to Testing and Assessment: IATA）により評価することが提案されているが、データの組合せや重みづけについては明確なルールに基づいた厳密な方法（Defined Approach）が重要とされている。本検討では、このような内容を含め、皮膚感作性の評価に関する現状や最

近の動向について、分担報告書に詳細をまとめた。

3. 家庭用品を介した化学物質の曝露情報の収集方法に関する研究

3-1. 製造・輸入数量のスコア

化審法の優先評価化学物質について、製造・曝露数量スコアを表2に示した。スコア化できたのは242物質であった。製造・輸入数量スコアが15点から20点未満のものは66物質と最も多く、次いで10点から15点未満は57物質、20-25点未満は53物質と、設定スコア範囲の中央値付近で最も物質数が多く、単峰性の分布を示した。最大の30点のスコアとなったのは8物質であり、コールタールを除き、ベンゼン、トルエン、メタノール及びキシレンなどの溶剤や、1,3-ブタジエン、塩化ビニル及びスチレンといったゴムや樹脂原料であった。

3-2. 用途別スコア

製造・輸入数量スコアを有する242物質について、用途に基づきスコア化した結果を表2に示した。用途別スコアでは、家庭用品への使用が確認（30点）できたのは158物質であり、全体の半数以上を占めていた。また、「身の回りの家庭用品」に記載されていたのは86物質と、30点をつけた物質の中で一番多かった。家庭用品や業務用品等への使用が確認できない物質（0点）は46物質あり、スコア別物質数としては二番目に多かった。

3-3. 曝露スコア

各物質について、製造・輸入数量スコアと用途別スコアの和を曝露スコアとして求め、表2に示した。曝露スコアが45点～55点未満に該当する物質の数が最も多く75物質、次いで35点～45点未満の62物質であり、この2つのスコア階層で全体の半分を占めた。残りの階層はいずれも20～34物質と差は少なかった。スコアが最大の60点となったのは7物質で、1,3-

ブタジエン、ベンゼン、トルエン、スチレン、メタノール、キシレン及びコールタールであった。

4. 総合スコア

優先評価化学物質に登録され、その後他の物質と包含された物質や再指定された物質については、包含又は再指定された物質に情報を統一した。242物質について、人健康の有害性に関するスコア（有害性スコア）及び曝露スコアを合算し、総合スコアを算出した（表2）。家庭用品用途の確認できなかったヒドラジン（通し番号2：官報公示整理番号1-374）は79点（曝露量スコア19点、有害性スコア60点）と、比較的高いスコアを示した。そこで、こうした家庭用品用途のない物質を除外して、スコア化した。その結果、調査対象とした化審法における優先評価化学物質（通し番号1～251）のうち、スコア付けしたのは196物質であった。これらの物質を総合スコア順に並べたものを表3に、その分布の様子を表4にそれぞれ示した。また、REACHのSVHC及び制限物質、並びに我が国の室内濃度指針値策定物質の指定状況を調べ総合スコアとの比較を行った（表3及び4）。その結果、下位ランクにはSVHC及び制限物質はほとんど含まれなかった。特に、70点以上のスコアを付けた物質では、対象物質のほとんどは制限物質に相当しており、上位2スコアの4物質は全て制限物質であった。また、我が国において室内濃度指針値が設定されている13物質のうち、本調査で対象とした優先評価化学物質に相当する9物質では、N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルフェニル（フェノブカルブ）（158：3-2211）の42点を除き、71～101点と上位に位置していた。

D. 考察

諸外国では規制基準策定に向け、有害性及び

曝露の観点から対象物質をスコアリングすることで、優先順位付けを行っており、そのような方法は、根拠が明確で有効である。OECDは優先度の判定のスキームを作成する前に、適切で科学的に信頼性の高い情報の入手方法を検討し、データは共有化し情報収集の二度手間を防ぐべきであるとしている。そのため、本研究では、我が国において化学物質管理の基本となる化審法において収集している情報を利用することに着目し、優先評価化学物質とされている、通し番号1～251の物質を対象に、人健康の有害性及び曝露に関するスコア化を検討した。

ヒト健康の有害性に関するスコア化をするにあたり、慢性影響については化審法での評価結果を、短期曝露による影響についてはGHS分類結果を参照した結果、多くの物質について情報を入手でき、スコアを付すことができた。一方、一部の物質は、既に内部で評価案が作成されたが曝露クラスが低いため審議されていない（公開されていない）、信頼性がある有害性情報が無く評価できない（情報なし）等で、スコアを付すことができない、あるいは低スコアになった。このような物質のうち、特に曝露に関するスコアが高い物質は、追加的に化審法やGHS分類以外の国内外での既評価情報を調査することが必要かもしれない。また、評価に必要な信頼性が担保された有害性情報が無い物質については、必要性に応じて、実試験等によりデータを得る手段を考える必要がある。なお、今回の検討では、令和3年10～12月時点での評価結果に基づきスコア付けしたが、両評価ともに今後の更新状況により変更を要することに留意しなければならない。

化審法は環境経由の化学物質曝露を想定した評価を行っているため、考慮されている曝露経路は経口及び吸入のみである。家庭用品につ

いては経皮曝露が想定される。そのため、今後の詳細評価対象となった物質によっては、経皮曝露による有害性情報の必要性を確認する必要がある。また、一部の物質は、化審法のスクリーニング評価の有害性クラスに基づきスコア付けしたが、そのうち優先指定時の有害性クラスに基づきスコア付けした物質がある。このような物質は、優先指定当時の評価内容の詳細が確認できないため、詳細な有害性評価を行う場合は改めて有害性情報の収集から始める必要がある。家庭用品に用いられる化学物質において、しばしば問題となる皮膚感作性の定量的評価については、近年は皮膚感作性の AOP が明らかになったことから、各キーイベントを評価可能とする代替法が開発され、ガイドライン化されている。さらに、AOP に基づき、物理化学的性状、*in silico* モデル、構造活性相関、*in vitro* 試験、*in vivo* 試験、ヒト試験等の成績を複数組み合わせで行う方法 (IATA) により評価することが提案されているが、データの組合せや重みづけについては明確なルールに基づいた厳密な方法 **Defined Approach** が重要とされている。

曝露情報のスコア化に関して、優先評価化学物質としての登録が取り消された物質についても諸外国で規制が存在するものがあることから調査対象とした。また、登録後に他の物質と包含された物質については、情報の新しい方を優先することが望ましいと考えた。最終的に調査対象は 242 物質となり、製造・輸入数量と用途分類をそれぞれスコア化した (表 2)。

製造・輸入数量のスコア化は、REACH における SVHC の優先順位付けと同じ 6 段階としたが、REACH よりも製造・輸入数量が多い高スコア側を細分化しており、消費者への曝露影響をより詳細に判断できると考えられた。また、製造・輸入数量スコア (5~30 点) の分布を見

ると、中央値付近 (15~25 点) で最も物質数が多く、単峰性の分布を示した。なお、製造・輸入数量スコアは化学物質そのものの製造・輸入数量を基にしており、輸入されてくる家庭用品に使用、含有する形のものには含まれていないことに注意する必要がある。

用途別スコア化を化審法の一般用途分類と詳細用途分類を用いて行ったところ、毒性が強く一般消費者が触れる可能性のある家庭用品に使用されている可能性は無いと考えられるヒドラジンが家庭用品用途ありに分類されたり、接着剤に使用される酢酸ビニルが家庭用品用途無しに分類されたりしたため、家庭用品用途の有無について、化審法の用途分類を用いることは適切ではないと考えられた。そこで、方法に示した情報源を調査し、6 段階のスコア付けをした。REACH における SVHC の優先順位付けでは、用途に関しては 4 段階スコアであるが、本研究では業務用についても消費者が購入できる場合を想定した。また、国内製造や販売が確認できなくても、米国 CPID から海外で家庭用品用途が確認できるものについては今後、輸入されて国内に流通する可能性を考慮してスコア付けした。そのため、消費者が曝露される可能性のある物質を区別してスコア化できたと考えられた。一方で、用途別スコアの分布を見ると、最高 30 点が 158 物質と全体の半分以上を占める結果となった。学術文献で検出が確認されたものには、重合原料の製品中への残存や、分解生成したものが含まれており、それらを製品に成分として使用されている物質と区別すると、より詳細にスコア化が可能となると考えられた。

REACH と同様に、製造・輸入量スコア及び用途別スコアを合算したものを曝露スコアとした (表 2)。35 点~55 点未満をつけた物質が全体の半分以上を占め、特に 41 点以上のスコアを

つけた 115 物質の用途別スコアは全て 30 点となった。そのため、曝露スコアの上位におけるスコアの差は、製造・輸入数量スコアの差異だけが反映される結果となり、スコアをより細分化するためには前述したように、用途に関する詳細な情報が重要となる。米国の有害物質規制法 (TSCA) は、曝露スコア算定の情報源の一つに、製造前届け出データベース及び化学物質データベースを使用しているが、これらは機密情報を含む内容となっている。化審法では、一般化学物質について約 50 種類の用途分類が、優先評価物質には約 250 種類の詳細用途分類があり、それら用途分類別に製造・輸入実績量が届け出られている。平成 29 年度の優先評価化学物質の上位 3 位の用途別出荷量データを見ると、例えば用途別スコアが最高点 (30 点) のスチレンは中間体 (68%)、輸出 (32%) となっており、家庭用品として考えられる塗料溶剤としての出荷量は 1%以下であった。また、酢酸ビニルについても、中間体が 74%、輸出が 26%であり、家庭用接着剤樹脂としての出荷量は 1%であった。このように、化学物質の用途が多岐に渡る場合は家庭用品用途のみの製造・輸入数量で曝露情報のスコア付けをすることが望ましく、そのためには、事業者の機微情報を含む用途別出荷量の情報が必要であり、事業者が不利益を生じない形での利用方法を検討する必要がある。

有害性スコアと曝露スコアを合算し、総合スコアを算出した (表 2)。例えばヒドラジンは、曝露スコアが低い (19 点) もの、有害性スコアが 60 点と高いことから、総合スコアが上位にきた。しかし、家庭用品用途が確認できないとされた物質 (用途別スコア 0 点) については、家庭用品規制法での規制対象外とするべきと考えた。化審法における優先評価化学物質 (通し番号 1~251) のうち、この方針でスコア化し

たのは 196 物質であった。家庭用品用途の確認できない物質を削除しても、スコア分布に影響はなかった。総合スコアの上位物質を見ると、そのほとんどは用途別スコア 30 点であり、家庭用品中化学物質の消費者への影響がある程度評価できているものと考えられた。

前述のように、曝露スコアには主要用途と家庭用品用途との使用量の差異や輸入製品中化学物質が反映できていないこと、有害性スコアは情報が得られない場合低くなることに注意する必要がある。そこで、スコア化法の妥当性を検証するため、対象物質について REACH の SVHC 及び制限物質、並びに我が国の室内濃度指針値策定物質への指定状況を比較したところ、上位ランクの物質のほとんどは制限物質に相当し、室内濃度指針値策定物質も 1 種類を除き上位ランクに位置した。そのため、本研究で考案したスコア化法については、一定の妥当性を有しているものと考えた。ただし、曝露情報では主要用途と家庭用品用途との使用量の差異や輸入製品中化学物質が把握できていないこと、ハザード情報では情報が得られないために低スコアとなる物質が存在することなどに注意する必要がある。また、今回対象としたのは化審法の優先評価化学物質のみであり、一般化学物質や新規化学物質等は対象としていない。それらについては、優先評価化学物質に比べて各スコアに必要な情報量や質に限りがある。そのため、既存の信頼性の高い情報を効果的に収集することができ、妥当性のあるスコア化が可能である化審法の優先評価化学物質を、家庭用品規制法における有害物質候補とすることが望ましいと考えられた。今後、家庭用品規制法における有害物質候補について、どの範囲の化学物質を対象とするのか議論し、優先評価化学物質以外の化学物質を対象とする場合には、それらへの対応方法を考える必要がある。

E. 結論

本研究では、家庭用品規制法における有害物質候補の明確な選定基準及び方法のあり方として、候補対象となる化学物質の優先順位付け方法を検討した。諸外国で実施されているスコア化方法を参考に、化審法の優先評価化学物質をモデル物質として有害性及び曝露に関するスコア化を実施した。その結果、既存の信頼性の高い情報を効果的に収集することができ、妥当性のあるスコア化が可能であることを明らかにした。本研究で考案したスコア化方法は家庭用品規制法における有害物質候補の選定基準及び選定方法として、また、スコア化された優先評価化学物質リストは家庭用品規制法における有害物質候補リストとして提案できると考えられた。今後、第三者による妥当性の検証と必要に応じて修正を行ったうえで、スコア化方法及び有害物質候補リストが確定されることが望ましい。

F. 健康危害情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2 学会発表

なし

H. 知的所有権の取得状況

1. 特許取得

なし

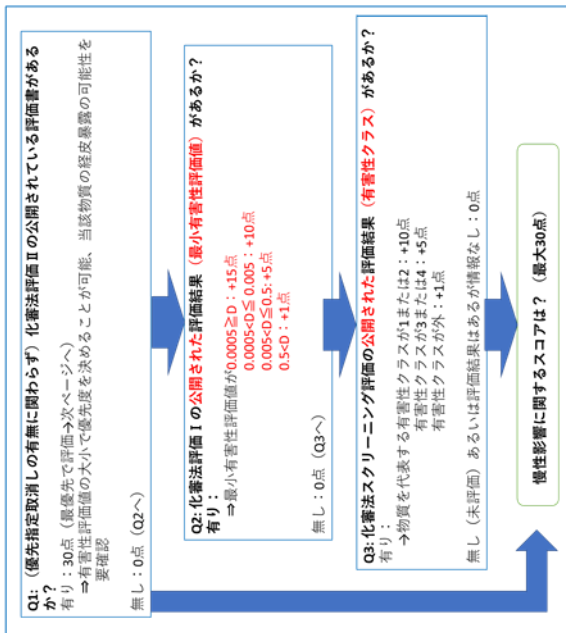
2. 実用新案登録

なし

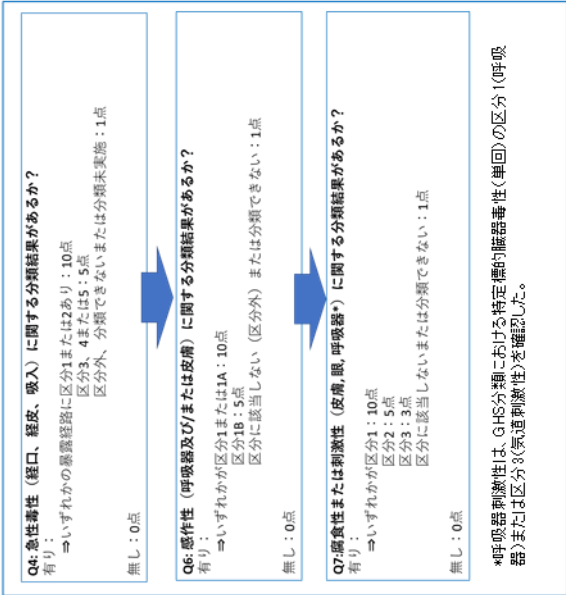
3. その他

なし

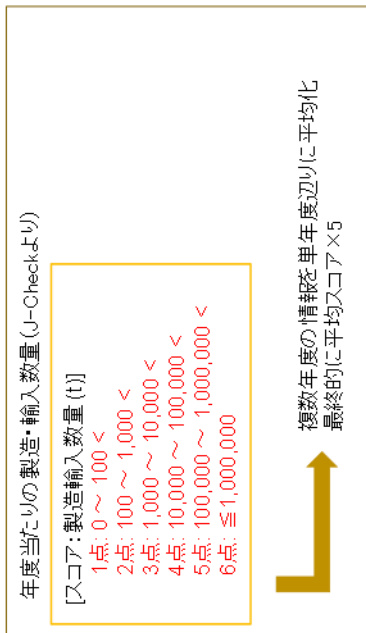
・人健康(慢性影響:一般毒性、生殖発生毒性、遺伝毒性、発がん性)に関するスコア化



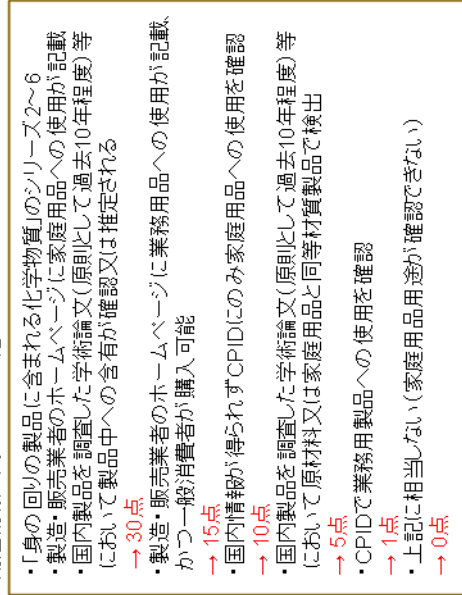
・人健康(急性毒性、感作性、腐食性、刺激性)に関するスコア化
 ※各毒性項目の最高スコアを採用する



・製造・輸入数量に関するスコア化



・用途情報に関するスコア化



ハザードスコア
(最大60点)

曝露スコア
(最大60点)

総合スコア
(最大120点)

両スコアを合算
(その際、家庭用品用途無し
の物質は除外)

図1. 化審法の優先評価化学物質を例とした家庭用品規制法における指定有害物質候補リスト作成のためのスコア化(案)

表1. 対象とした優先評価化学物質の一覧

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	CAS RN.	官報公示日	取消日	備考
1	1-172	二硫化炭素	75-15-0	2011/4/1		
2	1-374	ヒドラジン	302-01-2(塩の種類などにより多数)	2011/4/1		
3	2-6	n-ヘキサン	110-54-3	2011/4/1		
4	2-17	1,3-ブタジエン	106-99-0	2011/4/1		
5	2-20	イソブレン	78-79-5	2011/4/1		
6	2-35	クロロメタン(別名塩化メチル)	74-87-3	2011/4/1		
7	2-36	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	75-09-2	2011/4/1	2017/3/30	
8	2-37	クロロホルム	67-66-3	2011/4/1		
9	2-39	ブロモメタン(別名臭化メチル)	74-83-9	2011/4/1		
10	2-53	クロロエタン	75-00-3	2011/4/1		
11	2-54	1,2-ジクロロエタン	107-06-2	2011/4/1		
12	2-81	1,2-ジクロロプロパン	78-87-5	2011/4/1	2017/3/30	
13	2-102	クロロエチレン(別名塩化ビニル)	75-01-4	2011/4/1	2015/3/26	
14	2-125	1,3-ジクロロプロペン(別名D-D)	542-75-6・10061-01-5・10061-02-6	2011/4/1	2017/3/30	
15	2-129	メチルアミン	74-89-5・22113-87-7	2011/4/1		
16	2-134	ジメチルアミン	124-40-3・506-59-2・2300-66-5・37773-96-9	2011/4/1		
17	2-186	テトラメチルアンモニウム=ヒドロキシド	75-59-2(塩の種類などにより多数)	2011/4/1		
18	2-191	ニトロメタン	75-52-5	2011/4/1		
19	2-218	エチレンオキシド	75-21-8	2011/4/1		
20	2-219	プロピレンオキシド	75-56-9	2011/4/1	2016/03/28	
21	2-229	1,2-エポキシブタン	106-88-7	2011/4/1		
22	2-275	エピクロロヒドリン	106-89-8・51594-55-9・67843-74-7	2011/4/1		
23	2-405	エチレングリコールモノメチルエーテル	109-86-4	2011/4/1		
24	2-410	2-(1-メチルエトキシ)エタノール	109-59-1	2011/4/1		
25	2-482	ホルムアルデヒド	50-00-0	2011/4/1		
26	2-485	アセトアルデヒド	75-07-0	2011/4/1		
27	2-680	N,N-ジメチルホルムアミド	68-12-2	2011/4/1		
28	2-728	酢酸ビニル	108-05-4	2011/4/1		
29	2-798	メチル=ドデカノアト	111-82-0	2011/4/1		
30		N,N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オレアミド	93-83-4	2011/4/1	2014/4/1	No.173に包含
31	2-987	アクリル酸メチル	96-33-3	2011/4/1		
32	2-988	アクリル酸エチル	140-88-5	2011/4/1		
33	2-989	アクリル酸n-ブチル	141-32-2	2011/4/1	2016/3/28	
34	2-1014	アクリルアミド	79-06-1	2011/4/1		
35	2-1025	メタクリル酸	79-41-4・95893-39-3	2011/4/1		
36	2-1263	エチレンジアミン四酢酸	60-00-4・15934-01-7・20824-56-0・53404-52-7・66558-66-5	2011/4/1		
37	2-1276	ニトリロ三酢酸	139-13-9	2011/4/1		
38	2-1508	アセトニトリル	75-05-8・2206-26-0	2011/4/1		
39	2-1513	アクリロニトリル	107-13-1	2011/4/1		
40	2-1733	チオ尿素	62-56-6	2011/4/1		
41	2-1820	テトラエチルチウラムジスルフィド(別名ジスルフィラム)	97-77-8	2011/4/1		
42	2-1848	ビス(N,N-ジメチルジチオカルバミン酸)N,N'-エチレンビス(チオカルバモイルチオ亜鉛)(別名ポリカーバメート)	64440-88-6	2011/4/1		
43	2-2863	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	822-06-0	2011/4/1		
44	2-3049	ブチルアルコール	75-65-0	2011/4/1	2012/3/23	
45	3-1	ベンゼン	71-43-2・1076-43-3	2011/4/1		
46	3-2	トルエン	108-88-3	2011/4/1		
47	3-4	スチレン	100-42-5	2011/4/1		
48	3-5	イソプロピルベンゼン(別名α-メチルスチレン)	98-83-9	2011/4/1		
49	3-7 3-3427	1,2,4-トリメチルベンゼン	95-63-6	2011/4/1		
50	3-28 3-60	エチルベンゼン	100-41-4	2011/4/1		
51	3-39 3-102	ベンジル=クロリド(別名塩化ベンジル)	100-44-7	2011/4/1		
52	3-41	o-ジクロロベンゼン	95-50-1・2199-69-1	2011/4/1		
53	3-41	p-ジクロロベンゼン	106-46-7	2011/4/1		
54	3-105	アニリン	62-53-3	2011/4/1		
55	3-185	m-フェニレンジアミン	108-45-2	2011/4/1		
56	3-185	o-フェニレンジアミン	95-54-5	2011/4/1		
57	3-186	o-トルイジン	95-53-4	2011/4/1	2017/3/30	
58	3-194	o-クロロアニリン	95-51-2	2011/4/1		
59	3-436	ニトロベンゼン	98-95-3	2011/4/1		
60	3-442	p-クロロニトロベンゼン	100-00-5	2011/4/1		
61	3-446	ジニトロトルエン	121-14-2(2,4-ジニトロトルエン)(異性体等の種類により多数)	2011/4/1	2014/10/1	
62	3-481	フェノール	108-95-2・32580-85-1・57671-19-9	2011/4/1		
63	3-526	ジアルキル(C=3~9)フェノール	120-95-6	2011/4/1	2014/10/1	
64	3-540 9-1805	2,6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール	128-37-0	2011/4/1		
65	3-543	ピロカテコール(別名カテコール)	120-80-9	2011/4/1		
66	3-1307	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	117-81-7	2011/4/1		
67	3-1328	テレフタル酸ジメチル	120-61-6	2011/4/1		
68	3-1334	テレフタル酸	100-21-0	2011/4/1		
69	3-1362	1,2,4-ベンゼントリカルボン酸1,2-無水物	552-30-7	2011/4/1		
70	3-4280	オクタデシルアミン(N=B)トリフェニルボラン	107065-10-1	2011/4/1		

表1. 対象とした優先評価化学物質の一覧(続き)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	CAS RN.	官報公示日	取消日	備考
71	3-4392	[3-(2-エチルヘキシルオキシ)プロピルアミン]トリフェニルホウ素(III)	250578-38-2	2011/4/1		
72	4-40	4, 4'-メチレンジアニリン	101-77-9	2011/4/1	2014/10/1	
73	4-95 4-275	4, 4'-ジアミノ-3, 3'-ジクロロジフェニルメタン(別名4, 4'-メチレンビス(2-クロロアニリン))	101-14-4・27342-75-2・29988-00-9・34777-72-5	2011/4/1	2017/3/30	
74	4-118	メチレンビス(4, 1-フェニレン)=ジイソシアネート	101-68-8	2011/4/1		
75	4-123	4, 4'-(プロパン-2, 2-ジイル)ジフェノール(別名4, 4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノールA)	80-05-7	2011/4/1		
76	4-311	ナフタレン	91-20-3	2011/4/1		
77	4-634	ジシクロペンタジエン	77-73-6・933-60-8・1755-01-7	2011/4/1		
78	4-800	3, 3'-ジクロロベンジジン	91-94-1・612-83-9	2011/4/1	2014/10/1	
79	4-1715	ビシクロ[2.2.1]ヘプタン-2, 5(又は2, 6)-ジイル=ジシアニドの混合物	132112-66-4・132112-67-5・160570-18-3	2011/4/1	2017/3/30	
80	5-839	1, 4-ジオキサソ	123-91-1	2011/4/1		
81	5-859	モルホリン	110-91-8(他多数)	2011/4/1		
82	5-1097	ε-カプロラクタム	105-60-2	2011/4/1		
83	5-6268	ピリジン-トリフェニルボラン(1/1)	971-66-4	2011/4/1	2020/3/31	
84	5-6271	ビス(2-スルフィドピリジン-1-オラト)銅	14915-37-8	2011/4/1		
85	5-6783	ジカリウム=ピベラジン-1, 4-ビス(カルボジチオアート)	40839-73-4	2011/4/1		
86	7-172	α-(ニルフェニル)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(別名ポリ(オキシエチレン)=ニルフェニルエーテル)	93-32-3(2-(2-ニルフェノキシ)エタノール) (異性体等の種類により多数)	2011/4/1		
87	7-1279 7-1283	4, 4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重合化合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	1675-54-3・25036-25-3・25068-38-6・26402-79-9・61788-97-4	2011/4/1		
88	9-839	シクロヘキサ-1-エン-1, 2-ジカルボキシイミドメチル=(1RS)-cis-trans-2, 2-ジメチル-3-(2-メチルプロパー-1-エニル)シクロプロパンカルボキシラート(別名テトラメドリン)	1166-46-7(異性体等の種類により多数)	2011/4/1	2014/10/1	
89	1-419	過酸化水素	7722-84-1・15630-89-4	2012/3/22		
90	2-201	メタノール	67-56-1・122-08-7	2012/3/22		
91	2-302 2-354	ジエタノールアミン	111-42-2(他多数)	2012/3/22		
92	2-689	過酢酸	79-21-0	2012/3/22		
93	2-690	無水酢酸	108-24-7	2012/3/22		
94	2-984	アクリル酸	79-10-7・130869-26-0	2012/3/22		
95	2-1146	クロロ酢酸ナトリウム	3926-62-3	2012/3/22		
96	3-2233	シクロヘキサソ	110-82-7	2012/3/22		
97	1-375	ヒドロキシルアミン	7803-49-8	2012/12/21		
98	2-130	エチルアミン	75-04-7	2012/12/21		
99	2-158	N, N-ジメチルプロパン-1, 3-ジイルジアミン	109-55-7・142550-62-7	2012/12/21	2020/3/31	
100	2-176	N-メチルジデカン-1-イルアミン	7396-58-9	2012/12/21	2017/3/30	No.238として再指定
101	2-198	N, N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(C=10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド又は(9Z, 12Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン=オキシド	1643-20-5	2012/12/21	2014/4/1	No.169に包含
102	2-207	イソプロピルアルコール	67-63-0	2012/12/21		
103	2-217	1-オクタノール	111-87-5・68551-07-5・68603-15-6・71076-86-3・160611-14-3	2012/12/21		
104	2-217	1-ドデカノール	112-53-8	2012/12/21	2014/4/1	No.171に包含
105	2-230	エチレングリコール	107-21-1・123727-73-1	2012/12/21		
106	2-234	プロパン-1, 2-ジオール	57-55-61330-20-7	2012/12/21		
107	2-301	2-アミノエタノール	141-43-5(他多数)	2012/12/21		
108	2-308 2-353	トリエタノールアミン	102-71-6(他多数)	2012/12/21		
109	2-407 2-2424	2-ブトキシエタノール	111-76-2	2012/12/21		
110	2-422	2-(2-エトキシエトキシ)エタノール	111-90-0	2012/12/21		
111	2-494	イソブチルアルデヒド	78-84-2	2012/12/21		
112	2-510	グリオキサール	107-22-2	2012/12/21		
113	2-521	アクロレイン	107-02-8	2012/12/21	2017/3/30	
114	2-542	アセトン	67-64-1	2012/12/21		
115	2-542	メチルエチルケトン	78-93-3	2012/12/21		
116	2-542	メチルイソブチルケトン	108-10-1・134016-39-0	2012/12/21		
117	2-670	ギ酸	64-18-6	2012/12/21		
118	2-740	2-ブトキシエチル=アセタート	112-07-2	2012/12/21		
119	2-1145	クロロ酢酸	79-11-8	2012/12/21		
120	2-1277	トリナトリウム=2,2',2''-ニトリロトリアセタート	5064-31-3・18662-53-8	2012/12/21	2013/12/20	No.152に包含
121	2-2707	2-[(3-ドデカンアミドプロパン-1-イル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	4292-10-8・97862-59-4	2012/12/21	2014/4/1	No.174に包含
122	2-1673	硫酸ジメチル	77-78-1	2012/12/21		
123	2-2936	(1-ヒドロキシエタン-1, 1-ジイル)ジホスホン酸	2809-21-4・88394-55-2・1261391-40-5	2012/12/21	2017/4/3	No.217に包含
124	2-3049	1-ブタノール	71-36-3	2012/12/21		
125	3-3 3-60	キシレン	1330-20-7・95-47-6・106-42-3・108-38-3	2012/12/21		
126	3-22	クメン	98-82-8・160336-23-2	2012/12/21		
127	3-499	α-クレゾール	95-48-7	2012/12/21	2013/12/20	No.156に包含
128	3-1389	安息香酸ベンジル	120-51-4	2012/12/21		
129	3-2214	1, 3-ジイソシアナト(メチル)ベンゼン	91-08-7	2012/12/21		
130	3-2245	(R)-4-イソプロペニル-1-メチルシクロヘキサ-1-エン(別名d-リモネン)	5989-27-5	2012/12/21	2018/3/30	

表1. 対象とした優先評価化学物質の一覧(続き)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	CAS RN.	官報公示日	取消日	備考
131	3-2376	シクロヘキサノン	108-94-1	2012/12/21		
132	3-2381	3, 5, 5-トリメチルシクロヘキサ-2-エン-1-オン	78-59-1	2012/12/21		
133	3-2387	(E)-4-(2, 6, 6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブター3-エン-2-オン	79-77-6・8013-90-9・14901-07-6	2012/12/21		
134	3-2667	3-(4-tert-ブチルフェニル)-2-メチルプロパナール	80-54-6	2012/12/21		
135	5-53	テトラヒドロフラン	109-99-9	2012/12/21		
136	5-113	N-メチル-2-ピロリドン	872-50-4	2012/12/21		
137	5-1044	1, 3, 5-トリクロロ-1, 3, 5-トリアジナン-2, 4, 6-トリオン	87-90-1	2012/12/21		
138	5-2742	ジナトリウム=2, 2'-ビニレンビス[5-(4-モルホリノ-6-アニリノ-1, 3, 5-トリアジン-2-イルアミノ)ベンゼンスルホナート](別名フルオレスセント-260)	16090-02-1	2012/12/21		
139	5-3725 9-1110	(T-4)-ビス[2-(チオキソ-kS)-ピリジン-1(2H)-オラト-kO]亜鉛(II)	13463-41-7	2012/12/21		
140	3-1884 3-1906 3-1949	アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム(アルキルは炭素数が10から14までの直鎖アルカンの基に限る。)	85117-50-6(側鎖長等の違いで他多数)	2013/3/22		
141	5-6964	4-プロモ-2-(4-クロロフェニル)-5-(トリフルオロメチル)-1H-ピロール-3-カルボニドリル	122454-29-9	2013/3/22	2017/3/30	
142	1-129	チオシアン酸銅(I)	1111-67-7・26656-82-6	2013/12/20		
143	1-174	炭化ケイ素	409-21-2(他多数)	2013/12/20		
144	1-242	二塩化ニッケル(II)	7718-54-9・7791-20-0・37211-05-5	2013/12/20		
145	1-284	三酸化クロム(VI)	1333-82-0・11118-57-3	2013/12/20		
146	1-393	ビス(スルファミン酸)ニッケル(II)	13770-89-3・20467-91-8・124594-15-6	2013/12/20		
147	1-639 1-648	二塩化酸化ジルコニウム	7699-43-6・13520-92-8	2013/12/20		
148	1-813	硫酸ニッケル(II)	7786-81-4・10101-97-0	2013/12/20		
149	2-123	3-クロロプロパン(別名塩化アリル)	107-05-1・36813-24-8	2013/12/20		
150	2-407	2-イソプロピルキエタノール	4439-24-1	2013/12/20		
151	2-759	アリル=ヘプタノアト	142-19-8	2013/12/20		
152	2-1277	2, 2', 2''-ニトリロ三酢酸のナトリウム塩	5064-31-3(他多数)	2013/12/20		
153	2-2509	N-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]ステアリアミド	7651-02-7	2013/12/20		
154	3-31	クロロベンゼン	108-90-7	2013/12/20		
155	3-186	p-トルイジン	106-49-0・67614-05-5	2013/12/20	2018/3/30	
156	3-499 4-57	クレゾール	1319-77-3・95-48-7・106-44-5・108-39-4・84989-04-8	2013/12/20		
157	3-503	4-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェノール	140-66-9・27193-28-8	2013/12/20		
158	3-2211	N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルフェニル	3766-81-2	2013/12/20		
159	5-1043	ナトリウム=3, 5-ジクロロ-2, 4, 6-トリオキソ-1, 3, 5-トリアジナン-1-イド(別名ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム)	2893-78-9・51580-86-0	2013/12/20		
160	5-6110	2-tert-ブチルアミノ-4-シクロプロピルアミノ-6-メチルチオ-1, 3, 5-トリアジン	28159-98-0	2013/12/20		
161	6-901	アクリル酸重合物のナトリウム塩	9003-04-7・9033-79-8・25549-84-2・157856-36-5	2013/12/20		
162	9-1741	コールタール	8007-45-2・65996-89-6・65996-90-9	2013/12/20		
163	9-1744	コールタールピッチ	61789-60-4・65996-93-2・121575-60-8	2013/12/20		
164	2-133 2-176 8-310 8-342	アルカン-1-アミン(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-オクタデカ-9-エン-1-アミン又は(9Z, 12Z)-オクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン	111-86-4(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
165	2-176	N, N-ジメチルデシルアミン	112-18-5(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
166	2-184 9-1971	ヘキサデシル(トリメチル)アンモニウムの塩	57-09-0・112-02-7・65060-02-8	2014/4/1		
167	2-184 9-1971	ジデシル(ジメチル)アンモニウムの塩	7173-51-5(他多数)	2014/4/1		
168	2-184 9-1971	ビス(アルキル(C=12, 14, 16, 18, 20, 直鎖型))(ジメチル)アンモニウムの塩	107-64-2(他多数)	2014/4/1		
169	2-198	N, N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(C=10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド又は(9Z, 12Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン=オキシド	1643-20-5(他多数)	2014/4/1		
170	2-217	デカン-1-オール	112-30-1(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
171	2-217 2-3704	アルカノール(C=10~16)(C=11~14のいずれかを含むものに限る。)	103-20-8(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
172	2-611 7-973	飽和脂肪酸(C=8~18, 直鎖型)のナトリウム塩又は不飽和脂肪酸(C=16~18, 直鎖型)のナトリウム塩	143-19-1(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
173	2-814 2-827 2-2503 8-311	N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9-エンアミド又は(9Z, 12Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9, 12-ジエンアミド	93-82-3(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
174	2-1290 2-2707 9-2027	[(3-アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート又は(Z)-[(3-(オクタデカ-9-エンアミド)プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	4292-10-8(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
175	2-1639 2-2807 9-2038	ナトリウム=アルケンスルホナート(C=14~16)又はナトリウム=ヒドロキシアルカンスルホナート(C=14~16)	4615-11-6(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
176	6-3223	アクリルアミド・2-アクリルアミド-2-ヒドロキシ酢酸・[2-(アクリロイルオキシ)エチル](ベンジル)(ジメチル)アンモニウム=クロリド・2-(ジメチルアミノ)エチル=メタクリラート・ベンジル[2-(メタクリロイルオキシ)エチル](ジメチル)アンモニウム=クロリド・2-メチリデンコハク酸共重合体(脂溶性溶媒及び汎用溶媒に不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1%以下であるものに限る。)	CAS RN無し	2014/4/1		
177	1-417	水酸化ニッケル(II)	11113-74-9・12054-48-7	2015/4/1		
178	2-611 9-1677	飽和脂肪酸(C=8~18, 直鎖型)のカリウム塩又は不飽和脂肪酸(C=18, 直鎖型)のカリウム塩	143-18-0(側鎖長等の違いで他多数)	2015/4/1		
179	2-1249	カリウム=ジエチルジチオカルバマート	3699-30-7	2015/4/1		
180	2-1291 2-2709	2-(N-ドデシル-N, N-ジメチルアンモニオ)アセタート	683-10-3・66455-29-6・68424-94-2	2015/4/1		

表1. 対象とした優先評価化学物質の一覧 (続き)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	CAS RN.	官報公示日	取消日	備考
181	2-1841	N, N'-エチレンビス(ジチオカルバミン酸)マンガン(別名マンネブ)	12427-38-2	2015/4/1	2020/3/31	
182	2-2795	2, 2-ジプロモ-2-シアノアセトアミド	10222-01-2	2015/4/1		
183	2-3659	N-{3-[オクタデカン(又はヘキサデカン若しくはテトラデカン)アミド]プロピル}-N-メチル-2-[オクタデカノイル(又はヘキサデカノイル若しくはテトラデカノイル)オキシ]エチルアンモニウムクロリド	1116380-81-4	2015/4/1	2021/3/31	
184	3-326 3-2694	アルキル(C=12~16)(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩	122-18-9(側鎖長等の違いで他多数)	2015/4/1		
185	3-1585	ヘキシル=2-ヒドロキシベンゾアート	6259-76-3	2015/4/1		
186	4-613	カンフェン	79-92-5・565-00-4・5794-03-6・5794-04-7	2015/4/1		
187	5-683	4, 6, 6, 7, 8, 8-ヘキサメチル-1, 3, 4, 6, 7, 8-ヘキサヒドロシクロペンタ[g]イソクロメン	1222-05-5	2015/4/1		
188	7-97	α-アルキル(C=9~11)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1, 000未満のものに限る。)	23238-40-6(側鎖長等の違いで他多数)	2015/4/1		
189	7-97	α-アルキル(C=12~15)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1, 000未満のものに限る。)	2136-70-1(側鎖長等の違いで他多数)	2015/4/1		
190	2-141	トリエチルアミン	121-44-8(他多数)	2015/4/1		
191	1-124	ホスゲン	75-44-5	2016/4/1		
192	1-158	シアン化ナトリウム	143-33-9	2016/4/1		
193	2-184 9-1971	トリメチル(オクタデシル)アンモニウムの塩	112-03-8・1120-02-1・18684-11-2	2016/4/1		
194	2-2956	1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシロキサン	107-46-0	2016/4/1		
195	2-635	[2-(ドデカノイルオキシ)エチル](エチル)(ジメチル)アンモニウムの塩	116246-05-0	2016/4/1	2021/3/31	
196	2-759	アリル=ヘキサノアート	123-68-2	2016/4/1		
197	2-93	クロロジフルオロメタン	75-45-6	2016/4/1		
198	3-194	m-クロロアニリン	108-42-9・141-85-5・27134-26-5	2016/4/1	2021/3/31	
199	3-2657	2-ベンジリデンオクタナール	101-86-0	2016/4/1		
200	3-2694	ベンジル(ジメチル)(オクチル)アンモニウムの塩	959-55-7	2016/4/1		
201	3-7 3-3427	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	108-67-8・25551-13-7	2016/4/1		
202	3-503	2-tert-ブチルフェノール	88-18-6・27178-34-3	2016/4/1	2021/3/31	
203	3-543	ヒドロキノン	123-31-9・12385-08-9	2016/4/1		
204	4-1911	1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン, 1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン及び1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノンの混合物を主成分(80%以上)とする, 3-メチルベンター-3-エン-2-オンと3-メチリデン-7-メチルオクタ-1, 6-ジエンの反応生成物	54464-57-2・68155-66-8・68155-67-9	2016/4/1		
205	5-1089	オキサシクロヘキサデカン-2-オン	106-02-5	2016/4/1		
206	5-1104 5-3880	1, 4-ジオキサシクロヘプタデカン-5, 17-ジオン	105-95-3	2016/4/1		
207	5-3560	3-(1, 3-ベンゾジオキソール-5-イル)-2-メチルプロパナール	1205-17-0	2016/4/1		
208	5-67 9-137	5-ヘプチルオキソラン-2-オン	104-67-6	2016/4/1		
209	9-1735	クレオソート油	8001-58-9・61789-28-4・90640-84-9	2016/4/1		
210	9-1958	ナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型))(フェノキシ)ベンゼンスルホナート)	CAS RN無し	2016/4/1	2017/4/3	
211	9-381	5-クロロ-2-(2, 4-ジクロロフェノキシ)フェノール(別名トリクロサン)	3380-34-5	2016/4/1	2021/3/31	
212	2-10	2, 2, 4, 6, 6-ペンタメチルヘプタン	13475-82-6(側鎖長等の違いで他多数)	2017/4/3		
213	2-1620 2-1623	ナトリウム=1, 4-ビス[(2-エチルヘキシル)オキシ]-1, 4-ジオキソブタン-2-スルホナート	577-11-7・27136-81-8	2017/4/3		
214	2-1679	ナトリウム=アルキル(C=8~18)=スルファート	126-92-1(側鎖長等の違いで他多数)	2017/4/3		
215	2-1820	テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)	137-26-8	2017/4/3		
216	2-184	ジメチル[ビス(オクタデセン-1-イル)]アンモニウムの塩	7212-69-3・35724-28-8	2017/4/3		
217	2-2936 2-4162	(1-ヒドロキシエタン-1, 1-ジイル)ジホスホン酸又はそのカリウム塩若しくはナトリウム塩	2666-14-0(他多数)	2017/4/3		
218	2-68	モノ(又はポリ)クロロアルカン(C=14~17, 直鎖型)	61788-76-9(側鎖長等の違いで他多数)	2017/4/3		
219	3-2522 3-2613 3-3363	りん酸トリトリル	78-30-8・78-32-0・563-04-2・1330-78-5・68952-35-2・72016-32-1	2017/4/3		
220	4-38 4-244	ジメチル(1-フェニルエチル)ベンゼン	6165-51-1(異性体等の種類により多数)	2017/4/3		
221	5-6165	4, 5-ジクロロ-2-オクチルイソシアゾール-3(2H)-オン	64359-81-5	2017/4/3		
222	7-110 8-55	(アンピドロ(又はジアンピドロ)グリシトールとドデカン酸のモノエステル)とα-ヒドロ-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のモノ(又はポリ)エーテル	9005-64-5・9062-73-1・68154-33-6	2017/4/3		
223	7-155	α-(アルキル(C=10~16))-ω-(スルホオキシ)ポリ[(オキシエチレン)(又はオキシエチレン/オキシ(メチルエチレン))]のオニウム塩又はナトリウム塩(繰り返し単位の繰り返し数の平均が1~4のものに限る。)	3088-31-1(側鎖長等の違いで他多数)	2017/4/3		
224	7-1951 7-1961	アジピン酸・N-(2-アミノエチル)(又はN, N'-ビス(2-アミノエチル))エタン-1, 2-ジアミン・2-(クロロメチル)オキシラン	25212-19-5・26568-79-6・52847-43-5	2017/4/3		
225	7-872	α-(イソシアナトベンジル)-ω-(イソシアナトフェニル)ポリ[(イソシアナトフェニル)メチレン]	9016-87-9・32055-14-4	2017/4/3		
226	8-118	{デンブンのポリ[2-ヒドロキシ-3-(トリメチルアンモニオ)プロピル]エーテル}の塩	56780-58-6	2017/4/3		

表1. 対象とした優先評価化学物質の一覧(続き)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	CAS RN.	官報公示日	取消日	備考
227	9-1958	ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(アルキル(C=12、分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(フェノキシ)ベンゼンスルホナート又は二ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))[(アルキル(C=12、分枝型))(スルホナト)フェノキシ]ベンゼンスルホナート又は二ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(スルホナト)フェノキシ)ベンゼンスルホナート)	119345-04-9	2017/4/3		
228	2-73	1-プロモプロパン	106-94-5	2018/4/2		
229	2-184 9-1971	N, N, N-トリメチルデカカン-1-アミニウムの塩	112-00-5・1119-94-4・13623-06-8・27574-56-7	2018/4/2		
230	2-611	カリウム=2-エチルヘキサノアート	3164-85-0	2018/4/2		
231	2-642 2-766	3-ヒドロキシ-2, 2-ビス(ヒドロキシメチル)プロピル=オクタデカノアート	78-23-9(側鎖長等の違いで他多数)	2018/4/2		
232	3-2311 3-2345 3-2356	2-tert-ブチルシクロヘキシル=アセタート	88-41-5・20298-69-5・20298-70-8	2018/4/2		
233	5-31	フルフリルアルコール	98-00-0	2018/4/2		
234	6-898	アクリル酸重合物	9003-01-4(他多数)	2018/4/2		
235	7-114	ナトリウム=α-(カルボキシラトメチル)-ω-(ドデシルオキシ)ポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は1から100までの整数とする。)	33939-64-9・68908-98-5・70632-06-3	2018/4/2		
236	7-264	α-ヒドロ-ω-ドデカノアミドポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は2から101までの整数とする。)	26635-75-6・61791-08-0・68155-24-8・68425-44-5・308062-21-7	2018/4/2		
237	2-139	トリオクチルアミン	1116-76-3・15795-80-9・68814-95-9	2019/4/1		
238	2-176	N-メチルジデカン-1-イルアミン	7396-58-9	2019/4/1		
239	2-184 9-1971	N-エチル-N, N-ジメチルテトラデカン-1-アミニウムの塩	19309-23-0・68527-84-4	2019/4/1		
240	2-413	1, 1'-オキシジ(プロパン-2-オール)	110-98-5・25265-71-8	2019/4/1		
241	2-769 2-2491	2-[(ドデカノイルオキシ)メチル]-2-エチルプロパン-1, 3-ジイル=ジ(ドデカノアート)	25268-73-9(他多数)	2019/4/1		
242	2-1291	[ジメチル(オクタデシル)アザニウムイル]アセタート	820-66-6・68424-94-2・98171-34-7	2019/4/1		
243	2-2607 2-4111	N, N-ジエチル-N-メチル-2-[(2-メチルプロパ-2-エノイル)オキシ]エタン-1-アミニウムの塩	4316-66-9	2019/4/1		
244	2-3231	エチル=水素=スルファート	540-82-9(他多数)	2019/4/1		
245	3-1023	2, 2, 2-トリクロロ-1-フェニルエチル=アセタート	90-17-5	2019/4/1		
246	3-1730	エチル=2-フェニルプロパノアート	2510-99-8・42253-99-6・111170-56-0	2019/4/1		
247	3-4307	ナトリウム=ドデカノイルオキシベンゼンスルホナート	88380-00-1	2019/4/1		
248	4-658	3a, 4, 5, 6, 7, 7a-ヘキサヒドロ-1H-4, 7-メタノインデン-5-イル=アセタート	2500-83-6・54830-99-8	2019/4/1		
249	4-1952	シクロヘキシルリデン(フェニル)アセトニトリル	10461-98-0	2019/4/1		
250	7-97	[α-(アルキル(C=16~18))-ω-ヒドロキシポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)又はα-(アルケニル(C=16~18))-ω-ヒドロキシポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)](数平均分子量が1, 000未満のものに限る。)	2136-71-2(他多数)	2019/4/1		
251	9-1473	ナトリウム=1-オキソ-1λ(5)-ピリジン-2-チオラート	3811-73-2	2019/4/1		

表2. 対象とした優先評価化学物質の曝露、有害性及び総合スコア

通し 番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	曝露情報			有害性情報						総合 スコア	
			生産・輸入量 スコア	用途別 スコア	曝露 スコア	急性 毒性	感受性	刺激性	スク評 (2021年 度審議会 資料等)	評価Ⅰ (2020年度 評価値)	評価Ⅱ		有害性 スコア
1	1-172	二硫化炭素	20.0	30	50.0	5	1	5	—	—	30	41	91.0
3	2-6	n-ヘキサン	24.0	30	54.0	1	1	5	—	5	—	12	66.0
4	2-17	1,3-ブタジエン	30.0	30	60.0	1	1	5	—	—	30	37	97.0
6	2-35	クロロメタン(別名塩化メチル)	20.0	10	30.0	5	1	1	—	5	—	12	42.0
7	2-36	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	20.0	30	50.0	5	1	10	—	—	30	46	96.0
8	2-37	クロロホルム	20.0	30	50.0	5	1	10	—	10	—	26	76.0
10	2-53	クロロエタン	15.0	1	16.0	1	1	10	—	5	—	17	33.0
11	2-54	1,2-ジクロロエタン	25.0	30	55.0	5	1	10	—	15	—	31	86.0
16	2-134	ジメチルアミン	20.0	30	50.0	5	10	10	—	10	—	35	85.0
18	2-191	ニトロメタン	15.0	30	45.0	5	1	5	—	5	—	16	61.0
19	2-218	エチレンオキシド	25.0	10	35.0	5	10	5	—	—	30	50	85.0
20	2-219	プロピレンオキシド	25.0	15	40.0	5	10	10	—	—	30	55	95.0
21	2-229	1,2-エポキシブタン	10.0	30	40.0	5	1	10	—	10	—	26	66.0
22	2-275	エピクロロヒドリン	25.0	10	35.0	10	10	10	—	15	—	45	80.0
23	2-405	エチレングリコールモノメチルエーテル	16.0	30	46.0	5	1	3	—	10	—	19	65.0
24	2-410	2-(1-メチルエトキシ)エタノール	10.0	30	40.0	5	1	5	—	5	—	16	56.0
25	2-482	ホルムアルデヒド	25.0	30	55.0	10	10	10	10	—	—	40	95.0
26	2-485	アセトアルデヒド	20.0	30	50.0	5	10	10	—	10	—	35	85.0
27	2-680	N,N-ジメチルホルムアミド	20.0	30	50.0	5	1	5	—	—	30	41	91.0
28	2-728	酢酸ビニル	25.0	30	55.0	5	1	5	—	10	—	21	76.0
31	2-987	アクリル酸メチル	20.0	30	50.0	5	10	10	—	15	—	40	90.0
32	2-988	アクリル酸エチル	20.0	30	50.0	5	10	5	—	5	—	25	75.0
33	2-989	アクリル酸 n-ブチル	25.0	30	55.0	5	10	10	5	—	—	30	85.0
34	2-1014	アクリルアミド	20.0	5	25.0	5	10	5	—	15	—	35	60.0
35	2-1025	メタクリル酸	20.0	30	50.0	5	1	10	—	5	—	21	71.0
36	2-1263	エチレンジアミン四酢酸	15.0	30	45.0	1	1	5	—	1	—	8	53.0
37	2-1276	ニトリロ三酢酸	5.0	30	35.0	5	1	5	—	5	—	16	51.0
38	2-1508	アセトニトリル	15.0	30	45.0	5	1	10	—	5	—	21	66.0
39	2-1513	アクリロニトリル	25.0	30	55.0	10	10	10	—	—	30	60	115.0
40	2-1733	チオ尿素	15.0	30	45.0	5	10	5	—	5	—	25	70.0
41	2-1820	テトラエチルチウラムジスルフィド(別名ジスルフィラム)	11.0	30	41.0	1	10	1	5	—	—	17	58.0
43	2-2863	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	20.0	30	50.0	10	10	10	—	15	—	45	95.0
44	2-3049	ブチルアルコール	25.0	30	55.0	1	1	5	5	—	—	12	67.0
45	3-1	ベンゼン	30.0	30	60.0	5	1	10	10	—	0	26	86.0
46	3-2	トルエン	30.0	30	60.0	5	1	5	—	—	30	41	101.0
47	3-4	スチレン	30.0	30	60.0	5	1	5	—	15	—	26	86.0
48	3-5	イソプロピルベンゼン(別名α-メチルスチレン)	20.0	5	25.0	1	1	5	—	10	—	17	42.0
49	3-7 3-3427	1,2,4-トリメチルベンゼン	20.0	30	50.0	1	1	3	—	5	—	10	60.0
50	3-28 3-60	エチルベンゼン	28.0	30	58.0	5	1	5	—	5	—	16	74.0
51	3-39 3-102	ベンジル=クロリド(別名塩化ベンジル)	15.0	1	16.0	10	1	10	—	15	—	36	52.0
52	3-41	o-ジクロロベンゼン	20.0	30	50.0	5	1	5	—	5	—	16	66.0
53	3-41	p-ジクロロベンゼン	20.0	30	50.0	1	10	5	—	5	—	21	71.0
54	3-105	アニリン	20.0	30	50.0	10	10	5	—	—	30	55	105.0
55	3-185	m-フェニレンジアミン	15.0	30	45.0	5	10	5	—	5	—	25	70.0
57	3-186	o-トルイジン	11.0	30	41.0	5	1	5	10	—	—	21	62.0
62	3-481	フェノール	25.0	30	55.0	5	1	10	—	5	—	21	76.0
64	3-540 9-1805	2,6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール	15.0	30	45.0	1	1	5	5	—	—	12	57.0
66	3-1307	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	25.0	30	55.0	1	1	5	—	15	—	22	77.0
67	3-1328	テレフタル酸ジメチル	21.0	30	51.0	1	1	5	—	5	—	12	63.0
68	3-1334	テレフタル酸	25.0	5	30.0	1	1	5	—	5	—	12	42.0
69	3-1362	1,2,4-ベンゼントリカルボン酸1,2-無水物	15.0	30	45.0	1	10	10	—	15	—	36	81.0
72	4-40	4,4'-メチレンジアニン	10.0	30	40.0	5	10	5	10	—	—	30	70.0
73	4-95 4-275	4,4'-ジアミノ-3,3'-ジクロロジフェニルメタン(別名4,4'-メチレンビス(2-クロロアニリン))	15.0	30	45.0	1	1	1	10	—	—	13	58.0
74	4-118	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	24.0	30	54.0	10	10	10	—	15	—	45	99.0
75	4-123	4,4'-(プロパン-2,2-ジイル)ジフェノール(別名4,4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノールA)	25.0	30	55.0	1	10	10	5	—	—	26	81.0
76	4-311	ナフタレン	23.0	30	53.0	5	10	5	—	10	—	30	83.0
77	4-634	ジシクロペンタジエン	21.0	5	26.0	10	1	10	0	—	—	21	47.0
78	4-800	3,3'-ジクロロベンジジン	11.7	30	41.7	1	1	3	10	—	—	15	56.7
80	5-839	1,4-ジオキサソ	15.0	30	45.0	5	1	5	—	15	—	26	71.0
81	5-859	モルホリン	15.0	15	30.0	5	1	10	—	5	—	21	51.0
82	5-1097	ε-カプロラクタム	25.0	30	55.0	5	1	5	—	5	—	16	71.0
86	7-172	α-(ニルフェニル)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(別名ポリ(オキシエチレン)=ニルフェニルエーテル)	15.0	30	45.0	1	1	5	0	—	—	7	52.0
87	7-1279 7-1283	4,4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	20.0	30	50.0	1	10	5	—	5	—	21	71.0
88	9-839	シクロヘキサ-1-エン-1,2-ジカルボキシイミドメチル=(1RS)-cis-trans-2,2-ジメチル-3-(2-メチルプロパ-1-エニル)シクロプロパンカルボキシレート(別名テトラメリン)	5.0	30	35.0	1	1	5	0	—	—	7	42.0
89	1-419	過酸化水素	25.0	30	55.0	10	1	10	10	—	—	31	86.0
90	2-201	メタノール	30.0	30	60.0	5	1	5	—	1	—	12	72.0
91	2-302 2-354	ジエタノールアミン	20.0	30	50.0	1	1	10	—	5	—	17	67.0
92	2-689	過酢酸	10.0	15	25.0	5	1	10	—	10	—	26	51.0
94	2-984	アクリル酸	25.0	30	55.0	5	1	10	—	15	—	31	86.0
96	3-2233	シクロヘキサソ	25.0	30	55.0	1	1	5	1	—	—	8	63.0
97	1-375	ヒドロキシルアミン	18.0	15	33.0	1	10	10	—	15	—	36	69.0
99	2-158	N,N-ジメチルプロパン-1,3-ジイルジアミン	15.0	15	30.0	5	10	10	5	—	—	30	60.0
102	2-207	イソプロピルアルコール	25.0	30	55.0	1	1	5	—	5	—	12	67.0

表2. 対象とした優先評価化学物質の曝露、有害性及び総合スコア（続き）

通し 番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	曝露情報			有害性情報						総合 スコア	
			生産・輸入量 スコア	用途別 スコア	曝露 スコア	急性 毒性	感受性	刺激性	スク評 (2021年 度審議会 資料等)	評価Ⅰ (2020年度 評価値)	評価Ⅱ		有害性 スコア
103	2-217	1-オクタノール	15.0	15	30.0	1	1	10	—	5	—	17	47.0
105	2-230	エチレングリコール	25.0	30	55.0	5	1	5	—	5	—	16	71.0
106	2-234	プロパン-1, 2-ジオール	20.0	30	50.0	1	1	5	—	5	—	12	62.0
107	2-301	2-アミノエタノール	20.0	30	50.0	5	10	10	—	10	—	35	85.0
108	2-308 2-353	トリエタノールアミン	20.0	30	50.0	1	10	5	—	5	—	21	71.0
109	2-407 2-2424	2-ブトキシエタノール	20.0	30	50.0	10	1	10	—	5	—	26	76.0
110	2-422	2-(2-エトキシエトキシ)エタノール	15.0	30	45.0	1	1	5	—	5	—	12	57.0
111	2-494	イソブチルアルデヒド	20.0	1	21.0	5	1	5	—	5	—	16	37.0
112	2-510	グリオキサール	10.0	15	25.0	5	10	5	—	5	—	25	50.0
114	2-542	アセトン	25.0	30	55.0	1	1	5	—	1	—	8	63.0
115	2-542	メチルエチルケトン	25.0	30	55.0	5	1	5	—	1	—	12	67.0
116	2-542	メチルイソブチルケトン	20.0	30	50.0	5	1	5	—	5	—	16	66.0
117	2-670	ギ酸	17.0	30	47.0	5	1	10	—	5	—	21	68.0
118	2-740	2-ブトキシエチル=アセタート	10.0	30	40.0	5	1	1	—	5	—	12	52.0
124	2-3049	1-ブタノール	24.0	30	54.0	1	1	5	—	5	—	12	66.0
125	3-3 3-60	キシレン	30.0	30	60.0	5	1	3	—	5	—	14	74.0
126	3-22	クメン	25.0	10	35.0	5	1	5	—	5	—	16	51.0
128	3-1389	安息香酸ベンジル	10.0	30	40.0	5	1	1	5	—	—	12	52.0
129	3-2214	1, 3-ジイソシアナト(メチル)ベンゼン	24.0	30	54.0	10	10	10	—	—	30	60	114.0
130	3-2245	(R)-4-イソプロパニル-1-メチルシクロヘキサ-1-エン(別名d-リモネン)	10.0	30	40.0	1	10	5	0	—	—	16	56.0
131	3-2376	シクロヘキサノン	21.0	30	51.0	5	10	10	—	5	—	30	81.0
132	3-2381	3, 5, 5-トリメチルシクロヘキサ-2-エン-1-オン	15.0	30	45.0	5	1	5	—	10	—	21	66.0
133	3-2387	(E)-4-(2, 6, 6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブタ-3-エン-2-オン	5.0	30	35.0	1	1	1	5	—	—	8	43.0
134	3-2667	3-(4-tert-ブチルフェニル)-2-メチルプロパナール	10.0	30	40.0	5	10	5	5	—	—	25	65.0
135	5-53	テトラヒドロフラン	20.0	30	50.0	5	1	5	—	5	—	16	66.0
136	5-113	N-メチル-2-ピロリドン	20.0	30	50.0	1	1	5	—	5	—	12	62.0
137	5-1044	1, 3, 5-トリクロロ-1, 3, 5-トリアジナン-2, 4, 6-トリオン	20.0	30	50.0	5	1	0	5	—	—	11	61.0
138	5-2742	ジナトリウム=2, 2'-ビニレンビス[5-(4-モルホリノ-6-アニリノ-1, 3, 5-トリアジン-2-イルアミノ)ベンゼンスルホナート](別名フルオレスセント-260)	5.0	30	35.0	1	1	5	1	—	—	8	43.0
139	5-3725 9-1110	(T-4)-ビス[2-(チオキソ-kS)-ピリジン-1(2H)-オラト-kO]亜鉛(II)	11.0	30	41.0	5	10	5	10	—	—	30	71.0
140	3-1884 3-1906 3-1949	アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム(アルキルは炭素数が10から14までの直鎖アルカンの基に限る。)	20.0	30	50.0	5	10	5	—	5	—	25	75.0
141	5-6964	4-プロモ-2-(4-クロロフェニル)-5-(トリフルオロメチル)-1H-ピロール-3-カルボニトリル	5.0	15	20.0	1	1	1	0	—	—	3	23.0
142	1-129	チオシアン酸銅(I)	5.0	15	20.0	1	1	1	0	—	—	3	23.0
143	1-174	炭化ケイ素	20.0	15	35.0	1	1	10	—	5	—	17	52.0
144	1-242	二塩化ニッケル(II)	19.0	30	49.0	5	10	5	10	—	—	30	79.0
146	1-393	ビス(スルファミン酸)ニッケル(II)	15.0	15	30.0	1	10	1	10	—	—	22	52.0
148	1-813	硫酸ニッケル(II)	20.0	30	50.0	5	10	1	10	—	—	26	76.0
150	2-407	2-イソブトキシエタノール	10.0	30	40.0	5	1	5	—	5	—	16	56.0
151	2-759	アリル=ヘプタノアート	5.0	30	35.0	1	1	1	5	—	—	8	43.0
152	2-1277	2, 2', 2''-ニトリロ三酢酸のナトリウム塩	16.0	30	46.0	5	1	5	—	10	—	21	67.0
153	2-2509	N-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]ステアラミド	12.0	30	42.0	1	1	1	—	5	—	8	50.0
154	3-31	クロロベンゼン	15.0	30	45.0	5	1	5	5	—	—	16	61.0
156	3-499 4-57	クレゾール	20.0	30	50.0	5	1	10	—	10	—	26	76.0
157	3-503	4-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェノール	20.0	30	50.0	5	1	5	5	—	—	16	66.0
158	3-2211	N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルフェニル	5.0	30	35.0	5	1	1	0	—	—	7	42.0
159	5-1043	ナトリウム=3, 5-ジクロロ-2, 4, 6-トリオキソ-1, 3, 5-トリアジナン-1-イド(別名ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム)	15.0	30	45.0	5	1	5	5	—	—	16	61.0
160	5-6110	2-tert-ブチルアミノ-4-シクロプロピルアミノ-6-メチルチオ-1, 3, 5-トリアジン	5.0	15	20.0	1	1	1	0	—	—	3	23.0
161	6-901	アクリル酸重合物のナトリウム塩	25.0	30	55.0	0	0	0	—	15	—	15	70.0
162	9-1741	コaltarール	30.0	30	60.0	5	10	10	—	10	—	35	95.0
163	9-1744	コaltarールピッチ	20.0	15	35.0	0	0	0	—	10	—	10	45.0
164	2-133 2-176 8-310 8-342	アルカン-1-アミン(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-オクタデカ-9-エン-1-アミン又は(9Z, 12Z)-オクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン	15.0	30	45.0	10	1	10	0	—	—	21	66.0
165	2-176	N, N-ジメチルデシルアミン	15.0	30	45.0	5	1	10	0	—	—	16	61.0
166	2-184 9-1971	ヘキサデシル(トリメチル)アンモニウム塩	10.0	30	40.0	5	1	5	5	—	—	16	56.0
167	2-184 9-1971	ジデシル(ジメチル)アンモニウム塩	12.0	30	42.0	5	10	10	5	—	—	30	72.0
168	2-184 9-1971	ビス(アルキル(C=12, 14, 16, 18, 20, 直鎖型))(ジメチル)アンモニウム塩	10.0	30	40.0	1	1	10	5	—	—	17	57.0
169	2-198	N, N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(C=10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド又は(9Z, 12Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン=オキシド	15.0	30	45.0	5	1	5	0	—	—	11	56.0
170	2-217	デカン-1-オール	15.0	10	25.0	1	1	5	5	—	—	12	37.0
171	2-217 2-3704	アルカノール(C=10~16)(C=11~14のいずれかを含むものに限る。)	25.0	30	55.0	0	0	0	0	—	—	0	55.0
172	2-611 7-973	飽和脂肪酸(C=8~18, 直鎖型)のナトリウム塩又は不飽和脂肪酸(C=16~18, 直鎖型)のナトリウム塩	18.0	30	48.0	0	0	0	0	—	—	0	48.0
173	2-814 2-827 2-2503 8-311	N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9-エンアミド又は(9Z, 12Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9, 12-ジエンアミド	15.0	30	45.0	0	0	0	—	1	—	1	46.0

表2. 対象とした優先評価化学物質の曝露、有害性及び総合スコア（続き）

通し 番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	曝露情報			有害性情報							総合 スコア
			生産・輸入 スコア	用途別 スコア	曝露 スコア	急性 毒性	感受性	刺激性	スク評 (2021年 度審議会 資料等)	評価Ⅰ (2020年度 評価値)	評価Ⅱ	有害性 スコア	
174	2-1290 2-2707 9-2027	[(3-アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセトート又は(Z)-{[3-(オクタデカ-9-エンアミド)プロピル](ジメチル)アンモニオ]アセトート	15.0	10	25.0	1	1	1	5	-	-	8	33.0
175	2-1639 2-2807 9-2038	ナトリウム=アルケンスルホナート(C=14~16)又はナトリウム=ヒドロキシアルケンスルホナート(C=14~16)	14.0	30	44.0	0	0	0	1	-	-	1	45.0
178	2-611 9-1677	飽和脂肪酸(C=8~18, 直鎖型)のカリウム塩又は不飽和脂肪酸(C=18, 直鎖型)のカリウム塩	17.0	30	47.0	1	1	5	0	-	-	7	54.0
180	2-1291 2-2709	2-(N-ドデシル-N, N-ジメチルアンモニオ)アセトート	10.0	30	40.0	5	1	1	5	-	-	12	52.0
182	2-2795	2, 2-ジブプロモ-2-シアノアセトアミド	9.0	10	19.0	5	10	10	5	-	-	30	49.0
183	2-3659	N-(3-[オクタデカン(又はヘキサデカン若しくはテトラデカン)アミド]プロピル)-N-メチル-2-[オクタデカノイル(又はヘキサデカノイル若しくはテトラデカノイル)オキシ]エチルアンモニウム=クロリド	10.0	30	40.0	0	0	0	0	-	-	0	40.0
184	3-326 3-2694	アルキル(C=12~16)(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩	10.0	30	40.0	1	1	10	0	-	-	12	52.0
185	3-1585	ヘキシル=2-ヒドロキシベンゾアート	10.0	30	40.0	1	1	1	5	-	-	8	48.0
186	4-613	カンフェン	14.0	30	44.0	1	1	5	5	-	-	12	56.0
187	5-683	4, 6, 6, 7, 8, 8-ヘキサメチル-1, 3, 4, 6, 7, 8-ヘキサヒドロシクロペンタ[g]イソクロメン	10.0	30	40.0	1	1	1	5	-	-	8	48.0
188	7-97	α-アルキル(C=9~11)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1, 000未満のものに限る。)	15.0	30	45.0	0	0	0	0	-	-	0	45.0
189	7-97	α-アルキル(C=12~15)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1, 000未満のものに限る。)	25.0	30	55.0	0	0	0	0	-	-	0	55.0
190	2-141	トリエチルアミン	15.0	30	45.0	5	1	10	5	-	-	21	66.0
193	2-184 9-1971	トリメチル(オクタデシル)アンモニウムの塩	10.0	30	40.0	5	1	1	5	-	-	12	52.0
194	2-2956	1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシロキサン	15.0	30	45.0	5	1	5	5	-	-	16	61.0
196	2-759	アリル=ヘキサノアート	5.0	30	35.0	5	1	1	5	-	-	12	47.0
197	2-93	クロロジフルオロメタン	20.0	15	35.0	1	1	5	-	10	-	17	52.0
199	3-2657	2-ベンジリデンオクタナール	10.0	30	40.0	1	10	5	0	-	-	16	56.0
200	3-2694	ベンジル(ジメチル)(オクチル)アンモニウムの塩	10.0	30	40.0	0	0	0	0	-	-	0	40.0
201	3-7 3-3427	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	14.0	30	44.0	1	1	5	-	5	-	12	56.0
203	3-543	ヒドロキノン	20.0	15	35.0	5	10	10	0	-	-	25	60.0
204	4-1911	1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン, 1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン及び1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノンの混合物を主成分(80%以上)とする, 3-メチルベンター-3-エン-2-オンと3-メチリデン-7-メチルオクタ-1, 6-ジエンの反応生成物	10.0	30	40.0	1	1	1	0	-	-	3	43.0
205	5-1089	オキサシクロヘキサデカン-2-オン	8.8	30	38.8	1	1	1	1	-	-	4	42.8
206	5-1104 5-3880	1, 4-ジオキサシクロヘプタデカン-5, 17-ジオン	10.0	30	40.0	1	1	1	1	-	-	4	44.0
207	5-3560	3-(1, 3-ベンゾジオキソール-5-イル)-2-メチルプロパナール	10.0	30	40.0	1	1	1	5	-	-	8	48.0
208	5-67 9-137	5-ヘプチルオキシラン-2-オン	10.0	30	40.0	1	1	1	1	-	-	4	44.0
209	9-1735	クレオソート油	22.0	30	52.0	5	10	5	10	-	-	30	82.0
211	9-381	5-クロロ-2-(2, 4-ジクロロフェノキシ)フェノール(別名トリクロサン)	5.0	30	35.0	1	1	1	0	-	-	3	38.0
212	2-10	2, 2, 4, 6, 6-ペンタメチルヘプタン	18.3	5	23.3	0	0	0	0	-	-	0	23.3
213	2-1620 2-1623	ナトリウム=1, 4-ビス[(2-エチルヘキシル)オキシ]-1, 4-ジオキソブタン-2-スルホナート	15.0	30	45.0	1	1	5	0	-	-	7	52.0
214	2-1679	ナトリウム=アルキル(C=8~18)=スルファート	15.0	30	45.0	0	0	0	0	-	-	0	45.0
215	2-1820	テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)	10.0	30	40.0	5	10	5	10	-	-	30	70.0
216	2-184	ジメチル[ビス(オクタデセン-1-イル)]アンモニウムの塩	8.3	30	38.3	0	0	0	0	-	-	0	38.3
217	2-2936 2-4162	(1-ヒドロキシエタン-1, 1-ジイル)ジホスホン酸又はそのカリウム塩若しくはナトリウム塩	15.0	30	45.0	5	1	10	0	-	-	16	61.0
218	2-68 3-2522	モノ(又はポリ)クロロアルカン(C=14~17, 直鎖型)	13.3	30	43.3	0	0	0	0	-	-	0	43.3
219	3-2613 3-3363	りん酸トリリル	15.0	30	45.0	1	1	1	10	-	-	13	58.0
220	4-38 4-244	ジメチル(1-フェニルエチル)ベンゼン	15.0	15	30.0	1	1	1	-	10	-	13	43.0
221	5-6165	4, 5-ジクロロ-2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン	5.0	30	35.0	5	10	10	0	-	-	25	60.0
222	7-110 8-55	(アンヒドロ(又はジアンヒドロ)グルシトールとドデカン酸のモノエステル)とα-ヒドロ-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のモノ(又はポリ)エーテルα-(アルキル(C=10~16))-ω-(スルホオキシ)ポリ[(オキシエチレン)(又はオキシエチレン/オキシ(メチルエチレン))]のオニウム塩又はナトリウム塩(繰り返し単位の繰り返し数の平均が1~4のものに限る。)	10.0	30	40.0	0	0	0	0	-	-	0	40.0
223	7-155	α-(アルキル(C=10~16))-ω-(スルホオキシ)ポリ[(オキシエチレン)(又はオキシエチレン/オキシ(メチルエチレン))]のオニウム塩又はナトリウム塩(繰り返し単位の繰り返し数の平均が1~4のものに限る。)	18.3	30	48.3	5	1	5	0	-	-	11	59.3
224	7-1951 7-1961	アジピン酸-N-(2-アミノエチル)(又はN, N'-ビス(2-アミノエチル))エタン-1, 2-ジアミン・2-(クロロメチル)オキシラン	15.0	30	45.0	0	0	0	0	-	-	0	45.0
225	7-872	α-(イソシアナトベンジル)-ω-(イソシアナトフェニル)ポリ[(イソシアナトフェニレン)メチレン]	25.0	30	55.0	1	10	10	-	15	-	36	91.0
226	8-118	{デンプンのポリ[2-ヒドロキシ-3-(トリメチルアンモニオ)プロピル]エーテル}の塩	20.0	30	50.0	0	0	0	0	-	-	0	50.0
227	9-1958	ナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型))(アルキル(C=12, 分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型))(フェノキシ)ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型))[(アルキル(C=12, 分枝型))(スルホナト)フェノキシ]ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型))(スルホナト)フェノキシ]ベンゼンスルホナート)	15.0	30	45.0	0	0	0	0	-	-	0	45.0
228	2-73	1-プロモプロパン	15.0	15	30.0	5	1	5	-	10	-	21	51.0
229	2-184 9-1971	N, N, N-トリメチルドデカン-1-アミノウムの塩	12.5	30	42.5	0	0	0	-	5	-	5	47.5
230	2-611	カリウム=2-エチルヘキサノアート	10.0	1	11.0	0	0	0	5	-	-	5	16.0

表2. 対象とした優先評価化学物質の曝露、有害性及び総合スコア（続き）

通し 番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	曝露情報			有害性情報							総合 スコア
			生産・輸入量 スコア	用途別 スコア	曝露 スコア	急性 毒性	感作性	刺激性	スク評 (2021年 度審議会 資料等)	評価Ⅰ (2020年度 評価値)	評価Ⅱ	有害性 スコア	
232	3-2311 3-2345 3-2356	2-tert-ブチルシクロヘキシル=アセタート	10.0	30	40.0	1	1	1	5	—	—	8	48.0
233	5-31	フルフリルアルコール	20.0	30	50.0	5	5	5	0	—	—	15	65.0
234	6-898	アクリル酸重合体	15.0	30	45.0	0	0	0	—	15	—	15	60.0
235	7-114	ナトリウム=α-(カルボキシラトメチル)-ω-(ドデシルオキシ)ポリ(オキシエタン-1,2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は1から100までの整数とする。)	7.5	30	37.5	0	0	0	0	—	—	0	37.5
236	7-264	α-ヒドロ-ω-ドデカンアミドポリ(オキシエタン-1,2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は2から101までの整数とする。)	10.0	30	40.0	0	0	0	0	—	—	0	40.0
238	2-176	N-メチルジデカン-1-イルアミン	10.0	15	25.0	1	1	1	0	—	—	3	28.0
239	2-184 9-1971	N-エチル-N,N-ジメチルテトラデカン-1-アミニウムの塩	10.0	30	40.0	0	0	0	0	—	—	0	40.0
240	2-413	1,1'-オキシジ(プロパン-2-オール)	18.0	30	48.0	0	0	0	1	—	—	1	49.0
241	2-769 2-2491	2-[(ドデカノイルオキシ)メチル]-2-エチルプロパン-1,3-ジイル=ジ(ドデカノアート)	10.0	15	25.0	0	0	0	0	—	—	0	25.0
242	2-1291	[ジメチル(オクタデシル)アザニウムイル]アセタート	9.0	30	39.0	0	0	0	0	—	—	0	39.0
244	2-3231	エチル=水素=スルファート	11.0	10	21.0	0	0	0	0	—	—	0	21.0
245	3-1023	2,2,2-トリクロロ-1-フェニルエチル=アセタート	11.0	10	21.0	0	0	0	0	—	—	0	21.0
247	3-4307	ナトリウム=ドデカノイルオキシベンゼンスルホナート	10.0	30	40.0	1	1	1	0	—	—	3	43.0
248	4-658	3a,4,5,6,7,7a-ヘキサヒドロ-1H-4,7-メタノインデン-5-イル=アセタート	7.5	10	17.5	0	0	0	0	—	—	0	17.5
249	4-1952	シクロヘキシルリデン(フェニル)アセトニトリル	5.0	30	35.0	5	1	1	0	—	—	7	42.0
250	7-97	[α-(アルキル(C=16~18))-ω-ヒドロキシポリ(オキシエタン-1,2-ジイル)又はα-(アルケニル(C=16~18))-ω-ヒドロキシポリ(オキシエタン-1,2-ジイル)](数平均分子量が1,000未満のものに限る。)	15.0	30	45.0	0	0	0	0	—	—	0	45.0
251	9-1473	ナトリウム=1-オキソ-1λ(5)-ピリジン-2-チオラート	10.0	30	40.0	5	10	5	10	—	—	30	70.0

表3. 総合スコア順の優先評価化学物質並びに法規制等指定状況

通し 番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	曝露情報			有害性情報						REACH			室内濃度指針値 策定物質	
			生産・輸入 スコア	用途別 スコア	曝露 スコア	急性 毒性	感作性	刺激性	スク評 (2021年度 審議会資料等)	評価Ⅰ (2020年度 評価値)	評価Ⅱ	有害性 スコア	総合 スコア	SVHC		制限物質
39	2-1513	アクリロニトリル	25.0	30	55.0	10	10	10	—	—	30	60	115.0	○		
129	3-2214	1,3-ジイソシアナト(メチル)ベンゼン	24.0	30	54.0	10	10	10	—	—	30	60	114.0	○		
54	3-105	アニリン	20.0	30	50.0	10	10	5	—	—	30	55	105.0	○		
46	3-2	トルエン	30.0	30	60.0	5	1	5	—	—	30	41	101.0	○		○
74	4-118	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	24.0	30	54.0	10	10	10	—	15	—	45	99.0	○		
4	2-17	1,3-ブタジエン	30.0	30	60.0	1	1	5	—	—	30	37	97.0	○		
7	2-36	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	20.0	30	50.0	5	1	10	—	—	30	46	96.0	○		
20	2-219	プロピレンオキシド	25.0	15	40.0	5	10	10	—	—	30	55	95.0	○		
25	2-482	ホルムアルデヒド	25.0	30	55.0	10	10	10	10	—	—	40	95.0	○		○
43	2-2863	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	20.0	30	50.0	10	10	10	—	15	—	45	95.0	○		
162	9-1741	コールタール	30.0	30	60.0	5	10	10	—	10	—	35	95.0	○		
1	1-172	二硫化炭素	20.0	30	50.0	5	1	5	—	—	30	41	91.0	○		
27	2-680	N,N-ジメチルホルムアミド	20.0	30	50.0	5	1	5	—	—	30	41	91.0	○	○	
225	7-872	α-(イソシアナトベンジル)-ω-(イソシアナトフェニル)ポリ[(イソシアナトフェニル)メチレン]	25.0	30	55.0	1	10	10	—	15	—	36	91.0	○		
31	2-987	アクリル酸メチル	20.0	30	50.0	5	10	10	—	15	—	40	90.0	○		
11	2-54	1,2-ジクロロエタン	25.0	30	55.0	5	1	10	—	15	—	31	86.0	○	○	
45	3-1	ベンゼン	30.0	30	60.0	5	1	10	10	—	—	26	86.0	○		
47	3-4	スチレン	30.0	30	60.0	5	1	5	—	15	—	26	86.0	○		○
89	1-419	過酸化水素	25.0	30	55.0	10	1	10	10	—	—	31	86.0	○		
94	2-984	アクリル酸	25.0	30	55.0	5	1	10	—	15	—	31	86.0	○		
16	2-134	ジメチルアミン	20.0	30	50.0	5	10	10	—	10	—	35	85.0	○		
19	2-218	エチレンオキシド	25.0	10	35.0	5	10	5	—	—	30	50	85.0	○		
26	2-485	アセトアルデヒド	20.0	30	50.0	5	10	10	—	10	—	35	85.0	○		○
33	2-989	アクリル酸 n-ブチル	25.0	30	55.0	5	10	10	5	—	—	30	85.0	○		
107	2-301	2-アミノエタノール	20.0	30	50.0	5	10	10	—	10	—	35	85.0	○		
76	4-311	ナフタレン	23.0	30	53.0	5	10	5	—	10	—	30	83.0	○		
209	9-1735	クレオソート油	22.0	30	52.0	5	10	5	10	—	—	30	82.0	○		
69	3-1362	1,2,4-ベンゼントリカルボン酸1,2-無水物	15.0	30	45.0	1	10	10	—	15	—	36	81.0	○	○	
75	4-123	4,4'-(プロパン-2,2-ジイル)ジフェノール(別名4,4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノールA)	25.0	30	55.0	1	10	10	5	—	—	26	81.0	○	○	
131	3-2376	シクロヘキサノン	21.0	30	51.0	5	10	10	—	5	—	30	81.0	○		
22	2-275	エピクロロヒドリン	25.0	10	35.0	10	10	10	—	15	—	45	80.0	○		
2	1-374	ヒドラジン	19.0	0	19.0	10	10	10	—	—	30	60	79.0	○	○	
144	1-242	二塩化ニッケル(II)	19.0	30	49.0	5	10	5	10	—	—	30	79.0	○		
66	3-1307	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	25.0	30	55.0	1	1	5	—	15	—	22	77.0	○		○
8	2-37	クロロホルム	20.0	30	50.0	5	1	10	—	10	—	26	76.0	○		
28	2-728	酢酸ビニル	25.0	30	55.0	5	1	5	—	10	—	21	76.0	○		
62	3-481	フェノール	25.0	30	55.0	5	1	10	—	5	—	21	76.0	○		
109	2-407 2-2424	2-ブトキシエタノール	20.0	30	50.0	10	1	10	—	5	—	26	76.0	○		
148	1-813	硫酸ニッケル(II)	20.0	30	50.0	5	10	1	10	—	—	26	76.0	○		
156	3-499 4-57	クレゾール	20.0	30	50.0	5	1	10	—	10	—	26	76.0	○		
32	2-988	アクリル酸エチル	20.0	30	50.0	5	10	5	—	5	—	25	75.0	○		
140	3-1884 3-1906 3-1949	アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム(アルキルは炭素数が10から14までの直鎖アルカンの基に限る。)	20.0	30	50.0	5	10	5	—	5	—	25	75.0	○		
50	3-28 3-60	エチルベンゼン	28.0	30	58.0	5	1	5	—	5	—	16	74.0	○		○
125	3-3 3-60	キシレン	30.0	30	60.0	5	1	3	—	5	—	14	74.0	○		○
90	2-201	メタノール	30.0	30	60.0	5	1	5	—	1	—	12	72.0	○		
167	2-184 9-1971	ジデシル(ジメチル)アンモニウム塩	12.0	30	42.0	5	10	10	5	—	—	30	72.0	○		
35	2-1025	メタクリル酸	20.0	30	50.0	5	1	10	—	5	—	21	71.0	○		
53	3-41	p-ジクロロベンゼン	20.0	30	50.0	1	10	5	—	5	—	21	71.0	○		○
80	5-839	1,4-ジオキサソ	15.0	30	45.0	5	1	5	—	15	—	26	71.0	○	○	
82	5-1097	ε-カプロラクタム	25.0	30	55.0	5	1	5	—	5	—	16	71.0	○		
87	7-1279 7-1283	4,4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	20.0	30	50.0	1	10	5	—	5	—	21	71.0	○		
105	2-230	エチレンジグリコール	25.0	30	55.0	5	1	5	—	5	—	16	71.0	○		
108	2-308 2-353	トリエタノールアミン	20.0	30	50.0	1	10	5	—	5	—	21	71.0	○		
139	5-3725 9-1110	(T-4)-ビス[2-(チオキソ-κS)-ピリジン-1(2H)-オラト-κO]亜鉛(II)	11.0	30	41.0	5	10	5	10	—	—	30	71.0	○		
40	2-1733	チオ尿素	15.0	30	45.0	5	10	5	—	5	—	25	70.0	○		
55	3-185	m-フェニレンジアミン	15.0	30	45.0	5	10	5	—	5	—	25	70.0	○		
72	4-40	4,4'-メチレンジアニリン	10.0	30	40.0	5	10	5	10	—	—	30	70.0	○		
161	6-901	アクリル酸重合体のナトリウム塩	25.0	30	55.0	0	0	0	—	15	—	15	70.0	○		
215	2-1820	テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)	10.0	30	40.0	5	10	5	10	—	—	30	70.0	○		
251	9-1473	ナトリウム=1-オキソ-1λ(5)-ピリジン-2-チオラート	10.0	30	40.0	5	10	5	10	—	—	30	70.0	○		
97	1-375	ヒドロキシアルミン	18.0	15	33.0	1	10	10	—	15	—	36	69.0	○		
117	2-670	ギ酸	17.0	30	47.0	5	1	10	—	5	—	21	68.0	○		
13	2-102	クロロエチレン(別名塩化ビニル)	25.0	0	30.0	1	1	5	—	—	30	37	67.0	○		
44	2-3049	ブチルアルコール	30.0	30	55.0	1	1	5	5	—	—	12	67.0	○		
91	2-302 2-354	ジエタノールアミン	20.0	30	50.0	1	1	10	—	5	—	17	67.0	○		
102	2-207	イソプロピルアルコール	25.0	30	55.0	1	1	5	—	5	—	12	67.0	○		
115	2-542	メチルエチルケトン	25.0	30	55.0	5	1	5	—	1	—	12	67.0	○		
152	2-1277	2,2',2''-ニトリロ三酢酸のナトリウム塩	16.0	30	46.0	5	1	5	—	10	—	21	67.0	○		

表3. 総合スコア順の優先評価化学物質並びに法規制等指定状況 (続き)

通し 番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	曝露情報			有害性情報					REACH		室内濃度指針値 策定物質		
			生産・輸入 スコア	用途別 スコア	曝露 スコア	急性 毒性	感作性	刺激性	スク評 スク (2021年度 審議会資 料等)	評価Ⅰ (2020年度 評価値)	評価Ⅱ	有害性 スコア		総合 スコア	SVHC
3	2-6	n-ヘキサン	24.0	30	54.0	1	1	5	—	5	—	12	66.0	○	
21	2-229	1, 2-エポキシブタン	10.0	30	40.0	5	1	10	—	10	—	26	66.0	○	
38	2-1508	アセトニトリル	15.0	30	45.0	5	1	10	—	5	—	21	66.0	○	
52	3-41	o-ジクロロベンゼン	20.0	30	50.0	5	1	5	—	5	—	16	66.0	○	
116	2-542	メチルイソブチルケトン	20.0	30	50.0	5	1	5	—	5	—	16	66.0	○	
124	2-3049	1-ブタノール	24.0	30	54.0	1	1	5	—	5	—	12	66.0	○	
132	3-2381	3, 5, 5-トリメチルシクロヘキサ-2-エン-1-オン	15.0	30	45.0	5	1	5	—	10	—	21	66.0	○	
135	5-53	テトラヒドロフラン	20.0	30	50.0	5	1	5	—	5	—	16	66.0	○	
157	3-503	4-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェノール	20.0	30	50.0	5	1	5	5	—	—	16	66.0	○	○
164	2-133 2-176 8-310 8-342	アルカン-1-アミン(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-オクタデカ-9-エン-1-アミン又は(9Z, 12Z)-オクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン	15.0	30	45.0	10	1	10	0	—	—	21	66.0	○	
190	2-141	トリエチルアミン	15.0	30	45.0	5	1	10	5	—	—	21	66.0	○	
23	2-405	エチレングリコールモノメチルエーテル	16.0	30	46.0	5	1	3	—	10	—	19	65.0	○	○
134	3-2667	3-(4-tert-ブチルフェニル)-2-メチルプロパノール	10.0	30	40.0	5	10	5	5	—	—	25	65.0	○	
233	5-31	フルフリルアルコール	20.0	30	50.0	5	5	5	0	—	—	15	65.0	○	
67	3-1328	テレフタル酸ジメチル	21.0	30	51.0	1	1	5	—	5	—	12	63.0		
96	3-2233	シクロヘキサン	25.0	30	55.0	1	1	5	1	—	—	8	63.0	○	
114	2-542	アセトン	25.0	30	55.0	1	1	5	—	1	—	8	63.0	○	
57	3-186	o-トルイジン	11.0	30	41.0	5	1	5	10	—	—	21	62.0		
106	2-234	プロパン-1, 2-ジオール	20.0	30	50.0	1	1	5	—	5	—	12	62.0		
136	5-113	N-メチル-2-ピロリドン	20.0	30	50.0	1	1	5	—	5	—	12	62.0	○	○
18	2-191	ニトロメタン	15.0	30	45.0	5	1	5	—	5	—	16	61.0	○	
137	5-1044	1, 3, 5-トリクロロ-1, 3, 5-トリアジナン-2, 4, 6-トリオン	20.0	30	50.0	5	1	0	5	—	—	11	61.0	○	
154	3-31	クロロベンゼン	15.0	30	45.0	5	1	5	5	—	—	16	61.0	○	
159	5-1043	ナトリウム=3, 5-ジクロロ-2, 4, 6-トリオキソ-1, 3, 5-トリアジナン-1-イド(別名ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム)	15.0	30	45.0	5	1	5	5	—	—	16	61.0	○	
165	2-176	N, N-ジメチルデシルアミン	15.0	30	45.0	5	1	10	0	—	—	16	61.0		
194	2-2956	1, 1, 1, 3, 3-ヘキサメチルジシロキサン	15.0	30	45.0	5	1	5	5	—	—	16	61.0		
217	2-2936 2-4162	(1-ヒドロキシエタン-1, 1-ジイル)ジホスホン酸又はそのカリウム塩若しくはナトリウム塩	15.0	30	45.0	5	1	10	0	—	—	16	61.0		
34	2-1014	アクリルアミド	20.0	5	25.0	5	10	5	—	15	—	35	60.0	○	○
49	3-7 3-3427	1, 2, 4-トリメチルベンゼン	20.0	30	50.0	1	1	3	—	5	—	10	60.0	○	
99	2-158	N, N-ジメチルプロパン-1, 3-ジイルジアミン	15.0	15	30.0	5	10	10	5	—	—	30	60.0		
203	3-543	ヒドロキノン	20.0	15	35.0	5	10	10	0	—	—	25	60.0	○	
221	5-6165	4, 5-ジクロロ-2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン	5.0	30	35.0	5	10	10	0	—	—	25	60.0		
234	6-898	アクリル酸重合体	15.0	30	45.0	0	0	0	—	15	—	15	60.0		
223	7-155	α-(アルキル(C=10~16))-ω-(スルホオキシ)ポリ[(オキシエチレン)(又はオキシエチレン/オキシ(メチルエチレン))]のオニウム塩又はナトリウム塩(繰り返し単位の繰り返し数の平均が1~4のものに限る。)	18.3	30	48.3	5	1	5	0	—	—	11	59.3		
41	2-1820	テトラエチルチウラムジスルフィド(別名ジスルフィラム)	11.0	30	41.0	1	10	1	5	—	—	17	58.0	○	
73	4-95 4-275 3-2522	4, 4'-ジアミノ-3, 3'-ジクロロジフェニルメタン(別名4, 4'-メチレンビス(2-クロロアニリン))	15.0	30	45.0	1	1	1	10	—	—	13	58.0		
219	3-2613 3-3363	りん酸トリトリル	15.0	30	45.0	1	1	1	10	—	—	13	58.0	○	
191	1-124	ホスゲン	21.3	0	21.3	10	1	10	—	15	—	36	57.3	○	
64	3-540 9-1805	2, 6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール	15.0	30	45.0	1	1	5	5	—	—	12	57.0		
110	2-422	2-(2-エトキシエトキシ)エタノール	15.0	30	45.0	1	1	5	—	5	—	12	57.0		
168	2-184 9-1971	ビス(アルキル(C=12, 14, 16, 18, 20, 直鎖型))(ジメチル)アンモニウム塩	10.0	30	40.0	1	1	10	5	—	—	17	57.0	○	
78	4-800	3, 3'-ジクロロベンジジン	11.7	30	41.7	1	1	3	10	—	—	15	56.7		
24	2-410	2-(1-メチルエトキシ)エタノール	10.0	30	40.0	5	1	5	—	5	—	16	56.0	○	
130	3-2245	(R)-4-イソプロパノール-1-メチルシクロヘキサ-1-エン(別名d-リモネン)	10.0	30	40.0	1	10	5	0	—	—	16	56.0		
150	2-407	2-イソプロピルエタノール	10.0	30	40.0	5	1	5	—	5	—	16	56.0		
166	2-184 9-1971	ヘキサデシル(トリメチル)アンモニウム塩	10.0	30	40.0	5	1	5	5	—	—	16	56.0		
169	2-198	N, N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(C=10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド又は(9Z, 12Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン=オキシド	15.0	30	45.0	5	1	5	0	—	—	11	56.0		
186	4-613	カンフェン	14.0	30	44.0	1	1	5	5	—	—	12	56.0		
199	3-2657	2-ベンジリデンオクタナール	10.0	30	40.0	1	10	5	0	—	—	16	56.0		
201	3-7 3-3427	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	14.0	30	44.0	1	1	5	—	5	—	12	56.0	○	
145	1-284	三酸化クロム(VI)	15.0	0	15.0	10	10	10	10	—	—	40	55.0	○	
171	2-217 2-3704	アルカノール(C=10~16)(C=11~14のいずれかを含むものに限る。)	25.0	30	55.0	0	0	0	0	—	—	0	55.0		
189	7-97	α-アルキル(C=12~15)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1, 000未満のものに限る。)	25.0	30	55.0	0	0	0	0	—	—	0	55.0		
178	2-611 9-1677	飽和脂肪酸(C=8~18, 直鎖型)のカリウム塩又は不飽和脂肪酸(C=18, 直鎖型)のカリウム塩	17.0	30	47.0	1	1	5	0	—	—	7	54.0		
12	2-81	1, 2-ジクロロプロパン	15.0	0	15.0	5	0	3	—	—	30	38	53.0		
36	2-1263	エチレンジアミン四酢酸	15.0	30	45.0	1	1	5	—	1	—	8	53.0	○	
51	3-39 3-102	ベンジル=クロリド(別名塩化ベンジル)	15.0	1	16.0	10	1	10	—	15	—	36	52.0	○	
86	7-172	α-(ノニルフェニル)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(別名ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル)	15.0	30	45.0	1	1	5	0	—	—	7	52.0	○	○
118	2-740	2-プロピルエチル=アセタート	10.0	30	40.0	5	1	1	—	5	—	12	52.0	○	
128	3-1389	安息香酸ベンジル	10.0	30	40.0	5	1	1	5	—	—	12	52.0	○	
143	1-174	炭化ケイ素	20.0	15	35.0	1	1	10	—	5	—	17	52.0		
146	1-393	ビス(スルファミン酸)ニッケル(II)	15.0	15	30.0	1	10	1	10	—	—	22	52.0	○	
180	2-1291 2-2709	2-(N-ドデシル-N, N-ジメチルアンモニオ)アセタート	10.0	30	40.0	5	1	1	5	—	—	12	52.0		
184	3-326 3-2694	アルキル(C=12~16)(ベンジル)(ジメチル)アンモニウム塩	10.0	30	40.0	1	1	10	0	—	—	12	52.0		

表3. 総合スコア順の優先評価化学物質並びに法規制等指定状況 (続き)

通し 番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	曝露情報				有害性情報					REACH		室内濃度指針値 策定物質	
			生産・輸入量 スコア	用途別 スコア	曝露 スコア	急性 毒性	感作性	刺激性	スク評 (2021年度 審議会資料 等)	評価Ⅰ (2020年度 評価値)	評価Ⅱ	有害性 スコア	総合 スコア		SVHC
193	2-184 9-1971	トリメチル(オクタデシル)アンモニウム塩	10.0	30	40.0	5	1	1	5	—	—	12	52.0		
197	2-93	クロロジフルオロメタン	20.0	15	35.0	1	1	5	—	10	—	17	52.0		
213	2-1620 2-1623	ナトリウム=1, 4-ビス[(2-エチルヘキシル)オキシ]-1, 4-ジオキソプロパ ン-2-スルホナート	15.0	30	45.0	1	1	5	0	—	—	7	52.0		
17	2-186	テトラメチルアンモニウム=ヒドロキシド	20.0	0	20.0	10	1	10	—	10	—	31	51.0	○	
37	2-1276	ニトロロ三酢酸	5.0	30	35.0	5	1	5	—	5	—	16	51.0		○
81	5-859	モルホリン	15.0	15	30.0	5	1	10	—	5	—	21	51.0	○	
92	2-689	過酢酸	10.0	15	25.0	5	1	10	—	10	—	26	51.0		○
119	2-1145	クロロ酢酸	20.0	0	20.0	10	1	10	—	10	—	31	51.0		○
122	2-1673	硫酸ジメチル	15.0	0	15.0	10	1	10	—	15	—	36	51.0	○	○
126	3-22	クメン	25.0	10	35.0	5	1	5	—	5	—	16	51.0		○
228	2-73	1-プロモプロパン	15.0	15	30.0	5	1	5	—	10	—	21	51.0	○	○
65	3-543	ピロカテコール(別名カテコール)	15.0	0	15.0	5	10	10	—	10	—	35	50.0		○
112	2-510	グリオキサール	10.0	15	25.0	5	10	5	—	5	—	25	50.0		○
153	2-2509	N-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]ステアラルアミド	12.0	30	42.0	1	1	1	—	5	—	8	50.0		
226	8-118	{デンパンのポリ[2-ヒドロキシ-3-(トリメチルアンモニオ)プロピル] エーテル}の塩	20.0	30	50.0	0	0	0	0	—	—	0	50.0		
182	2-2795	2, 2-ジプロモ-2-シアノアセトアミド	9.0	10	19.0	5	10	10	5	—	—	30	49.0		
240	2-413	1, 1'-オキシジ(プロパン-2-オール)	18.0	30	48.0	0	0	0	1	—	—	1	49.0		
172	2-611 7-973	飽和脂肪酸(C=8~18, 直鎖型)のナトリウム塩又は不飽和脂肪酸(C=16~ 18, 直鎖型)のナトリウム塩	18.0	30	48.0	0	0	0	0	—	—	0	48.0		
185	3-1585	ヘキシル=2-ヒドロキシベンゾアート	10.0	30	40.0	1	1	1	5	—	—	8	48.0		
187	5-683	4, 6, 6, 7, 8, 8-ヘキサメチル-1, 3, 4, 6, 7, 8-ヘキサヒドロシクロペ ンタ[g]イソクロメン	10.0	30	40.0	1	1	1	5	—	—	8	48.0		○
207	5-3560 3-2311	3-(1, 3-ベンゾジオキソール-5-イル)-2-メチルプロパナール	10.0	30	40.0	1	1	1	5	—	—	8	48.0		
232	3-2345 3-2356	2-tert-ブチルシクロヘキサール=アセタート	10.0	30	40.0	1	1	1	5	—	—	8	48.0		
229	2-184 9-1971	N, N, N-トリメチルデカン-1-アミニウム塩	12.5	30	42.5	0	0	0	—	5	—	5	47.5		
77	4-634	ジシクロペンタジエン	21.0	5	26.0	10	1	10	0	—	—	21	47.0		○
103	2-217	1-オクタノール	15.0	15	30.0	1	1	10	—	5	—	17	47.0		
196	2-759	アリル=ヘキサノアート	5.0	30	35.0	5	1	1	5	—	—	12	47.0		
93	2-690	無水酢酸	20.0	0	20.0	5	1	10	—	10	—	26	46.0		○
149	2-123	3-クロロプロペン(別名塩化アリル)	15.0	0	15.0	5	1	10	—	15	—	31	46.0		○
2-814 2-827		N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9-エ ンアミド又は(9Z, 12Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ 8-311	15.0	30	45.0	0	0	0	—	1	—	1	46.0		
173	2-2503 8-311														
177	1-417	水酸化ニッケル(II)	20.0	0	20.0	5	10	1	—	10	—	26	46.0		○
14	2-125	1, 3-ジクロロプロペン(別名D-D)	10.0	0	10.0	5	10	10	10	—	—	35	45.0		
56	3-185	o-フェニレンジアミン	15.0	0	15.0	5	10	5	—	10	—	30	45.0		○
163	9-1744	コルタルピッチ	20.0	15	35.0	0	0	0	—	10	—	10	45.0		○
2-1639 2-2807 9-2038		ナトリウム=アルケンスルホナート(C=14~16)又はナトリウム=ヒドロキシ アルカンスルホナート(C=14~16)	14.0	30	44.0	0	0	0	1	—	—	1	45.0		
175															
188	7-97	α-アルキル(C=9~11)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子 量が1, 000未満のものに限る。)	15.0	30	45.0	0	0	0	0	—	—	0	45.0		
214	2-1679	ナトリウム=アルキル(C=8~18)=スルファート	15.0	30	45.0	0	0	0	0	—	—	0	45.0		
224	7-1951 7-1961	アジピン酸-N-(2-アミノエチル)(又はN, N'-ビス(2-アミノエチル))エ タン-1, 2-ジアミン・2-(クロロメチル)オキシラン	15.0	30	45.0	0	0	0	0	—	—	0	45.0		
227	9-1958	ナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型))(アルキル(C=12, 分枝型)フェノ キシ)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型) フェノキシ)ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝 型))(フェノキシ)ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=1 2, 分枝型))[(アルキル(C=12, 分枝型))(スルホナト)フェノキシ]ベンゼン スルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型))(スルホナト フェノキシ)ベンゼンスルホナート)	15.0	30	45.0	0	0	0	0	—	—	0	45.0		
250	7-97	[α-(アルキル(C=16~18))-ω-ヒドロキシポリ(オキシエタン-1, 2- ジイル)又はα-(アルケニル(C=16~18))-ω-ヒドロキシポリ(オキシエ タン-1, 2-ジイル)](数平均分子量が1, 000未満のものに限る。)	15.0	30	45.0	0	0	0	0	—	—	0	45.0		
206	5-1104 5-3880	1, 4-ジオキサシクロヘプタデカン-5, 17-ジオン	10.0	30	40.0	1	1	1	1	—	—	4	44.0		
208	5-67 9-137	5-ヘプチルオキソラン-2-オン	10.0	30	40.0	1	1	1	1	—	—	4	44.0		
218	2-68	モノ(又はポリ)クロロアルカン(C=14~17, 直鎖型)	13.3	30	43.3	0	0	0	0	—	—	0	43.3	○	○
15	2-129	メチルアミン	17.0	0	17.0	5	1	10	—	10	—	26	43.0		○
133	3-2387	(E)-4-(2, 6, 6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブター-3 -エン-2-オン	5.0	30	35.0	1	1	1	5	—	—	8	43.0		
138	5-2742	ジナトリウム=2, 2'-ビニレンビス[5-(4-モルホリノ-6-アニリノ-1, 3, 5-トリアジン-2-イルアミノ)ベンゼンスルホナート](別名フルオレセ ント-260)	5.0	30	35.0	1	1	5	1	—	—	8	43.0		
151	2-759	アリル=ヘブタノアート	5.0	30	35.0	1	1	1	5	—	—	8	43.0		
204	4-1911	1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8-オクタヒドロ-2 -ナフチル)エタン、1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタン及び1-(2, 3, 8, 8-テトラメチ ル-1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタンの混合 物を主成分(80%以上)とする、3-メチルペンタ-3-エン-2-オンと3 -メチリデン-7-メチルオクタ-1, 6-ジエンの反応生成物	10.0	30	40.0	1	1	1	0	—	—	3	43.0		
220	4-38 4-244	ジメチル(1-フェニルエチル)ベンゼン	15.0	15	30.0	1	1	1	—	10	—	13	43.0		
247	3-4307	ナトリウム=ドデカノイルオキシベンゼンスルホナート	10.0	30	40.0	1	1	1	0	—	—	3	43.0		
205	5-1089	オキサシクロヘキサデカン-2-オン	8.8	30	38.8	1	1	1	1	—	—	4	42.8		
192	1-158	ジアン化ナトリウム	16.3	0	16.3	10	1	5	10	—	—	26	42.3		
6	2-35	クロロメタン(別名塩化メチル)	20.0	10	30.0	5	1	1	—	5	—	12	42.0		○
48	3-5	イソプロピルベンゼン(別名α-メチルステレン)	20.0	5	25.0	1	1	5	—	10	—	17	42.0		○
60	3-442	p-クロロニトロベンゼン	16.0	0	16.0	5	1	5	—	15	—	26	42.0		○
68	3-1334	テレフタル酸	25.0	5	30.0	1	1	5	—	5	—	12	42.0		
88	9-839	シクロヘキサ-1-エン-1, 2-ジカルボキシミドメチル=(1RS)-cis- trans-2, 2-ジメチル-3-(2-メチルプロパ-1-エニル)シクロプロ パンカルボキシラート(別名テトラメドリン)	5.0	30	35.0	1	1	5	0	—	—	7	42.0		

表3. 総合スコア順の優先評価化学物質並びに法規制等指定状況(続き)

通し 番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	曝露情報			有害性情報						REACH		室内濃度指針値 策定物質	
			生産・輸入量 スコア	用途別 スコア	曝露 スコア	急性 毒性	感受性	刺激性	スク評 (2021年度 審議会資料 等)	評価Ⅰ (2020年度 評価値)	評価Ⅱ	有害性 スコア	総合 スコア		SVHC
158	3-2211	N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルフェニル	5.0	30	35.0	5	1	1	0	—	—	7	42.0	○	○
249	4-1952	シクロヘキシルピデン(フェニル)アセトニトリル	5.0	30	35.0	5	1	1	0	—	—	7	42.0	○	
155	3-186	p-トルイジン	11.3	0	11.3	5	10	5	10	—	—	30	41.3		
59	3-436	ニトロベンゼン	15.0	0	15.0	5	1	5	—	15	—	26	41.0	○	○
84	5-6271	ビス(2-スルフィドピリジン-1-オラト)銅	10.0	0	10.0	10	10	1	—	10	—	31	41.0		
183	2-3659	N-{3-[オクタデカン(又はヘキサデカン若しくはテトラデカン)アミド]プロピル}-N-メチル-2-[オクタデカノイル(又はヘキサデカノイル若しくはテトラデカノイル)オキシ]エチルアンモニウムクロリド	10.0	30	40.0	0	0	0	0	—	—	0	40.0		
200	3-2694	ベンジル(ジメチル)(オクチル)アンモニウム塩	10.0	30	40.0	0	0	0	0	—	—	0	40.0		
7-110	7-110	(アンヒドロ(又はジアンヒドロ)グルシトールとドデカン酸のモノエステル)と	10.0	30	40.0	0	0	0	0	—	—	0	40.0		
8-55	8-55	α-ヒドロ-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のモノ(又はポリ)エーテル	10.0	30	40.0	0	0	0	0	—	—	0	40.0		
236	7-264	α-ヒドロ-ω-ドデカンアミドポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)(繰り返し単位 の繰り返し数は2から101までの整数とする。)	10.0	30	40.0	0	0	0	0	—	—	0	40.0		
239	2-184 9-1971	N-エチル-N,N-ジメチルテトラデカン-1-アミノウムの塩	10.0	30	40.0	0	0	0	0	—	—	0	40.0		
242	2-1291	[ジメチル(オクタデシル)アザニウムイリ]アセター	9.0	30	39.0	0	0	0	0	—	—	0	39.0		
216	2-184	ジメチル[ビス(オクタデカン-1-イル)]アンモニウム塩	8.3	30	38.3	0	0	0	0	—	—	0	38.3		
211	9-381	5-クロロ-2-(2, 4-ジクロロフェノキシ)フェノール(別名トリクロサン)	5.0	30	35.0	1	1	1	0	—	—	3	38.0		
235	7-114	ナトリウム=α-(カルボキシラトメチル)-ω-(ドデシルオキシ)ポリ(オキシ エタン-1, 2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は1から100までの整数 とする。)	7.5	30	37.5	0	0	0	0	—	—	0	37.5		
111	2-494	イソブチルアルデヒド	20.0	1	21.0	5	1	5	—	5	—	16	37.0		
170	2-217	デカン-1-オール	15.0	10	25.0	1	1	5	5	—	—	12	37.0		
95	2-1146	クロロ酢酸ナトリウム	15.0	0	15.0	5	1	5	—	10	—	21	36.0	○	
113	2-521	アクリレン	5.0	0	5.0	10	1	10	10	—	—	31	36.0		
5	2-20	イソブレン	25.0	0	25.0	1	1	3	—	5	—	10	35.0	○	
9	2-39	ブロメタン(別名臭化メチル)	8.0	0	8.0	5	1	10	—	10	—	26	34.0	○	
10	2-53	クロロエタン	15.0	1	16.0	1	1	10	—	5	—	17	33.0	○	
58	3-194	o-クロロアニリン	12.0	0	12.0	5	1	5	—	10	—	21	33.0		
2-1290	2-1290	[(3-アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)プロピル)(ジメチル アンモニオ)アセター又は(Z)-[3-(オクタデカ-9-エンアミド)プロ ピル](ジメチル)アンモニオ)アセター	15.0	10	25.0	1	1	1	5	—	—	8	33.0		
9-2027	9-2027	ジニトロトルエン	15.0	0	15.0	5	1	1	10	—	—	17	32.0		
61	3-446	ジニトロトルエン	15.0	0	15.0	5	1	1	10	—	—	17	32.0		
98	2-130	エチルアミン	11.0	0	11.0	5	1	10	5	—	—	21	32.0	○	
42	2-1848	ビス(N,N-ジメチルジチオカルバミン酸)N,N'-エチレンビス(チオカルバ モイルチオ亜鉛)(別名ポリカーバメート)	10.0	0	10.0	5	1	10	5	—	—	21	31.0		
1-639	1-639	二塩酸化ジフルコニウム	20.0	0	20.0	1	1	3	—	5	—	10	30.0		
1-648	1-648	二塩酸化ジフルコニウム	20.0	0	20.0	1	1	3	—	5	—	10	30.0		
198	3-194	m-クロロアニリン	9.0	0	9.0	5	10	5	0	—	—	20	29.0		
238	2-176	N-メチルジデカン-1-イルアミン	10.0	15	25.0	1	1	1	0	—	—	3	28.0		
202	3-503	2-tert-ブチルフェノール	10.0	0	10.0	5	1	10	0	—	—	16	26.0		
79	4-1715	ビシロ[2, 2, 1]ヘプタン-2, 5(又は2, 6)-ジイル=ジシアニドの混合物	15.0	0	15.0	0	0	0	10	—	—	10	25.0		
241	2-769 2-2491	2-[(ドデカノイルオキシ)メチル]-2-エチルプロパン-1, 3-ジイル=ジ (ドデカノアト)	10.0	15	25.0	0	0	0	0	—	—	0	25.0		
181	2-1841	N,N'-エチレンビス(ジチオカルバミン酸)マンガン(別名マンネフ)	7.5	0	7.5	1	10	5	0	—	—	16	23.5		
212	2-10	2, 2, 4, 6, 6-ペンタメチルヘプタン	18.3	5	23.3	0	0	0	0	—	—	0	23.3		
85	5-6783	ジカリウム=ピペラジン-1, 4-ビス(カルボジチオアト)	18.0	0	18.0	0	0	0	—	5	—	5	23.0		
141	5-6964	4-プロモ-2-(4-クロロフェニル)-5-(トリフルオロメチル)-1H- ピロール-3-カルボニトリル	5.0	15	20.0	1	1	1	0	—	—	3	23.0		
142	1-129	チオシアニド酸銅(I)	5.0	15	20.0	1	1	1	0	—	—	3	23.0	○	
160	5-6110	2-tert-ブチルアミノ-4-シクロプロピルアミノ-6-メチルチオ-1, 3, 5-トリアジン	5.0	15	20.0	1	1	1	0	—	—	3	23.0		
244	2-3231	エチル=水素=スルファート	11.0	10	21.0	0	0	0	0	—	—	0	21.0		
245	3-1023	2, 2, 2-トリクロロ-1-フェニルエチル=アセター	11.0	10	21.0	0	0	0	0	—	—	0	21.0		
70	3-4280	オクタデシルアミン(N-B)トリフェニルボラン	5.0	0	5.0	0	0	0	—	15	—	15	20.0		
29	2-798	メチル=ドデカノアト	15.0	0	15.0	1	1	1	0	—	—	3	18.0		
63	3-526	ジアルキル(C=3~9)フェノール	11.0	0	11.0	5	1	1	0	—	—	7	18.0		
179	2-1249	カリウム=ジエチルジチオカルバメート	15.0	0	15.0	1	1	1	0	—	—	3	18.0		
248	4-658	3a, 4, 5, 6, 7, 7a-ヘキサヒドロ-1H-4, 7-メタノインデン-5-イル =アセター	7.5	10	17.5	0	0	0	0	—	—	0	17.5		
230	2-611	カリウム=2-エチルヘキサノアト	10.0	1	11.0	0	0	0	5	—	—	5	16.0		
83	5-6268	ピリジン-トリフェニルボラン(1/1)	5.0	0	5.0	0	0	0	10	—	—	10	15.0		
176	6-3223	アクリルアミド・2-アクリルアミド-2-ヒドロキシ酢酸・[2-(アクリロイル オキシ)エチル](ベンジル)(ジメチル)アンモニウムクロリド・2-(ジメチル アミノ)エチル=メタクリラート・ベンジル[2-(メタクリロイルオキシ)エチル] (ジメチル)アンモニウムクロリド・2-メチリデンコハク酸共重合体(脂溶性 溶媒及び汎用溶媒に不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1%以下 であるものに限る。)	13.0	0	13.0	0	0	0	1	—	—	1	14.0		
237	2-139	トリオクチルアミン	8.3	0	8.3	1	1	1	0	—	—	3	11.3		
231	2-642 2-766	3-ヒドロキシ-2, 2-ビス(ヒドロキシメチル)プロピル=オクタデカノア ト	10.0	0	10.0	0	0	0	0	—	—	0	10.0		
71	3-4392	[3-(2-エチルヘキシルオキシ)プロピルアミン]トリフェニルホウ素(III)	5.0	0	5.0	1	1	1	0	—	—	3	8.0		
195	2-635	[2-(ドデカノイルオキシ)エチル](エチル)(ジメチル)アンモニウム塩	5.0	0	5.0	0	0	0	0	—	—	0	5.0		
243	2-2607	N,N-ジエチル-N-メチル-2-[(2-メチルプロパ-2-エノイル)オキ シ]エタン-1-アミノウムの塩	5.0	0	5.0	0	0	0	0	—	—	0	5.0		
246	3-1730	エチル=2-フェニルプロパノアト	5.0	0	5.0	0	0	0	0	—	—	0	5.0		
30	-	N,N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オレアミド	-	-	-	1	1	1	0	—	—	3	-		
100	2-176	N-メチルジデカン-1-イルアミン	-	-	-	1	1	1	0	—	—	3	-		
101	2-198	N,N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(C=10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N,N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド 又は(9Z, 12Z)-N,N-ジメチルオクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン =オキシド	-	-	-	5	1	5	0	—	—	11	-		
104	2-217	1-ドデカノール	-	-	-	1	1	10	0	—	—	12	-		
120	2-1277	トリナトリウム=2, 2', 2''-ニトリロリアセター	-	-	-	5	1	5	—	10	—	21	-		
121	2-2707	2-[(3-ドデカンアミドプロパン-1-イル)(ジメチル)アンモニオ]アセ ター	-	-	-	1	1	1	5	—	—	8	-		
123	2-2936	(1-ヒドロキシエタン-1, 1-ジイル)ジホスホン酸	-	-	-	5	1	10	0	—	—	16	-		
127	3-499	o-クレゾール	-	-	-	5	1	10	—	5	—	21	-		
210	9-1958	ナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホ ナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型))(フェノキシ)ベンゼンスルホ ナート)	-	-	-	0	0	0	0	—	—	0	-		

表4. 総合スコアの各スコア幅における物質数

スコア幅	家庭用品用途無しを含む			家庭用品用途無しを除外		
	化審法	REACH		化審法	REACH	
	優先評価 化学物質	SVHC	制限物質	優先評価 化学物質	SVHC	制限物質
0-10<	4			0		
10-20<	9			2		
20-30<	14		1	8		1
30-40<	17		5	8		1
40-50<	51	2	15	40		7
50-60<	46	3	22	39	2	16
60-70<	41	5	29	40	5	29
70-80<	29	3	23	28	2	22
80-90<	16	3	14	16	3	14
90-100<	11	1	8	11	1	8
100-110<	2		2	2		2
110-120<	2		2	2		2
総数	242	17	121	196	13	102

厚生労働行政推進調査事業費補助金（化学物質リスク研究事業）
分担研究報告書

家庭用品規制法における有害物質の指定方法のあり方に関する研究

諸外国の家庭用品関連規制基準並びに家庭用品を介した化学物質の曝露情報の
収集方法に関する研究

研究分担者 河上 強志 国立医薬品食品衛生研究所 生活衛生化学部 室長

本研究では、諸外国の家庭用品関連規制基準を調査すると共に、家庭用品を介した化学物質の曝露情報の収集方法を検討するために各種情報源の探索等を行っている。家庭用品関連規制基準に関しては、これまでに作成した日本、欧州連合（EU）、米国における家庭用品・規制物質リストの更新を行った。曝露情報としては、化審法における優先評価化学物質を対象に、それらの製造・輸入数量及び用途分類に関する情報を収集し、スコア化を検討した。対象としたのは 2011 年から 2019 年 4 月までに優先評価化学物質に登録された物質とし、この期間に優先評価化学物質としての登録が取り消され、現在は一般化学物質となっている物質も対象とした。また、登録後に他の物質と包含された物質は、包含された物質としての情報を優先した。最終的にスコア化の対象としたのは 242 物質であった。製造・輸入数量のスコア化では、2015～2019 年度における単年度の製造・輸入数量を 6 段階に分類し、それらを年度あたりに平均化しスコアとした（最大 30 点）。用途分類では、NITE「身の回りの化学製品」や学術文献、国内の製造・販売メーカーのホームページ及び CPID 等を情報源として、6 段階にスコア化した（最大 30 点）。製造・輸入数量スコアについて、そのスコア分布は中央値付近で最も物質数が多く単峰性の分布を示したことから、適切なスコア化ができたと考えられた。用途別スコアについては、業務用だが消費者が購入可能なものや、海外から輸入されて流通する可能性のあるものなど、消費者が曝露される可能性のある物質を区別してスコア化することができたと考えられた。一方で、用途別スコアの分布を見ると、最大の 30 点が 158 物質と、全体の半分以上を占める結果となった。製造・輸入数量及び用途別スコアを合算して、曝露スコア（最大 60 点）を算出したところ、41 点以上のスコアをつけた 115 物質の用途別スコアは全て 30 点となった。そのため、曝露スコアの上位におけるスコアの差は、製造・輸入数量スコアの差だけが反映される結果となった。曝露スコアをより細分化し、正確にスコア化するには、評価対象物質の製造・輸入数量や用途に関する詳細な情報が重要となる。そのため、化審法の用途別出荷量情報などの利用も検討すべきであると考えられた。また、本研究で実施した曝露情報に関するスコア化方法の妥当性については、最終的にはハザードに関するスコアと合わせた総合スコアにより、評価する必要がある。

研究協力者

田原麻衣子 国立医薬品食品衛生研究所
生活衛生化学部主任研究官

A. 研究目的

我が国では、化学物質の安全性に関して、様々な観点から法規制がなされている。このうち、家庭用品を衛生化学的観点から安全なものにすることを目的として、「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律(家庭用品規制法)」(昭和48年法律第百十二号)が施行されている¹⁾。本法では、家庭用品に含有される物質のうち人の健康に被害を生ずるおそれのある物質を「有害物質」と定義し、21種類の有害物質について対象家庭用品中の基準が設定されている。近年、住環境の変化と生活様式の多様化により、様々な化学物質が使用された多種多様な家庭用品が開発されている。それに伴い、これまで想定していなかった目的や方法で家庭用品に化学物質が使用されたことによる、健康被害の発生も報告されている。また、家庭用品の輸出入や海外製品のネット販売も増加しており、その安全性に関する我が国と諸外国との規制基準の違いを把握することが求められている。このような、家庭用品を取り巻く状況変化に応じた、新たな有害物質の指定、対象家庭用品の見直し等が必要である。家庭用品における有害物質の指定については、候補物質の健康被害報告、諸外国規制、学術文献等の情報や必要に応じて実施された毒性試験の結果をもとにし、薬事・食品衛生審議会で審議される²⁾。しかし、その資料となる情報の収集方法や、その情報を基にどのような方法で有害物質候補を選定するのかについては定められておらず、随時検討しているのが現状である。

このように、有害物質候補の明確な選定基準及び方法などを定めておくことが必要であり、その選定には健康リスク評価が求められる。そ

して、健康リスク評価の実施に際しては、対象物質の毒性と曝露の両方の情報が必要である。本研究は、諸外国における家庭用品規制法に相当する規制基準を参考に、家庭用品中の化学物質の毒性及び曝露に関する情報の収集方法について検討し、家庭用品規制法で有害物質として指定を検討すべき物質の選定方法のあり方を提案することを目的としている。本分担研究では、諸外国の家庭用品関連規制基準を調査すると共に、家庭用品を介した化学物質の曝露情報の収集方法を検討する。

初年度は、諸外国における家庭用品関連規制基準に関する調査では、欧州連合(EU)及び米国における家庭用品関連法令等の状況とそれらの設定手順、並びにカナダ化学物質管理計画及び米国カルフォルニア州における家庭用品関連規制基準を調査した。曝露情報については、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)における一般化学物質(一部情報については優先評価物質を含む)の用途及び生産量情報並びに国内における各種曝露シナリオ及びその関連情報を調査した^{3,4)}。

昨年度は、規制基準策定に向けた評価対象化学物質の優先順位付けのために諸外国等でとられている方法について、情報収集した⁵⁾。EUの化学物質の登録、評価、認可及び制限に関する規則(REACH)、米国有害物質規制法(TSCA)及びオランダ国立公衆衛生環境研究所(RIVM)の優先順位付け方法を調べたところ、いずれもハザード及び曝露の観点から対象物質をスコアリングすることで、優先順位付けを行っていた。スコア化による優先順位付けは、その根拠が明確になり非常に有効であると考えられた。また、OECDは、優先度の判定のスキームを作成する前に、適切で科学的に信頼性の高い情報の入手方法を検討し、データは共有化し情報収集の二度手間を防ぐべきであるとしている。そのため、家庭用品規制法における有害物質指定のための

優先順位付けには、既存の法規制のスキームや情報源を利用することが好ましく、化審法にて収集している情報を利用し、必要に応じて家庭用品規制法の意図に即した情報を追加してスコア化する方法が最も効率的であることを報告した。

本年度は、化審法における優先評価化学物質を対象として、それらの製造・輸入数量及び用途分類に関する情報を用いて、曝露情報に関するスコア化を検討した。対象とした優先評価化学物質の一覧を表1に示した。また、諸外国における家庭用品関連規制基準調査では、これまでに作成した日本・EU・米国における家庭用品・規制物質リストの更新を行った。

B. 研究方法

B.1 諸外国の家庭用品関連規制基準に関する調査

これまでに、EU及び米国における「家庭用品」の定義、及び我が国で定義される「家庭用品」に相当すると考えられた製品に対する規制内容（法律、基準値）とその根拠資料について調査し、日本を含めたこれらの国地域における家庭用品及び規制物質を取りまとめ、表形式でリストを作成している。本リストについて、情報の追加と修正を行った。

B.2 曝露情報のスコア化法の検討

B.2.1 製造・輸入数量スコア

化審法における優先評価化学物質について、経済産業省に届け出られている年度別の製造・輸入数量を、独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）の公開している化審法データベース（J-Check）から収集した⁶⁾。情報の収集期間は2015～2019年度までの5年間とし、No.1～251までの251物質について調査した。対象とした期間内に一般化学物質から優先評価化学物質に登録された場合や、逆に優先評価化学物質とし

ての登録が取り消された物質について、優先評価化学物質として登録されていない期間についても、データが入手可能なものについては同様に情報収集した。優先評価化学物質に登録され、その後に他の物質と包含された物質や再指定された物質については、包含又は再指定された物質に情報を統一した。

得られた年度別の製造・輸入数量について、以下に示したようにスコア化した。

製造・輸入数量スコア

[スコア：製造輸入数量 (t)]

- 1点: 0 ～ 100 <
- 2点: 100 ～ 1,000 <
- 3点: 1,000 ～ 10,000 <
- 4点: 10,000 ～ 100,000 <
- 5点: 100,000 ～ 1,000,000 <
- 6点: ≤ 1,000,000

なお、年度当たりの製造・輸入数量が100t以下の物質については、J-Checkではデータが公表されていなかったため、0以上100t未満とした。また、一般化学物質としての製造・輸入数量で、1t以上1,000t未満とされていた物質については、最大値を用いてスコアは2点とした。このようにして、年度別の製造・輸入数量をスコア化した後、単年度当たりに平均化した。その際、データが入手できなかった年度は除外し、データが入手できた年度だけで平均化した。

B.2.2 用途別スコア

製造・輸入量スコアと同様に、化審法における優先化学物質（No.1～251）を対象とした。それらの化学物質について、NITEが発行している「身の回りの製品に含まれる化学物質」⁷⁾のうち、シリーズ1（化粧品）を除くシリーズ2～6（家庭用塗料・接着剤・洗剤・防除品・衣料品）、学術文献、国内の製造・販売業者のホームページ

における製品情報、及び米国の Consumer Product Information Database (CPID)⁸⁾を情報源として、家庭用品への用途の有無について情報収集し、以下の様にスコア化した。

用途別スコア

- ・「身の回りの製品に含まれる化学物質」のシリーズ 2～6 及び製造・販売業者のホームページに家庭用品への使用が記載されている場合、並びに国内製品を調査した学術論文（原則として過去 10 年程度）等において製品中への含有が確認又は推定される場合（30 点）
- ・製造・販売業者のホームページに業務用品への使用が記載され、かつ一般消費者が購入可能な場合（15 点）
- ・国内では情報が得られず CPID にのみ家庭用品への使用が確認できた場合（10 点）
- ・国内製品を調査した学術論文等において原材料又は家庭用品と同等材質製品で検出された場合（5 点）
- ・CPID で業務用製品への使用が確認できた場合（1 点）
- ・上記に相当しない場合（0 点）

なお、高配点のスコアで用途確認できた場合には、それよりも配点の低いスコアの用途確認は実施していない場合がある。そして、最も高配点を示したカテゴリを用途別スコアとした。

B.2.3 曝露スコア

製造・輸入数量スコア及び用途別スコアから、曝露スコアを算出した。ハザードスコアの配点を 60 点として想定し、製造・輸入数量スコアを 5 倍して最大 30 点とし、それと用途別スコアを足し合わせたものを曝露スコアとした。

C.結果

C.1 諸外国の家庭用品関連規制基準に関する調査

これまでに作成した、各国法令の規制内容を家庭用品・物質毎にデータを格納したエクセルシートのリストを更新した。

C.2 曝露情報のスコア化法の検討

C.2.1 製造・輸入数量スコア

化審法の優先評価化学物質について、2015 年から 2019 年までの年度別の製造・輸入数量及び製造・輸入数量スコア、並びに年度あたりスコア及びそれを 5 倍した最終的な製造・曝露数量スコアを表 2 に示した。2019 年 4 月までに優先評価化学物質に登録された述べ 251 物質のうち、登録後に他の物質と包含された物質や再指定された物質について、包含又は再指定された物質に情報を統一した結果、スコア化できたのは 242 物質であった。

製造・輸入数量スコアについて、最低スコア 5 点から 5 段階に区切り（30 点のみ単独）、その分布の様子を表 3 に示した。15 点から 20 点未満が 66 物質と最も多く、次いで 10 点から 15 点未満が 57 物質、20-25 点未満で 53 物質と、全体のスコア幅の中央値付近で最も物質数が多く、単峰性の分布を示した。

次に、製造・輸入数量スコアが最大の 30 点から 25 点までの優先評価化学物質の一覧を表 4 に示した。最大の 30 点のスコアとなったのは 8 物質であり、コールタールを除き、ベンゼン、トルエン、メタノール及びキシレンなどの溶剤や、1,3-ブタジエン、塩化ビニル及びスチレンといったゴムや樹脂原料であった。

C.2.2 用途別スコア

製造・輸入量スコアと同様に、化審法における優先化学物質 (No.1～251) を対象とし、製造・輸入数量スコアを有する 242 物質について、用途確認できカテゴリ及び用途別にスコア化した結果を表 5 に示した。

用途別スコアについて、スコア分布の様子を

表3に示した。家庭用品への使用が確認(30点)できたのは158物質であり、全体の半数以上を占めていた。また、「身の回りの家庭用品」に記載されていたのは86物質と、30点をつけた物質の中で一番多かった。家庭用品や業務用品等への使用が確認できない物質(0点)は、46物質であり、スコア別では二番目に多かった。

C.2.3 曝露スコア

製造・輸入数量スコア及び用途別スコアの和として、曝露スコアを算出した。その結果を表6に示した。

曝露スコアについて、スコア分布の様子を表3に示した。最も数の多かったスコアは45点～55点未満で75物質、次いで35点～45点未満の62物質であり、この二つの階層で全体の半分を占めた。残りの階層は20～34物質と差は少なかった。スコアが最大の60点となったのは7物質で、1,3-ブタジエン、ベンゼン、トルエン、スチレン、メタノール、キシレン及びコールタールであった。

D. 考察

昨年度まで、規制基準策定に向けた評価対象化学物質の優先順位付けのため、諸外国等で採用されている方法について情報収集してきた⁹⁾。いずれもハザード及び曝露の観点から対象物質をスコアリングすることで、優先順位付けを行っていた。そのようなスコア化による優先順位付けは、根拠が明確になり非常に有効であると考えられた。また、OECDは優先度の判定のスキームを作成する前に、適切で科学的に信頼性の高い情報の入手方法を検討し、データは共有化し情報収集の二度手間を防ぐべきであるとしている⁹⁾。そのため、家庭用品規制法における有害物質指定のための優先順位付けには、既存の法規制のスキームや情報源を利用することが好ましい。本研究では、我が国において化学物質

管理の基本となる化審法において収集している情報を利用することに着目し、それらの製造・輸入数量及び用途分類に関する情報を用いて、曝露情報に関するスコア化を検討した。

情報収集の対象とする化学物質について、化審法では化学物質の人や動物等に対する毒性や残留及び蓄積性等をもとに、第一種特定化学物質から一般化学物質まで、規制や管理の度合いが異なるカテゴリを設定している。第一種特定化学物質等は製造・輸入が原則禁止され、その使用にも制限がかけられている。一方、一般化学物質については非常に数多くの物質が存在しており、初年度に実施した製造量等の情報収集では、情報源ごとに情報の入手及び整理のしやすさが異なることや、事業者の機密保持のため、製造・輸入数量が公開されない場合があることがわかった³⁾。そのため、本調査では製造・輸入数量が公開されている優先評価化学物質を対象として、曝露情報に関するスコア化方法を検討することとした。2011年から2019年4月までに優先評価化学物質に登録された物質を対象としたが、本研究ではスコア化方法の検討を行うため、この期間に優先化学物質としての登録が取り消され、現在は一般化学物質となっている物質について、ジクロロメタン(通し番号7:官報整理番号2-35)の様に、TSCAやREACHで規制が存在するものがあることや、検討材料となる対象化学物質数が多い方が良いと考えて調査対象とすることとした。また、登録後に他の物質と包含されたりした物質については、情報の新しい方を優先することが望ましいと考え、包含された物質としての情報を優先した。そのため、最終的に調査対象としたのは242物質であった。

曝露スコアのスコア化方法に関して、REACHにおける高懸念物質(SVHC)の優先順位付けの考え方では、曝露に関するものとしては、需要量(生産量)及び用途についてそれぞれスコア

化していた¹⁰⁾。そこで、優先評価化学物質の製造・輸入数量を J-Check から収集した。表 2 に示したように、ほとんどの優先評価化学物質は、年度ごとの製造・輸入数量は同じオーダーの範囲であったが、n-ヘキサン (3 : 2-6) やメチルアミン (15 : 2-129) の様に、年度によって製造・輸入数量のオーダーが異なる物質も存在した。そこで、情報の収集期間を 2015~2019 年度の 5 年間とし、情報が得られた年度毎にスコア化し、その年度別平均スコアを製造・輸入数量スコアとして用いることが望ましいと考えられた。

REACH における SVHC の優先順位付けでは、年間製造量から最大 15 点として 6 段階の配点を行っている。具体的には、製造無し (0 点)、10 t/年未満 (3 点)、10~100 t/年未満 (6 点)、100~1,000 t/年 (9 点)、1,000~10,000 t/年未満 (12 点)、10,000 t/年以上 (15 点) としている¹⁰⁾。これと比べて、本研究の配点では情報が得られないため、100 t/年未満を 1 点としており製造・輸入自体が行われていないかは考慮できていない。逆に、100,000 t/年以上を最大スコアとしており、REACH と同じ 6 段階のスコア化ではあるが、これらの点が異なっており、低スコアを細分化するよりも、製造・輸入数量が多い高スコアの細分化の方が、消費者への曝露影響をより詳細に判断できると考えられた。また、製造・輸入数量スコアの分布を見ると、最低 (5 点) ~ 最大 (30 点) の中央値付近 (15~25 点) で最も物質数が多く、単峰性の分布を示した。これはデータの偏りが少ないことを意味しており、スコアの配点方法は適切であったと考えられた。

用途別スコアについて、昨年度に化審法の用途分類である、一般用途分類と詳細用途分類について家庭用品用途となるかどうか検討し、それぞれの分類について、家庭用、判定不能、及び非家庭用と判定した⁵⁾。そこで、本研究では始めに用途別スコアのスコア化法として、対象としている優先評価化学物質について、その家庭用

品用途を適用して検討した。その結果、例えばヒドラジン (2 : 1-374) では化審法用途で水処理剤 (用途番号 : 140) の防錆剤・腐食防止剤等 (詳細用途番号 : b) や、乾燥剤又は吸着剤 (用途番号 : 141) の吸着剤 (詳細用途番号 : b) 等の用途が登録されており、家庭用品用途ありに分類された。しかしながら、実際にはヒドラジンは毒性が強く、一般消費者が触れる可能性のある家庭用品に使用されている可能性は無いと考えられた。一方、酢酸ビニル (28 : 2-728) は中間物 (用途番号 : 101) の合成原料、重合原料等 (詳細用途分類 : a) として登録されており、家庭用品用途無しに分類された。しかしながら、酢酸ビニル系接着剤の使用により室内環境で検出が報告¹¹⁾されており、NITE の「身の回りの製品に含まれる化学物質」⁷⁾には家庭用接着剤への使用が記載されている。このように、消費者が家庭用品の使用により酢酸ビニルに曝露される可能性が考えられた。そこで、家庭用品用途の有無について、化審法の用途分類を用いることは適切ではないと考えられた。また、初年度の情報収集により、平成 29 年度の優先化学物質の上位 3 位までの用途別出荷量に関する情報を入手していたが³⁾、それ以降の継続的な情報入手が難しいことから使用しないこととした。

そこで、産業界に対して含有物質のリストの確認を依頼する等、用途の正確性を担保するためのチェックを行っている NITE の「身の回りの製品に含まれる化学物質」や学術文献、国内の製造・販売業者のホームページにおける製品情報、及び CPID を情報源として、各優先評価化学物質について家庭用品への用途の有無を調査し、6 段階にスコア化した。REACH における SVHC の優先順位付けでは、用途に関しては 4 段階にスコア化されており、用途無し (0 点)、工業的使用 (5 点)、商業的使用 (プロ用途) (10 点)、消費者用途 (15 点) とされている。本研究では、6 段階のスコア化を行い、業務用について

も消費者が購入できる場合を想定した。また、国内製造や販売が確認できなくても、海外（米国 CPID）で家庭用品用途が確認できるものについては今後、輸入されて国内に流通する可能性を考慮してスコア化した。そのため、消費者が曝露される可能性のある物質を区別してスコア化することができたと考えられた。一方で、用途別スコアの分布を見ると、最大の 30 点が 158 物質と、全体の半分を占める結果となった。このうち、「身の回りの化学製品」に登録があったのは 86 物質、国内での製造・販売実績のある家庭用品への使用が確認できたものが 52 物質であった。一方で、残りの 20 物質は学術文献に検出が記載されていたものであり、例えば 1,3-ブタジエン（4：2-17）の様に、重合原料が製品中に残存していたり、分解して生成したりしたものが含まれている。そのため、それらを製品に成分として使用されている物質と区別すると、より詳細なスコア化が可能となることが考えられた。しかしながら、その検出濃度や頻度には差があると考えられ、一概に配点を低くすると消費者への曝露量を低く評価する可能性もある。そのため、本研究では家庭用品から検出されていることを重視して、配点はそのままとした。

製造・輸入数量スコアと用途別スコアから曝露スコアを算出した。REACH の高懸念物質（SVHC）の優先順位付けの考え方では、曝露量を評価している需要量（生産量）及び用途のスコアはそれぞれ最大 15 点であり、それを合算している¹⁰⁾。そこで、本研究でも製造・輸入量スコア及び用途別スコアを合算したものを曝露スコアとした。35 点～55 点未満をつけた物質が全体の半分を占め、特に 41 点以上のスコアをつけた 115 物質の用途別スコアは全て 30 点となった。そのため、曝露スコアの上位におけるスコアの差は、製造・輸入数量スコアの差異だけが反映される結果となった。

曝露情報をより細分化してスコア化するため

には、評価対象物質の製造・輸入数量や用途に関する詳細な情報が重要となる。TSCA では、曝露スコア算定の情報源の一つに、製造前届出データベース及び化学物質データベースを使用しており、これらは機密情報をふくむ内容となっている¹²⁾。化審法では、一般化学物質について約 50 種類の用途分類が、優先評価物質には約 250 種類の詳細用途分類があり、それら用途分類別に製造・輸入実績量が届け出られている¹³⁾。用途別スコアで 30 点をつけた物質について、平成 29 年度の優先評価化学物質の上位 3 位までの用途別出荷量³⁾を見ると、スチレン（47：3-4）は中間体（68%）、輸出（32%）となっており、家庭用品として考えられる塗料溶剤としての出荷量は 1%以下であった。また、酢酸ビニル（28：2-728）についても、中間体が 74%、輸出が 26%であり、家庭用接着剤樹脂としての出荷量は 1%であった。このように、ある化学物質が工業用、家庭用品用等と、その用途が複数存在する場合には曝露スコアのスコア化には、家庭用品用途のみの製造・輸入数量を用いることが望ましい。そのため、事業者の機微情報を含むため公開されていない、化審法の用途別出荷量を利用するために、事業者が不利益を生じない形での利用方法を検討する必要がある。

E. まとめ

諸外国における家庭用品関連規制基準調査では、これまでに作成した日本・EU・米国における家庭用品・規制物質リストの更新を行った。また、化審法における優先評価化学物質を対象として、それらの製造・輸入数量及び用途分類に関する情報を収集し、曝露情報に関するスコア化を検討した。対象としたのは 2011 年から 2019 年 4 月までに優先評価化学物質に登録された物質とし、この期間に優先化学物質としての登録が取り消され、現在は一般化学物質となっている物質も対象とした。また、登録後に他の

物質と包含されたりした物質については、包含された物質としての情報を優先した。最終的にスコア化対象としたのは 242 物質であった。製造・輸入数量のスコア化では、2015～2019 年度における単年度の製造・輸入数量を 6 段階に分類し、それらを年度あたりに平均化しスコアとした（最大 30 点）。用途分類では、NITE「身の回りの化学製品」や学術文献、国内の製造・販売メーカーのホームページ及び CPID 等を情報源として、6 段階にスコア化した（最大 30 点）。製造・輸入数量スコアについて、そのスコア分布は中央値付近で最も物質数が多く単峰性の分布を示したことから、適切なスコア化ができたと考えられた。用途別スコアについては、業務用だが消費者が購入可能なものや、海外から輸入されて流通する可能性のあるものなど、消費者が曝露される可能性のある物質について、できるだけ評価することができたと考えられた。一方で、用途別スコアの分布を見ると、最大の 30 点が 158 物質と、全体の半分を占める結果となった。製造・輸入数量及び用途別スコアを合算して、曝露スコア（最大 60 点）を算出したところ、41 点以上のスコアをつけた 115 物質の用途別スコアは全て 30 点となった。そのため、曝露スコアの上位におけるスコアの差は、製造・輸入数量スコアの差異だけが反映される結果となった。曝露スコアをより細分化し、正確にスコア化するには、評価対象物質の製造・輸入数量や用途に関する詳細な情報が重要となる。そのため、化審法の用途別出荷量情報などの利用も検討すべきであると考えられた。また、本研究で実施した曝露情報に関するスコア化方法については、最終的にはハザードに関するスコアと合わせた総合スコアにより、その妥当性を評価する必要がある。

F. 研究発表

F.1. 論文発表

なし

F.2. 学会発表

なし

G. 知的所有権の取得状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

H. 引用文献

- 1) 昭和 48 年法律第百十二号: 有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律
- 2) 厚生労働省医薬食品局審査管理課化学物質安全対策室: 平成 24 年度第 1 回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会 資料 3 家庭用品規制法 原則的な規制スキーム (案), <https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002qkqj-att/2r9852000002qkvh.pdf>
- 3) 河上強志: 諸外国の家庭用品関連規制基準並びに家庭用品に使用される化学物質の生産量及び用途情報の収集方法に関する研究, 令和元年度厚生労働行政推進調査事業費補助金(化学物質リスク研究事業) 分担報告書
- 4) 田原麻衣子: 家庭用品を介した化学物質の曝露情報の収集方法に関する研究, 令和元年度厚生労働行政推進調査事業費補助金(化学物質リスク研究事業) 分担報告書
- 5) 河上強志: 諸外国の家庭用品関連規制基準並びに家庭用品に使用される化学物質の生産量及び用途情報の収集方法に関する研究, 令和 2 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金(化学物質リスク研究事業) 分担報告書

- 6) 独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) :
化審法データベース (J-Check) ,
https://www.nite.go.jp/chem/jcheck/top.action?request_locale=ja
- 7) 独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) :
身の回りの製品に含まれる化学物質,
<https://www.nite.go.jp/chem/shiryo/product/productinfo.html>
- 8) Consumer Product Information Database (CPID):
<https://www.whatsinproducts.com/pages/index/1>
- 9) OECD (2019), International Best Practices for Identification of Priorities within Chemicals Management Systems, OECD Series on Testing and Assessment, No. 314, OECD Publishing, Paris,
<https://doi.org/10.1787/0fafd6f5-en>.
- 10) ECHA (2014), Prioritisation of substances of very high concern (SVHCs) for inclusion in the Authorisation List (Annex XIV), Editorial update: 5 March 2020. http://echa.europa.eu/documents/10162/13640/gen_approach_svhc_prior_in_recommendations_en.pdf
- 11) 斎藤育江, 大貫文, 瀬戸博, 上原眞一, 上村尚: 水性形接着剤から放散される化学物質による室内汚染濃度の予測, 室内環境学会誌, 8, 15-26, 2005.
- 12) EPA (2012), TSCA Work Plan Chemicals: Methods Document, https://www.epa.gov/sites/production/files/2014-03/documents/work_plan_methods_document_web_final.pdf
- 13) 独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) : 化審法における用途分類,
<https://www.nite.go.jp/chem/risk/youtobunrui.html>

表1. 対象とした優先評価化学物質の一覧

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	CAS RN.	官報公示日	取消日	備考
1	1-172	二硫化炭素	75-15-0	2011/4/1		
2	1-374	ヒドラジン	302-01-2(塩の種類などにより多数)	2011/4/1		
3	2-6	n-ヘキサン	110-54-3	2011/4/1		
4	2-17	1,3-ブタジエン	106-99-0	2011/4/1		
5	2-20	イソブレン	78-79-5	2011/4/1		
6	2-35	クロロメタン(別名塩化メチル)	74-87-3	2011/4/1		
7	2-36	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	75-09-2	2011/4/1	2017/3/30	
8	2-37	クロホルム	67-66-3	2011/4/1		
9	2-39	プロモメタン(別名臭化メチル)	74-83-9	2011/4/1		
10	2-53	クロロエタン	75-00-3	2011/4/1		
11	2-54	1,2-ジクロロエタン	107-06-2	2011/4/1		
12	2-81	1,2-ジクロロプロパン	78-87-5	2011/4/1	2017/3/30	
13	2-102	クロロエチレン(別名塩化ビニル)	75-01-4	2011/4/1	2015/3/26	
14	2-125	1,3-ジクロロプロパン(別名D-D)	542-75-6・10061-01-5・10061-02-6	2011/4/1	2017/3/30	
15	2-129	メチルアミン	74-89-5・22113-87-7	2011/4/1		
16	2-134	ジメチルアミン	124-40-3・506-59-2・2300-66-5・37773-96-9	2011/4/1		
17	2-186	テトラメチルアンモニウム=ヒドロキシド	75-59-2(塩の種類などにより多数)	2011/4/1		
18	2-191	ニトロメタン	75-52-5	2011/4/1		
19	2-218	エチレンオキシド	75-21-8	2011/4/1		
20	2-219	プロピレンオキシド	75-56-9	2011/4/1	2016/03/28	
21	2-229	1,2-エポキシブタン	106-88-7	2011/4/1		
22	2-275	エピクロロヒドリン	106-89-8・51594-55-9・67843-74-7	2011/4/1		
23	2-405	エチレングリコールモノメチルエーテル	109-86-4	2011/4/1		
24	2-410	2-(1-メチルエトキシ)エタノール	109-59-1	2011/4/1		
25	2-482	ホルムアルデヒド	50-00-0	2011/4/1		
26	2-485	アセトアルデヒド	75-07-0	2011/4/1		
27	2-680	N,N-ジメチルホルムアミド	68-12-2	2011/4/1		
28	2-728	酢酸ビニル	108-05-4	2011/4/1		
29	2-798	メチル=ドデカノート	111-82-0	2011/4/1		
30		N,N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オレアミド	93-83-4	2011/4/1	2014/4/1	No.173 に包含
31	2-987	アクリル酸メチル	96-33-3	2011/4/1		
32	2-988	アクリル酸エチル	140-88-5	2011/4/1		
33	2-989	アクリル酸n-ブチル	141-32-2	2011/4/1	2016/3/28	
34	2-1014	アクリルアミド	79-06-1	2011/4/1		
35	2-1025	メタクリル酸	79-41-4・95893-39-3	2011/4/1		
36	2-1263	エチレンジアミン四酢酸	60-00-4・15934-01-7・20824-56-0・53404-52-7・66558-66-5	2011/4/1		
37	2-1276	ニトリロ三酢酸	139-13-9	2011/4/1		
38	2-1508	アセトニトリル	75-05-8・2206-26-0	2011/4/1		
39	2-1513	アクリロニトリル	107-13-1	2011/4/1		
40	2-1733	チオ尿素	62-56-6	2011/4/1		
41	2-1820	テトラエチルチウラムジスルフィド(別名ジスルフィラム)	97-77-8	2011/4/1		
42	2-1848	ビス(N,N-ジメチルジチオカルバミン酸)N,N'-エチレンビス(チオカルバモイルチオ亜鉛)(別名ポリカーバメート)	64440-88-6	2011/4/1		
43	2-2863	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	822-06-0	2011/4/1		
44	2-3049	ブチルアルコール	75-65-0	2011/4/1	2012/3/23	
45	3-1	ベンゼン	71-43-2・1076-43-3	2011/4/1		
46	3-2	トルエン	108-88-3	2011/4/1		
47	3-4	スチレン	100-42-5	2011/4/1		
48	3-5	イソプロピルベンゼン(別名α-メチルスチレン)	98-83-9	2011/4/1		
49	3-7 3-3427	1,2,4-トリメチルベンゼン	95-63-6	2011/4/1		
50	3-28 3-60	エチルベンゼン	100-41-4	2011/4/1		
51	3-39 3-102	ベンジル=クロリド(別名塩化ベンジル)	100-44-7	2011/4/1		
52	3-41	o-ジクロロベンゼン	95-50-1・2199-69-1	2011/4/1		
53	3-41	p-ジクロロベンゼン	106-46-7	2011/4/1		
54	3-105	アニリン	62-53-3	2011/4/1		
55	3-185	m-フェニレンジアミン	108-45-2	2011/4/1		
56	3-185	o-フェニレンジアミン	95-54-5	2011/4/1		
57	3-186	o-トルイジン	95-53-4	2011/4/1	2017/3/30	
58	3-194	o-クロロアニリン	95-51-2	2011/4/1		
59	3-436	ニトロベンゼン	98-95-3	2011/4/1		
60	3-442	p-クロロニトロベンゼン	100-00-5	2011/4/1		
61	3-446	ジニトロトルエン	121-14-2(2,4-ジニトロトルエン)(異性体等の種類により多数)	2011/4/1	2014/10/1	
62	3-481	フェノール	108-95-2・32580-85-1・57671-19-9	2011/4/1		
63	3-526	ジアルキル(C=3~9)フェノール	120-95-6	2011/4/1	2014/10/1	
64	3-540 9-1805	2,6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール	128-37-0	2011/4/1		
65	3-543	ピロカテコール(別名カテコール)	120-80-9	2011/4/1		
66	3-1307	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	117-81-7	2011/4/1		
67	3-1328	テレフタル酸ジメチル	120-61-6	2011/4/1		
68	3-1334	テレフタル酸	100-21-0	2011/4/1		
69	3-1362	1,2,4-ベンゼントリカルボン酸1,2-無水物	552-30-7	2011/4/1		
70	3-4280	オクタデシルアミン(N-B)トリフェニルボラン	107065-10-1	2011/4/1		

表1. 対象とした優先評価化学物質の一覧 (続き)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	CAS RN.	官報公示日	取消日	備考
71	3-4392	[3-(2-エチルヘキシルオキシ)プロピルアミン]トリフェニルホウ素(III)	250578-38-2	2011/4/1		
72	4-40	4, 4'-メチレンジアニリン	101-77-9	2011/4/1	2014/10/1	
73	4-95 4-275	4, 4'-ジアミノ-3, 3'-ジクロロジフェニルメタン(別名4, 4'-メチレンビス(2-クロロアニリン))	101-14-4・27342-75-2・29988-00-9・34777-72-5	2011/4/1	2017/3/30	
74	4-118	メチレンビス(4, 1-フェニレン)=ジイソシアネート	101-68-8	2011/4/1		
75	4-123	4, 4'-(プロパン-2, 2-ジイル)ジフェノール(別名4, 4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノールA)	80-05-7	2011/4/1		
76	4-311	ナフタレン	91-20-3	2011/4/1		
77	4-634	ジシクロペンタジエン	77-73-6・933-60-8・1755-01-7	2011/4/1		
78	4-800	3, 3'-ジクロロベンジジン	91-94-1・612-83-9	2011/4/1	2014/10/1	
79	4-1715	ビシクロ[2. 2. 1]ヘプタン-2, 5(又は2, 6)-ジイル=ジシアニドの混合物	132112-66-4・132112-67-5・160570-18-3	2011/4/1	2017/3/30	
80	5-839	1, 4-ジオキサソ	123-91-1	2011/4/1		
81	5-859	モルホリン	110-91-8(他多数)	2011/4/1		
82	5-1097	ε-カプロラクタム	105-60-2	2011/4/1		
83	5-6268	ピリジントリフェニルボラン(1/1)	971-66-4	2011/4/1	2020/3/31	
84	5-6271	ビス(2-スルフィドピリジン-1-オラト)銅	14915-37-8	2011/4/1		
85	5-6783	ジカリウム=ピベラジン-1, 4-ビス(カルボジチオアート)	40839-73-4	2011/4/1		
86	7-172	α-(ノニルフェニル)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(別名ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル)	93-32-3(2-(2-ノニルフェニル)エタノール)(異性体等の種類により多数)	2011/4/1		
87	7-1279 7-1283	4, 4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	1675-54-3・25036-25-3・25068-38-6・26402-79-9・61788-97-4	2011/4/1		
88	9-839	シクロヘキサ-1-エン-1, 2-ジカルボキシジメチル=(1RS)-cis-t rans -2, 2-ジメチル-3-(2-メチルプロパ-1-エニル)シクロプロパンカルボキシラート(別名テトラメトリン)	1166-46-7(異性体等の種類により多数)	2011/4/1	2014/10/1	
89	1-419	過酸化水素	7722-84-1・15630-89-4	2012/3/22		
90	2-201	メタノール	67-56-1・122-08-7	2012/3/22		
91	2-302 2-354	ジエタノールアミン	111-42-2(他多数)	2012/3/22		
92	2-689	過酢酸	79-21-0	2012/3/22		
93	2-690	無水酢酸	108-24-7	2012/3/22		
94	2-984	アクリル酸	79-10-7・130869-26-0	2012/3/22		
95	2-1146	クロロ酢酸ナトリウム	3926-62-3	2012/3/22		
96	3-2233	シクロヘキサソ	110-82-7	2012/3/22		
97	1-375	ヒドロキシルアミン	7803-49-8	2012/12/21		
98	2-130	エチルアミン	75-04-7	2012/12/21		
99	2-158	N, N-ジメチルプロパン-1, 3-ジイルジアミン	109-55-7・142550-62-7	2012/12/21	2020/3/31	
100	2-176	N-メチルジデカン-1-イルアミン	7396-58-9	2012/12/21	2017/3/30	No.238として再指定
101	2-198	N, N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(C=10, 12, 14, 16, 18、直鎖型)、(Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド又は(9Z, 12Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン=オキシド	1643-20-5	2012/12/21	2014/4/1	No.169に包含
102	2-207	イソプロピルアルコール	67-63-0	2012/12/21		
103	2-217	1-オクタノール	111-87-5・68551-07-5・68603-15-6・71076-86-3・160611-14-3	2012/12/21		
104	2-217	1-ドデカノール	112-53-8	2012/12/21	2014/4/1	No.171に包含
105	2-230	エチレングリコール	107-21-1・123727-73-1	2012/12/21		
106	2-234	プロパン-1, 2-ジオール	57-55-61330-20-7	2012/12/21		
107	2-301	2-アミノエタノール	141-43-5(他多数)	2012/12/21		
108	2-308 2-353	トリエタノールアミン	102-71-6(他多数)	2012/12/21		
109	2-407 2-2424	2-ブトキシエタノール	111-76-2	2012/12/21		
110	2-422	2-(2-エトキシエトキシ)エタノール	111-90-0	2012/12/21		
111	2-494	イソブチルアルデヒド	78-84-2	2012/12/21		
112	2-510	グリオキサール	107-22-2	2012/12/21		
113	2-521	アクロレイン	107-02-8	2012/12/21	2017/3/30	
114	2-542	アセトン	67-64-1	2012/12/21		
115	2-542	メチルエチルケトン	78-93-3	2012/12/21		
116	2-542	メチルイソブチルケトン	108-10-1・134016-39-0	2012/12/21		
117	2-670	ギ酸	64-18-6	2012/12/21		
118	2-740	2-ブトキシエチル=アセタート	112-07-2	2012/12/21		
119	2-1145	クロロ酢酸	79-11-8	2012/12/21		
120	2-1277	トリナトリウム=2, 2', 2''-ニトリロトリアセタート	5064-31-3・18662-53-8	2012/12/21	2013/12/20	No.152に包含
121	2-2707	2-[(3-ドデカンアミドプロパン-1-イル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	4292-10-8・97862-59-4	2012/12/21	2014/4/1	No.174に包含
122	2-1673	硫酸ジメチル	77-78-1	2012/12/21		
123	2-2936	(1-ヒドロキシエタン-1, 1-ジイル)ジホスホン酸	2809-21-4・88394-55-2・1261391-40-5	2012/12/21	2017/4/3	No.217に包含
124	2-3049	1-ブタノール	71-36-3	2012/12/21		
125	3-3 3-60	キシレン	1330-20-7・95-47-6・106-42-3・108-38-3	2012/12/21		
126	3-22	クメン	98-82-8・160336-23-2	2012/12/21		
127	3-499	o-クレゾール	95-48-7	2012/12/21	2013/12/20	No.156に包含
128	3-1389	安息香酸ベンジル	120-51-4	2012/12/21		
129	3-2214	1, 3-ジイソシアナト(メチル)ベンゼン	91-08-7	2012/12/21		
130	3-2245	(R)-4-イソプロベニル-1-メチルシクロヘキサ-1-エン(別名d-リモネン)	5989-27-5	2012/12/21	2018/3/30	

表1. 対象とした優先評価化学物質の一覧 (続き)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	CAS RN.	官報公示日	取消日	備考
131	3-2376	シクロヘキサノン	108-94-1	2012/12/21		
132	3-2381	3, 5, 5-トリメチルシクロヘキサ-2-エン-1-オン	78-59-1	2012/12/21		
133	3-2387	(E)-4-(2, 6, 6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブター-3-エン-2-オン	79-77-6・8013-90-9・14901-07-6	2012/12/21		
134	3-2667	3-(4-tert-ブチルフェニル)-2-メチルプロパナール	80-54-6	2012/12/21		
135	5-53	テトラヒドロフラン	109-99-9	2012/12/21		
136	5-113	N-メチル-2-ピロリドン	872-50-4	2012/12/21		
137	5-1044	1, 3, 5-トリクロロ-1, 3, 5-トリアジナン-2, 4, 6-トリオン	87-90-1	2012/12/21		
138	5-2742	ジナトリウム=2, 2'-ビニレンビス[5-(4-モルホリノ-6-アニリノ-1, 3, 5-トリアジナン-2-イルアミノ)ベンゼンスルホナート](別名フルオレスセント-260)	16090-02-1	2012/12/21		
139	5-3725 9-1110	(T-4)-ビス[2-(チオキソ-kS)-ビリジン-1(2H)-オラト-kO]亜鉛(I)	13463-41-7	2012/12/21		
140	3-1884 3-1906 3-1949	アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム(アルキルは炭素数が10から14までの直鎖アルカンの基に限る。)	85117-50-6(側鎖長等の違いで他多数)	2013/3/22		
141	5-6964	4-プロモ-2-(4-クロロフェニル)-5-(トリフルオロメチル)-1H-ピロール-3-カルボニトリル	122454-29-9	2013/3/22	2017/3/30	
142	1-129	チオシアン酸銅(I)	1111-67-7・26656-82-6	2013/12/20		
143	1-174	炭化ケイ素	409-21-2(他多数)	2013/12/20		
144	1-242	二塩化ニッケル(II)	7718-54-9・7791-20-0・37211-05-5	2013/12/20		
145	1-284	三酸化クロム(VI)	1333-82-0・11118-57-3	2013/12/20		
146	1-393	ビス(スルファミン)ニッケル(II)	13770-89-3・20467-91-8・124594-15-6	2013/12/20		
147	1-639 1-648	二塩化酸化ジルコニウム	7699-43-6・13520-92-8	2013/12/20		
148	1-813	硫酸ニッケル(II)	7786-81-4・10101-97-0	2013/12/20		
149	2-123	3-クロロプロパン(別名塩化アリル)	107-05-1・36813-24-8	2013/12/20		
150	2-407	2-イソプロキシエタノール	4439-24-1	2013/12/20		
151	2-759	アリル=ヘプタノート	142-19-8	2013/12/20		
152	2-1277	2, 2', 2''-ニトリロ三酢酸のナトリウム塩	5064-31-3(他多数)	2013/12/20		
153	2-2509	N-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]ステアリアミド	7651-02-7	2013/12/20		
154	3-31	クロロベンゼン	108-90-7	2013/12/20		
155	3-186	p-トルイジン	106-49-0・67614-05-5	2013/12/20	2018/3/30	
156	3-499 4-57	クレゾール	1319-77-3・95-48-7・106-44-5・108-39-4・84989-04-8	2013/12/20		
157	3-503	4-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェノール	140-66-9・27193-28-8	2013/12/20		
158	3-2211	N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルフェニル	3766-81-2	2013/12/20		
159	5-1043	ナトリウム=3, 5-ジクロロ-2, 4, 6-トリオキソ-1, 3, 5-トリアジナン-1-イド(別名ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム)	2893-78-9・51580-86-0	2013/12/20		
160	5-6110	2-tert-ブチルアミノ-4-シクロプロピルアミノ-6-メチルチオ-1, 3, 5-トリアジン	28159-98-0	2013/12/20		
161	6-901	アクリル酸重合物のナトリウム塩	9003-04-7・9033-79-8・25549-84-2・157856-36-5	2013/12/20		
162	9-1741	コaltarール	8007-45-2・65996-89-6・65996-90-9	2013/12/20		
163	9-1744	コaltarールピッチ	61789-60-4・65996-93-2・121575-60-8	2013/12/20		
164	2-133 2-176 8-310 8-342	アルカン-1-アミン(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-オクタデカ-9-エン-1-アミン又は(9Z, 12Z)-オクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン	111-86-4(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
165	2-176	N, N-ジメチルデシラミン	112-18-5(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
166	2-184 9-1971	ヘキサデシル(トリメチル)アンモニウムの塩	57-09-0・112-02-7・65060-02-8	2014/4/1		
167	2-184 9-1971	ジデシル(ジメチル)アンモニウムの塩	7173-51-5(他多数)	2014/4/1		
168	2-184 9-1971	ビス(アルキル(C=12, 14, 16, 18, 20, 直鎖型))(ジメチル)アンモニウムの塩	107-64-2(他多数)	2014/4/1		
169	2-198	N, N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキソ(C=10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキソ又は(9Z, 12Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン=オキソ	1643-20-5(他多数)	2014/4/1		
170	2-217	デカン-1-オール	112-30-1(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
171	2-217 2-3704	アルカノール(C=10~16)(C=11~14のいずれかを含むものに限る。)	103-20-8(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
172	2-611 7-973	飽和脂肪酸(C=8~18, 直鎖型)のナトリウム塩又は不飽和脂肪酸(C=16~18, 直鎖型)のナトリウム塩	143-19-1(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
173	2-814 2-827 2-2503 8-311	N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9-エンアミド又は(9Z, 12Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9, 12-ジエンアミド	93-82-3(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
174	2-1290 2-2707 9-2027	[(3-アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート又は(Z)-[[3-(オクタデカ-9-エンアミド)プロピル](ジメチル)アンモニオ]アセタート	4292-10-8(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
175	2-1639 2-2807 9-2038	ナトリウム=アルケンスルホナート(C=14~16)又はナトリウム=ヒドロキシアルケンスルホナート(C=14~16)	4615-11-6(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
176	6-3223	アクリルアミド・2-アクリルアミド-2-ヒドロキシ酢酸・[2-(アクリロイルオキシ)エチル](ベンジル)(ジメチル)アンモニウム=クロリド・2-(ジメチルアミノ)エチル=メタクリレート・ベンジル[2-(メタクリロイルオキシ)エチル](ジメチル)アンモニウム=クロリド・2-メチリデンコハク酸共重合体(脂溶性溶媒及び汎用溶媒に不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1%以下であるものに限る。)	CAS RN無し	2014/4/1		
177	1-417	水酸化ニッケル(II)	11113-74-9・12054-48-7	2015/4/1		
178	2-611 9-1677	飽和脂肪酸(C=8~18, 直鎖型)のカリウム塩又は不飽和脂肪酸(C=18, 直鎖型)のカリウム塩	143-18-0(側鎖長等の違いで他多数)	2015/4/1		
179	2-1249	カリウム=ジエチルジチオカルバマート	3699-30-7	2015/4/1		
180	2-1291 2-2709	2-(N-ドデシル-N, N-ジメチルアンモニオ)アセタート	683-10-3・66455-29-6・68424-94-2	2015/4/1		

表1. 対象とした優先評価化学物質の一覧 (続き)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	CAS RN.	官報公示日	取消日	備考
181	2-1841	N, N'-エチレンビス(ジチオカルバミン酸)マンガン(別名マンネブ)	12427-38-2	2015/4/1	2020/3/31	
182	2-2795	2, 2-ジプロモ-2-シアノアセトアミド	10222-01-2	2015/4/1		
183	2-3659	N-{3-[オクタデカン(又はヘキサデカン若しくはテトラデカン)アミド]プロピル}-N-メチル-2-[オクタデカノイル(又はヘキサデカノイル若しくはテトラデカノイル)オキシ]エチルアンモニウムクロリド	1116380-81-4	2015/4/1	2021/3/31	
184	3-326 3-2694	アルキル(C=12~16)(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩	122-18-9(側鎖長等の違いで他多数)	2015/4/1		
185	3-1585	ヘキシル=2-ヒドロキシベンゾアート	6259-76-3	2015/4/1		
186	4-613	カンフェン	79-92-5・565-00-4・5794-03-6・5794-04-7	2015/4/1		
187	5-683	4, 6, 6, 7, 8, 8-ヘキサメチル-1, 3, 4, 6, 7, 8-ヘキサヒドロシクロペンタ[9]イソクローメン	1222-05-5	2015/4/1		
188	7-97	α -アルキル(C=9~11)- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1, 000未満のものに限る。)	23238-40-6(側鎖長等の違いで他多数)	2015/4/1		
189	7-97	α -アルキル(C=12~15)- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1, 000未満のものに限る。)	2136-70-1(側鎖長等の違いで他多数)	2015/4/1		
190	2-141	トリエチルアミン	121-44-8(他多数)	2015/4/1		
191	1-124	ホスゲン	75-44-5	2016/4/1		
192	1-158	シアン化ナトリウム	143-33-9	2016/4/1		
193	2-184 9-1971	トリメチル(オクタデシル)アンモニウムの塩	112-03-8・1120-02-1・18684-11-2	2016/4/1		
194	2-2956	1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシロキサン	107-46-0	2016/4/1		
195	2-635	[2-(ドデカノイルオキシ)エチル](エチル)(ジメチル)アンモニウムの塩	116246-05-0	2016/4/1	2021/3/31	
196	2-759	アリル=ヘキサノアート	123-68-2	2016/4/1		
197	2-93	クロロジフルオロメタン	75-45-6	2016/4/1		
198	3-194	m-クロロアニリン	108-42-9・141-85-5・27134-26-5	2016/4/1	2021/3/31	
199	3-2657	2-ベンジリデンオクタナール	101-86-0	2016/4/1		
200	3-2694	ベンジル(ジメチル)(オクチル)アンモニウムの塩	959-55-7	2016/4/1		
201	3-7 3-3427	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	108-67-8・25551-13-7	2016/4/1		
202	3-503	2-tert-ブチルフェノール	88-18-6・27178-34-3	2016/4/1	2021/3/31	
203	3-543	ヒドロキノン	123-31-9・12385-08-9	2016/4/1		
204	4-1911	1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン, 1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン及び1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノンの混合物を主成分(80%以上)とする, 3-メチルペンタ-3-エン-2-オンと3-メチルペン-7-メチルオクタ-1, 6-ジエンの反応生成物	54464-57-2・68155-66-8・68155-67-9	2016/4/1		
205	5-1089	オキサシクロヘキサデカン-2-オン	106-02-5	2016/4/1		
206	5-1104 5-3880	1, 4-ジオキサシクロヘプタデカン-5, 17-ジオン	105-95-3	2016/4/1		
207	5-3560	3-(1, 3-ベンゾジオキソール-5-イル)-2-メチルプロパナール	1205-17-0	2016/4/1		
208	5-67 9-137	5-ヘプチルオキサラン-2-オン	104-67-6	2016/4/1		
209	9-1735	クレオソート油	8001-58-9・61789-28-4・90640-84-9	2016/4/1		
210	9-1958	ナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型))(フェノキシ)ベンゼンスルホナート)	CAS RN無し	2016/4/1	2017/4/3	
211	9-381	5-クロロ-2-(2, 4-ジクロロフェノキシ)フェノール(別名トリクロサン)	3380-34-5	2016/4/1	2021/3/31	
212	2-10	2, 2, 4, 6, 6-ペンタメチルヘプタン	13475-82-6(側鎖長等の違いで他多数)	2017/4/3		
213	2-1620 2-1623	ナトリウム=1, 4-ビス[(2-エチルヘキシル)オキシ]-1, 4-ジオキソブタン-2-スルホナート	577-11-7・27136-81-8	2017/4/3		
214	2-1679	ナトリウム=アルキル(C=8~18)=スルファート	126-92-1(側鎖長等の違いで他多数)	2017/4/3		
215	2-1820	テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)	137-26-8	2017/4/3		
216	2-184	ジメチル[ビス(オクタデセン-1-イル)]アンモニウムの塩	7212-69-3・35724-28-8	2017/4/3		
217	2-2936 2-4162	(1-ヒドロキシエタン-1, 1-ジイル)ジホスホン酸又はそのカリウム塩若しくはナトリウム塩	2666-14-0(他多数)	2017/4/3		
218	2-68	モノ(又はポリ)クロロアルカン(C=14~17, 直鎖型)	61788-76-9(側鎖長等の違いで他多数)	2017/4/3		
219	3-2522 3-2613 3-3363	りん酸トリトリル	78-30-8・78-32-0・563-04-2・1330-78-5・68952-35-2・72016-32-1	2017/4/3		

表2. 対象とした優先評価化学物質の製造・輸入数量及びスコア

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	年度別製造・輸入数量(t)					年度別製造・輸入数量スコア					製造・輸入数量スコア (平均×5)	
			2015	2016	2017	2018	2019	2015	2016	2017	2018	2019		平均
1	1-172	二硫化炭素	36,436	36,626	34,749	35,812	29,982	4	4	4	4	4	4.0	20.0
2	1-374	ヒドラン	10,742	9,636	12,075	12,019	10,157	4	3	4	4	4	4.0	3.8
3	2-6	n-ヘキサン	99,039	102,556	104,885	102,515	99,894	4	5	5	5	5	5.0	4.8
4	2-17	1,3-ブタジエン	1,003,862	950,438	1,198,609	1,046,881	1,046,881	6	6	6	6	6	6.0	30.0
5	2-20	イソブレン	138,816	140,660	159,556	257,633	137,945	5	5	5	5	5	5.0	25.0
6	2-35	クロロメタン(別名塩化メチル)	33,988	34,253	37,831	40,898	42,744	4	4	4	4	4	4.0	20.0
7	2-36	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	54,395	40,000-50,000	40,000-50,000	40,000-50,000	40,000-50,000	4	4	4	4	4	4.0	20.0
8	2-37	クロロホルム	96,598	83,072	108,625	80,113	72,792	4	4	4	4	4	4.0	20.0
9	2-39	プロピレン(別名プロピレン)	242	106	<100	132	<100	2	2	1	2	1	1.6	8.0
10	2-53	クロロエタン	2,471	2,188	2,457	2,335	4,260	3	3	3	3	3	3.0	15.0
11	2-54	1,2-ジクロロエタン	488,131	475,199	505,109	416,288	321,830	5	5	5	5	5	5.0	25.0
12	2-81	1,2-ジクロロプロパン	2,612	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3.0
13	2-102	クロロエチレン(別名塩化ビニル)	2,000,000 - < 3,000,000	2,000,000 - < 3,000,000	2,000,000 - < 3,000,000	2,000,000 - < 3,000,000	2,000,000 - < 3,000,000	6	6	6	6	6	6.0	30.0
14	2-125	1,3-ジクロロプロパン(別名D-D)	562	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2.0
15	2-129	メチルアミン	5,135	5,835	9,098	10,914	11,168	3	3	3	3	3	3.0	17.0
16	2-134	ジメチルアミン	16,589	19,900	20,769	21,060	20,728	4	4	4	4	4	4.0	20.0
17	2-186	テトラメチルアンモニウムヒドロキシド	14,459	13,574	14,765	12,851	16,185	4	4	4	4	4	4.0	20.0
18	2-191	ニトロメタン	1,944	2,034	2,520	2,907	3,308	3	3	3	3	3	3.0	15.0
19	2-218	エチレンオキシド	282,606	285,429	304,073	296,675	270,512	5	5	5	5	5	5.0	25.0
20	2-219	プロピレンオキシド	300,000 - < 400,000	300,000 - < 400,000	300,000 - < 400,000	300,000 - < 400,000	200,000 - < 300,000	5	5	5	5	5	5.0	25.0
21	2-229	1,2-エポキシブタン	736	848	631	828	837	2	2	2	2	2	2.0	10.0
22	2-275	エピクロヒドリン	116,348	119,370	115,898	112,598	115,220	5	5	5	5	5	5.0	25.0
23	2-405	エチレングリコールモノメチルエーテル	19,941	4,771	8,344	7,374	7,259	4	3	3	3	3	3.2	16.0
24	2-410	2-(1-メチルエトキシ)エタノール	281	509	261	494	237	2	2	2	2	2	2.0	10.0
25	2-482	ホルムアルデヒド	132,985	110,541	111,334	106,371	105,162	5	5	5	5	5	5.0	25.0
26	2-485	アセトアルデヒド	52,916	50,226	57,217	52,139	55,287	4	4	4	4	4	4.0	20.0
27	2-680	N,N-ジメチルホルムアミド	25,310	31,290	33,614	33,968	34,336	4	4	4	4	4	4.0	20.0
28	2-728	酢酸ビニル	336,696	369,250	410,098	272,167	211,344	5	5	5	5	5	5.0	25.0
29	2-798	メチルニトソアノアト	3,533	1,428	1,197	1,277	1,059	3	3	3	3	3	3.0	15.0
30		N,N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オレアミド	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31	2-987	アクリル酸メチル	17,758	18,207	20,856	21,227	22,024	4	4	4	4	4	4.0	20.0
32	2-988	アクリル酸エチル	20,560	14,756	19,190	24,423	20,339	4	4	4	4	4	4.0	20.0
33	2-989	アクリル酸 n-ブチル	100,000 - < 200,000	100,000 - < 200,000	100,000 - < 200,000	100,000 - < 200,000	100,000 - < 200,000	5	5	5	5	5	5.0	25.0
34	2-1014	アクリルアミド	39,570	41,407	43,483	47,896	45,630	4	4	4	4	4	4.0	20.0
35	2-1025	メタクリル酸	57,203	62,550	68,519	58,554	60,259	4	4	4	4	4	4.0	20.0
36	2-1263	エチレンジアミン四酢酸	2,863	2,463	2,857	2,515	2,780	3	3	3	3	3	3.0	15.0
37	2-1276	ニトロ三酢酸	<100	<100	<100	<100	<100	1	1	1	1	1	1.0	5.0
38	2-1508	アセトニトリル	5,743	5,503	5,776	6,601	7,846	3	3	3	3	3	3.0	15.0
39	2-1513	アクリロニトリル	372,177	438,608	370,710	395,130	397,564	5	5	5	5	5	5.0	25.0
40	2-1733	チオ尿素	5,001	4,943	5,914	5,968	7,095	3	3	3	3	3	3.0	15.0
41	2-1820	テトラエチルウラムジスルフィド(別名ジスルフィラム)	820	883	1,003	903	873	2	2	2	2	2	2.2	11.0
42	2-1848	ビス(N,N-ジメチルチオカルバミン酸)N,N-エチレンビス(チオカルバミン酸)N,N-エチレンビス(チオカルバミン酸)	277	237	197	104	175	2	2	2	2	2	2.0	10.0
43	2-2863	ハキサメチレン=ジイソシアネート	42,923	44,221	44,205	42,263	40,310	4	4	4	4	4	4.0	20.0
44	2-3049	ブチルアルコール	200,000 - < 300,000	200,000 - < 300,000	200,000 - < 300,000	200,000 - < 300,000	100,000 - < 200,000	5	5	5	5	5	5.0	25.0
45	3-1	ベンゼン	3,561,719	3,510,885	3,546,434	3,484,368	3,275,259	6	6	6	6	6	6.0	30.0
46	3-2	トルエン	1,331,419	1,182,403	1,201,159	1,286,500	1,031,124	6	6	6	6	6	6.0	30.0
47	3-4	スチレン	2,124,502	1,822,104	2,065,585	1,905,148	1,909,335	6	6	6	6	6	6.0	30.0
48	3-5	イソプロパニルベンゼン(別名α-メチルスタレン)	35,584	33,213	30,426	34,491	34,865	4	4	4	4	4	4.0	20.0
49	3-7	1,2,4-トリメチルベンゼン	33,067	33,080	35,969	19,396	17,441	4	4	4	4	4	4.0	20.0
50	3-28	エチルベンゼン	654,904	630,536	1,160,951	1,113,000	1,103,465	5	5	5	5	5	5.6	28.0

表2.対象とした優先評価化学物質の製造輸入数量及びヒスコア(続き)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	年別製造・輸入数量(t)					年別製造・輸入数量スコア					製造・輸入数量スコア (平均×6)			
			2015	2016	2017	2018	2019	2015	2016	2017	2018	2019		平均		
51	3-38 3-102	ベンジル=クロリド(別名塩化ベンジル)	6,097	6,381	6,124	6,203	6,985	3	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0
52	3-41	o-ジクロロベンゼン	11,693	11,951	17,027	16,628	13,249	4	4	4	4	4	4	4	4.0	20.0
53	3-41	p-ジクロロベンゼン	53,212	47,398	51,286	56,570	52,857	4	4	4	4	4	4	4	4.0	20.0
54	3-105	アクリン	81,336	80,078	84,610	84,690	72,178	4	4	4	4	4	4	4	4.0	20.0
55	3-185	m-フェニレンジアミン	1,275	1,320	1,289	1,288	1,220	3	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0
56	3-185	o-フェニレンジアミン	2,021	1,924	1,974	1,925	2,065	3	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0
57	3-186	o-トルイジン	370	1<-1,000	1<-1,000	1,000<-2,000	1<-1,000	2	2	2	2	2	2	2	2.2	11.0
58	3-194	o-クロロアニリン	1,255	1,117	1,139	905	<100	3	3	3	3	2	1	2.4	12.0	
59	3-436	ニトロベンゼン	41,874	2,438	690	1,821	1,656	4	3	2	3	3	3	3.0	15.0	
60	3-442	p-クロロニトロベンゼン	8,096	8,616	9,689	10,390	7,422	3	3	3	4	3	3.2	16.0		
61	3-446	ジニトロトリエン	1<-1,000	1<-1,000	1<-1,000	-	-	3	3	-	-	-	-	3.0	15.0	
62	3-481	フェノール	411,964	448,496	363,585	511,234	510,919	5	5	5	5	5	5	5.0	25.0	
63	3-526	ジアルキル(C=3-9)フェノール	2,000<-<3,000	1<-1,000	1<-1,000	1<-1,000	1<-1,000	3	2	2	2	2	2	2.2	11.0	
64	3-540 9-1805	2,6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール	5,730	5,696	6,112	7,157	7,262	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0	
65	3-543	ピロカテコール(別名カテコール)	3,535	3,331	3,325	4,398	3,745	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0	
66	3-1307	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	101,138	138,716	122,928	116,039	103,620	5	5	5	5	5	5	5.0	25.0	
67	3-1328	テレフタル酸ジメチル	134,729	25,591	25,753	22,464	19,293	5	4	4	4	4	4	4.2	21.0	
68	3-1334	テレフタル酸	467,382	557,382	520,416	497,305	420,003	5	5	5	5	5	5	5.0	25.0	
69	3-1382	1,2,4-ベンゼントリカルボン酸1,2-無水物	6,505	5,280	5,997	5,904	6,889	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0	
70	3-4280	オクタジリアルアミン(N-B)トリフェニルポラ	<100	<100	<100	<100	<100	1	1	1	1	1	1	1.0	5.0	
71	3-4382	[3-(2-エチルヘキシルオキシ)プロピルアミノ]トリフェニルホウ素(III)	<100	<100	<100	<100	<100	1	1	1	1	1	1	1.0	5.0	
72	4-40	4,4'-メチレンジアニリン	1<-1,000	1<-1,000	1<-1,000	1<-1,000	1<-1,000	2	2	2	2	2	2	2.0	10.0	
73	4-95 4-275	4,4'-ジアミノ-3,3'-ジクロロジフェニルメタン(別名4,4'-メチレンビス(2-クロロアニリン))	2,492	1,000<-2,000	1,000<-2,000	2,000<-3,000	1,000<-2,000	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0	
74	4-118	メチレンビス(4,1'-フェニレン)=ジニシアネート	261,441	262,144	256,531	231,954	39,315	5	5	5	5	5	4	4.8	24.0	
75	4-123	4,4'-(プロパン-2,2'-ジイル)ジフェニル(別名4,4'-イソプロピリデンジフェニル)又はビスフェノールA)	389,359	454,764	483,112	438,195	456,587	5	5	5	5	5	5	5.0	25.0	
76	4-311	ナフタレン	100,746	93,954	92,616	106,324	115,292	5	4	4	4	5	5	4.6	23.0	
77	4-634	ジクロロペンタジエン	81,254	85,125	95,428	100,087	97,759	4	4	4	4	5	4	4.2	21.0	
78	4-800	3,3'-ジクロロベンジン	1,000<-<2,000	1<-1,000	1<-1,000	-	-	3	2	2	-	-	-	2.3	11.7	
79	4-1715	ビスクロ[2,2,1]ヘプタン-2,5(又は2,6)-ジイル=ジアニドの混合物	1,018	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3.0	15.0	
80	5-839	1,4-ジオキサン	1,675	2,609	1,830	1,791	1,802	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0	
81	5-859	モルホリン	1,285	1,342	1,694	1,782	2,131	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0	
82	5-1097	ε-カロラクトム	229,901	204,218	198,501	191,520	198,814	5	5	5	5	5	5	5.0	25.0	
83	5-6268	ピリジン-トリフェニルボラン(1/1)	<100	<100	<100	<100	<100	1	1	1	1	1	1	1.0	5.0	
84	5-6271	ビス(2-スルホイルピリジン-1-オラト)銅	373	216	347	306	375	2	2	2	2	2	2	2.0	10.0	
85	5-6783	ジカリウム=ヒバラジン-1,4-ビス(カルボジチオアート)	10,728	12,367	11,926	8,217	8,938	4	4	4	4	3	3	3.6	18.0	
86	7-172	α-(ニロニル)ω-ヒドロキシボリ(オキシエチレン)(別名ボリ(オキシエチレン)=ノニルエーテル)	4,626	5,144	3,555	4,874	3,733	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0	
87	7-1279 7-1283	4,4'-イソプロピリデンジフェニルと1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの重合体(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	61,729	59,771	60,824	65,688	66,814	4	4	4	4	4	4	4.0	20.0	
88	9-839	シクロキサン-1-エン-1,2-ジカルボキシジメチル=(1RS)-cis-t rans-2,2'-ジメチル-3-(2-メチルプロパ-1-エニル)シクロプロパ ンカルボキシラート(別名テトラメトリン)	<100	<100	<100	<100	<100	1	1	1	1	1	1	1.0	5.0	
89	1-419	過酸化水素	174,071	137,216	131,747	149,872	131,414	5	5	5	5	5	5	5.0	25.0	
90	2-201	メタノール	1,647,897	1,650,349	1,758,174	1,771,522	1,526,797	6	6	6	6	6	6	6.0	30.0	

表2.対象とした優先評価化学物質の製造輸入数量及びスコア(続き)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	年度別製造・輸入数量(t)										年度別製造・輸入数量スコア						
			2015	2016	2017	2018	2019	2015	2016	2017	2018	2019	平均	(平均×5)					
91	2-302	ジエタノーリアルミン	21,104	12,696	14,431	14,385	12,691	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	20.0
92	2-689	過酢酸	907	873	759	686	518	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	10.0
93	2-690	無水酢酸	34,918	37,958	39,660	39,409	38,055	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	20.0
94	2-984	アクリル酸	313,273	335,888	340,643	328,809	301,033	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	25.0
95	2-1146	クロロ酢酸ナトリウム	4,271	4,582	4,541	3,270	3,241	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	15.0
96	3-2233	シクロヘキサン	301,700	365,293	338,570	333,811	239,891	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	25.0
97	1-375	ヒドロキシルアミン	10,108	26,271	28,698	6,427	7,054	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	18.0
98	2-130	エチルアミン	670	964	899	480	1,169	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	11.0
99	2-158	N,N-ジメチルプロパン-1,3-ジイルジアミン	2,841	3,184	2,598	3,055	-	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	15.0
100	2-176	N-メチルジチカン-1-イルアミン	517	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
101	2-198	N,N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(C=10,12,14,16,18,直鎖型),(Z)-N,N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド又は(9Z,12Z)-N,N-ジメチルオクタデカ-9,12-ジエン-1-アミン=オキシド	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
102	2-207	イソプロピルアルコール	211,793	217,478	240,041	209,855	212,031	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	25.0
103	2-217	1-オクタノール	4,426	5,285	6,481	6,245	5,540	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	15.0
104	2-217	1-ドデカノール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
105	2-230	エチレングリコール	633,018	587,617	682,145	612,216	644,135	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	25.0
106	2-234	プロパン-1,2-ジオール	58,152	48,841	55,227	57,600	59,709	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	20.0
107	2-301	2-アミノエタノール	22,382	21,495	22,114	26,765	26,717	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	20.0
108	2-308	トリエタノールアミン	15,733	15,485	15,121	17,079	15,524	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	20.0
109	2-407	2-ブトキシエタノール	34,038	33,999	36,636	33,373	30,873	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	20.0
110	2-422	2-(2-エトキシエトキシ)エタノール	5,282	5,520	3,082	4,003	4,444	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	15.0
111	2-494	イソブチルアルコール	33,238	31,697	33,720	45,546	36,872	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	20.0
112	2-510	グリオキサール	330	239	292	302	441	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	10.0
113	2-521	アクロレイン	<100	<100	-	-	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5.0
114	2-542	アセトン	235,988	255,369	272,059	245,511	262,769	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	25.0
115	2-542	メチルエチルケトン	246,332	229,630	272,418	223,983	275,813	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	25.0
116	2-542	メチルイソブチルケトン	55,090	56,444	56,330	55,985	48,262	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	20.0
117	2-670	ギ酸	8,854	10,563	12,144	9,409	8,039	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	17.0
118	2-740	2-ブトキシエチル=アセト	636	538	448	345	422	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	10.0
119	2-1145	クロロ酢酸	16,133	16,879	15,846	16,802	15,555	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	20.0
120	2-1277	トリナトリウム=2,2',2''-ニトリロリアセト	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
121	2-2707	2-[(3-ドデカノアミド)プロパン-1-イル](ジメチル)アンモニオリアセト	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
122	2-1673	硫酸ジメチル	5,866	4,719	4,468	4,469	6,301	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	15.0
123	2-2936	(1-ヒドロキシエタン-1,1-ジイル)ジホスホン酸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
124	2-3049	1-ブタノール	132,798	98,417	133,652	127,068	110,778	5	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	24.0
125	3-3	キシレン	5,788,076	6,136,582	6,435,533	7,209,975	6,849,107	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	30.0
126	3-22	クメン	544,501	504,526	506,084	476,994	302,484	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	25.0
127	3-499	o-クレゾール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
128	3-1389	安息香酸ベンジル	141	190	223	187	522	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	10.0
129	3-2214	1,3-ジイソシアナト(メチル)ベンゼン	192,836	99,503	118,949	111,406	105,771	5	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	24.0
130	3-2245	(R)-4-イソプロペニル-1-メチルシクロヘキサ-1-エン(別名d-リモネン)	582	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0

表2. 対象とした優先評価化学物質の製造輸入数量及びスコア (続き)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	年度別製造・輸入数量(t)										製造・輸入数量スコア (平均×5)	
			2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	平均
131	3-2376	シクロヘキサノン	57,375	88,783	101,675	90,598	88,978	4	4	5	4	4	4.2	21.0
132	3-2381	3,5,5-トリメチルシクロヘキサ-2-エン-1-オン	1,717	1,773	1,653	1,878	2,271	3	3	3	3	3	3.0	15.0
133	3-2387	(E)-4-(2,6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブタ-3-エン-2-オン	<100	<100	<100	<100	<100	1	1	1	1	1	1.0	5.0
134	3-2667	3-(4-tert-ブチルフェニル)-2-メチルプロパノール	493	542	525	503	520	2	2	2	2	2	2.0	10.0
135	5-63	テトラヒドロフラン	19,296	20,811	17,460	19,443	17,491	4	4	4	4	4	4.0	20.0
136	5-113	N-メチル-2-ピロリドン	18,494	19,138	20,934	23,355	22,560	4	4	4	4	4	4.0	20.0
137	5-1044	1,3,5-トリクロロ-1,3,5-トリアジナン-2,4,6-トリオン	14,030	15,836	17,307	17,337	17,241	4	4	4	4	4	4.0	20.0
138	5-2742	ジナトリウム=2,2-ピニレンビス[5-(4-モルホリノ-6-アミノ)-1,3,5-トリアジナン-2-イル(アミノ)ベンゼン]ジホスフェート[別名フルオレスセント-260]	<100	<100	<100	<100	<100	1	1	1	1	1	1.0	5.0
139	5-3725 9-1110 I	(T-4)-ビス[2-(チオキノ-κS)-ピリジン-1(2H)-オラト-κO]環船(I)	851	984	1,099	962	609	2	2	3	2	2	2.2	11.0
140	3-1884 3-1906 3-1949	アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム(アルキルは炭素数が10から14までの直鎖アルカンの基に限る。)	53,180	43,708	47,323	48,744	41,223	4	4	4	4	4	4.0	20.0
141	5-6964	4-プロペ-2-(4-クロロフェニル)-5-(トリフルオロメチル)-1H-ピロール-3-カルボニトリル	<100	<100	-	-	-	1	1	-	-	-	1.0	5.0
142	1-129	チオニアン酸塩(I)	<100	<100	<100	<100	<100	1	1	1	1	1	1.0	5.0
143	1-174	炭化ケイ素	54,486	50,634	50,323	45,445	43,979	4	4	4	4	4	4.0	20.0
144	1-242	二塩化ニッケル(II)	6,808	11,232	10,791	13,464	11,995	3	4	4	4	4	3.8	19.0
145	1-284	三酸化クロム(VI)	6,203	6,145	5,706	6,070	5,883	3	3	3	3	3	3.0	15.0
146	1-393	ビス(スルファミン)酸ニッケル(II)	1,711	1,616	2,067	1,649	1,391	3	3	3	3	3	3.0	15.0
147	1-639 1-648	二塩化酸化ジルコニウム	18,496	18,826	23,159	26,840	21,246	4	4	4	4	4	4.0	20.0
148	1-813	硫酸ニッケル(II)	26,130	83,037	41,463	59,840	72,387	4	4	4	4	4	4.0	20.0
149	2-123	3-クロロプロペン(別名塩化アリル)	2,907	4,780	2,580	4,928	4,114	3	3	3	3	3	3.0	15.0
150	2-407	2-イソプロトキエタン-オール	287	410	373	322	276	2	2	2	2	2	2.0	10.0
151	2-759	アリル=ヘプタノアト	<100	<100	<100	<100	<100	1	1	1	1	1	1.0	5.0
152	2-1277	2,2',2''-ニトロ三酢酸のナトリウム塩	7,082	7,366	6,264	6,010	11,178	3	3	3	3	3	3.0	15.0
153	2-2509	N-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]ステアルアミド	688	394	673	1,471	1,497	2	2	2	2	2	2.0	10.0
154	3-31	クロロベンゼン	5,669	5,747	6,595	6,607	6,006	3	3	3	3	3	3.0	15.0
155	3-186	p-トルイジン	776	870	-	1,000~2,000	1~<1,000	2	2	2	2	2	2.3	11.3
156	3-499 4-57	クレゾール	25,539	27,095	29,443	35,183	31,726	4	4	4	4	4	4.0	20.0
157	3-503	4-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノール	23,651	22,524	23,364	20,706	18,410	4	4	4	4	4	4.0	20.0
158	3-2211	N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルフェニル	<100	<100	<100	<100	<100	1	1	1	1	1	1.0	5.0
159	5-1043	ナトリウム=3,5-ジクロロ-2,4,6-トリオキソ-1,3,5-トリアジナン-1-イル(別名ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム)	7,464	8,333	9,352	9,143	8,735	3	3	3	3	3	3.0	15.0
160	5-6110	2-tert-ブチルアミノ-4-シクロプロピルアミノ-6-メチルチオ-1,3,5-トリアジン	<100	<100	<100	<100	<100	1	1	1	1	1	1.0	5.0
161	6-901	アクリル酸重合物のナトリウム塩	493,850	636,453	637,838	576,563	537,722	5	5	5	5	5	5.0	25.0
162	9-1741	コルタール	1,153,374	1,169,639	1,144,761	1,171,710	1,091,950	6	6	6	6	6	6.0	30.0
163	9-1744	コルタルピッチ	32,279	32,236	24,251	19,657	15,938	4	4	4	4	4	4.0	20.0
2-133 2-176 8-310 8-342		アルカン-1-アミン(C=8,10,12,14,16,18,直鎖型)、(Z)-オクタデカン-9-エン-1-アミン又は(9Z,12Z)-オクタデカ-9,12-ジエン-1-アミン	7,143	7,697	7,586	7,237	7,228	3	3	3	3	3	3.0	15.0
165	2-176	N,N-ジメチルトリethylアミン	3,815	3,289	3,330	2,839	3,292	3	3	3	3	3	3.0	15.0
166	2-184 9-1971	ヘキサシル(トリメチル)アンモニウム塩	351	359	364	308	397	2	2	2	2	2	2.0	10.0

表2. 対象とした優先評価化学物質の製造輸入数量及びスコア (続き)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	年別製造・輸入数量(t)					年別製造・輸入数量スコア					製造・輸入数量スコア (平均×5)		
			2015	2016	2017	2018	2019	2015	2016	2017	2018	2019		平均	
167	2-184 9-1971	ジテシル(ジメチル)アンモニウム塩	1,034	722	1,178	858	854	3	2	3	2	2	2	2.4	12.0
168	2-184 9-1971	ビス(アルキル(C=12, 14, 16, 18, 20, 直鎖型))(ジメチル)アンモニウム塩	484	920	945	319	631	2	2	2	2	2	2	2.0	10.0
169	2-198	N, N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(C=10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型), (Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド又は(OZ, 12Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン=オキシド	1,933	2,546	3,144	4,794	3,061	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0
170	2-217	デカン-1-オール	8,699	6,377	7,616	8,849	9,627	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0
171	2-217 2-3704	アルカノール(C=10~16)(C=11~14のみをわけるものに限る。)	100,748	105,974	113,563	113,278	105,088	5	5	5	5	5	5	5.0	25.0
172	2-611 7-973	飽和脂肪酸(C=8~18, 直鎖型)のナトリウム塩又は不飽和脂肪酸(C=16~18, 直鎖型)のナトリウム塩	15,061	8,516	11,456	11,233	9,958	4	3	4	4	3	3	3.6	18.0
173	2-814 2-827 2-2503 8-311	N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 直鎖型), (Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9-エンアミド又は(OZ, 12Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9, 12-ジエンアミド	2,367	4,383	2,476	3,529	5,210	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0
174	2-1290 2-2707 9-2027	[(3-アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 直鎖型))プロピル(ジメチル)アンモニウム]アセテート又は(Z)-[(3-オクタデカ-9-エン)グリッド]プロピル(ジメチル)アンモニウムアセテート	2,182	3,088	2,899	3,804	2,819	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0
175	2-1639 2-2807 9-2038	ナトリウム=アルケンスルホネート(C=14~16)又はナトリウム=ヒドロキシアルカンスルホネート(C=14~16)	1,281	1,238	1,157	1,345	763	3	3	3	3	3	2	2.8	14.0
176	6-3223	アクリルアミド, 2-アクリルアミド, 2-ヒドロキシ酢酸, [2-(アクリロイルオキシ)エチル(ベンジル)(ジメチル)アンモニウム]クロリド, 2-(ジメチルアミノ)エチル=メタクリラート, ベンジル[2-(メタクリロイルオキシ)エチル(ジメチル)アンモニウム]クロリド, 2-メチルテトラヒドロピリジン(脂溶性増強及び汎用塗料に不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1%以下であるものに限る。)	700	939	1,939	2,000	3,000	2	2	3	3	3	3	2.6	13.0
177	1-417	水酸化ナトリウム	23,325	22,125	29,750	37,065	41,798	4	4	4	4	4	4	4.0	20.0
178	2-611 9-1677	飽和脂肪酸(C=8~18, 直鎖型)のカルシウム塩又は不飽和脂肪酸(C=18, 直鎖型)のカルシウム塩	9,503	7,747	5,949	12,917	11,874	3	3	3	4	4	4	3.4	17.0
179	2-1249	カリウム=ジエチルジチオカルバマート	7,578	9,002	9,031	6,927	6,441	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0
180	2-1291 2-2709	2-(N-ドデシル-N,N-ジメチルアンモニウム)アセテート	153	197	324	355	396	2	2	2	2	2	2	2.0	10.0
181	2-1841	N,N'-エチレンビス(ジチオカルバミン酸)マンガン(別名マンネブ)	178	183	<100	<100	-	2	2	1	1	1	-	1.5	7.5
182	2-2785	2,2-ジプロペ-2-ジアセテアミド	115	111	<100	121	125	2	2	1	2	2	2	1.8	9.0
183	2-3659	N-(3-[オクタデカノール(又はヘキサデカン)若しくはテトラデカン]アミド)プロピル-N-メチル-2-[オクタデカノール(又はヘキサデカノール)若しくはテトラデカノール]オキシエチルアンモニウムクロリド	463	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2.0	10.0
184	3-326 3-2694	アルキル(C=12~16)(ベンジル)(ジメチル)アンモニウム塩	490	490	466	683	745	2	2	2	2	2	2	2.0	10.0
185	3-1585	ヘキシル=2-ヒドロキシベンゾアート	136	123	204	285	180	2	2	2	2	2	2	2.0	10.0
186	4-613	カンフエン	1,823	1,707	2,261	1,697	998	3	3	3	3	3	2	2.8	14.0
187	5-683	4, 6, 6, 7, 8-ヘキサメチル-, 3, 4, 6, 7, 8-ヘキサヒドロシクロペンタ[9]ペンタレン	301	367	403	458	347	2	2	2	2	2	2	2.0	10.0
188	7-97	α-アルキル(C=9~11)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1,000未満のものに限る。)	2,868	1,880	7,828	3,509	3,278	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0
189	7-97	α-アルキル(C=12~15)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1,000未満のものに限る。)	120,769	125,361	133,342	152,773	134,952	5	5	5	5	5	5	5.0	25.0
190	2-141	トリエチルアミン	4,236	4,589	5,048	7,026	7,608	3	3	3	3	3	3	3.0	15.0

表2. 対象とした優先評価化学物質の製造輸入数量及びスコア (続き)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	年度別製造・輸入数量(t)					年度別製造・輸入数量スコア						
			2015	2016	2017	2018	2019	2015	2016	2017	2018	2019	平均 (平均×5)	
191	1-124	ホスゲン	-	366,070	57,061	55,096	53,146	-	5	4	4	4	4.3	21.3
192	1-158	シアン化ナトリウム	-	9,987	9,280	12,798	9,978	-	3	3	4	3	3.3	16.3
193	2-184 9-1971	トリメチル(オクタデシル)アンモニウム塩	-	596	395	411	319	-	2	2	2	2	2.0	10.0
194	2-2956	1, 1, 1, 3, 3-ヘキサメチルジシロキサン	1,000~2,000	2,005	2,067	2,079	2,415	3	3	3	3	3	3.0	15.0
195	2-635	[2-(ドデカニルオキシ)エチル](ジメチル)アンモニウム塩	-	<100	<100	<100	<100	-	1	1	1	1	1.0	5.0
196	2-759	アリル=ヘキサアト	<100	<100	<100	<100	<100	<100	1	1	1	1	1.0	5.0
197	2-93	クロジフルオロメタン	50,000~60,000	50,922	51,755	63,773	64,766	4	4	4	4	4	4.0	20.0
198	3-194	m-クロロアニリン	1~<1,000	114	133	138	<100	2	2	2	2	1	1.8	9.0
199	3-2657	2-ベンジリデンオクタール	1~<1,000	324	619	530	803	2	2	2	2	2	2.0	10.0
200	3-2684	ベンジル(ジメチル)(オクチル)アンモニウム塩	-	551	575	697	744	2	2	2	2	2	2.0	10.0
201	3-7 3-3427	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	1~<1,000	4,216	4,158	4,271	4,260	2	3	3	3	3	2.8	14.0
202	3-503	2-tert-ブチルフェノール	-	148	175	317	340	2	2	2	2	2	2.0	10.0
203	3-543	ヒドロキノ	30,000~40,000	11,738	12,340	14,718	14,789	4	4	4	4	4	4.0	20.0
204	4-1911	1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8-オクタヒドロ-2- ナフタリエン)-1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 6, 7, 8, 8a- オクタヒドロ-2-ナフタリエン)エタン及び1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル- 1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフタリエン)エタンの混合物主 成分(80%以上)と3, 3-メチルペンタ-3-エン-2-オンと3-メチリ デン-ア-メチルブタ-1, 6-ジエンの反応生成物	1~<1,000	372	503	610	580	2	2	2	2	2	2.0	10.0
205	5-1089	オキサシクロヘキサデカン-2-オン	-	110	<100	194	167	2	2	1	2	2	1.8	8.8
206	5-1104 5-3880	1, 4-ジオキサシクロヘプタデカン-5, 17-ジオン	1~<1,000	158	271	376	323	2	2	2	2	2	2.0	10.0
207	5-3560	3-(1, 3-ベンジジオキソール-5-イル)-2-メチルプロパナール	-	361	412	597	791	-	2	2	2	2	2.0	10.0
208	5-67 9-137	5-ヘプチルオキサラン-2-オン	-	179	184	218	238	-	2	2	2	2	2.0	10.0
209	9-1735	クレオソート油	50,000~60,000	73,351	98,675	137,987	125,691	4	4	4	5	5	4.4	22.0
210	9-1958	ナトリウム(アルキル(C=12,分枝型)フェニル)ベンゼンホルネート(又 はナトリウム(アルキル(C=12,分枝型))フェニル)ベンゼンホルネート (ト))	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
211	9-381	5-クロロ-2-(2, 4-ジクロロフェノキシ)フェノール(別名トリクロサン)	-	<100	<100	<100	<100	-	1	1	1	1	1.0	5.0
212	2-10	2, 2, 4, 4, 6, 6-ペンタメチルヘプタン	-	-	3,424	27,362	26,403	-	-	3	4	4	3.7	18.3
213	2-1620 2-1623	ナトリウム=1, 4-ビス[(2-エチルヘキシル)オキシ]-1, 4-ジオソプロパ ン-2-スルホナート	-	-	4,009	4,108	3,952	-	-	3	3	3	3.0	15.0
214	2-1679	ナトリウム=アルキル(C=8~18)=スルファート	-	-	4,032	3,203	3,633	-	-	3	3	3	3.0	15.0
215	2-1820	テトラメチルチウラムジメチルフルイド(別名チウラム又はチラム)	-	-	734	814	762	-	-	2	2	2	2.0	10.0
216	2-184	ジメチル[ビス(オクタデセン-1-イル)]アンモニウム塩	-	-	134	<100	131	-	-	2	1	2	1.7	8.3
217	2-2936 2-4162	(1-ヒドロキシエタン-1, 1-ジイル)ジホスホン酸又はそのカリウム塩若しくは ナトリウム塩	2,464	2,746	3,605	3,531	3,451	3	3	3	3	3	3.0	15.0
218	2-68	モノ(又はポリ)クロロアルカン(C=14~17,直鎖型)	-	-	306	2,907	2,855	-	-	2	3	3	2.7	13.3
219	3-2522 3-2613 3-3363	リン酸トリトリル	-	-	1,976	1,953	2,250	-	-	3	3	3	3.0	15.0
220	4-38 4-244	ジメチル(1-フエニルエチル)ベンゼン	-	-	2,603	2,644	3,245	-	-	3	3	3	3.0	15.0

表2. 対象とした優先評価化学物質の製造輸入数量及びスコア (続き)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	年度別製造・輸入数量(t)					年度別製造・輸入数量スコア					製造・輸入数量スコア (平均×5)		
			2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024		平均	
191	1-124	ホスゲン	-	366,070	57,061	55,096	53,146	-	5	4	4	4	4	4.3	21.3
192	1-158	シアン化ナトリウム	-	9,987	9,280	12,798	9,978	-	3	3	4	3	3.3	3.3	16.3
193	2-184 9-1971	トリメチル(オクタデシル)アンモニウム塩	-	596	395	411	319	-	2	2	2	2	2.0	2.0	10.0
194	2-2956	1, 1, 1, 3, 3-ヘキサメチルジシロキサン	1,000~2,000	2,005	2,067	2,079	2,415	3	3	3	3	3	3.0	3.0	15.0
195	2-635	[2-(ドデカニルオキシ)エチル](ジメチル)アンモニウム塩	-	<100	<100	<100	<100	-	1	1	1	1	1.0	1.0	5.0
196	2-759	アリル=ヘキサアノート	<100	<100	<100	<100	<100	1	1	1	1	1	1.0	1.0	5.0
197	2-83	クロジフルオロメタン	50,000~60,000	50,922	51,755	63,773	64,766	4	4	4	4	4	4.0	4.0	20.0
198	3-194	m-クロロアニリン	1~1,000	114	133	138	<100	2	2	2	2	1	1.8	9.0	
199	3-2657	2-ベンジリデンオクタナール	1~1,000	324	530	619	803	2	2	2	2	2	2.0	2.0	10.0
200	3-2694	ベンジル(ジメチル)(オクチル)アンモニウム塩	-	551	575	697	744	2	2	2	2	2	2.0	2.0	10.0
201	3-7 3-3427	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	1~1,000	4,216	4,158	4,271	4,260	2	3	3	3	3	2.8	2.8	14.0
202	3-503	2-tert-ブチルフェノール	-	148	175	317	340	2	2	2	2	2	2.0	2.0	10.0
203	3-543	ヒドロキノン	30,000~40,000	11,738	12,340	14,718	14,789	4	4	4	4	4	4.0	4.0	20.0
204	4-1911	1-(2, 3, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8-オクタヒドロ-2- ナフチル)エタノン-1, 2, 3, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 6, 7, 8, 8a - 1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチルエタノン(2, 3, 8, 8- テトラメチル- 1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチルエタノンの混合物を主 成分(80%以上)とする, 3-メチルペンタ-3-エン-2-オンと3-メチル ペンタ-2-メチルオクタ-1, 6-ジエンの反応生成物)	1~1,000	372	503	610	580	2	2	2	2	2	2.0	2.0	10.0
205	5-1089	オキサシクロヘキサデカン-2-オン	-	110	<100	184	167	2	2	1	2	2	1.8	8.8	
206	5-1104 5-3880	1, 4-ジオキサシクロヘキサデカン-5, 17-ジオン	1~1,000	158	271	376	323	2	2	2	2	2	2.0	2.0	10.0
207	5-3560	3-(1, 3-ベンジジオキサソール-5-イル)-2-メチルプロパノール	-	361	412	597	791	-	2	2	2	2	2.0	2.0	10.0
208	5-67 9-137	5-ヘプチルオキソラン-2-オン	-	179	184	218	238	-	2	2	2	2	2.0	2.0	10.0
209	9-1735	クレオソート油	50,000~60,000	73,351	98,675	137,987	125,691	4	4	4	5	5	4.4	22.0	
210	9-1956	ナトリウム(アルキル(C=12,分枝型)フェニル)ベンゼンスルホナート(又 はナトリウム(アルキル(C=12,分枝型)(フェニル)ベンゼンスルホナ ト)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
211	9-381	5-クロロ-2-(2, 4-ジクロロフェニル)フェノール(別名トリクロサン)	-	<100	<100	<100	<100	-	1	1	1	1	1.0	5.0	
212	2-10	2, 2, 4, 6, 6-ペンタメチルヘプタン	-	3,424	3,424	27,362	26,403	-	-	3	4	4	3.7	18.3	
213	2-1620 2-1623	ナトリウム=1, 4-ビス[(2-エチルヘキシル)オキシ]-1, 4-ジオキソプロ パン-2-スルホナート	-	-	4,009	4,108	3,952	-	-	3	3	3	3.0	15.0	
214	2-1679	ナトリウム=アルキル(C=8~18)=スルファート	-	4,032	3,203	3,203	3,633	-	-	3	3	3	3.0	15.0	
215	2-1820	テトラメチルウラムジスルホナート(別名ウラム又はウラム)	-	-	734	814	782	-	-	2	2	2	2.0	10.0	
216	2-184	ジメチルビス(オクタセチン-1-イル)アンモニウム塩	-	-	134	<100	131	-	-	2	1	2	1.7	8.3	
217	2-2936 2-4162	(1-ヒドロキシアタン-1, 1-ジイル)ジホスホン酸又はそのカリウム塩若しくは ナトリウム塩	2,464	2,746	3,605	3,531	3,451	3	3	3	3	3	3.0	15.0	
218	2-68	モノ(又はポリ)クロロプロピルアルコール(C=14~17,直鎖型)	-	-	306	2,907	2,855	-	-	2	3	3	2.7	13.3	
219	3-2522 3-2613 3-3363	りん酸トリトリル	-	-	1,976	1,953	2,250	-	-	3	3	3	3.0	15.0	
220	4-38 4-244	ジメチル(1-フェニルエチル)ベンゼン	-	-	2,603	2,644	3,245	-	-	3	3	3	3.0	15.0	
221	5-6165	4, 5-ジクロロ-2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン	-	-	<100	<100	<100	-	-	1	1	1	1.0	5.0	
222	7-110 8-55	(アンヒドロ)又は(アンヒドロ)グリシトールとドデカン酸のモノエステルとα -ヒドロ-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のモノ(又はポリ)エーテル	-	-	165	484	888	-	-	2	2	2	2.0	10.0	

表2. 対象とした優先評価化学物質の製造輸入数量及びスコア (続き)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	2015					2016					2017					2018					2019					年度別製造・輸入数量スコア					製造・輸入数量スコア (平均×6)
			2015	2016	2017	2018	2019	2015	2016	2017	2018	2019	2015	2016	2017	2018	2019	2015	2016	2017	2018	2019	2015	2016	2017	2018	2019	2015	2016	2017	2018	2019	
223	7-155	α-(アルキル(C=10~16))-ω-(スルホオキシ)ポリ[(オキシエチレン)(又はオキシエチレン/オキシメチルエチレン)]のオニウム塩又はナトリウム塩(繰り返し単位の繰り返し単位の平均が1~4のものに限る。)	-	-	14,841	13,419	9,859	-	-	4	4	3	3.7	18.3																			
224	7-1951	アジピン酸-N-(2-アミノエチル)(又はN,N'-ビス(2-アミノエチル))エタ ン-1,2-ジアミン-2-(クロロメチル)オキシラン	-	-	3,771	3,583	5,094	-	-	3	3	3	3.0	15.0																			
225	7-872	α-(イソシアナトベンゼン)ω-(イソシアナトフェニル)ポリ[(イソシアナト フェニル)メチレン]	-	-	254,960	245,505	226,242	-	-	5	5	5	5.0	25.0																			
226	8-118	(デンプンのポリ[2-ヒドロキシ-3-(トリメチルアンモニオ)プロピル]エー テル)の塩	-	-	69,848	65,740	63,043	-	-	4	4	4	4.0	20.0																			
227	9-1958	ナトリウム=(アルキル(C=12,分枝型))(アルキル(C=12,分枝型)フェニキ シ)ベンゼンスルホオキシレート(又はナトリウム=(アルキル(C=12,分枝型)フェニ キ)ベンゼンスルホオキシレート又はナトリウム=(アルキル(C=12,分枝型) フェニキ)ベンゼンスルホオキシレート又はナトリウム=(アルキル(C=12,分枝 型))(アルキル(C=12,分枝型))(スルホオキシ)フェニル)ベンゼンスルホ オキシレート又はナトリウム=(アルキル(C=12,分枝型))(スルホオキシ)フェニル)ベン ゼンスルホオキシレート)	-	-	4,202	3,991	3,813	-	-	3	3	3	3.0	15.0																			
228	2-73	1-プロモプロパン	5,000~6,000	4,000~5,000	4,000~5,000	3,832	2,888	3	3	3	3	3.0	15.0																				
229	2-184 9-1971	N,N,N'-トリメチルテトラカン-1-アミンの塩	-	-	-	2,810	143	-	-	-	3	2	2.5	12.5																			
230	2-611	カリウム=2-エチルヘキサノアト	-	-	-	580	588	-	-	-	2	2	2.0	10.0																			
231	2-642 2-766	3-ヒドロキシ-2,2-ビス(ヒドロキシメチル)プロピル=オクタカノアト	-	-	-	144	716	-	-	-	2	2	2.0	10.0																			
232	3-2311 3-2345 3-2356	2-tert-ブチルジシクロヘキシル=アセタート	-	-	-	639	291	-	-	-	2	2	2.0	10.0																			
233	5-31	フルリルアルコール	10,000~20,000	10,000~20,000	10,000~20,000	14,491	16,752	4	4	4	4	4.0	20.0																				
234	6-898	アクリル酸重合体	4,000~5,000	4,000~5,000	4,000~5,000	5,068	4,799	3	3	3	3	3.0	15.0																				
235	7-114	ナトリウム=α-(カルボキシラトメチル)-ω-(ヒドロキシ)ポリ(オキシエ タン-1,2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は1から100までの整数とす る。)	-	-	-	367	<100	-	-	-	2	1	1.5	7.5																			
236	7-264	α-ヒドロ-ω-トリアンアミドポリ(オキシエタン-1,2-ジイル)(繰り返し単 位の繰り返し数は2から101までの整数とす。)	-	-	-	350	370	-	-	-	2	2	2.0	10.0																			
237	2-139	トリオクテラミン	1-<1,000	1-<1,000	1-<1,000	<100	<100	2	2	-	-	1	1.7	8.3																			
238	2-176	N-メチルジブタン-1-イルアミン	517	-	-	-	671	2	-	-	-	2	2.0	10.0																			
239	2-184 9-1971	N-エチル-N,N'-ジメチルテトラデカン-1-アミンの塩	-	-	-	-	351	-	-	-	-	2	2.0	10.0																			
240	2-413	1,1'-オキシジ(プロパン-2-オール)	8,000~9,000	10,000~20,000	10,000~20,000	6,175	6,175	3	4	4	4	3	3.6	18.0																			
241	2-769 2-2491	2-[(ドデカイルオキシ)メチル]-2-エチルプロパン-1,3-ジイル=ジ (ドデカリアート)	-	-	-	-	900	-	-	-	-	2	2.0	10.0																			
242	2-4291	[ジメチル(オクタデシル)アザニウム]アセタート	1-<1,000	1-<1,000	1-<1,000	1-<1,000	<100	<100	2	2	2	1	1.8	9.0																			
243	2-2607 2-4111	N,N'-ジエチル-N-メチル-2-[(2-メチルプロパン-2-エニル)オキ シ]エタン-1-アミンの塩	-	-	-	-	<100	<100	-	-	-	1	1.0	5.0																			
244	2-3231	エチル=水素=スルホアト	1-<1,000	1-<1,000	1-<1,000	1,203	1,203	2	2	2	2	3	2.2	11.0																			
245	3-1023	2,2,2-トリクロロ-1-フェニルエチル=アセタート	1-<1,000	1-<1,000	1-<1,000	<100	<100	2	2	2	2	1	2.2	11.0																			
246	3-1730	エチル=2-フェニルプロパン	-	-	-	-	<100	-	-	-	-	1	1.0	5.0																			
247	3-4307	ナトリウム=ドデカニールオキシベンゼンスルホオキシレート	-	-	-	-	904	-	-	-	-	2	2.0	10.0																			
248	4-658	3α,4,5,6,7,7a-ヘキサヒドロ-1H-4,7-メタインデン-5-イル= アセタート	-	-	-	1-<1,000	<100	-	-	-	2	1	1.5	7.5																			
249	4-1952	シクロヘキシルテン(フェニル)アセトニトリル	-	-	-	-	<100	-	-	-	-	1	1.0	5.0																			
250	7-97	[α-(アルキル(C=16~18))-ω-ヒドロキシ]ポリ(オキシエタン-1,2-ジ イル)又は[α-(アルキル(C=16~18))-ω-ヒドロキシ]ポリ(オキシエタン -1,2-ジイル)[(数平均分子量が1,000未満のものに限る。)]	-	-	-	-	2,709	-	-	-	-	3	3.0	15.0																			
251	9-1473	ナトリウム=1-オキソ-1A(5)-ヒリジン-2-チオアト	1-<1,000	1-<1,000	1-<1,000	1-<1,000	104	2	2	2	2	2	2.0	10.0																			

表3. 各スコアの分布の様子

製造・輸入数量スコア		用途別スコア		曝露スコア	
スコア幅	度数	スコア	度数	スコア幅	度数
5-10 <	30	0	46	5-15 <	22
10-15 <	57	1	4	15-25 <	34
15-20 <	66	5	5	25-35 <	20
20-25 <	53	10	10	35-45 <	62
25-30 <	28	15	19	45-55 <	75
30	8	30	158	55-60	29

曝露スコア = 生産・輸入数量スコア + 用途別スコア

表4. 対象とした優先評価化学物質の用途分類及び用途別スコア

通し番号	官報公示番号	官報公示名称	用途分類						用途別スコア	文献出典	
			身の回り製品に含まれる化学物質	文献(使用・検出)	文献(原材料・非家庭用品)	国内での製造・販売	国内での製造・販売(業務用)	CPID(業務用)			CPID
1	1-172	二硫化炭素								30	
2	1-374	ヒドラジン		○						0	小山(2003)
3	2-6	n-ヘキサン	○							30	
4	2-17	1,3-ブタジエン		○						30	大貫ら(2015)
5	2-20	イソブタン						○		0	
6	2-35	クロロメタン(別名塩化メチル)		○				○		10	吉川ら(2011), 藤芳ら(2020)
7	2-36	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)		○						30	吉川ら(2011)
8	2-37	クロロホルム		○						30	
9	2-39	プロモメタン(別名臭化メチル)		○						0	
10	2-53	クロロエタン						○		1	
11	2-54	1,2-ジクロロエタン		○						30	吉川ら(2011)
12	2-81	1,2-ジクロロプロパン								0	
13	2-102	クロロエチレン(別名塩化ビニル)								0	
14	2-125	1,3-ジクロロプロペン(別名D-D)								0	
15	2-129	メチルアミン								0	
16	2-134	ジメチルアミン		○				○		30	鹿蔵ら(1986)
17	2-186	テトラメチルアンモニウム=ヒドロキシド								0	
18	2-191	ニトロメタン					○			30	
19	2-218	エチレンオキシド						○		10	
20	2-219	プロピレンオキシド						○		15	
21	2-229	1,2-エポキシブタン						○		30	
22	2-275	エビクロピドリル						○		10	
23	2-405	エチレングリコールモノメチルエーテル	○							30	
24	2-410	2-(1-メチルエトキシ)エタノール	○							30	
25	2-482	ホルムアルデヒド	○							30	
26	2-485	アセトアルデヒド	○							30	大村・桃原(2005)
27	2-680	N,N-ジメチルホルムアミド	○							30	
28	2-728	酢酸ビニル	○							30	
29	2-798	メチル=ドデカノート								0	
30		N,N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オレアミド								-	
31	2-967	アクリル酸メチル	○							30	
32	2-988	アクリル酸エチル	○					○		30	
33	2-989	アクリル酸n-ブチル	○					○		30	
34	2-1014	アクリルアミド		○						5	稲岡(2016)
35	2-1025	メタクリル酸						○		30	
36	2-1263	エチレンジアミン四酢酸	○							30	
37	2-1276	ニトロ三酢酸	○					○		30	
38	2-1508	アセトニトリル	○							30	和久井ら(2001)
39	2-1513	アクリロニトリル	○							30	
40	2-1733	チオ尿素						○		30	赤羽(2015)
41	2-1820	テトラエチルウラムジスルフィド(別名ジスルフィラム)		○						30	
42	2-1848	ビス(N,N-ジメチルジチオカルバミド)N,N'-エチレンジアミン(チオカルバミド)								0	
43	2-2863	ヘキサメチレン=ジアミンアネート	○							30	
44	2-3049	ブチルアルコール	○							30	
45	3-1	ベンゼン	○					○		30	仲野ら(2005)
46	3-2	トルエン	○							30	
47	3-4	スチレン	○							30	
48	3-5	イソプロピルベンゼン(別名α-メチルスチレン)	○					○		5	丹・岡田(1983)
49	3-7	1,2,4-トリメチルベンゼン	○							30	
50	3-3427	エチルベンゼン	○							30	
51	3-39	ベンジル=クロリド(別名塩化ベンジル)						○		1	
52	3-41	o-ジクロロベンゼン	○							30	
53	3-41	p-ジクロロベンゼン	○							30	
54	3-105	アニリン	○							30	六鹿ら(2009), Kawakami et al.(2010), 菅谷ら(2017)
55	3-185	m-フェニレンジアミン	○							30	
56	3-185	o-フェニレンジアミン	○							0	
57	3-186	o-トルイジン	○							30	Kawakami et al.(2010), Kawakami et al.(2012), 菅谷ら(2017)
58	3-194	o-クロロアニリン	○							30	
59	3-436	ニトロベンゼン	○							0	
60	3-442	p-クロロニトロベンゼン	○							0	

表4. 対象とした優先評価化学物質の用途分類及び用途別スコア（続き）

通し番号	官報公示番号	官報公示名称	用途分類					用途別スコア	文献出典
			身の回り製品に含まれる化学物質	文献(使用・検出)	文献(原材料・非家庭用品)	国内での製造・販売	国内での製造・販売(業務用)		
61	3-446	ジニトロトルエン						0	
62	3-481	フェノール	○					30	
63	3-526	ジアルキル(C=3~9)フェノール						0	
64	3-540	2,6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール	○					30	
65	9-1805	ピロカテコール(別名カテコール)						0	
66	3-1307	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	○					30	小長谷(2008), 国民生活センター(2013)
67	3-1328	テレフタル酸ジメチル		○				30	Murano and Yoshimura (2004)
68	3-1334	テレフタル酸			○			5	
69	3-1362	1,2,4-ベンゼントリカルボン酸1,2-無水物	○					30	
70	3-4280	オクタシリアルミン(N-B)トリアエニルボラン						0	
71	9-4392	[3-(2-エチルヘキシルオキシ)プロピルアミン]トリフェニルホウ素(III)						0	
72	4-40	4,4'-メチレンジアニリン		○				30	Kawakami et al.(2010), 菅谷ら(2017)
73	4-95	4,4'-ジアミノ-3,3'-ジクロロジフェニルメタン(別名4,4'-メチレンビス(2-クロロアニリン))			○			30	
74	4-118	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	○					30	
75	4-123	4,4'-(プロパン)-2,2'-ジイルジフェノール(別名4,4'-イソプロポロピデンジフェノール又はビスフェノールA)	○					30	山本・安原(2000), 鈴木ら(2004)
76	4-311	ナフタレン	○					30	
77	4-634	ジクロロベンタジエン						5	古賀(1970)
78	4-800	3,3'-ジクロロベンジジン		○				30	Kawakami et al.(2010), 菅谷ら(2017)
79	4-1715	ビスクロ[2,2,1]ヘプタン-2,5(又は2,6)-ジイル=ジシアニドの混合物						0	
80	5-839	1,4-ジオキササン	○					30	
81	5-859	モルホリン						15	
82	5-1097	ε-カプロラクタム			○			30	六鹿ら(2010)
83	5-6288	ピリジン-トリフェニルボラン(1/1)						0	
84	5-6271	ビス(2-スルホライドピリジン-1-オラト)銅						0	
85	5-6783	ジリウム=ピバジン-1,4-ビス(カルボジチオアート)						0	
86	7-172	α-(ニルフェニル)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(別名ポリ(オキシエチレン)=ニルフェニルエーテル)	○					30	
87	7-1279	4,4'-イソプロピレンジフェノールと1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの重合体(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(溶媒のものに限る。)	○					30	
7-1283		シクロヘキサン-1-エン-1,2-ジメチル-3-(2-メチルプロパン-1-エニル)シクロプロパン	○					30	
88	9-639	rans-2,2'-ジメチル-3-(2-メチルプロパン-1-エニル)シクロプロパン	○					30	
89	1-419	過酸化水素	○					30	
90	2-201	メタノール	○					30	
91	2-302	ジエタノールアミン	○					30	
92	2-689	過酢酸				○		15	
93	2-690	無水酢酸						0	
94	2-984	アクリル酸	○					30	
95	2-1146	クロロ酢酸ナトリウム						0	
96	3-2233	シクロヘキサン	○					30	
97	1-375	ヒドロキシアルミン				○		15	
98	2-130	エチルアミン						0	
99	2-158	N,N-ジメチルプロパン-1,3-ジイルジアミン				○		15	
100	2-176	N-メチルジチカン-1-イルアミン						-	
101	2-198	N,N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(C=10,12,14,16,18-直鎖型),(Z)-N,N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド又は(9Z,12Z)-N,N-ジメチルオクタデカ-9,12-ジエン-1-アミン=オキシド						-	
102	2-207	イソプロピルアルコール	○					30	
103	2-217	1-オクタノール				○		15	
104	2-217	1-ドデカノール						-	
105	2-230	エチレンジオール	○					30	
106	2-234	プロパン-1,2-ジオール	○					30	
107	2-301	2-アミノエタノール	○					30	
108	2-308	トリエタノールアミン	○					30	
109	2-407	2-プロキジエタノール	○					30	
2-2424			○					30	
2-422		2-(2-エトキシエチル)エタノール	○					30	

表4. 対象とした優先評価化学物質の用途分類及び用途別スコア (続き)

通し番号	官報公示番号	官報公示番号	官報公示名称	用途分類					用途別スコア	文献出典
				身の回り製品に含まれる化学物質	文献(使用・検出)	文献(原材料・非家庭用品)	国内での製造・販売	国内での製造・販売(業務用)		
111	2-494		イソブチルアルデヒド						1	
112	2-510		グリオキサール				○	○	15	
113	2-521		アクロレイン						0	
114	2-542		アセトン	○					30	
115	2-542		メチルエチルケトン	○					30	
116	2-542		メチルイソブチルケトン	○					30	
117	2-670		ギ酸	○					30	
118	2-740		2-トキシエチル=アセト	○					30	
119	2-1145		クロロ酢酸						0	
120	2-1277		トリナトリウム=2,2',2''-ニトロトリアセト						-	
121	2-2707		2-[[3-(3-デカンアミドプロパン-1-イル)(ジメチル)アンモニオ]アセト						-	
122	2-1673		硫酸ジメチル						0	
123	2-2936		(1-ヒドロキエタン-1,1-ジイル)ジホスホン酸						-	
124	2-3049		1-ブタノール	○					30	
125	3-3		キシレン		○				30	大貫ら(2004), 仲野ら(2005)
126	3-22		クメン			○			10	尾崎ら(2016)
127	3-499		o-クレゾール						-	
128	3-1389		安息香酸ベンジル	○					30	
129	3-2214		1,3-ジイソシアト(メチル)ベンゼン				○		30	
130	3-2245		(R)-4-イソプロパニル-1-メチルシクロヘキサ-1-エン(別名d-リモネン)				○		30	
131	3-2376		シクロヘキサノ	○					30	
132	3-2381		3,5-トリメチルシクロヘキサ-2-エン-1-オン	○					30	
133	3-2387		(E)-4-(2,6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブタ-3-エン-2-オン				○		30	
134	3-2667		3-(4-tert-ブチルフェニル)-2-メチルプロパノール				○		30	
135	5-53		テトラヒドロフラン	○					30	
136	5-113		N-メチル-2-ピロリドン	○					30	
137	5-1044		1,3,5-トリクロロ-1,3,5-トリアジナン-2,4,6-トリオン				○		30	
138	5-2742		ジナトリウム=2,2'-ビス[5-(4-ホルホル)-6-アミノ-1,3,5-トリアジン-2-イル]アミノ]ベンゼン]ホルホル-2,6-ビス(2,6)	○					30	
139	5-3725 9-1110		(1-4)-ビス[2-(チオキノ-κS)-ピリジン-1(2H)-オラト-κO]亜鉛(I)	○					30	
140	3-1884 3-1906 3-1949		アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム(アルキルは炭素数が10から14までの直鎖アルカンの基に限る。)	○					30	
141	5-6964		4-ブロエ-2-(4-クロロフェニル)-5-(トリフルオロメチル)-1H-ピ				○		15	
142	1-129		チオシアニド				○		15	
143	1-174		炭化ケイ素				○		15	
144	1-242		二塩化ニッケル(II)				○		30	
145	1-284		三塩化クロム(VI)				○		0	
146	1-393		ビス(スルファミン)ニッケル(II)				○		15	
147	1-639		二塩化酸化ジルコニウム						0	
148	1-813		硫酸ニッケル(II)				○		30	
149	2-123		3-クロロプロパン(別名塩化アリル)						0	
150	2-407		2-イソプロピルエチルエタノール	○					30	
151	2-759		アリル=ヘキサノアト				○		30	
152	2-1277		2,2'-ニトロ三酢酸のナトリウム塩				○		30	
153	2-2509		N-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]ステアルアミド				○		30	
154	3-31		クロロベンゼン				○		30	
155	3-186		p-トルイジン				○		0	
156	3-499		クレゾール	○					30	
157	4-57						○		30	
158	3-503		4-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノール				○		30	河上ら(2017)
159	5-1043		N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルアミン	○					30	
160	5-6110		1-イソブチルクロロイソシアニド	○					30	
			2-tert-ブチルアミノ-4-シクロプロピルアミノ-6-メチルオ-1,3,5-トリアジン				○		15	

表4.対象とした優先評価化学物質の用途分類及び用途別スコア (続き)

通し番号	官報公示番号・官報公示名称	身の回り製品に含まれる化学物質	用途分類						用途別スコア	文献出典	
			文献 (使用・検出)	文献 (原材料・非家庭用品)	国内での製造・販売 (業務用)	国内での製造・販売 (業務用)	CPID (業務用)	CPID			
161	6-901	アクリル重合物のナトリウム塩								30	
162	9-1741	コールドール								30	
163	9-1744	コールドールベツチ								15	
2-133	アルカン-1-アミン(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-オクタデカ-9-エン-1-アミン又は(9Z, 12Z)-オクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン									30	
164	2-176									30	
8-310	8-342									30	
165	2-176	N, N-ジメチルテトラアミン								30	
166	2-184	ヘキサデシル(トリメチル)アンモニウム塩								30	
9-1971	2-184									30	
167	2-184	ジデシル(ジメチル)アンモニウム塩								30	
9-1971	2-184									30	
168	2-184	ビス(アルキル(C=12, 14, 16, 18, 20, 直鎖型))(ジメチル)アンモニウム塩								30	
9-1971	2-184									30	
169	2-198	N, N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキド(C=10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキド又は(9Z, 12Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン=オキド								30	
2-217	ナカン-1-オール									10	
2-217	アルカノール(C=10~16)(C=11~14のいづれかを含むものに限る。)									30	
2-3704	飽和脂肪酸(C=8~18, 直鎖型)のナトリウム塩又は不飽和脂肪酸(C=16~18, 直鎖型)のナトリウム塩									30	
7-973	N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9-エン-1-アミド又は(9Z, 12Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミド									30	
2-814	2-827									30	
2-2503	8-311									30	
2-1290	リアンモニウムアセト(ジ)塩									10	
2-2707	ピリ(ジメチル)アンモニウムアセト(ジ)塩									10	
9-2027	ナトリウムアルケンスルホネート(C=14~16)又はナトリウムヒドロキシアリカンスルホネート(C=14~16)									30	
2-1639	2-2807									30	
9-2038	アクリルアミド・2-アクリルアミド-2-ヒドロキシ酢酸[2-(アクリロイルオキシ)エチル](ベンジル)(ジメチル)アンモニウムクロリド・2-(ジメチルアミ)エチル=メタクリレート・ベンジル[2-(メタクリロイルオキシ)エチル](ジメチル)アンモニウムクロリド・2-メチルピピリンコハク酸共重合体(脂溶性)及び希薄溶液に不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1%以下であるものに限る。)									0	
177	1-417	水酸化ニッケル(II)								0	
2-611	飽和脂肪酸(C=8~18, 直鎖型)のカリウム塩又は不飽和脂肪酸(C=18, 直鎖型)のカリウム塩									30	
9-1677	カリウム=ジエチルジチオカルバート									0	
2-1249	2-(N-ドデシル-N-ジメチルアンモニオ)アセト									30	
2-1291	N, N-エチレンビス(ジチオカルバート)マンガン(別名マンネブ)									0	
2-2709	2-2-ジプロモ-2-シアノアセトアミド									10	
2-1841	N-[3-[オクタデカ(又はヘキサデカ)ン若しくはテトラデカ(又はペンタ)プロピル]-N-メチル-2-[オクタデカ(又はヘキサデカ)ノイル]若しくはテトラデカ(又はペンタ)ノイル]オキシエチルアンモニウムクロリド									30	
2-2795	アルキル(C=12~16)(ベンジル)(ジメチル)アンモニウム塩									30	
3-326	ヘキシル=2-ヒドロキシベンゾアト									30	
9-2684	カンフエン									30	
3-1585	4, 6, 6, 7, 8-ヘキサメチル-1, 3, 4, 6, 7, 8-ヘキサヒドロシクロペンタ[g]イソクメン									30	
4-613	α-アルキル(C=9~11)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1, 000未満のものに限る。)									30	
5-683	α-アルキル(C=12~15)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1, 000未満のものに限る。)									30	
7-97	トリエチルアミン									30	
7-97	シアノ化ナトリウム									30	
2-141	トリエチルアミン									30	
1-124	シアノ化ナトリウム									0	
1-158	トリメチル(オクタデシル)アンモニウム塩									30	
9-1971	1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシロキサン									30	
2-2856	[2-(ドデカノイルオキシ)エチル](エチル)(ジメチル)アンモニウム塩									0	
2-635	アルル=ヘキサアト									30	
2-759	クロジフルオロメタン									15	
2-93	m-クロロアニリン									0	
3-194										0	

表4. 対象とした優先評価化学物質の用途分類及び用途別スコア (続き)

通し番号	官報公示型	官報公示名称	用途分類					用途別スコア	文献出典
			身の回り製品に含まれる化学物質	文献(使用・検出)	文献(原材料・非家庭用品)	国内での製造・販売	国内での製造・販売(業務用)		
199	3-2657	2-ベンジリデンオクタナール					30		
200	3-2694	ベンジル(ジメチル)(オクチル)アンモニウム塩					30		
201	3-7	1,3,5-トリメチルベンゼン					30		
202	3-3427	2-tert-ブチルフェノール					0		
203	3-503	ヒドロキノ					15		
204	4-1911	1-(2,3,8,8-テトラメチル-1,2,3,4,5,6,7,8-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタン, 1-(2,3,8,8-テトラメチル-1,2,3,4,6,7,8,8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタン及び1-(2,3,8,8-テトラメチル-1,2,3,5,6,7,8,8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタンの混合物を主成分(80%以上)とする, 3-メチルペンタン-3-エン-2-オンと3-メチルペン-1-メチルオクタ-1,6-ジエンの反応生成物					30		
205	5-1089	オキサシクロヘキサチカン-2-オン					30		
206	5-1104	1,4-ジオキサシクロヘキサチカン-5,17-ジオン					30		
207	5-3660	3-(1,3-ベンジオキソリル-5-イル)-2-メチルプロパノール					30		
208	5-67	5-ヘプチルオキサソル-2-オン					30		
209	9-1735	クレオソート油					30		
210	9-1958	ナトリウム=(アルキル(C=12,分枝型)フェニル)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12,分枝型))(フェニル)ベンゼンスルホナート)					-	Umehoji et al.(2016), 竹原(2017)	
211	9-381	5-クロロ-2-(2,4-ジクロロフェノキシ)フェノール(別名トリクロサン)					30		
212	2-10	2,2,4,6,6-ペンタメチルヘプタン					5		
213	2-1620	ナトリウム=1,4-ビス(2-エチルヘキシル)オキシ-1,4-ジオキソブタン-2-スルホナート					30		
214	2-1679	ナトリウム=アルキル(C=8~18)=スルホアト					30		
215	2-1820	テトラメチルシランジメチルジシド(別名テトラメチル又はテトラ)					30	赤羽(2015)	
216	2-184	ジメチルビス(オクタセン-1-イル)アンモニウム塩					30		
217	2-2936	(1-ヒドロキシエタン-1,1-ジイル)ジホスホン酸又はそのカリウム塩若しくはナトリウム塩					30		
218	2-68	モノ(又はポリ)クロロアルカン(C=14~17,直鎖型)					30		
219	3-2522	りん酸トリトリル					30		
220	4-38	ジメチル(1-フェニルエチル)ベンゼン					15		
221	4-244	4,5-ジクロロ-2-オクチルソチソール-3(2H)-オン					30	Umehoji et al.(2016)	
222	5-6165	(アンピド(又はジアンピド)グリシトールドデカノ酸のモノエチル)とα-ヒドロ-ω-ヒドロキシポリ(オキエチレン)のモノ(又はポリ)エーテル					30		
223	7-155	α-(アルキル(C=10~16))-ω-(スルホオキシ)ポリ[(オキエチレン)(又はオキエチレン/オキシ(メチルエチレン))]のオニウム塩又はナトリウム塩(繰り返し単位の繰り返し数が1~4のものに限る。)					30		
224	7-1951	アジピン酸-N-(2-アミノエチル)(又はN,N-ビス(2-アミノエチル))エタン-1,2-ジアミン, 2-(クロロメチル)オキシラン					30		
225	7-872	α-(イソシアナトベンジル)-ω-(イソシアナトアエニル)ポリ[(イソシアナトフェニル)メチレン]					30		
226	8-118	(テンプアのポリ[2-ヒドロキシ-3-(トリメチルアンモニオ)プロピルエーテル]の塩					30		
227	9-1958	ナトリウム=(アルキル(C=12,分枝型))(アルキル(C=12,分枝型)フェニル)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12,分枝型)フェニル)ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=12,分枝型)フェニル)ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=12,分枝型)フェニル)ベンゼンスルホナート)又はナトリウム=(アルキル(C=12,分枝型)フェニル)ベンゼンスルホナート)					30		
228	2-73	1-プロモプロパン					15		
229	2-184	N,N-トリメチルデカタン-1-アミンの塩					30		
230	2-611	カリウム=2-エチルヘキサノアト					1		

表5. 対象とした優先評価化学物質の曝露スコア

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	(A) 生産・輸入数量 スコア	(B) 用途別 スコア	曝露スコア (A+B)
1	1-172	二硫化炭素	20.0	30	50.0
2	1-374	ヒドラジン	19.0	0	19.0
3	2-6	n-ヘキサン	24.0	30	54.0
4	2-17	1,3-ブタジエン	30.0	30	60.0
5	2-20	イソプレン	25.0	0	25.0
6	2-35	クロロメタン(別名塩化メチル)	20.0	10	30.0
7	2-36	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	20.0	30	50.0
8	2-37	クロロホルム	20.0	30	50.0
9	2-39	ブロモメタン(別名臭化メチル)	8.0	0	8.0
10	2-53	クロロエタン	15.0	1	16.0
11	2-54	1,2-ジクロロエタン	25.0	30	55.0
12	2-81	1,2-ジクロロプロパン	15.0	0	15.0
13	2-102	クロロエチレン(別名塩化ビニル)	30.0	0	30.0
14	2-125	1,3-ジクロロプロペン(別名D-D)	10.0	0	10.0
15	2-129	メチルアミン	17.0	0	17.0
16	2-134	ジメチルアミン	20.0	30	50.0
17	2-186	テトラメチルアンモニウム=ヒドロキシド	20.0	0	20.0
18	2-191	ニトロメタン	15.0	30	45.0
19	2-218	エチレンオキシド	25.0	10	35.0
20	2-219	プロピレンオキシド	25.0	15	40.0
21	2-229	1,2-エポキシブタン	10.0	30	40.0
22	2-275	エピクロロヒドリン	25.0	10	35.0
23	2-405	エチレングリコールモノメチルエーテル	16.0	30	46.0
24	2-410	2-(1-メチルエトキシ)エタノール	10.0	30	40.0
25	2-482	ホルムアルデヒド	25.0	30	55.0
26	2-485	アセトアルデヒド	20.0	30	50.0
27	2-680	N,N-ジメチルホルムアミド	20.0	30	50.0
28	2-728	酢酸ビニル	25.0	30	55.0
29	2-798	メチル=ドデカノアート	15.0	0	15.0
30		N,N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オレアミド	-	-	-
31	2-987	アクリル酸メチル	20.0	30	50.0
32	2-988	アクリル酸エチル	20.0	30	50.0
33	2-989	アクリル酸 n-ブチル	25.0	30	55.0
34	2-1014	アクリルアミド	20.0	5	25.0
35	2-1025	メタクリル酸	20.0	30	50.0
36	2-1263	エチレンジアミン四酢酸	15.0	30	45.0
37	2-1276	ニトリロ三酢酸	5.0	30	35.0
38	2-1508	アセトニトリル	15.0	30	45.0
39	2-1513	アクリロニトリル	25.0	30	55.0
40	2-1733	チオ尿素	15.0	30	45.0
41	2-1820	テトラエチルチウラムジスルフィド(別名ジスルフィラム)	11.0	30	41.0
42	2-1848	ビス(N,N-ジメチルジチオカルバミン酸)N,N'-エチレンビス(チオカルバモイルチオ亜鉛)(別名ポリカーバメート)	10.0	0	10.0
43	2-2863	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	20.0	30	50.0
44	2-3049	ブチルアルコール	25.0	30	55.0
45	3-1	ベンゼン	30.0	30	60.0
46	3-2	トルエン	30.0	30	60.0
47	3-4	スチレン	30.0	30	60.0
48	3-5	イソプロペニルベンゼン(別名 α -メチルスチレン)	20.0	5	25.0
49	3-7 3-3427	1,2,4-トリメチルベンゼン	20.0	30	50.0
50	3-28 3-60	エチルベンゼン	28.0	30	58.0

表5. 対象とした優先評価化学物質の曝露スコア（続き）

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	(A) 生産・輸入数量 スコア	(B) 用途別 スコア	曝露スコア (A+B)
51	3-39 3-102	ベンジル＝クロリド(別名塩化ベンジル)	15.0	1	16.0
52	3-41	o-ジクロロベンゼン	20.0	30	50.0
53	3-41	p-ジクロロベンゼン	20.0	30	50.0
54	3-105	アニリン	20.0	30	50.0
55	3-185	m-フェニレンジアミン	15.0	30	45.0
56	3-185	o-フェニレンジアミン	15.0	0	15.0
57	3-186	o-トルイジン	11.0	30	41.0
58	3-194	o-クロロアニリン	12.0	0	12.0
59	3-436	ニトロベンゼン	15.0	0	15.0
60	3-442	p-クロロニトロベンゼン	16.0	0	16.0
61	3-446	ジニトロトルエン	15.0	0	15.0
62	3-481	フェノール	25.0	30	55.0
63	3-526	ジアルキル(C=3~9)フェノール	11.0	0	11.0
64	3-540 9-1805	2,6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール	15.0	30	45.0
65	3-543	ピロカテコール(別名カテコール)	15.0	0	15.0
66	3-1307	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	25.0	30	55.0
67	3-1328	テレフタル酸ジメチル	21.0	30	51.0
68	3-1334	テレフタル酸	25.0	5	30.0
69	3-1362	1,2,4-ベンゼントリカルボン酸1,2-無水物	15.0	30	45.0
70	3-4280	オクタデシルアミン(N-B)トリフェニルボラン	5.0	0	5.0
71	3-4392	[3-(2-エチルヘキシルオキシ)プロピルアミン]トリフェニルホウ素(III)	5.0	0	5.0
72	4-40	4,4'-メチレンジアニリン	10.0	30	40.0
73	4-95 4-275	4,4'-ジアミノ-3,3'-ジクロロジフェニルメタン(別名4,4'-メチレンビス(2-クロロアニリン))	15.0	30	45.0
74	4-118	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	24.0	30	54.0
75	4-123	4,4'-(プロパン-2,2-ジイル)ジフェノール(別名4,4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノールA)	25.0	30	55.0
76	4-311	ナフタレン	23.0	30	53.0
77	4-634	ジシクロペンタジエン	21.0	5	26.0
78	4-800	3,3'-ジクロロベンジジン	11.7	30	41.7
79	4-1715	ビスクロ[2.2.1]ヘプタン-2,5(又は2,6)-ジイル=ジシアニドの混合物	15.0	0	15.0
80	5-839	1,4-ジオキサソ	15.0	30	45.0
81	5-859	モルホリン	15.0	15	30.0
82	5-1097	ε-カプロラクタム	25.0	30	55.0
83	5-6268	ピリジン-トリフェニルボラン(1/1)	5.0	0	5.0
84	5-6271	ビス(2-スルフィドピリジン-1-オラト)銅	10.0	0	10.0
85	5-6783	ジカリウム=ピペラジン-1,4-ビス(カルボジチオアート)	18.0	0	18.0
86	7-172	α-(ノニルフェニル)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(別名ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル)	15.0	30	45.0
87	7-1279 7-1283	4,4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2,3-エポキシプロパンの重縮合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	20.0	30	50.0
88	9-839	シクロヘキサ-1-エン-1,2-ジカルボキシイミドメチル=(1RS)-cis-trans-2,2-ジメチル-3-(2-メチルプロパ-1-エニル)シクロプロパンカルボキシラート(別名テトラメトリン)	5.0	30	35.0
89	1-419	過酸化水素	25.0	30	55.0
90	2-201	メタノール	30.0	30	60.0
91	2-302 2-354	ジエタノールアミン	20.0	30	50.0
92	2-689	過酢酸	10.0	15	25.0
93	2-690	無水酢酸	20.0	0	20.0
94	2-984	アクリル酸	25.0	30	55.0
95	2-1146	クロロ酢酸ナトリウム	15.0	0	15.0
96	3-2233	シクロヘキサソ	25.0	30	55.0
97	1-375	ヒドロキシルアミン	18.0	15	33.0
98	2-130	エチルアミン	11.0	0	11.0

表5. 対象とした優先評価化学物質の曝露スコア（続き）

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	(A) 生産・輸入数量 スコア	(B) 用途別 スコア	曝露スコア (A+B)
99	2-158	N, N-ジメチルプロパン-1, 3-ジイルジアミン	15.0	15	30.0
100	2-176	N-メチルジデカン-1-イルアミン	-	-	-
101	2-198	N, N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(C=10, 12, 14, 16, 18、直鎖型)、(Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド又は(9Z, 12Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン=オキシド	-	-	-
102	2-207	イソプロピルアルコール	25.0	30	55.0
103	2-217	1-オクタノール	15.0	15	30.0
104	2-217	1-ドデカノール	-	-	-
105	2-230	エチレングリコール	25.0	30	55.0
106	2-234	プロパン-1, 2-ジオール	20.0	30	50.0
107	2-301	2-アミノエタノール	20.0	30	50.0
108	2-308 2-353	トリエタノールアミン	20.0	30	50.0
109	2-407 2-2424	2-ブトキシエタノール	20.0	30	50.0
110	2-422	2-(2-エトキシエトキシ)エタノール	15.0	30	45.0
111	2-494	イソブチルアルデヒド	20.0	1	21.0
112	2-510	グリオキサール	10.0	15	25.0
113	2-521	アクロレイン	5.0	0	5.0
114	2-542	アセトン	25.0	30	55.0
115	2-542	メチルエチルケトン	25.0	30	55.0
116	2-542	メチルイソブチルケトン	20.0	30	50.0
117	2-670	ギ酸	17.0	30	47.0
118	2-740	2-ブトキシエチル=アセタート	10.0	30	40.0
119	2-1145	クロロ酢酸	20.0	0	20.0
120	2-1277	トリナトリウム=2, 2', 2''-ニトリロトリアセタート	-	-	-
121	2-2707	2-[(3-ドデカンアミドプロパン-1-イル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	-	-	-
122	2-1673	硫酸ジメチル	15.0	0	15.0
123	2-2936	(1-ヒドロキシエタン-1, 1-ジイル)ジホスホン酸	-	-	-
124	2-3049	1-ブタノール	24.0	30	54.0
125	3-3 3-60	キシレン	30.0	30	60.0
126	3-22	クメン	25.0	10	35.0
127	3-499	o-クレゾール	-	-	-
128	3-1389	安息香酸ベンジル	10.0	30	40.0
129	3-2214	1, 3-ジイソシアナト(メチル)ベンゼン	24.0	30	54.0
130	3-2245	(R)-4-イソプロペニル-1-メチルシクロヘキサ-1-エン(別名d-リモネン)	10.0	30	40.0
131	3-2376	シクロヘキサノン	21.0	30	51.0
132	3-2381	3, 5, 5-トリメチルシクロヘキサ-2-エン-1-オン	15.0	30	45.0
133	3-2387	(E)-4-(2, 6, 6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブタ-3-エン-2-オン	5.0	30	35.0
134	3-2667	3-(4-tert-ブチルフェニル)-2-メチルプロパナール	10.0	30	40.0
135	5-53	テトラヒドロフラン	20.0	30	50.0
136	5-113	N-メチル-2-ピロリドン	20.0	30	50.0
137	5-1044	1, 3, 5-トリクロロ-1, 3, 5-トリアジナン-2, 4, 6-トリオン	20.0	30	50.0
138	5-2742	ジナトリウム=2, 2'-ビニレンビス[5-(4-ホルホルノ-6-アニリノ-1, 3, 5-トリアジン-2-イルアミノ)ベンゼンスルホナート](別名フルオレスセント-260)	5.0	30	35.0
139	5-3725 9-1110	(T-4)-ビス[2-(チオキソ-κS)-ピリジン-1(2H)-オラト-κO]亜鉛(II)	11.0	30	41.0
140	3-1884 3-1906 3-1949	アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム(アルキルは炭素数が10から14までの直鎖アルカンの基に限る。)	20.0	30	50.0

表5. 対象とした優先評価化学物質の曝露スコア（続き）

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	(A) 生産・輸入数量 スコア	(B) 用途別 スコア	曝露スコア (A+B)
141	5-6964	4-ブromo-2-(4-クロロフェニル)-5-(トリフルオロメチル)-1H- ピロール-3-カルボニトリル	5.0	15	20.0
142	1-129	チオシアン酸銅(I)	5.0	15	20.0
143	1-174	炭化ケイ素	20.0	15	35.0
144	1-242	二塩化ニッケル(II)	19.0	30	49.0
145	1-284	三酸化クロム(VI)	15.0	0	15.0
146	1-393	ビス(スルファミン酸)ニッケル(II)	15.0	15	30.0
147	1-639 1-648	二塩化酸化ジルコニウム	20.0	0	20.0
148	1-813	硫酸ニッケル(II)	20.0	30	50.0
149	2-123	3-クロロプロペン(別名塩化アリル)	15.0	0	15.0
150	2-407	2-イソプロキシエタノール	10.0	30	40.0
151	2-759	アリル=ヘプタノアート	5.0	30	35.0
152	2-1277	2, 2', 2''-ニトリロ三酢酸のナトリウム塩	16.0	30	46.0
153	2-2509	N-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]ステアルアミド	12.0	30	42.0
154	3-31	クロロベンゼン	15.0	30	45.0
155	3-186	p-トルイジン	11.3	0	11.3
156	3-499 4-57	クレゾール	20.0	30	50.0
157	3-503	4-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェノール	20.0	30	50.0
158	3-2211	N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルフェニル	5.0	30	35.0
159	5-1043	ナトリウム=3, 5-ジクロロ-2, 4, 6-トリオキソ-1, 3, 5-トリアジナン -1-イド(別名ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム)	15.0	30	45.0
160	5-6110	2-tert-ブチルアミノ-4-シクロプロピルアミノ-6-メチルチオ-1, 3, 5-トリアジン	5.0	15	20.0
161	6-901	アクリル酸重合物のナトリウム塩	25.0	30	55.0
162	9-1741	コールタール	30.0	30	60.0
163	9-1744	コールタールピッチ	20.0	15	35.0
164	2-133 2-176 8-310 8-342	アルカン-1-アミン(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-オクタデカ -9-エン-1-アミン又は(9Z, 12Z)-オクタデカ-9, 12-ジエン-1- アミン	15.0	30	45.0
165	2-176	N, N-ジメチルドデシルアミン	15.0	30	45.0
166	2-184 9-1971	ヘキサデシル(トリメチル)アンモニウムの塩	10.0	30	40.0
167	2-184 9-1971	ジデシル(ジメチル)アンモニウムの塩	12.0	30	42.0
168	2-184 9-1971	ビス(アルキル(C=12, 14, 16, 18, 20, 直鎖型))(ジメチル)アンモニウムの 塩	10.0	30	40.0
169	2-198	N, N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(C=10, 12, 14, 16, 18, 直 鎖型)、(Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド 又は(9Z, 12Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン =オキシド	15.0	30	45.0
170	2-217	デカン-1-オール	15.0	10	25.0
171	2-217 2-3704	アルカノール(C=10~16)(C=11~14のいずれかを含むものに限る。)	25.0	30	55.0
172	2-611 7-973	飽和脂肪酸(C=8~18, 直鎖型)のナトリウム塩又は不飽和脂肪酸(C=16~ 18, 直鎖型)のナトリウム塩	18.0	30	48.0
173	2-814 2-827 2-2503 8-311	N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9-エ ンアミド又は(9Z, 12Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ -9, 12-ジエンアミド	15.0	30	45.0
174	2-1290 2-2707 9-2027	[(3-アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)プロピル)(ジメチ ル)アンモニオ]アセタート又は(Z)-{[3-(オクタデカ-9-エンアミド)プ ロピル](ジメチル)アンモニオ}アセタート	15.0	10	25.0
175	2-1639 2-2807 9-2038	ナトリウム=アルケンスルホナート(C=14~16)又はナトリウム=ヒドロキシ アルケンスルホナート(C=14~16)	14.0	30	44.0
176	6-3223	アクリルアミド・2-アクリルアミド-2-ヒドロキシ酢酸・[2-(アクリロイル オキシ)エチル](ベンジル)(ジメチル)アンモニウム=クロリド・2-(ジメチル アミノ)エチル=メタクリラート・ベンジル[2-(メタクリロイルオキシ)エチル] (ジメチル)アンモニウム=クロリド・2-メチリデンコハク酸共重合体(脂溶性 溶媒及び汎用溶媒に不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1%以下 であるものに限る。)	13.0	0	13.0

表5. 対象とした優先評価化学物質の曝露スコア (続き)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	(A) 生産・輸入数量 スコア	(B) 用途別 スコア	曝露スコア (A+B)
177	1-417	水酸化ニツケル(II)	20.0	0	20.0
178	2-611 9-1677	飽和脂肪酸(C=8~18、直鎖型)のカリウム塩又は不飽和脂肪酸(C=18、直鎖型)のカリウム塩	17.0	30	47.0
179	2-1249	カリウム=ジエチルジチオカルバマート	15.0	0	15.0
180	2-1291 2-2709	2-(N-ドデシル-N, N-ジメチルアンモニオ)アセタート	10.0	30	40.0
181	2-1841	N, N'-エチレンビス(ジチオカルバミン酸)マンガン(別名マンネブ)	7.5	0	7.5
182	2-2795	2, 2-ジブプロモ-2-シアノアセトアミド	9.0	10	19.0
183	2-3659	N-{3-[オクタデカン(又はヘキサデカン若しくはテトラデカン)アミド]プロピル}-N-メチル-2-[オクタデカノイル(又はヘキサデカノイル若しくはテトラデカノイル)オキシ]エチルアンモニウムクロリド	10.0	30	40.0
184	3-326 3-2694	アルキル(C=12~16)(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩	10.0	30	40.0
185	3-1585	ヘキシル=2-ヒドロキシベンゾアート	10.0	30	40.0
186	4-613	カンフェン	14.0	30	44.0
187	5-683	4, 6, 6, 7, 8, 8-ヘキサメチル-1, 3, 4, 6, 7, 8-ヘキサヒドロシクロペンタ[g]イソクロメン	10.0	30	40.0
188	7-97	α -アルキル(C=9~11)- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1,000未満のものに限る。)	15.0	30	45.0
189	7-97	α -アルキル(C=12~15)- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1,000未満のものに限る。)	25.0	30	55.0
190	2-141	トリエチルアミン	15.0	30	45.0
191	1-124	ホスゲン	21.3	0	21.3
192	1-158	シアン化ナトリウム	16.3	0	16.3
193	2-184 9-1971	トリメチル(オクタデシル)アンモニウムの塩	10.0	30	40.0
194	2-2956	1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシロキサン	15.0	30	45.0
195	2-635	[2-(ドデカノイルオキシ)エチル](エチル)(ジメチル)アンモニウムの塩	5.0	0	5.0
196	2-759	アリル=ヘキサノアート	5.0	30	35.0
197	2-93	クロロジフルオロメタン	20.0	15	35.0
198	3-194	m-クロロアニリン	9.0	0	9.0
199	3-2657	2-ベンジリデンオクタナール	10.0	30	40.0
200	3-2694	ベンジル(ジメチル)(オクチル)アンモニウムの塩	10.0	30	40.0
201	3-7 3-3427	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	14.0	30	44.0
202	3-503	2-tert-ブチルフェノール	10.0	0	10.0
203	3-543	ヒドロキノ	20.0	15	35.0
204	4-1911	1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン、1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン及び1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノンの混合物を主成分(80%以上)とする、3-メチルペンタ-3-エン-2-オンと3-メチリデン-7-メチルオクタ-1, 6-ジエンの反応生成物	10.0	30	40.0
205	5-1089	オキサシクロヘキサデカン-2-オン	8.8	30	38.8
206	5-1104 5-3880	1, 4-ジオキサシクロヘプタデカン-5, 17-ジオン	10.0	30	40.0
207	5-3560	3-(1, 3-ベンゾジオキソール-5-イル)-2-メチルプロパナール	10.0	30	40.0
208	5-67 9-137	5-ヘプチルオキサラン-2-オン	10.0	30	40.0
209	9-1735	クレオソート油	22.0	30	52.0
210	9-1958	ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(フェノキシ)ベンゼンスルホナート)	-	-	-
211	9-381	5-クロロ-2-(2, 4-ジクロロフェノキシ)フェノール(別名トリクロサン)	5.0	30	35.0
212	2-10	2, 2, 4, 6-ペンタメチルヘプタン	18.3	5	23.3
213	2-1620 2-1623	ナトリウム=1, 4-ビス[(2-エチルヘキシル)オキシ]-1, 4-ジオキサプロパン-2-スルホナート	15.0	30	45.0
214	2-1679	ナトリウム=アルキル(C=8~18)=スルファート	15.0	30	45.0
215	2-1820	テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)	10.0	30	40.0
216	2-184	ジメチル[ビス(オクタデセン-1-イル)]アンモニウムの塩	8.3	30	38.3
217	2-2936 2-4162	(1-ヒドロキシエタン-1, 1-ジイル)ジホスホン酸又はそのカリウム塩若しくはナトリウム塩	15.0	30	45.0
218	2-68	モノ(又はポリ)クロロアルカン(C=14~17、直鎖型)	13.3	30	43.3
219	3-2522 3-2613 3-3363	りん酸トリトリル	15.0	30	45.0
220	4-38 4-244	ジメチル(1-フェニルエチル)ベンゼン	15.0	15	30.0

表5. 対象とした優先評価化学物質の曝露スコア（続き）

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	(A) 生産・輸入数量 スコア	(B) 用途別 スコア	曝露スコア (A+B)
221	5-6165	4, 5-ジクロロ-2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン	5.0	30	35.0
222	7-110 8-55	(アンヒドロ(又はジアンヒドロ)グルシトールとドデカン酸のモノエステル)と α -ヒドロ- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のモノ(又はポリ)エーテル	10.0	30	40.0
223	7-155	α -(アルキル(C=10~16))- ω -(スルホオキシ)ポリ[(オキシエチレン) (又はオキシエチレン/オキシ(メチルエチレン))]のオニウム塩又はナトリウム 塩(繰り返し単位の繰り返し数の平均が1~4のものに限る。)	18.3	30	48.3
224	7-1951 7-1961	アジピン酸・N-(2-アミノエチル)(又はN, N'-ビス(2-アミノエチル))エ タン-1, 2-ジアミン・2-(クロロメチル)オキシラン	15.0	30	45.0
225	7-872	α -(イソシアナトベンジル)- ω -(イソシアナトフェニル)ポリ[(イソシアナト フェニレン)メチレン]	25.0	30	55.0
226	8-118	{デンブンのポリ[2-ヒドロキシ-3-(トリメチルアンモニオ)プロピル] エーテル}の塩	20.0	30	50.0
227	9-1958	ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(アルキル(C=12、分枝型)フェノ キシ)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型) フェノキシ)ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=12、分枝 型))(フェノキシ)ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=1 2、分枝型))[(アルキル(C=12、分枝型))(スルホナト)フェノキシ]ベンゼン スルホナート又は二ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(スルホナト フェノキシ)ベンゼンスルホナート)	15.0	30	45.0
228	2-73	1-プロモプロパン	15.0	15	30.0
229	2-184 9-1971	N, N, N-トリメチルドデカン-1-アミニウムの塩	12.5	30	42.5
230	2-611	カリウム=2-エチルヘキサノアート	10.0	1	11.0
231	2-642 2-766	3-ヒドロキシ-2, 2-ビス(ヒドロキシメチル)プロピル=オクタデカノア- ト	10.0	0	10.0
232	3-2311 3-2345 3-2356	2-tert-ブチルシクロヘキシル=アセタート	10.0	30	40.0
233	5-31	フルフリルアルコール	20.0	30	50.0
234	6-898	アクリル酸重合物	15.0	30	45.0
235	7-114	ナトリウム= α -(カルボキシラトメチル)- ω -(ドデシルオキシ)ポリ(オキシ エタン-1, 2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は1から100までの整数 とする。)	7.5	30	37.5
236	7-264	α -ヒドロ- ω -ドデカンアミドポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)(繰り返し 単位の繰り返し数は2から101までの整数とする。)	10.0	30	40.0
237	2-139	トリオクチルアミン	8.3	0	8.3
238	2-176	N-メチルジデカン-1-イルアミン	10.0	15	25.0
239	2-184 9-1971	N-エチル-N, N-ジメチルテトラデカン-1-アミニウムの塩	10.0	30	40.0
240	2-413	1, 1'-オキシジ(プロパン-2-オール)	18.0	30	48.0
241	2-769 2-2491	2-[(ドデカノイルオキシ)メチル]-2-エチルプロパン-1, 3-ジイル=ジ (ドデカノアート)	10.0	15	25.0
242	2-1291	[ジメチル(オクタデシル)アザニウムイル]アセタート	9.0	30	39.0
243	2-2607 2-4111	N, N-ジエチル-N-メチル-2-[(2-メチルプロパン-2-エノイル)オキ シ]エタン-1-アミニウムの塩	5.0	0	5.0
244	2-3231	エチル=水素=スルファート	11.0	10	21.0
245	3-1023	2, 2, 2-トリクロロ-1-フェニルエチル=アセタート	11.0	10	21.0
246	3-1730	エチル=2-フェニルプロパノアート	5.0	0	5.0
247	3-4307	ナトリウム=ドデカノイルオキシベンゼンスルホナート	10.0	30	40.0
248	4-658	3a, 4, 5, 6, 7, 7a-ヘキサヒドロ-1H-4, 7-メタノインデン-5-イル =アセタート	7.5	10	17.5
249	4-1952	シクロヘキシリデン(フェニル)アセトニトリル	5.0	30	35.0
250	7-97	[\mathcal{A}-(アルキル(C=16~18))- ω -ヒドロキシポリ(オキシエタン-1, 2- ジイル)又は α -(アルケニル(C=16~18))- ω -ヒドロキシポリ(オキシエ タン-1, 2-ジイル)](数平均分子量が1, 000未満のものに限る。)	15.0	30	45.0
251	9-1473	ナトリウム=1-オキソ-1 λ (5)-ピリジン-2-チオラート	10.0	30	40.0

厚生労働行政推進調査事業費補助金（化学物質リスク研究事業）

分担研究報告書

家庭用品規制法における有害物質の指定方法のあり方に関する研究

家庭用品中の化学物質の毒性情報の収集方法に関する研究

研究分担者 井上 薫 国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部 室長

本研究では、家庭用品に用いられる化学物質のリスク評価の優先順位付け方法を検討するため、人健康の有害性に関するスコア化を試みた。また、皮膚感作性の評価法（定量的評価法を含む）に関する国内外での動向を調査し、家庭用品のための有害性評価に資する情報を中心に整理した。人健康の有害性に関するスコア化は、化審法の優先評価化学物質のうち通し番号 251 までの物質を対象に、慢性影響については化審法のスクリーニング評価、評価Ⅰまたは評価Ⅱにおける公表されている有害性クラスあるいは有害性評価値を調査し、短期曝露による影響（急性毒性、刺激性（皮膚、眼、呼吸器）、感作性（皮膚、呼吸器）については、政府による GHS 分類結果を調査し、有害性クラス、有害性評価値、GHS 区分に応じて 0～30 点となるよう条件を設定し、スコア付けした。その結果、慢性影響についてのスコアを 185 物質に、短期曝露による影響についてのスコアを 210 物質に付すことができた。各物質の慢性影響と短期曝露による影響のスコアの合計を、曝露スコアと併せて優先順位付けに供する。また、本検討の結果、有害性スコアが低いまたはスコアを付すことができなかった物質のうち、曝露スコアが高いものについての対処法を検討する必要性等、課題を見出すことができた。皮膚感作性の評価法については、政府向け GHS 分類や OECD での取組みの現状、最近の研究報告を調査した。皮膚感作性の定量的評価は、OECD が「試験および評価に関する統合的アプローチ（IATA: Integrated Approaches to Testing and Assessment）による厳密な確定方式（defined approach, DA）」についてテストガイドライン化したことや、主に化粧品や医薬部外品の分野で研究が進められている Quantitative Risk Assessment、皮膚感作性のための毒性学的懸念の閾値（dermal sensitization threshold, DST）等について確認した。これら皮膚感作性の定量的評価法については、現在も研究が進められている状況で、リスク評価機関での採用はこれから進む見込みであるため、家庭用品のための有害性評価における皮膚感作性の評価については、国内外での研究やリスク評価機関における取組み状況を見ながら、評価の方針を決定することが望ましいと考えた。

A. 研究目的

家庭用品の特性を考慮した化学物質の毒性情報の収集方法の検討及び家庭用品による健康被害の要因として想定される毒性指標を検討することを目的に、本分担研究を実施した。

R3年度は、家庭用品に用いられる化学物質のリスク評価の優先順位付け方法を検討するため、人健康の有害性に関するスコア化を検討した。また、家庭用品に用いられる化学物質による有害性としてしばしば問題となる皮膚感作性については、動物試験結果等に基づく定性的評価（感作性の有無の判断）しかできない。しかし、近年はその有害性発現経路（Adverse Outcome Pathway, AOP）が明らかになったことから、代替法等の複数のデータを活用したAOPに基づく評価法について議論され、定量的評価法の研究も進められている。そこで、本分担研究では、皮膚感作性の評価法（定量的評価法を含む）に関する国内外での動向を調査し、家庭用品のための有害性評価に資する情報を中心に整理することとした。

B. 研究方法

1. 人健康の有害性に関するスコア化の検討

本検討での対象物質は、化審法にて令和3年10月時点で優先評価化学物質とされている計263物質のうち、通し番号251までの物質に範囲を限定することとした（表1）。既に優先指定を取り消された物質があるが、それらについても検討の対象とした。これら対象物質に関して、慢性影響については化審法のスクリーニング評価、評価Iまたは評価IIにおいて評価済みかを調査し、評価済みである場合は、公表されている有害性クラスあるいは有害性評価値を下記サイト*にて公表されている資料から収集した。

*経産省ホームページ「化審法におけるスクリーニング評価・リスク評価」

https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/information/ra_index.html

また、急性毒性、刺激性（皮膚、眼、呼吸器）、感作性（皮膚、呼吸器）については、政府によるGHS分類結果を調査し、収集した。人健康の有害性に関するスコア化案は、慢性影響については化審法における評価Iまたは評価IIの有害性評価値あるいはスクリーニング評価における有害性クラスに基づき、短期曝露による影響についてはGHS分類に基づき、条件毎に0～30点となるよう設定した。

2. 皮膚感作性の定量的評価に関する現状調査

化学物質による皮膚感作性については、OECDによるテストガイドラインあるいはPubmed検索による学術論文の調査等を実施し、最近の国内外の動向に関する情報を収集・整理した。

C. 研究結果

1. 人健康の有害性に関するスコア化の検討

化審法の優先評価化学物質251物質について、化審法のスクリーニング評価、評価Iまたは評価IIにおいて評価済みかを確認するため、R3年10月時点での公開情報を調査した結果、評価IIにおいて評価書が作成され経口及び吸入経路の有害性評価値が導出されていた物質は13物質、評価II済み物質を除き、評価Iでの最小有害性評価値が公開されていた物質は103物質あった。評価I対象物質のうち、通し番号162、163、173、177のコールタール、コールタールピッチ、N、N-ビス(2-ヒドロキシエチル)アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18、直鎖型)、(Z)-N、N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9-エンアミド又は(9Z, 12Z)-N、N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9, 12

ーゲンアミド、水酸化ニッケル（Ⅱ）の4物質については、評価Ⅰにおいて定性評価されているため、暫定的にスクリーニング評価結果のための方法を充ててスコア化した。上記以外の優先評価化学物質131物質については、スクリーニング評価における有害性クラスを調査した。スクリーニング評価で有害性クラスが確認できたものは65物質あった。また、有害性クラスを調査した残り66物質は、有害性情報が無いことが確認できたものが15物質（非公開情報）、暴露クラスが5以下等の理由で評価対象外であり、公開されている有害性クラスがない物質が13物質、「片側優先（生態影響のみで優先指定された物質）」あるいは既に優先指定を取消しされたため、スクリーニング評価を実施中あるいは今後実施する見込み等であるため、公開された有害性クラスがない物質が38物質あった。これらは、現時点ではスコアを付すことができなかった。

短期曝露に関する毒性項目については、政府によるGHS分類結果を調査した結果、急性毒性、刺激性（皮膚、眼、呼吸器）、感作性（皮膚、呼吸器）のいずれかの毒性項目のうち1つでも区分が設定されていたものは183物質、評価されたが全ての毒性項目で分類できないまたは分類対象外となっていたものは27物質、未分類（未評価）であったものは41物質あった。

以上の化審法及びGHSにおける評価結果に基づき、人健康の有害性に関するスコア化を試みた（図1、2）。慢性影響については、まず、経口及び吸入経路の曝露に関する有害性情報が評価書形式にまとめられ、専門家の議論を踏まえた有害性評価値が導出されている評価Ⅱ済み物質であれば、今後行われるであろう家庭用品のための有害性評価を効率的に進めることができると

いう考えに基づき、評価Ⅱ済み物質が優先度高く評価対象となるよう配点した（30点）。次に、評価Ⅱ済み以外の物質について、有害性情報が評価書形式ではないものの既に整理されており、人健康に関する有害性評価値を得ることができた評価Ⅰ対象物質の優先度が中等度になるよう、各物質の最小有害性評価値に応じて配点した（0～15点）。さらに、人健康に関して評価Ⅰ及びⅡに至らない（片側優先等）物質あるいは評価Ⅱ対象だが評価保留となっている物質等については、入手できたスクリーニング評価での有害性クラスに応じて配点した（0～10点）。

短期曝露による影響については、各毒性項目に関するGHS区分に応じて配点した（0～10点）。未評価あるいは有害性情報なしの場合は0点とした。

スコア化の結果は、表2および3に示した通りである。

2. 皮膚感作性の定量的評価に関する現状調査

皮膚感作性の定量的評価については、欧米あるいは国内での取組み状況に関する資料をインターネット検索により調査し、定量的評価に関するレビューや科学論文、OECDによるガイドライン等を入手した。皮膚感作性は、従来は動物を用いた試験により定性的に評価されてきたが、近年、皮膚感作性のAOPにおける各キーイベントを評価可能とする代替法が開発され、ガイドライン化されている。また、近年、皮膚感作性は、AOPに基づき、物理化学的性状、*in silico* モデル、構造活性相関、*in vitro* 試験、*in vivo* 試験、ヒト試験等の成績を複数組み合わせで行う方法（Integrated Approaches to Testing and Assessment: IATA）により評価することが提案されているが、データの組合せや重みづけについ

ては明確なルールに基づいた厳密な方法 **Defined Approach** が重要とされている。本検討では、このような内容を含め、皮膚感作性の評価に関する現状や最近の動向について、以下の通りまとめた。

化学物質による皮膚感作性に関する評価の現状

皮膚感作性は、家庭用品に使用される化学物質による有害性影響の中でも高頻度に発生が報告されている毒性項目である。国内での化学物質による皮膚感作性の評価は、化学品の分類および表示に関する世界調和システム (The Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals, GHS) や毒物及び劇物取締法のための毒性評価において、基本的には定性的に行われている。

本研究では、化審法における優先評価化学物質を対象に、家庭用品に使用される化学物質評価のための優先順位付けを行った。人健康の皮膚感作性に関しては、前述の通り、優先評価化学物質となっている物質のGHS分類の区分に基づきスコア化した。皮膚感作性に関するGHS分類については、令和2年3月に公表されたGHS関係省庁等連絡会議による「政府向けGHS分類ガイダンス(令和元年度改訂版(Ver. 2.0))*」の148ページからデータの採用基準や手順等が詳細にまとめられている。本ガイダンスによると、GHSでは、信頼できるデータ(基本的に、本ガイダンスに示されている情報源ランクList 1に挙げられる評価文書等)における「感作性有無の判断」を重視しており、皮膚感作性物質は、表4に示す判断基準に基づき区分することとなっている。また、感作性の強弱を判断できる情報があれば細区分する。この判断基準は、基本的にヒトでの既存データを優先して判断することとなっ

ており、適切な動物試験により陽性結果が得られている場合は、区分判断することができるとしている。評価に資するデータの採用基準は、「基本的にはOECD TG若しくはそれに類するTGで実施された試験であることが望ましい。」とし、表5に記載された試験(*in vitro*, *in chemico*試験含む)の結果を採用すべきとして挙げている。ヒトデータや各種動物試験結果等に基づく区分付けの詳細な判定基準についても、本ガイダンスに明記されている(詳細は、本ガイダンスの3.3.4.章 呼吸器感作性又は皮膚感作性(6)分類の手順(皮膚感作性)を参照)。

*https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/int/files/ghs/GHS_guidance_rev_2020/GHS_classification_guidance_for_government_2020.pdf

先に示した通り、化審法の優先評価化学物質の皮膚感作性に関するGHS分類は、多くの物質が「(情報不足のため)分類できない」あるいは分類について記載がない状況である。また、区分付けできた物質の中で、感作性の強弱に関する細区分ができていた物質はわずか(8物質: アクリル酸メチル、アクリル酸エチル、アクリル酸n-ブチル、m-フェニレンジアミン、1, 2, 4-ベンゼントリカルボン酸1, 2-無水物、テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)、4, 5-ジクロロ-2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン、フルフリルアルコール)であった(フルフリルアルコールは1B、その他は1A)。理想的には、一般毒性等と同様に、皮膚感作性についても定量的評価(有害性評価値の導出)が可能であると、皮膚感作性に基づく基準値等の設定や化学物質管理の判断が容易になると考えられるが、現状では、皮膚感作性の強弱のみを判断で

きる状況である。

皮膚感作性については、既に有害転帰経路 (Adverse Outcome Pathway, AOP) が明らかになっており、2012年にOECDガイダンス文書として公表されている (https://read.oecd-ilibrary.org/environment/the-adverse-outcome-pathway-for-skin-sensitisation-initiated-by-covalent-binding-to-proteins_9789264221444-en#page1)。AOPとは、毒性経路を初期の分子的な反応 (molecular initiating event, MIE)から始まり、細胞レベル (cellular response)、臓器・組織レベル (organ response)を経て生体レベル (organism response)で最終的な有害影響が発現 (adverse outcome)するまでの各レベルでの毒性作用機序を把握し、経路として表現するものである。皮膚感作性は、「感作: induction」と「惹起: elicitation」の二つの段階を踏んで生じるが、感作の段階のAOPには4つのkey event (KE)を経て成立することが知られる。1つ目のKE (MIEでもある)は皮膚内に存在する蛋白質の求核中心と求電子物質との共有結合、2つ目は、角化細胞における炎症反応や、抗酸化剤/親電子性物質応答配列 (ARE) 依存性経路など特定の細胞シグナル伝達経路と関連する遺伝子発現の変化、3つ目は樹状細胞 (DC) の活性化、4つ目はT細胞の増殖であり、これらKEが全て成立することにより有害な事象としてアレルギー性接触皮膚炎が生じる。

GHS分類において採用可能な皮膚感作性試験について前述したが (表5)、OECD TG 406のモルモットを用いるマキシマイゼーション法 (Maximisation Test) 及びビューラー法 (Buehler Test) は、皮膚感作性の感作と惹起

の両方を評価する。また、OECD TG 429、TG 442A、TG 442Bのマウスを用いたLLNA法およびその変法は、感作のみ (KE 4)を評価するものである。従来から使用されている既存化学物質の皮膚感作性について、評価できるデータがあるとしたら、おそらくこれら動物を用いた皮膚感作性試験に由来するものと考えられる。一方、近年は動物愛護の観点から代替法の開発が進んでおり、皮膚感作性については表5に挙げた代替試験法が確立しテストガイドライン化されている。OECD TG 442C、TG 442D、TG 442Eは各々AOPのKE 1, 2, 3に対応した試験法として確立された。これらの代替法は、単独では皮膚感作性について結論を出したり、GHSの細区分のために動物データの代替として用いるには不十分であるため、AOPの測定可能なMIE及びKEの組み合わせにより評価を行うことを試みる「試験および評価に関する統合的アプローチ (IATA: Integrated Approaches to Testing and Assessment) による厳密な確定方式 (defined approach, DA)」が提案され、OECDにおいて2021年にガイドライン化された (OECD TG 497)。

<https://www.oecd-ilibrary.org/docserver/b92879a4-en.pdf?expires=1648173861&id=id&accname=guest&checksum=64476B0D19BE24F6271951090B24015F>。

IATAは、評価対象物質 (特に有害性情報が乏しい物質) の評価を可能とすることを目指しており、皮膚感作性AOPのKEを評価するための物理化学的性状、*in silico*モデル、構造活性相関、*in vitro*試験、*in vivo*試験及びヒト試験等の成績など利用可能な全ての情報のほか、構造類似物質に関する毒性データがあれば考慮する必要があり、複数組み合わせることが

重要とされている。また、OECDにより2016年に公表された皮膚感作性 IATA DA に関するガイダンス文書*には、IATA DA は一連の確かな情報源(defined set of information sources)と、それらを用いて行われる確立されたデータ解釈作業 (fixed data interpretation procedure)からなる客観的評価手法とされている。つまり、評価対象物質に関する入手可能で有用性及び妥当性がある様々な実試験及び予測データを組み合わせ、専門家判断を行わず明確なルールに基づき客観的に評価する方法であり、その評価においては予測性能や限界も併せて示すことが必要としている。

*<https://www.oecd-ilibrary.org/docserver/789264279285-en.pdf?expires=1648174557&id=id&accname=guest&checksum=105534E988CA90925CD792382E2CC49C>

また、本ガイダンス文書には、国内外のリスク評価機関が実施した12のケーススタディがAnnexとして紹介されており、このうちの2種を検証した上で前述のOECD TG 497 (2021)に採用した。また、今後の検討により、OECD TG 497に採用されるDAは増える見込みがある。新たに開発されるであろうDAには、*in vitro* 及び *in chemico* 試験法や既に確立されている *in silico* ツールだけではなく、機械学習法を取り入れた方法等が検討されている(後述)。

現時点で、OECD TG 497に採用されている2種のDAは以下の通りである(詳細については、ガイドライン参照)。なお、2)は、使用する *in silico* ツールにより2タイプある。

1) *In chemico* (KE1) および *in vitro* (KE2/KE3) データに基づく皮膚感作性ハザードの特定のための「2 out of 3 (2o3)」法。

2) 専門家グループ (EG DASS) の知見を用いて開発した data interpretation procedure (DIP) による *in chemico* (KE1) および *in vitro* (KE3) データと *in silico* 予測に基づく UN GHS 強度分類の統合的試験戦略 (the integrated testing strategy: *in silico* 予測に Derek Nexus を使用する場合は ITSv1、OECD QSAR Toolbox を使用する場合は ITSv2 とされる)。

1) は、皮膚感作性の有無を判定する定性的な評価法である。2) は、KE1 については DPRA、KE3 については h-CLAT により評価し、*in silico* による皮膚感作性の有無に関する予測結果も求めた上で、各々の結果をスコア化により定量的に評価し、国連による GHS の細区分化(区分1A:強い感作性物質、区分1B:その他の感作性物質(中等度~弱)、区分に該当しない)にも対応している。

前述の「政府向け GHS 分類ガイダンス(令和元年度改訂版(Ver. 2.0))」には、IATA DA については特に明言されていないが、OECD TG に則って実施された代替試験法のデータを採用することとしているのは、つまり OECD IATA DA を採用可能であることを示している。

以上に示した IATA DA による皮膚感作性の評価については、皮膚感作性に関するヒト及び動物試験データがないあるいは不十分で皮膚感作性について評価できない(例: GHS 分類ができない)新規物質や既存物質を対象に適用されていくことになると考えられる。また皮膚感作性に関するヒト及び動物試験データを有する既存物質であっても、既存データの信頼性が担保されていない場合や、感作性の強弱を評価する必要が生じた場合等に IATA DA の適用

を検討することになるだろう。

最近の研究報告について

1) 今後開発が見込まれる新たな IATA DA について

OECD TG 497 (2021)に現時点で採用されている DA は 2 種だが、OECD は、今後新たな DA を開発しようとする取組みを進めている。新たに開発されるであろう DA には、*in vitro* 及び *in chemico* 試験法や既存の *in silico* ツールだけではなく、機械学習法を取り入れた方法等が検討されている。機械学習法を取り入れた研究として、安部ら (2021) は、マウスを用いる LLNA 法における Effective concentration 3 (EC3) 値 (対照群の 3 倍のリンパ節細胞の増殖を誘導するのに必要な感作濃度) を機械学習法により定量的に予測可能なモデルを開発した。このモデルは、LLNA 法の代替法となりうるもので、皮膚感作性の有無だけでなく、その強さ (GHS の細区分) や Quantitative Risk Assessment, QRA のための No Expected Sensitization Induction Level, NESIL (後述) の推定も可能だとしている。

このように、新たな DA の開発に向けて、国内でも研究が進められている模様である。

2) 皮膚感作性の定量的リスク評価 (Quantitative Risk Assessment, QRA) について

皮膚感作性に関するヒトあるいは動物試験データがない物質については、IATA DA や代替試験法が開発されたことにより、皮膚感作性の有無又はその強弱を評価できる状況となった。しかし、将来的には、一般毒性等と同様に無毒

性量 (NOAEL) に相当する値を求め、有害性評価値を導出し、曝露量と比較することにより、可能な限り精緻な定量的リスク評価が可能となることが望ましい。

皮膚感作性の定量的評価法は、現在、主に化粧品や医薬部外品の安全性評価ために国内外で研究レベルの検討が進められている。例えば、香料については、国際化粧品原料安全研究機関 (Research Institute for Fragrance Materials, Inc., RIFM) 及び国際化粧品香料協会 (International Fragrance Association, IFRA) は、主に欧米の化粧品事業者団体により検討された皮膚感作性に関する曝露に基づく定量的リスク評価法 (quantitative risk assessment, QRA) を承認し、IFRA による香料の自主規制の中で活用していた (Api et al., 2008)。Api ら (2008) によると、QRA の重要なステップとして、

(1) ベンチマーク (no expected sensitization induction level, NESIL) の決定 (LLNA の結果から導出、必要に応じて Human Repeated Insult Patch Test (HRIPT) で確認) ; (2) sensitization assessment factors (SAF) の適用; (3) 製品使用による消費者曝露量 (CEL) の計算があり、これらのパラメータを使用して、許容曝露レベル (acceptable exposure level, AEL) を計算し、CEL と比較することによりリスク評価を実施することとしている。この概念は、一般毒性など他の毒性項目をエンドポイントとした評価と同様である。

しかし、EC の Scientific Committee on Consumer Products (SCCP) による意見書 (2008) によると、この QRA は既に香料成分に感作されているヒトについて考慮されていないため追加の安全係数が必要であることや、香料成分に特異的であること、非倫理的とされた HRIPT をベースとして確立されたこと、本法

から提案された値が真の安全量となるか検証されていないこと等を挙げ、SCCPは、事例として挙げられたシトラー、フェルネソール、およびフェニルアセトアルデヒドへの安全な曝露レベルを設定するために業界が提案したQRAアプローチを承認することはできないと判断した。一方で、科学的な観点から、QRAアプローチのようなモデルは、改良と検証を行うことにより、製品に使用する前の新規物質について安全な曝露レベルを求めるためのリスク評価に適用できる可能性があることも示唆している。

その後、RIFMは、検証されていなかったQRAについて、複数の製品を使用した場合の累積曝露を考慮することや、safety assessment factors (SAFs)を見直すことにより、QRA2として更新し、接触アレルギーの誘発リスクを予防するための方法を提案した (Api et al., 2020)。また、RIFMのLeeら (2022)は、QRAにおいて *in vivo*、*in vitro*、*in silico* を含む既存のすべてのデータを使用して、特定の香料成分の証拠の重みづけ (Weight of Evidence, WoE) による NESIL 導出手順についての詳細をまとめている (詳細は、原著参照)。

3) 皮膚感作性に関する毒性学的懸念の閾値について

医薬品不純物、食品用の香料や器具・容器包装の溶出物など微量に検出されヒトへの曝露レベルが非常に低い物質について、個別にリスク評価することは現実的ではないため、毒性学的懸念の閾値 (threshold of toxicological concern, TTC) の概念を発がん影響あるいは非発がん影響に対し適用している。化粧品成分についても、皮膚感作性のための TTC (皮膚感作性に関しては dermal sensitization threshold,

DST と呼ばれる。単位面積当たりの評価物質の量を指す示す)に関する研究が国内外で複数実施されている。

皮膚感作性の DST は既に LLNA の EC3 値データセットに基づいて開発され、皮膚感作性の発生機序の最初のステップである皮膚に存在する蛋白質との直接結合を生じない非反応性の化学物質に適用する $900 \mu\text{g}/\text{cm}^2$ が導出されていた (Safford, 2011)。その後、Safford ら (2015) は、検討の対象を拡張し、蛋白質反応性化学物質のうち High Potency Category Chemicals (HPC) ではない non-HPC 物質に対する DST $64 \mu\text{g}/\text{cm}^2$ を導出した。この値により、反応性とされた物質の 95% は、皮膚感作性に関する安全性が担保される。また、同研究報告では、皮膚感作性に関するデータがなく消費者に微量曝露される非反応性物質及び non-HPC 物質について、これら DST 値をデフォルト NESIL 値として QRA に供することや、リスク評価のための皮膚感作性評価スキームが提案された。このスキームでは、評価対象物質の化学構造に反応性ドメインがなければ非反応性 DST を適用し、反応性ドメインを有し HPC ではないことが確認された物質には反応性 non-HPC DST を適用すること、HPC であれば DST を適用せず、*in silico*、*in chemico*、*in vitro*、*in vivo* アッセイを実施し、評価対象物質の反応性を確認した上で適切な NESIL を設定できるようにすることが必要としている。なお、評価対象物質が HPC かどうかの判断ルールについては、Safford と同じ研究グループから別途報告されている (Roberts et al., 2015)。

Food and chemical Toxicology 誌には、RIFM による香料成分の安全性評価結果が mini review として多数報告されているが、その中で DST 値を活用した評価が行われている

(<https://www.sciencedirect.com/journal/food-and-chemical-toxicology/vol/149/suppl/S1?msclkiid=898eb7f9b80811ecba70203a76f4562b>).

足利ら (2021) は、マウスを用いる LLNA 法における EC3 値に基づく TTC を導出するために、既存の LLNA 法によるデータや *in vitro* 試験 (DPRA, KeratinoSens™, h-CLAT) データ及び物理化学的性状データを用いて、機械学習法により EC3 値を推定するモデルを確立した。また、本モデルを用いて、女性用の顔用クリーム成分の DST について検証し、当該クリームの皮膚感作性の閾値となる濃度は 0.008%(99%タイル)であるとした。

家庭用品に用いられる化学物質の皮膚感作性試験に関する海外での扱い

Daniel ら (2018) は、化学物質による皮膚感作性を評価するための代替試験法が、化学物質規制のために活用されるためには、活用場面を特定する必要があることから、代替試験法に関する国際協力 (the International Cooperation on Alternative Test Methods (ICATM)) に参加する 7 つの国と地域 (日本含む) における皮膚感作性試験に関する要件等をレビューした。本レビューでは、家庭用品 (Household products) の規制のためのカナダ及び米国の皮膚感作性試験の要件等が整理されていた。各国の現状については、以下の通り：

①カナダ

カナダでは、カナダ消費者製品安全法 (CCPSA) の下で市販後の消費者製品が管理されており、この法律下では消費者製品の安全性を確保する責任は業界側にあるため、Health Canada は市販前に皮膚感作性試験を要求していない。しかし、法令順守を検証するために、公

開されている皮膚感作性試験情報を要求する場合がある。このとき、特定の皮膚感作性試験を推奨していないが、LLNA、GPMT、およびビューラーのテストは許容できる場合があるとしている。また、動物試験データがない場合は、*in silico*、*in chemico*、または *in vitro* の感作性データを検討することができる。消費者製品に懸念のある成分が含まれている場合、カナダ保健省は、公開されている文献からのデータ、できれば LLNA のデータを使用して、定量的リスク評価を実施する場合がある。

②米国

1964 年に施行された The Federal Hazardous Substances Act (FHSA, 連邦有害物質法) は、消費者製品安全委員会 (CPSC) によって管理されている。コンテナに保管されている暖房、調理、および冷凍燃料や、食品医薬品化粧品法または連邦殺虫剤・殺菌剤・殺虫剤法の対象となる物質は対象外とされる。また、感作性物質の適切な表示を要求している (16 CFR1500.13)。CPSC は、複数の情報源からの皮膚感作反応の頻度と重症度に基づいて、多くの物質を強力な感作物質として特定した。感作性物質の特定には、ヒトのデータが重要視されているが、動物データも考慮されている。

動物実験の実施を検討する前に、臨床および診断研究、疫学研究、動物実験、*in vitro* 試験、交差反応性データおよび病歴など既存のデータを用いた *weight of evidence* アプローチにより強力な感作性物質を特定する。データが利用可能であり、方法が検証されている場合、CPSC は、定量的構造活性相関、*in silico* データまたはその他の感作性物質の情報も考慮する場合がある。FHSA は動物実験を要求していないが、動物試験が必要な場合、CPSC は、信頼できる結果を得るために可能な限り人道的で動物数を最小限に

抑えることを推奨し、従来の LLNA、簡易 LLNA、および非放射性標識法を推奨試験法としている。代替試験法は、ケースバイケースで受け入れられる可能性があり（CPSC、2012 年）、ビューラーテストと GPMT を許容できる代替試験法としている（OECD、1992）。なお、CPSC は、強力な感作性物質であると評価するための職員向けのガイダンス（CPSC Staff’s Strong Sensitizer Guidance Document）を用意している（https://www.cpsc.gov/s3fs-public/pdfs/blk_pdf_strongsensitizerguidance.pdf）。

家庭用品のための皮膚感作性に関する評価方法について

現在までに、家庭用品規制法において皮膚感作性に基づき規制されているのは、ホルムアルデヒド（化審法優先通し番号では #25）のみである。厚生省生活局企画課/家庭用品安全対策課による逐条解説 有害物質含有家庭用品規制法<改訂版>、第三章 質疑応答<基準関係><ホルムアルデヒド関係>、（p168-169、ぎょうせい、昭和 61 年発刊）によると、本物質の基準値は下記の通り：

- ・乳幼児（生後 24 か月以内）製品（吸光度差 0.05 以下、もしくは 16ppm 以下）：ホルムアルデヒドの抗原性が強いこと、急性慢性経口毒性を有すること、乳幼児の化学物質感受性の高さを考慮して、検出限界を基準値としている。
- ・それ以外の製品（75ppm）：生活環境審議会にて、各種の毒性試験、皮膚刺激性試験、アレルギー試験等のデータに基づき決定された。

しかしながら、本物質の基準値の設定経緯の詳細は確認できなかった。

家庭用品に使用される化学物質の皮膚感作性に関する有害性及びリスク評価については、方針等は決まっていない。本研究においては、

まずは化審法の優先評価化学物質を対象に、リスク評価のための優先順位付けを行うためのスコア化を試みたが、皮膚感作性については政府向け GHS 分類の結果に基づきスコア化した。前述の通り、GHS 分類は皮膚感作性の有無あるいは強弱を判定することができるが、全ての物質に分類結果がある状況ではない。本研究でのスコア化の対象物質に関しては、皮膚感作性の懸念をできる限り払拭するため、海外での分類結果等を追加調査する必要があるかもしれない。また、皮膚感作性について GHS 分類等に資するデータがない物質に対しては、皮膚感作性の懸念がないことを確認する手段（妥当な DST の設定等）を用意する必要があると考えた。

本研究でのスコア化では、政府向け GHS 分類で区分 1（皮膚感作性が確認されているが強弱は判定できない）及び 1A（強めの感作性があると考えられる）であった物質に高く配点したが、他の毒性項目や曝露のスコアによっては総合スコアが低くなり、リスク評価の優先順位が低くなる場合がある。例えば、区分 1A でかつ曝露スコアが高い物質については、総合スコアの大小に関わらず、特出しして入手可能なデータから皮膚感作性の定量的評価がどの程度可能か（GHS の細区分による強弱の判定に留まるか、それ以上の定量的評価が可能か）を確認することは、家庭用品のためのリスク評価において、どの程度皮膚感作性を重視しどのような評価を行うべきかの検討材料となるかもしれない。

今後の家庭用品のための皮膚感作性評価については、本研究によるスコア化の第三者による妥当性評価を経てリスク評価の優先順位付けの方法を確定した後に、個別の物質について

どのような評価を行うべきか（皮膚感作性評価のゴール：感作性の有無を判断するだけの定性的評価か、感作性の強弱や評価値導出を目指した定量的評価か）を議論する必要がある。一般毒性等と同様に、定量的評価を実施し、曝露量との比較を行うリスク評価を実施できることが理想的だが、物質によって定量的評価に必要なデータの有無が異なる。また、データがあっても、定量的評価に資するデータかどうかを精査する必要がある。本研究での対象物質は既存物質であるため、GHS 分類結果がある物質には動物試験のデータが存在することが考えられるが、対象物質について皮膚感作性の定量的評価を実施するためには、動物試験の種類やそのデータの信頼性を精査し、必要に応じて OECD から提案された DA に従った *in vitro*, *in chemico*, *in silico* データを求めることになるだろう。前述の QRA や DST に関する研究報告は、非常に参考になる有用な成果であるが、業界による自主的な取組みや研究レベルでの検討であり、リスク評価機関にはまだ採用されていない。よって、化粧品の香料その他の物質に関する今後の動向（研究の進展や海外のリスク評価機関による導入状況）を見ながら、家庭用品のためにどのような皮膚感作性評価を行うべきかを考えていくことが求められる。

D. 考察

家庭用品に用いられる化学物質について、今後のリスク評価のための優先順位付けを行うため、化審法の優先評価化学物質のうち、通し番号 251 までの物質を対象にスコア化を試みた。スコア化するにあたり、今後のリスク評価の人材不足や効率化のため、人健康に関する国内での既評価情報を有効活用することとした。具体的には、慢性影響については化審法での評価結果を、短期曝

露による影響については GHS 分類結果を参照した。その結果、多くの物質については、慢性影響あるいは短期曝露による影響の既評価結果を入手できたため、スコアを付すことができたが、一部の物質については、全てあるいは一部の毒性項目に既評価結果がない（評価の対象外であるため未評価、情報不足で評価できない、内部の評価案があるが公開情報ではない等）ため、スコアを付すことができない、あるいは低スコアになった。例えば、スクリーニング評価の有害性クラスに基づくスコア付けにおいて 0 としたものの中には、既に内部で評価案が作成されたが暴露クラスが低いと審議されてない（公開されてない）物質や、信頼性がある有害性情報がなく評価できない（情報なし）物質があった。このような物質のうち、特に曝露に関するスコアが高い物質については、追加的に化審法や GHS 分類以外の国内外での既評価情報を調査することが必要かもしれない。また、評価に必要な信頼性が担保された有害性情報が無い物質については、家庭用品のためのリスク評価の必要性に応じて、実試験の実施等により評価に資するデータを得る手段を考える必要がある。

今回の検討では、令和 3 年 10～12 月時点での化審法での人健康に関する有害性評価結果及び政府向け GHS 分類結果に基づきスコア付けしたが、両評価ともに評価が進められているため、今後評価結果が更新され得る。そのため、今回のスコア化の結果は、化審法や GHS における評価の更新状況により変更を要することに留意しなければならない。通し番号 251 ナトリウム＝1－オキソ－1,5－ピリジン－2－チオラートは、2020 年度評価 I の対象ではなかったため、スクリーニング評価時の有害性クラスに基づきスコア 10 を付したが、2022 年 4 月 1 日付で 2021 年

度の評価 I の結果として、本物質の最小の有害性評価値 0.005 が公開される予定である。この評価値であれば、スコアは変わらないことを確認した。

化審法では環境経由の化学物質の曝露を想定した評価を行っているため、考慮されている曝露経路は経口及び吸入のみである。したがって、慢性影響に関するスコア付けは、これら曝露経路による評価結果に基づいている。家庭用品については、物質や用途によっては経皮曝露が想定されるため、今後行われる家庭用品のための詳細評価では、評価対象物質により経皮曝露による有害性情報の必要性を確認する必要がある。また、一部の物質は、化審法のスクリーニング評価の有害性クラスに基づきスコア付けしたが、そのうち優先指定時の有害性クラスに基づきスコア付けした物質がある。このような物質は、優先指定当時の評価内容の詳細が確認できないため、詳細な有害性評価を行う場合は改めて有害性情報の収集から始める必要がある。

皮膚感作性に関する考察は、「家庭用品のための皮膚感作性に関する評価方法について」に記載した通りである。

E. 結論

人健康の有害性に関するスコア化については、化審法において通し番号 251 までの優先評価化学物質を対象に、慢性影響については化審法における有害性評価値あるいは有害性クラス、短期曝露による影響については政府向け GHS 分類結果に基づきスコア化を行った。このスコア化の結果と曝露スコアの総合点により、リスク評価の優先順位案を提供することになる。皮膚感作性の定量的評価法については、国内外の現状を調査しまとめた。家庭用品のための有害性評価における皮膚

感作性の評価については、国内外での研究やリスク評価機関における取組み状況を見ながら、評価の方針を決定することが望ましいと考えた。

F. 健康危機情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

<参考文献（皮膚感作性）>

Ambe K, Suzuki M, Ashikaga T, Tohkin M. Development of quantitative model of a local lymph node assay for evaluating skin sensitization potency applying machine learning CatBoost. Regul Toxicol Pharmacol. 2021 Oct;125:105019.

Api AM, Basketter DA, Cadby PA, Cano MF, Ellis G, Gerberick GF, Griem P, McNamee PM, Ryan CA, Safford R. Dermal sensitization quantitative risk assessment (QRA) for fragrance ingredients. Regul Toxicol Pharmacol. 2008 Oct;52(1):3-23.

Api AM, Vey M. Implementation of the dermal sensitization Quantitative Risk Assessment (QRA) for fragrance ingredients. *Regul Toxicol Pharmacol.* 2008 Oct;52(1):53-61.

Api AM, Basketter D, Bridges J, Cadby P, Ellis G, Gilmour N, Greim H, Griem P, Kern P, Khaiat A, O'Brien J, Rustemeyer T, Ryan C, Safford B, Smith B, Vey M, White IR. Updating exposure assessment for skin sensitization quantitative risk assessment for fragrance materials. *Regul Toxicol Pharmacol.* 2020 Dec;118:104805.

Ashikaga T, Ambe K, Suzuki M, Kurimoto M, Yamada M, Tohkin M. Establishment of a Threshold of Toxicological Concern Concept for Skin Sensitization by in Vitro/in Silico Approaches. *日本化粧品学会誌.* 2021 Vol. 45, No. 4, pp. 331–335.

Kimber I, Gerberick GF, Basketter DA. Quantitative risk assessment for skin sensitization: Success or failure? *Regul Toxicol Pharmacol.* 2017 Feb;83:104-108.

Lee I, Na M, Lavelle M, Api AM. Derivation of the no expected sensitization induction level for dermal quantitative risk assessment of fragrance ingredients using a weight of

evidence approach. *Food Chem Toxicol.* 2022 Jan;159:112705.

Roberts DW, Api AM, Safford RJ, Lalko JF. Principles for identification of High Potency Category Chemicals for which the Dermal Sensitisation Threshold (DST) approach should not be applied. *Regul Toxicol Pharmacol.* 2015 Aug;72(3):683-93.

Safford RJ, Aptula AO, Gilmour N. Refinement of the Dermal Sensitisation Threshold (DST) approach using a larger dataset and incorporating mechanistic chemistry domains. *Regul Toxicol Pharmacol.* 2011 Jul;60(2):218-24.

Safford RJ, Api AM, Roberts DW, Lalko JF. Extension of the Dermal Sensitisation Threshold (DST) approach to incorporate chemicals classified as reactive. *Regul Toxicol Pharmacol.* 2015 Aug;72(3):694-701.

表1. 対象物質リスト

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	CAS RN.	官報公示日	取消日	備考
1	1-172	二硫化炭素	75-15-0	2011/4/1		
2	1-374	ヒドラジン	302-01-2(塩の種類などにより多数)	2011/4/1		
3	2-6	n-ヘキサン	110-54-3	2011/4/1		
4	2-17	1, 3-ブタジエン	106-99-0	2011/4/1		
5	2-20	イソブレン	78-79-5	2011/4/1		
6	2-35	クロロメタン(別名塩化メチル)	74-87-3	2011/4/1		
7	2-36	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	75-09-2	2011/4/1	2017/3/30	
8	2-37	クロロホルム	67-66-3	2011/4/1		
9	2-39	ブromoメタン(別名臭化メチル)	74-83-9	2011/4/1		
10	2-53	クロロエタン	75-00-3	2011/4/1		
11	2-54	1, 2-ジクロロエタン	107-06-2	2011/4/1		
12	2-81	1, 2-ジクロロプロパン	78-87-5	2011/4/1	2017/3/30	
13	2-102	クロロエチレン(別名塩化ビニル)	75-01-4	2011/4/1	2015/3/26	
14	2-125	1, 3-ジクロロプロペン(別名D-D)	542-75-6・10061-01-5・10061-02-6	2011/4/1	2017/3/30	
15	2-129	メチルアミン	74-89-5・22113-87-7	2011/4/1		
16	2-134	ジメチルアミン	124-40-3・506-59-2・2300-66-5・37773-96-9	2011/4/1		
17	2-186	テトラメチルアンモニウム=ヒドロキシド	75-59-2(塩の種類などにより多数)	2011/4/1		
18	2-191	ニトロメタン	75-52-5	2011/4/1		
19	2-218	エチレンオキシド	75-21-8	2011/4/1		
20	2-219	プロピレンオキシド	75-56-9	2011/4/1	2016/03/28	
21	2-229	1, 2-エポキシブタン	106-88-7	2011/4/1		
22	2-275	エピクロロヒドリン	106-89-8・51594-55-9・67843-74-7	2011/4/1		
23	2-405	エチレングリコールモノメチルエーテル	109-86-4	2011/4/1		
24	2-410	2-(1-メチルエトキシ)エタノール	109-59-1	2011/4/1		
25	2-482	ホルムアルデヒド	50-00-0	2011/4/1		
26	2-485	アセトアルデヒド	75-07-0	2011/4/1		
27	2-680	N, N-ジメチルホルムアミド	68-12-2	2011/4/1		
28	2-728	酢酸ビニル	108-05-4	2011/4/1		
29	2-798	メチル=ドデカノアート	111-82-0	2011/4/1		
30		N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オレアミド	93-83-4	2011/4/1	2014/4/1	No.173 に包含
31	2-987	アクリル酸メチル	96-33-3	2011/4/1		
32	2-988	アクリル酸エチル	140-88-5	2011/4/1		
33	2-989	アクリル酸n-ブチル	141-32-2	2011/4/1	2016/3/28	
34	2-1014	アクリルアミド	79-06-1	2011/4/1		
35	2-1025	メタクリル酸	79-41-4・95893-39-3	2011/4/1		
36	2-1263	エチレンジアミン四酢酸	60-00-4・15934-01-7・20824-56-0・53404-52-7・66558-66-5	2011/4/1		
37	2-1276	ニトリロ三酢酸	139-13-9	2011/4/1		
38	2-1508	アセトニトリル	75-05-8・2206-26-0	2011/4/1		
39	2-1513	アクリロニトリル	107-13-1	2011/4/1		
40	2-1733	チオ尿素	62-56-6	2011/4/1		
41	2-1820	テトラエチルチウラムジスルフィド(別名ジスルフィラム)	97-77-8	2011/4/1		
42	2-1848	ビス(N, N-ジメチルジチオカルバミン酸)N, N'-エチレンビス(チオカルバミン酸)N, N'-ジメチルジチオカルバミン酸(別名ポリカーバメート)	64440-88-6	2011/4/1		
43	2-2863	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	822-06-0	2011/4/1		
44	2-3049	ブチルアルコール	75-65-0	2011/4/1	2012/3/23	
45	3-1	ベンゼン	71-43-2・1076-43-3	2011/4/1		
46	3-2	トルエン	108-88-3	2011/4/1		
47	3-4	スチレン	100-42-5	2011/4/1		
48	3-5	イソプロピルベンゼン(別名α-メチルスチレン)	98-83-9	2011/4/1		
49	3-7 3-3427	1, 2, 4-トリメチルベンゼン	95-63-6	2011/4/1		
50	3-28 3-60	エチルベンゼン	100-41-4	2011/4/1		
51	3-39 3-102	ベンジル=クロリド(別名塩化ベンジル)	100-44-7	2011/4/1		
52	3-41	o-ジクロロベンゼン	95-50-1・2199-69-1	2011/4/1		
53	3-41	p-ジクロロベンゼン	106-46-7	2011/4/1		
54	3-105	アニリン	62-53-3	2011/4/1		
55	3-185	m-フェニレンジアミン	108-45-2	2011/4/1		
56	3-185	o-フェニレンジアミン	95-54-5	2011/4/1		
57	3-186	o-トルイジン	95-53-4	2011/4/1	2017/3/30	
58	3-194	o-クロロアニリン	95-51-2	2011/4/1		
59	3-436	ニトロベンゼン	98-95-3	2011/4/1		
60	3-442	p-クロロニトロベンゼン	100-00-5	2011/4/1		
61	3-446	ジニトロトルエン	121-14-2(2,4-ジニトロトルエン)(異性体等の種類により多数)	2011/4/1	2014/10/1	
62	3-481	フェノール	108-95-2・32580-85-1・57671-19-9	2011/4/1		
63	3-526	ジアルキル(C=3~9)フェノール	120-95-6	2011/4/1	2014/10/1	
64	3-540 9-1805	2, 6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール	128-37-0	2011/4/1		
65	3-543	ピロカテコール(別名カテコール)	120-80-9	2011/4/1		
66	3-1307	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	117-81-7	2011/4/1		
67	3-1328	テレフタル酸ジメチル	120-61-6	2011/4/1		
68	3-1334	テレフタル酸	100-21-0	2011/4/1		
69	3-1362	1, 2, 4-ベンゼントリカルボン酸1, 2-無水物	552-30-7	2011/4/1		
70	3-4280	オクタデシルアミン(N-B)トリフェニルボラン	107065-10-1	2011/4/1		

表1 (つづき)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	CAS RN.	官報公示日	取消日	備考
71	3-4392	[3-(2-エチルヘキシルオキシ)プロピルアミン]トリフェニルホウ素(III)	250578-38-2	2011/4/1		
72	4-40	4, 4'-メチレンジアニリン	101-77-9	2011/4/1	2014/10/1	
73	4-95 4-275	4, 4'-ジアミノ-3, 3'-ジクロロジフェニルメタン(別名4, 4'-メチレンビス(2-クロロアニリン))	101-14-4・27342-75-2・29988-00-9・34777-72-5	2011/4/1	2017/3/30	
74	4-118	メチレンビス(4, 1-フェニレン)=ジイソシアネート	101-68-8	2011/4/1		
75	4-123	4, 4'-(プロパン-2, 2-ジイル)ジフェノール(別名4, 4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノールA)	80-05-7	2011/4/1		
76	4-311	ナフタレン	91-20-3	2011/4/1		
77	4-634	ジシクロペンタジエン	77-73-6・933-60-8・1755-01-7	2011/4/1		
78	4-800	3, 3' -ジクロロベンジジン	91-94-1・612-83-9	2011/4/1	2014/10/1	
79	4-1715	ビスシクロ[2.2.1]ヘプタン-2, 5(又は2, 6)-ジイル=ジシアニドの混合物	132112-66-4・132112-67-5・160570-18-3	2011/4/1	2017/3/30	
80	5-839	1, 4-ジオキサソ	123-91-1	2011/4/1		
81	5-859	モルホリン	110-91-8(他多数)	2011/4/1		
82	5-1097	ε-カプロラクタム	105-60-2	2011/4/1		
83	5-6268	ピリジン-トリフェニルボラン(1/1)	971-66-4	2011/4/1	2020/3/31	
84	5-6271	ビス(2-スルフィドピリジン-1-オラト)銅	14915-37-8	2011/4/1		
85	5-6783	ジカリウム=ピベラジン-1, 4-ビス(カルボジチオアート)	40839-73-4	2011/4/1		
86	7-172	α-(ノニルフェニル)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(別名ポリ(オキシエチレン)-ノニルフェニルエーテル)	93-32-3(2-(2-ノニルフェノキシ)エタノール)(異性体等の種類により多数)	2011/4/1		
87	7-1279 7-1283	4, 4'-イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重合化合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)	1675-54-3・25036-25-3・25068-38-6・26402-79-9・61788-97-4	2011/4/1		
88	9-839	シクロヘキサ-1-エン-1, 2-ジカルボキシイミドメチル=(1RS)-cis-trans-2, 2-ジメチル-3-(2-メチルプロパ-1-エニル)シクロプロパンカルボキシラート(別名テトラメトリン)	1166-46-7(異性体等の種類により多数)	2011/4/1	2014/10/1	
89	1-419	過酸化水素	7722-84-1・15630-89-4	2012/3/22		
90	2-201	メタノール	67-56-1・122-08-7	2012/3/22		
91	2-302 2-354	ジエタノールアミン	111-42-2(他多数)	2012/3/22		
92	2-689	過酢酸	79-21-0	2012/3/22		
93	2-690	無水酢酸	108-24-7	2012/3/22		
94	2-984	アクリル酸	79-10-7・130869-26-0	2012/3/22		
95	2-1146	クロロ酢酸ナトリウム	3926-62-3	2012/3/22		
96	3-2233	シクロヘキサ	110-82-7	2012/3/22		
97	1-375	ヒドロキシルアミン	7803-49-8	2012/12/21		
98	2-130	エチルアミン	75-04-7	2012/12/21		
99	2-158	N, N-ジメチルプロパン-1, 3-ジイルジアミン	109-55-7・142550-62-7	2012/12/21	2020/3/31	
100	2-176	N-メチルジデカン-1-イルアミン	7396-58-9	2012/12/21	2017/3/30	No.238として再指定
101	2-198	N, N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(C=10, 12, 14, 16, 18、直鎖型)、(Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド又は(9Z, 12Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン=オキシド	1643-20-5	2012/12/21	2014/4/1	No.169に包含
102	2-207	イソプロピルアルコール	67-63-0	2012/12/21		
103	2-217	1-オクタノール	111-87-5・68551-07-5・68603-15-6・71076-86-3・160611-14-3	2012/12/21		
104	2-217	1-ドデカノール	112-53-8	2012/12/21	2014/4/1	No.171に包含
105	2-230	エチレングリコール	107-21-1・123727-73-1	2012/12/21		
106	2-234	プロパン-1, 2-ジオール	57-55-61330-20-7	2012/12/21		
107	2-301	2-アミノエタノール	141-43-5(他多数)	2012/12/21		
108	2-308 2-353	トリエタノールアミン	102-71-6(他多数)	2012/12/21		
109	2-407 2-2424	2-ブトキシエタノール	111-76-2	2012/12/21		
110	2-422	2-(2-エトキシエトキシ)エタノール	111-90-0	2012/12/21		
111	2-494	イソブチルアルデヒド	78-84-2	2012/12/21		
112	2-510	グリオキサール	107-22-2	2012/12/21		
113	2-521	アクロレイン	107-02-8	2012/12/21	2017/3/30	
114	2-542	アセトン	67-64-1	2012/12/21		
115	2-542	メチルエチルケトン	78-93-3	2012/12/21		
116	2-542	メチルイソブチルケトン	108-10-1・134016-39-0	2012/12/21		
117	2-670	ギ酸	64-18-6	2012/12/21		
118	2-740	2-ブトキシエチル=アセタート	112-07-2	2012/12/21		
119	2-1145	クロロ酢酸	79-11-8	2012/12/21		
120	2-1277	トリナトリウム=2, 2', 2' -ニトリトリアセタート	5064-31-3・18662-53-8	2012/12/21	2013/12/20	No.152に包含
121	2-2707	2-[(3-ドデカンアミドプロパン-1-イル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	4292-10-8・97862-59-4	2012/12/21	2014/4/1	No.174に包含
122	2-1673	硫酸ジメチル	77-78-1	2012/12/21		
123	2-2936	(1-ヒドロキシエタン-1, 1-ジイル)ジホスホン酸	2809-21-4・88394-55-2・1261391-40-5	2012/12/21	2017/4/3	No.217に包含
124	2-3049	1-ブタノール	71-36-3	2012/12/21		
125	3-3 3-60	キシレン	1330-20-7・95-47-6・106-42-3・108-38-3	2012/12/21		

表1 (つづき)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	CAS RN.	官報公示日	取消日	備考
126	3-22	クメン	98-82-8・160336-23-2	2012/12/21		
127	3-499	o-クレゾール	95-48-7	2012/12/21	2013/12/20	No.156に包含
128	3-1389	安息香酸ベンジル	120-51-4	2012/12/21		
129	3-2214	1,3-ジイソシアナト(メチル)ベンゼン	91-08-7	2012/12/21		
130	3-2245	(R)-4-イソプロパニル-1-メチルシクロヘキサ-1-エン(別名d-リモネン)	5989-27-5	2012/12/21	2018/3/30	
131	3-2376	シクロヘキサノン	108-94-1	2012/12/21		
132	3-2381	3,5,5-トリメチルシクロヘキサ-2-エン-1-オン	78-59-1	2012/12/21		
133	3-2387	(E)-4-(2,6,6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブター-3-エン-2-オン	79-77-6・8013-90-9・14901-07-6	2012/12/21		
134	3-2667	3-(4-tert-ブチルフェニル)-2-メチルプロパナール	80-54-6	2012/12/21		
135	5-53	テトラヒドロフラン	109-99-9	2012/12/21		
136	5-113	N-メチル-2-ピロリドン	872-50-4	2012/12/21		
137	5-1044	1,3,5-トリクロロ-1,3,5-トリアジナン-2,4,6-トリオン	87-90-1	2012/12/21		
138	5-2742	ジナトリウム=2,2'-ビニレンビス[5-(4-モルホリノ-6-アニリノ-1,3,5-トリアジナン-2-イルアミノ)ベンゼンスルホナート](別名フルオレスセント-260)	16090-02-1	2012/12/21		
139	5-3725 9-1110	(T-4)-ビス[2-(チオキソ-kS)-ピリジン-1(2H)-オラト-kO]亜鉛(I)	13463-41-7	2012/12/21		
140	3-1884 3-1906 3-1949	アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム(アルキルは炭素数が10から14までの直鎖アルカンの基に限る。)	85117-50-6(側鎖長等の違いで他多数)	2013/3/22		
141	5-6964	4-プロモ-2-(4-クロロフェニル)-5-(トリフルオロメチル)-1H-ピロール-3-カルボニトリル	122454-29-9	2013/3/22	2017/3/30	
142	1-129	チオシアン酸銅(I)	1111-67-7・26656-82-6	2013/12/20		
143	1-174	炭化ケイ素	409-21-2(他多数)	2013/12/20		
144	1-242	二塩化ニッケル(II)	7718-54-9・7791-20-0・37211-05-5	2013/12/20		
145	1-284	三酸化クロム(VI)	1333-82-0・11118-57-3	2013/12/20		
146	1-393	ビス(スルファミン酸)ニッケル(II)	13770-89-3・20467-91-8・124594-15-6	2013/12/20		
147	1-639 1-648	二塩酸化化ジルコニウム	7699-43-6・13520-92-8	2013/12/20		
148	1-813	硫酸ニッケル(II)	7786-81-4・10101-97-0	2013/12/20		
149	2-123	3-クロロプロペン(別名塩化アリル)	107-05-1・36813-24-8	2013/12/20		
150	2-407	2-イソプロキシエタノール	4439-24-1	2013/12/20		
151	2-759	アリル=ヘプタノアート	142-19-8	2013/12/20		
152	2-1277	2,2',2"-ニトリロ三酢酸のナトリウム塩	5064-31-3(他多数)	2013/12/20		
153	2-2509	N-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]ステアラミド	7651-02-7	2013/12/20		
154	3-31	クロロベンゼン	108-90-7	2013/12/20		
155	3-186	p-トルイジン	106-49-0・67614-05-5	2013/12/20	2018/3/30	
156	3-499 4-57	クレゾール	1319-77-3・95-48-7・106-44-5・108-39-4・84989-04-8	2013/12/20		
157	3-503	4-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノール	140-66-9・27193-28-8	2013/12/20		
158	3-2211	N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルフェニル	3766-81-2	2013/12/20		
159	5-1043	ナトリウム=3,5-ジクロロ-2,4,6-トリオキソ-1,3,5-トリアジナン-1-イド(別名ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム)	2893-78-9・51580-86-0	2013/12/20		
160	5-6110	2-tert-ブチルアミノ-4-シクロプロピルアミノ-6-メチルチオ-1,3,5-トリアジナン	28159-98-0	2013/12/20		
161	6-901	アクリル酸重合物のナトリウム塩	9003-04-7・9033-79-8・25549-84-2・157856-36-5	2013/12/20		
162	9-1741	コールタール	8007-45-2・65996-89-6・65996-90-9	2013/12/20		
163	9-1744	コールタールピッチ	61789-60-4・65996-93-2・121575-60-8	2013/12/20		
164	2-133 2-176 8-310 8-342	アルカン-1-アミン(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-オクタデカ-9-エン-1-アミン又は(9Z, 12Z)-オクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン	111-86-4(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
165	2-176	N, N-ジメチルデシルアミン	112-18-5(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
166	2-184 9-1971	ヘキサデシル(トリメチル)アンモニウムの塩	57-09-0・112-02-7・65060-02-8	2014/4/1		
167	2-184 9-1971	ジデシル(ジメチル)アンモニウムの塩	7173-51-5(他多数)	2014/4/1		
168	2-184 9-1971	ビス(アルキル(C=12, 14, 16, 18, 20, 直鎖型))(ジメチル)アンモニウムの塩	107-64-2(他多数)	2014/4/1		
169	2-198	N, N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド(C=10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド又は(9Z, 12Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン=オキシド	1643-20-5(他多数)	2014/4/1		
170	2-217	デカン-1-オール	112-30-1(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
171	2-217 2-3704	アルカノール(C=10~16)(C=11~14のいずれかを含むものに限る。)	103-20-8(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
172	2-611 7-973	飽和脂肪酸(C=8~18, 直鎖型)のナトリウム塩又は不飽和脂肪酸(C=16~18, 直鎖型)のナトリウム塩	143-19-1(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
173	2-814 2-827 2-2503 8-311	N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9-エンアミド又は(9Z, 12Z)-N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オクタデカ-9, 12-ジエンアミド	93-82-3(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		

表1 (つづき)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	CAS RN.	官報公示日	取消日	備考
174	2-1290 2-2707 9-2027	[(3-アルカンアミド(C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)プロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセテート又は(Z)-[3-(オクタデカ-9-エンアミド)プロピル](ジメチル)アンモニオアセテート	4292-10-8(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
175	2-1639 2-2807 9-2038	ナトリウム=アルケンスルホナート(C=14~16)又はナトリウム=ヒドロキシアルケンスルホナート(C=14~16)	4615-11-6(側鎖長等の違いで他多数)	2014/4/1		
176	6-3223	アクリルアミド・2-アクリルアミド-2-ヒドロキシ酢酸・[2-(アクリロイルオキシ)エチル](ベンジル)(ジメチル)アンモニウム=クロリド・2-(ジメチルアミノ)エチル=メタクリレート・ベンジル[2-(メタクリロイルオキシ)エチル](ジメチル)アンモニウム=クロリド・2-メチリデンコハク酸共重合体(脂溶性溶媒及び汎用溶媒に不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1%以下であるものに限る。)	CAS RN無し	2014/4/1		
177	1-417	水酸化ニッケル(II)	11113-74-9・12054-48-7	2015/4/1		
178	2-611 9-1677	飽和脂肪酸(C=8~18, 直鎖型)のカリウム塩又は不飽和脂肪酸(C=18, 直鎖型)のカリウム塩	143-18-0(側鎖長等の違いで他多数)	2015/4/1		
179	2-1249	カリウム=ジエチルジチオカルバマート	3699-30-7	2015/4/1		
180	2-1291 2-2709	2-(N-ドデシル-N, N-ジメチルアンモニオ)アセテート	683-10-3・66455-29-6・68424-94-2	2015/4/1		
181	2-1841	N, N'-エチレンビス(ジチオカルバミン酸)マンガン(別名マンネブ)	12427-38-2	2015/4/1	2020/3/31	
182	2-2795	2, 2-ジプロモ-2-シアノアセトアミド	10222-01-2	2015/4/1		
183	2-3659	N-(3-[オクタデカン(又はヘキサデカン若しくはテトラデカン)アミド]プロピル)-N-メチル-2-[オクタデカノイル(又はヘキサデカノイル若しくはテトラデカノイル)オキシ]エチルアンモニウム=クロリド	1116380-81-4	2015/4/1	2021/3/31	
184	3-326 3-2694	アルキル(C=12~16)(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩	122-18-9(側鎖長等の違いで他多数)	2015/4/1		
185	3-1585	ヘキシル=2-ヒドロキシベンゾアート	6259-76-3	2015/4/1		
186	4-613	カンフェン	79-92-5・565-00-4・5794-03-6・5794-04-7	2015/4/1		
187	5-683	4, 6, 6, 7, 8, 8-ヘキサメチル-1, 3, 4, 6, 7, 8-ヘキサヒドロシクロペンタ[g]イソクロメン	1222-05-5	2015/4/1		
188	7-97	α-アルキル(C=9~11)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1, 000未満のものに限る。)	23238-40-6(側鎖長等の違いで他多数)	2015/4/1		
189	7-97	α-アルキル(C=12~15)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1, 000未満のものに限る。)	2136-70-1(側鎖長等の違いで他多数)	2015/4/1		
190	2-141	トリエチルアミン	121-44-8(他多数)	2015/4/1		
191	1-124	ホスゲン	75-44-5	2016/4/1		
192	1-158	シアン化ナトリウム	143-33-9	2016/4/1		
193	2-184 9-1971	トリメチル(オクタデシル)アンモニウムの塩	112-03-8・1120-02-1・18684-11-2	2016/4/1		
194	2-2956	1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシロキサン	107-46-0	2016/4/1		
195	2-635	[2-(ドデカノイルオキシ)エチル](エチル)(ジメチル)アンモニウムの塩	116246-05-0	2016/4/1	2021/3/31	
196	2-759	アリル=ヘキサノアート	123-68-2	2016/4/1		
197	2-93	クロロジフルオロメタン	75-45-6	2016/4/1		
198	3-194	m-クロロアニリン	108-42-9・141-85-5・27134-26-5	2016/4/1	2021/3/31	
199	3-2657	2-ベンジリデンオクタナール	101-86-0	2016/4/1		
200	3-2694	ベンジル(ジメチル)(オクチル)アンモニウムの塩	959-55-7	2016/4/1		
201	3-7 3-3427	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	108-67-8・25551-13-7	2016/4/1		
202	3-503	2-tert-ブチルフェノール	88-18-6・27178-34-3	2016/4/1	2021/3/31	
203	3-543	ヒドロキノン	123-31-9・12385-08-9	2016/4/1		
204	4-1911	1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン, 1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン及び1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノンの混合物を主成分(80%以上)とする, 3-メチルペンタ-3-エン-2-オンと3-メチリデン-7-メチルオクタ-1, 6-ジエンの反応生成物	54464-57-2・68155-66-8・68155-67-9	2016/4/1		
205	5-1089	オキサシクロヘキサデカン-2-オン	106-02-5	2016/4/1		
206	5-1104 5-3880	1, 4-ジオキサシクロヘプタデカン-5, 17-ジオン	105-95-3	2016/4/1		
207	5-3560	3-(1, 3-ベンゾジオキソール-5-イル)-2-メチルプロパナール	1205-17-0	2016/4/1		
208	5-67 9-137	5-ヘプチルオキソラン-2-オン	104-67-6	2016/4/1		
209	9-1735	クレオソート油	8001-58-9・61789-28-4・90640-84-9	2016/4/1		
210	9-1958	ナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12, 分枝型))(フェノキシ)ベンゼンスルホナート)	CAS RN無し	2016/4/1	2017/4/3	
211	9-381	5-クロロ-2-(2, 4-ジクロロフェノキシ)フェノール(別名トリクロサン)	3380-34-5	2016/4/1	2021/3/31	
212	2-10	2, 2, 4, 6, 6-ペンタメチルヘプタン	13475-82-6(側鎖長等の違いで他多数)	2017/4/3		
213	2-1620 2-1623	ナトリウム=1, 4-ビス[(2-エチルヘキシル)オキシ]-1, 4-ジオキソブタン-2-スルホナート	577-11-7・27136-81-8	2017/4/3		
214	2-1679	ナトリウム=アルキル(C=8~18)=スルファート	126-92-1(側鎖長等の違いで他多数)	2017/4/3		
215	2-1820	テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)	137-26-8	2017/4/3		

表1 (つづき)

通し番号	官報公示 整理番号	官報公示名称	CAS RN.	官報公示日	取消日	備考
216	2-184	ジメチル[ビス(オクタデセン-1-イル)]アンモニウム塩	7212-69-3・35724-28-8	2017/4/3		
217	2-2936 2-4162	(1-ヒドロキシエタン-1,1-ジイル)ジホスホン酸又はそのカリウム塩若しくはナトリウム塩	2666-14-0(他多数)	2017/4/3		
218	2-68	モノ(又はポリ)クロロアルカン(C=14~17、直鎖型)	61788-76-9(側鎖長等の違いで他多数)	2017/4/3		
219	3-2522 3-2613 3-3363	りん酸トリトリル	78-30-8-78-32-0-563-04-2-1330-78-5-68952-35-2-72016-32-1	2017/4/3		
220	4-38 4-244	ジメチル(1-フェニルエチル)ベンゼン	6165-51-1(異性体等の種類により多数)	2017/4/3		
221	5-6165	4,5-ジクロロ-2-オクチルイソチアゾール-3(2H)-オン	64359-81-5	2017/4/3		
222	7-110 8-55	(アンヒドロ(又はジアンヒドロ)グルシトールとドデカン酸のモノエステル)と α -ヒドロ- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のモノ(又はポリ)エーテル	9005-64-5-9062-73-1-68154-33-6	2017/4/3		
223	7-155	α -(アルキル(C=10~16))- ω -(スルホオキシ)ポリ[(オキシエチレン)(又はオキシエチレン/オキシ(メチルエチレン))]のオニウム塩又はナトリウム塩(繰り返し単位の繰り返し数の平均が1~4のものに限る。)	3088-31-1(側鎖長等の違いで他多数)	2017/4/3		
224	7-1951 7-1961	アジピン酸・N-(2-アミノエチル)(又はN,N'-ビス(2-アミノエチル))エタン-1,2-ジアミン・2-(クロロメチル)オキシラン	25212-19-5-26568-79-6-52847-43-5	2017/4/3		
225	7-872	α -(イソシアナトベンジル)- ω -(イソシアナトフェニル)ポリ[(イソシアナトフェニレン)メチレン]	9016-87-9-32055-14-4	2017/4/3		
226	8-118	{デンブンのポリ[2-ヒドロキシ-3-(トリメチルアンモニオ)プロピル]エーテル}の塩	56780-58-6	2017/4/3		
227	9-1958	ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(アルキル(C=12、分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(フェノキシ)ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))[(アルキル(C=12、分枝型))(スルホナト)フェノキシ]ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(スルホナトフェノキシ)ベンゼンスルホナート)	119345-04-9	2017/4/3		
228	2-73	1-プロモプロパン	106-94-5	2018/4/2		
229	2-184 9-1971	N,N,N'-トリメチルデカン-1-アミニウムの塩	112-00-5-1119-94-4-13623-06-8-27574-56-7	2018/4/2		
230	2-611	カリウム=2-エチルヘキサノアート	3164-85-0	2018/4/2		
231	2-642 2-766	3-ヒドロキシ-2,2-ビス(ヒドロキシメチル)プロピル=オクタデカノアート	78-23-9(側鎖長等の違いで他多数)	2018/4/2		
232	3-2311 3-2345 3-2356	2-tert-ブチルシクロヘキシル=アセタート	88-41-5-20298-69-5-20298-70-8	2018/4/2		
233	5-31	フルアリルアルコール	98-00-0	2018/4/2		
234	6-898	アクリル酸重合体	9003-01-4(他多数)	2018/4/2		
235	7-114	ナトリウム= α -(カルボキシラトメチル)- ω -(ドデシルオキシ)ポリ(オキシエタン-1,2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は1から100までの整数とする。)	33939-64-9-68908-98-5-70632-06-3	2018/4/2		
236	7-264	α -ヒドロ- ω -ドデカンアミドポリ(オキシエタン-1,2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は2から101までの整数とする。)	26635-75-6-61791-08-0-68155-24-8-68425-44-5-308062-21-7	2018/4/2		
237	2-139	トリオクチルアミン	1116-76-3-15795-80-9-68814-95-9	2019/4/1		
238	2-176	N-メチルジデカン-1-イルアミン	7396-58-9	2019/4/1		
239	2-184 9-1971	N-エチル-N,N-ジメチルテトラデカン-1-アミニウムの塩	19309-23-0-68527-84-4	2019/4/1		
240	2-413	1,1'-オキシジ(プロパン-2-オール)	110-98-5-25265-71-8	2019/4/1		
241	2-769 2-2491	2-[(ドデカノイルオキシ)メチル]-2-エチルプロパン-1,3-ジイル=ジ(ドデカノアート)	25268-73-9(他多数)	2019/4/1		
242	2-1291	[ジメチル(オクタデシル)アゼニウムイル]アセタート	820-66-6-68424-94-2-98171-34-7	2019/4/1		
243	2-2607 2-4111	N,N-ジエチル-N-メチル-2-[(2-メチルプロパ-2-エノイル)オキシ]エタン-1-アミニウムの塩	4316-66-9	2019/4/1		
244	2-3231	エチル=水素=スルファート	540-82-9(他多数)	2019/4/1		
245	3-1023	2,2,2-トリクロロ-1-フェニルエチル=アセタート	90-17-5	2019/4/1		
246	3-1730	エチル=2-フェニルプロパノアート	2510-99-8-42253-99-6-111170-56-0	2019/4/1		
247	3-4307	ナトリウム=ドデカノイルオキシベンゼンスルホナート	88380-00-1	2019/4/1		
248	4-658	3a,4,5,6,7,7a-ヘキサヒドロ-1H-4,7-メタノインデン-5-イル=アセタート	2500-83-6-54830-99-8	2019/4/1		
249	4-1952	シクロヘキシリデン(フェニル)アセトニトリル	10461-98-0	2019/4/1		
250	7-97	[α -(アルキル(C=16~18))- ω -ヒドロキシポリ(オキシエタン-1,2-ジイル)又は α -(アルケル(C=16~18))- ω -ヒドロキシポリ(オキシエタン-1,2-ジイル)](数平均分子量が1,000未満のものに限る。)	2136-71-2(他多数)	2019/4/1		
251	9-1473	ナトリウム=1-オキソ-1 λ (5)-ビリジン-2-チオラート	3811-73-2	2019/4/1		

表2. 慢性影響に関するスコア付け結果

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	スクリーニング評価における有害性クラス	評価Ⅰにおける最小有害性評価値 (mg/kg/day) (2020年度)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (経口)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (吸入)	スク評スコア	評価Ⅰスコア	評価Ⅱスコア
1	二硫化炭素	75-15-0			0.022 mg/kg/day (吸入からの換算)	0.054 mg/m ³	—	—	30
2	ヒドラジン	CAS多数			2.1 x 10 ⁻⁴ mg/kg/day	9.8 x 10 ⁻⁶ mg/m ³ (3.9 x 10 ⁻⁶ mg/kg/day相当)	—	—	30
3	n-ヘキサン	110-54-3		0.28			—	5	—
4	1, 3-ブタジエン	106-99-0			1.0 x 10 ⁻³ mg/kg/day (吸入データからの換算値)	2.5 x 10 ⁻³ mg/m ³ (1.0 x 10 ⁻³ mg/kg/day相当)	—	—	30
5	イソブレン	78-79-5		0.0055			—	5	—
6	クロロメタン (別名塩化メチル)	74-87-3		0.013			—	5	—
7	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	75-09-2			9.0 x 10 ⁻³ mg/kg/day	4.3 x 10 ⁻² mg/m ³ (1.7 x 10 ⁻² mg/kg/dayに相当)	—	—	30
8	クロロホルム	67-66-3		0.0033			—	10	—
9	プロモメタン (別名臭化メチル)	74-83-9		0.0014			—	10	—
10	クロロエタン	75-00-3		0.0362			—	5	—
11	1, 2-ジクロロエタン	107-06-2		0.00011			—	15	—
12	1, 2-ジクロロプロパン	78-87-5			1.9 x 10 ⁻³ mg/kg/day	1.2 x 10 ⁻² mg/m ³ (4.8 x 10 ⁻³ mg/kg/dayに相当)	—	—	30
13	クロロエチレン (別名塩化ビニル)	75-01-4			6.8 x 10 ⁻⁵ mg/kg/day	4.0 x 10 ⁻³ mg/kg/day (0.010 mg/m ³)	—	—	30
14	1, 3-ジクロロプロペン (別名D-D)	542-75-6 10061-01-5 10061-02-6	2				10*	—	—
15	メチルアミン	74-89-5 22113-87-7		0.0019			—	10	—
16	ジメチルアミン	124-40-3 506-59-2 2300-66-5 37773-96-9		0.0024			—	10	—
17	テトラメチルアンモニウム=ヒドロキシド	75-59-2他CAS多数		0.005			—	10	—
18	ニトロメタン	75-52-5		0.015			—	5	—
19	エチレンオキシド	75-21-8			3.68 x 10 ⁻⁵ mg/kg/day (吸入暴露データからの換算値)	9.20 x 10 ⁻⁵ mg/m ³	—	—	30
20	1, 2-エポキシプロパン (別名酸化プロピレン)	75-56-9			2.5 x 10 ⁻⁴ mg/kg/day	1.1 x 10 ⁻² mg/m ³ (4.6 x 10 ⁻³ mg/kg/dayに相当)	—	—	30
21	1, 2-エポキシブタン	106-88-7		0.0044			—	10	—
22	エピクロロヒドリン	106-89-8 51594-55-9 67843-74-7		0.00014			—	15	—
23	エチレングリコールモノメチルエーテル	109-86-4		0.0008			—	10	—
24	2-(1-メチルエトキシ)エタノール	109-59-1		0.013			—	5	—
25	ホルムアルデヒド	50-00-0	1				10*	—	—
26	アセトアルデヒド	75-07-0		0.0018			—	10	—
27	N, N-ジメチルホルムアミド	68-12-2			0.024 mg/kg/day	0.051 mg/m ³ (0.02 mg/kg/day相当)	—	—	30
28	酢酸ビニル	108-05-4		0.0023			—	10	—
29	メチル=ドデカノアート	111-82-0					0	—	—

表2 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	スクリーニング評価における有害性クラス	評価Ⅰにおける最小有害性評価値 (mg/kg/day) (2020年度)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (経口)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (吸入)	スク評スコア	評価Ⅰスコア	評価Ⅱスコア
30	N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オレアミド	93-83-4					0	—	—
31	アクリル酸メチル	96-33-3		0.0005			—	15	—
32	アクリル酸エチル	140-88-5		0.027			—	5	—
33	アクリル酸 n-ブチル	141-32-2	3				5	—	—
34	アクリルアミド	79-06-1		0.00002			—	15	—
35	メタクリル酸	79-41-4 95893-39-3		0.23			—	5	—
36	エチレンジアミン四酢酸	50-00-4 15934-01-7 20824-56-0 3404-52-7 66558-66-5		1.9			—	1	—
37	ニトリロ三酢酸	139-13-9		0.01			—	5	—
38	アセトニトリル	75-05-8 2206-26-0		0.015			—	5	—
39	アクリロニトリル	107-13-1			1.3×10 ⁻⁵ mg/kg/day	5.9×10 ⁻⁴ mg/m ³ (2.4×10 ⁻⁴ mg/kg/day に相当)	—	—	30
40	チオ尿素	62-56-6		0.069			—	5	—
41	テトラエチルチウラムジスルフィド (別名ジスルフィラム)	97-77-8	3				5	—	—
42	ビス(N, N-ジメチルジチオカルバミン酸) N, N'-エチレンビス(チオカルバモイルチオ亜鉛) (別名ポリカーバメート)	64440-88-6	4				5	—	—
43	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	822-06-0		0.000004			—	15	—
44	2-メチルプロパン-2-オール (別名 tert-ブチルアルコール)	75-65-0	3				5*	—	—
45	ベンゼン	71-43-2 1076-43-3	1				10*	—	—
46	トルエン	108-88-3			0.223 mg/kg/day	0.1 ppm (0.383 mg/m ³) (0.153 mg/kg/day に相当)	—	—	30
47	スチレン	100-42-5		0.00047			—	15	—
48	イソプロピルベンゼン (別名 α-メチルスチレン)	98-83-9		0.0015			—	10	—
49	1, 2, 4-トリメチルベンゼン	95-63-6		0.01			—	5	—
50	エチルベンゼン	100-41-4		0.022			—	5	—
51	ベンジル=クロリド (別名塩化ベンジル)	100-44-7		0.000059			—	15	—
52	o-ジクロロベンゼン	95-50-1 2199-69-1		0.033			—	5	—
53	p-ジクロロベンゼン	106-46-7		0.024			—	5	—
54	アニリン	62-53-3			0.00468 mg/kg bw/day	0.0117 mg/m ³	—	—	30
55	m-フェニレンジアミン	108-45-2		0.006			—	5	—
56	o-フェニレンジアミン	95-54-5		0.0011			—	10	—
57	o-トルイジン	95-53-4	1				10*	—	—
58	o-クロロアニリン	95-51-2		0.0026			—	10	—
59	ニトロベンゼン	98-95-3		0.0001			—	15	—
60	p-クロロニトロベンゼン	100-00-5		0.0001			—	15	—
61	ジニトロトルエン	121-14-2 602-01-7 606-20-2 610-39-9 611-38-1 他CAS多数	2				10	—	—
62	フェノール	108-95-2 32580-85-1 57671-19-9		0.06			—	5	—

表2 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	スクリーニング評価における有害性クラス	評価Ⅰにおける最小有害性評価値 (mg/kg/day) (2020年度)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (経口)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (吸入)	スク評スコア	評価Ⅰスコア	評価Ⅱスコア
63	2, 4-ジ-tert-ベンチルフェノール	120-95-6					0	-	-
64	2, 6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール	128-37-0	3				5	-	-
65	ピロカテコール (別名カテコール)	120-80-9		0.00143			-	10	-
66	フタル酸ビス (2-エチルヘキシル)	117-81-7		0.0001			-	15	-
67	テレフタル酸ジメチル	120-61-6		0.038			-	5	-
68	テレフタル酸	100-21-0		0.02			-	5	-
69	1, 2, 4-ベンゼントリカルボン酸 1, 2-無水物	552-30-7		0.000002			-	15	-
70	オクタデシルアミン (N-B) トリフェニルボラン	107065-10-1		0.0005			-	15	-
71	[3-(2-エチルヘキシルオキシ)プロピルアミン] トリフェニルホウ素 (III)	250578-38-2	情報なし				0 ^s	-	-
72	4, 4'-ジアミノジフェニルメタン (別名 4, 4'-メチレンジアニリン)	101-77-9	2				10*	-	-
73	4, 4'-ジアミノ-3, 3'-ジクロロジフェニルメタン (別名 4, 4'-メチレンビス (2-クロロアニリン))	101-14-4 他CAS多数	1				10	-	-
74	メチレンビス (4, 1-フェニレン) =ジイソシアネート	101-68-8		0.0002			-	15	-
75	4, 4'- (プロパン-2, 2-ジイル) ジフェノール (別名 4, 4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノールA)	80-05-7	3				5	-	-
76	ナフタレン	91-20-3		0.00066			-	10	-
77	ジシクロペンタジエン	77-73-6 933-60-8 1755-01-7					0	-	-
78	3, 3'-ジクロロベンジジン	91-94-1 612-83-9	2				10*	-	-
79	ビシクロ [2. 2. 1] ヘプタン-2, 5 (又は 2, 6) -ジイル=ジシアニドの混合物	132112-66-4 132112-67-5 160570-18-3	2				10	-	-
80	1, 4-ジオキサソ	123-91-1		0.0001			-	15	-
81	モルホリン	110-91-8 13732-62-2 38344-72-8 64346-58-3 65104-37-2 他CAS多数		0.048			-	5	-
82	ε-カプロラクタム	105-60-2		0.02			-	5	-
83	ピリジン-トリフェニルボラン (1/1)	971-66-4	2				10*	-	-
84	ビス (2-スルフィドピリジン-1-オラト) 銅	14915-37-8		0.004			-	10	-
85	ジカリウム=ピペラジン-1, 4-ビス (カルボジチオアート)	40839-73-4		0.013			-	5	-
86	α- (ノニルフェニル) -ω-ヒドロキシポリ (オキシエチレン) (別名ポリ (オキシエチレン) =ノニルフェニルエーテル)	93-32-3 104-35-8 7311-27-5 他CAS多数					0	-	-
87	4, 4'-イソプロピリデンジフェノールと 1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物 (別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂) (液状のものに限る。)	1675-54-3 1675-54-3 25036-25-3 250-36-25-3 25068-38-6 他CAS多数		0.06			-	5	-
88	シクロヘキサ-1-エン-1, 2-ジカルボキシイミドメチル= (1RS) -c i s -t r a n s -2, 2-ジメチル-3- (2-メチルプロパ-1-エニル) シクロプロパンカルボキシラート (別名テトラメトリン)	1166-46-7 1166-47-8 1166-48-9 5284-41-3 7696-12-0 他多数					0	-	-
89	過酸化水素	7722-84-1 15630-89-4	2				10	-	-
90	メタノール	67-56-1 122-08-7		0.52			-	1	-

表2 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	スクリーニング評価における有害性クラス	評価Ⅰにおける最小有害性評価値 (mg/kg/day) (2020年度)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (経口)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (吸入)	スク評スコア	評価Ⅰスコア	評価Ⅱスコア
91	ジエタノールアミン	111-42-2 111-42-2 143-00-0 2471-06-9 13961-86-9 他CAS多数		0.007			—	5	—
92	過酢酸	79-21-0		0.0013			—	10	—
93	無水酢酸	108-24-7		0.00168			—	10	—
94	アクリル酸	79-10-7 130869-26-0		0.0004			—	15	—
95	クロロ酢酸ナトリウム	3926-62-3		0.0043			—	10	—
96	シクロヘキサン	110-82-7	外				1*	—	—
97	ヒドロキシルアミン	7803-49-8		0.000004			—	15	—
98	エチルアミン	75-04-7	3				5	—	—
99	N, N-ジメチルプロパン-1, 3-ジイルジアミン	109-55-7 142550-62-7	4				5	—	—
100	N-メチルジデカン-1-イルアミン	7396-58-9					0	—	—
101	N, N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド	1643-20-5					0	—	—
102	イソプロピルアルコール	67-63-0		0.24			—	5	—
103	1-オクタノール	111-87-5 68551-07-5 68603-15-6 71076-86-3 160611-14-3		0.21			—	5	—
104	1-ドデカノール	112-53-8					0	—	—
105	エチレングリコール	107-21-1 123727-73-1		0.15			—	5	—
106	プロパン-1, 2-ジオール	57-55-6 4254-14-2 4254-15-3 26264-14-2 170678-59-8 他CAS多数		0.011			—	5	—
107	2-アミノエタノール	126-97-6 141-43-5 4337-66-0 4696-48-4 4696-49-5 他CAS多数		0.0022			—	10	—
108	トリエタノールアミン	102-71-6 他CAS多数		0.3			—	5	—
109	2-ブトキシエタノール	111-76-2		0.022			—	5	—
110	2-(2-エトキシエトキシ)エタノール	111-90-0		0.02			—	5	—
111	イソブチルアルデヒド	78-84-2		0.227			—	5	—
112	グリオキサール	107-22-2		0.067			—	5	—
113	アクロレイン	107-02-8	2				10*	—	—
114	アセトン	67-64-1		0.9			—	1	—
115	メチルエチルケトン	78-93-3		0.56			—	1	—
116	メチルイソブチルケトン	108-10-1 134016-39-0		0.25			—	5	—
117	ギ酸	64-18-6 他CAS多数		0.081			—	5	—
118	2-ブトキシエチル=アセタート	112-07-2		0.041			—	5	—
119	クロロ酢酸	79-11-8		0.0035			—	10	—
120	トリナトリウム=2, 2', 2''-ニトリロトリアセタート	5064-31-3 18662-53-8		0.00091			—	10	—
121	2-[(3-ドデカンアミドプロパン-1-イル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート	4292-10-8 4292-10-8 97862-59-4	4				5	—	—
122	硫酸ジメチル	77-78-1		0.0000014			—	15	—

表2 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	スクリーニング評価における有害性クラス	評価Ⅰにおける最小有害性評価値 (mg/kg/day) (2020年度)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (経口)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (吸入)	スク評スコア	評価Ⅰスコア	評価Ⅱスコア
123	(1-ヒドロキシエタン-1, 1-ジイル) ジホスホン酸	2809-21-4 88394-55-2 1261391-40-5					0	—	—
124	1-ブタノール	71-36-3		0.1			—	5	—
125	キシレン	95-47-6 他CAS多数		0.04			—	5	—
126	クメン	98-82-8 160336-23-2		0.017			—	5	—
127	o-クレゾール	95-48-7		0.003			—	5	—
128	安息香酸ベンジル	120-51-4	4				5	—	—
129	1, 3-ジイソシアナト (メチル) ベンゼン	91-08-7			0.000016 mg TDA/kg/day	0.00005 mg TDI/m ³	—	—	30
130	(R)-4-イソプロペニル-1-メチルシクロヘキサ-1-エン (別名d-リモネン)	5989-27-5	—				0	—	—
131	シクロヘキサノン	108-94-1		0.25			—	5	—
132	3, 5, 5-トリメチルシクロヘキサ-2-エン-1-オン	78-59-1		0.0046			—	10	—
133	(E)-4-(2, 6, 6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル) ブタ-3-エン-2-オン	79-77-6 8013-90-9 14901-07-6	3 (79-77-6)				5	—	—
134	3-(4-tert-ブチルフェニル)-2-メチルプロパナール	80-54-6	3				5	—	—
135	テトラヒドロフラン	109-99-9		0.5			—	5	—
136	N-メチル-2-ピロリドン	872-50-4		0.023			—	5	—
137	1, 3, 5-トリクロロ-1, 3, 5-トリアジナン-2, 4, 6-トリオン	87-90-1	4				5	—	—
138	ジナトリウム=2, 2'-ビニレンビス [5-(4-ホルキノ-6-アニリノ-1, 3, 5-トリアジン-2-イルアミノ) ベンゼンスルホナート] (別名フルオレスセント-260)	16090-02-1	外				1	—	—
139	(T-4)-ビス [2-(チオキソ-κS)-ピリジン-1(2H)-オラト-κO] 亜鉛 (II)	13463-41-7	2				10	—	—
140	アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム (アルキルは炭素数が10から14までの直鎖アルカンの基に限る。)	1322-98-1 他CAS多数		0.3			—	5	—
141	4-プロモ-2-(4-クロロフェニル)-5-(トリフルオロメチル)-1H-ピロール-3-カルボニトリル	122454-29-9					0	—	—
142	チオシアン酸銅 (I)	1111-67-7 26656-82-6					0	—	—
143	炭化ケイ素	409-21-2 他CAS多数		0.012			—	5	—
144	二塩化ニッケル (II)	7718-54-9 7791-20-0 37211-05-5	1				10*	—	—
145	三酸化クロム (VI)	1333-82-0 (三酸化クロム) 11118-57-3 (酸化クロム)	1				10*	—	—
146	ビス (スルファミン酸) ニッケル (II)	13770-89-3 (ニルファミン酸ニッケル (II)) 20467-91-8 (ニルファミン酸ニッケル) 124594-15-6 (ビス (スルファミン酸) ニッケル (II) 四水和物)	1				10*	—	—
147	二塩化酸化ジルコニウム	7699-43-6 7699-43-6 13520-92-8		0.039			—	5	—

表2 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	スクリーニング評価における有害性クラス	評価Ⅰにおける最小有害性評価値 (mg/kg/day) (2020年度)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (経口)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (吸入)	スク評スコア	評価Ⅰスコア	評価Ⅱスコア
148	硫酸ニッケル (Ⅱ)	7786-81-4 (硫酸ニッケル (ⅠⅠ)) 10101-97-0 (硫酸ニッケル (ⅠⅠ) 六水和物)	1				10*	—	—
149	3-クロロプロペン (別名塩化アリル)	107-05-1 36813-24-8		0.0004			—	15	—
150	2-イソプロトキシエタノール	4439-24-1		0.025			—	5	—
151	アリル=ヘプタノアート	142-19-8	3				5	—	—
152	2, 2', 2''-ニトロロ三酢酸のナトリウム塩	5064-31-3 他CAS多数		0.00091			—	10	—
153	N-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]ステアルアミド	7651-02-7		0.05			—	5	—
154	クロロベンゼン	108-90-7	4				5*	—	—
155	p-トルイジン	106-49-0 67614-05-5	2				10*	—	—
156	クレゾール	95-48-7 他CAS多数		0.003			—	10	—
157	4-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェノール	140-66-9 27193-28-8	3				5*	—	—
158	N-メチルカルバミン酸2-sec-ブチルフェニル (別名フェノブカルブ又はBPMC)	3766-81-2					0	—	—
159	ナトリウム=3, 5-ジクロロ-2, 4, 6-トリオキソ-1, 3, 5-トリアジナン-1-イド (別名ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム)	2893-78-9 51580-86-0	4				5*	—	—
160	2-tert-ブチルアミノ-4-シクロプロピルアミノ-6-メチルチオ-1, 3, 5-トリアジン	28159-98-0					0	—	—
161	アクリル酸重合物のナトリウム塩	9003-04-7 他CAS多数		0.00003			—	15	—
162	コールタール	8007-45-2 他CAS多数			発がん性クラス1 (R2評価 定性評価分)		—	10#	—
163	コールタールピッチ	61789-60-4 他CAS多数			発がん性クラス1 (R2評価 定性評価分)		—	10#	—
164	アルカン-1-アミン (C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-オクタデカ-9-エン-1-アミン又は(9Z, 12Z)-オクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン	111-86-4 他CAS多数					0	—	—
165	N, N-ジメチルドデシルアミン	112-18-5 他CAS多数					0	—	—
166	ヘキサデシル (トリメチル) アンモニウムの塩	CAS表示なし 57-09-0 112-02-7 65060-02-8	4	(CAS.57-09-0 フロミドについて)			5	—	—
167	ジデシル (ジメチル) アンモニウムの塩	7173-51-5 他CAS多数	4				5*	—	—
168	ビス (アルキル (C=12, 14, 16, 18, 20, 直鎖型)) (ジメチル) アンモニウムの塩	107-64-2 他CAS多数	4				5*	—	—
169	N, N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド (C=10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキシド又は(9Z, 12Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン=オキシド	1643-20-5 他CAS多数					0	—	—
170	デカン-1-オール	112-30-1 他CAS多数	4				5*	—	—

表2 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	スクリーニング評価における有害性クラス	評価Ⅰにおける最小有害性評価値 (mg/kg/day) (2020年度)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (経口)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (吸入)	スク評スコア	評価Ⅰスコア	評価Ⅱスコア
171	アルコール (C=10~16) (C=11~14のいずれかを含むものに限る。)	103-20-8 他CAS多数					0	-	-
172	飽和脂肪酸 (C=8~18、直鎖型) のナトリウム塩又は不飽和脂肪酸 (C=16~18、直鎖型) のナトリウム塩	143-19-1 他CAS多数					0	-	-
173	N, N-ビス (2-ヒドロキシエチル) アルカンアミド (C=8, 10, 12, 14, 16, 18、直鎖型)、(Z)-N, N-ビス (2-ヒドロキシエチル) オクタデカ-9-エンアミド又は (9Z, 12Z)-N, N-ビス (2-ヒドロキシエチル) オクタデカ-9, 12-ジエンアミド	93-82-3 他CAS多数		変異原性：外、発がん性情報なし (R2評価Ⅰ定性評価分)			-	1#	-
174	[(3-アルカンアミド (C=8, 10, 12, 14, 16, 18、直鎖型) プロピル) (ジメチル) アンモニオ] アセタート又は (Z)- [(3- (オクタデカ-9-エンアミド) プロピル) (ジメチル) アンモニオ] アセタート	4292-10-8 他CAS多数	4				5*	-	-
175	ナトリウム=アルケンスルホナート (C=14~16) 又はナトリウム=ヒドロキシアルケンスルホナート (C=14~16)	4615-11-6 他CAS多数	外				1*	-	-
176	アクリルアミド・2-アクリルアミド-2-ヒドロキシ酢酸・[2-(アクリロイルオキシ)エチル] (ベンジル) (ジメチル) アンモニウム=クロリド・2-(ジメチルアミノ) エチル=メタクリラート・ベンジル [2-(メタクリロイルオキシ)エチル] (ジメチル) アンモニウム=クロリド・2-メチリデンコハク酸共重合体 (脂溶性溶媒及び汎用溶媒に不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1%以下であるものに限る。)	CAS表示なし	外				1*	-	-
177	水酸化ニッケル (II)	11113-74-9 12054-48-7		発がん性クラス1 (R2評価Ⅰ定性評価分)			-	10#	-
178	飽和脂肪酸 (C=8~18、直鎖型) のカリウム塩又は不飽和脂肪酸 (C=18、直鎖型) のカリウム塩	143-18-0 他CAS多数					0#	-	-
179	カリウム=ジエチルジチオカルバマート	3699-30-7	二硫化炭素に分解する (未評価)				0	-	-
180	2-(N-ドデシル-N, N-ジメチルアンモニオ) アセタート	683-10-3 他CAS多数	3				5	-	-
181	N, N'-エチレンビス (ジチオカルバミン酸) マンガン (別名マンネブ)	12427-38-2					0	-	-
182	2, 2-ジプロモ-2-シアノアセトアミド	10222-01-2	3				5	-	-
183	N-{3-[オクタデカン (又はヘキサデカン若しくはテトラデカン) アミド] プロピル}-N-メチル-2-[オクタデカノイル (又はヘキサデカノイル若しくはテトラデカノイル) オキシ] エチルアンモニウム=クロリド	1116380-81-4等					0	-	-
184	アルキル (C=12~16) (ベンジル) (ジメチル) アンモニウムの塩	122-18-9 他CAS多数					0	-	-
185	ヘキシル=2-ヒドロキシベンゾアート	6259-76-3	3				5	-	-
186	カンフェン	79-92-5 他CAS多数	4				5	-	-
187	4, 6, 6, 7, 8, 8-ヘキサメチル-1, 3, 4, 6, 7, 8-ヘキサヒドロシクロペンタ [g] イソクロメン	1222-05-5	3				5	-	-
188	α-アルキル (C=9~11) -ω-ヒドロキシポリ (オキシエチレン) (数平均分子量が1,000未満のものに限る。)	23238-40-6 他CAS多数					0	-	-

表2 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	スクリーニング評価における有害性クラス	評価Ⅰにおける最小有害性評価値 (mg/kg/day) (2020年度)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (経口)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (吸入)	スク評スコア	評価Ⅰスコア	評価Ⅱスコア
189	α-アルキル (C=12~15) -ω-ヒドロキシボリ (オキシエチレン) (数平均分子量が1,000未満のものに限る。)	2136-70-1 他CAS多数					0	-	-
190	トリエチルアミン	121-44-8 他CAS多数	3				5*	-	-
191	ホスゲン	75-44-5		0.00012			-	15	-
192	シアン化ナトリウム	143-33-9	2				10	-	-
193	トリメチル (オクタデシル) アンモニウムの塩	112-03-8 1120-02-1 18684-11-2	4 (CAS.112-03-8)				5	-	-
194	1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシロキサン	107-46-0	4				5	-	-
195	[2-(ドデカノイルオキシ)エチル] (エチル) (ジメチル) アンモニウムの塩	116246-05-0等	情報なし				0 ^s	-	-
196	アリル=ヘキサノアート	123-68-2	4				5	-	-
197	クロロジフルオロメタン	75-45-6		0.0025			-	10	-
198	m-クロロアニリン	108-42-9 141-85-5 27134-26-5					0#	-	-
199	2-ベンジリデンオクタナール	101-86-0	情報なし				0 ^s	-	-
200	ベンジル (ジメチル) (オクチル) アンモニウムの塩	959-55-7					0#	-	-
201	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	108-67-8 他CAS多数		0.0492			-	5	-
202	2-tert-ブチルフェノール	88-18-6 27178-34-3					0#	-	-
203	ヒドロキノン	123-31-9 12385-08-9					0	-	-
204	1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン、1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 4, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン及び1-(2, 3, 8, 8-テトラメチル-1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノンの混合物を主成分 (80%以上) とする、3-メチルペンタ-3-エン-2-オンと3-メチリデン-7-メチルオクタ-1, 6-ジエンの反応生成物	54464-57-2 68155-66-8 68155-67-9					0	-	-
205	オキサシクロヘキサデカン-2-オン	106-02-5	外				1	-	-
206	1, 4-ジオキサシクロヘプタデカン-5, 17-ジオン	105-95-3	外				1	-	-
207	3-(1, 3-ベンゾジオキソール-5-イル)-2-メチルプロパナール	1205-17-0	4				5	-	-
208	5-ヘプチルオキソラン-2-オン	104-67-6	外				1	-	-
209	クレオソート油	8001-58-9 61789-28-4 90640-84-9	2 (CAS. 8001-58-9, 61789-28-4)				10	-	-
210	ナトリウム= (アルキル (C=12、分枝型) フェノキシ) ベンゼンスルホナート (又はナトリウム= (アルキル (C=12、分枝型) (フェノキシ) ベンゼンスルホナート)	CAS表示なし					0	-	-
211	5-クロロ-2-(2, 4-ジクロロフェノキシ) フェノール (別名トリクロサン)	3380-34-5 3380-34-5					0	-	-
212	2, 2, 4, 6, 6-ペンタメチルヘプタン	13475-82-6 他CAS多数	情報なし (CAS. 13475-82-6として)				0 ^s	-	-

表2 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	スクリーニング評価における有害性クラス	評価Ⅰにおける最小有害性評価値 (mg/kg/day) (2020年度)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (経口)	評価Ⅱ (人健康) 有害性評価値 (吸入)	スク評スコア	評価Ⅰスコア	評価Ⅱスコア
213	ナトリウム = 1, 4-ビス [(2-エチルヘキシル) オキシ] - 1, 4-ジオキソブタン-2-スルホナート	577-11-7 他CAS多数					0#	-	-
214	ナトリウム = アルキル (C = 8~18) = スルファート	126-92-1 他CAS多数					0	-	-
215	テトラメチルチウラムジスルフィド (別名チウラム又はチラム)	137-26-8	2				10*	-	-
216	ジメチル [ビス (オクタデセン-1-イル)] アンモニウムの塩	7212-69-3 35724-28-8	情報なし (CAS. 7212-69)				0 ^S	-	-
217	(1-ヒドロキシエタン-1, 1-ジイル) ジホスホン酸又はそのカリウム塩若しくはナトリウム塩	2666-14-0 2666-14-0 2809-21-4 他CAS多数					0	-	-
218	モノ (又はポリ) クロロアルカン (C = 14~17、直鎖型)	2425-54-9 4860-03-1 他CAS多数					0	-	-
219	りん酸トリトリル	78-30-8 他CAS多数	2				10*	-	-
220	ジメチル (1-フェニルエチル) ベンゼン	6165-51-1 他CAS多数		0.005			-	10	-
221	4, 5-ジクロロ-2-オクチルイソチアゾール-3 (2H) -オン	64359-81-5					0	-	-
222	(アンヒドロ (又はジアンヒドロ) グルシトールとドデカン酸のモノエステル) と α-ヒドロ-ω-ヒドロキシポリ (オキシエチレン) のモノ (又はポリ) エーテル	9005-64-5等 他CAS多数					0	-	-
223	α- (アルキル (C = 10~16)) - ω- (スルホオキシ) ポリ [(オキシエチレン) (又はオキシエチレン/オキシ (メチルエチレン))] のオニウム塩又はナトリウム塩 (繰り返し単位の繰り返し数の平均が 1~4 のものに限る。)	3088-31-1 9004-82-4 他CAS多数					0	-	-
224	アジピン酸・N- (2-アミノエチル) (又は N, N'-ビス (2-アミノエチル)) エタン-1, 2-ジアミン・2- (クロロメチル) オキシラン重縮合物	25212-19-5 他CAS多数					0	-	-
225	α- (イソシアナトベンジル) - ω- (イソシアナトフェニル) ポリ [(イソシアナトフェニレン) メチレン]	9016-87-9 32055-14-4		0.00013			-	15	-
226	{デンブンのポリ [2-ヒドロキシ-3- (トリメチルアンモニオ) プロピル] エーテル} の塩	56780-58-6	情報なし				0 ^S	-	-
227	ナトリウム = (アルキル (C = 12、分枝型)) (アルキル (C = 12、分枝型) フェノキシ) ベンゼンスルホナート (又はナトリウム = (アルキル (C = 12、分枝型) フェノキシ) ベンゼンスルホナート又はナトリウム = (アルキル (C = 12、分枝型)) (フェノキシ) ベンゼンスルホナート又は二ナトリウム = (アルキル (C = 12、分枝型)) [(アルキル (C = 12、分枝型)) (スルホナト) フェノキシ] ベンゼンスルホナート又は二ナトリウム = (アルキル (C = 12、分枝型)) (スルホナトフェノキシ) ベンゼンスルホナート)	119345-04-9等					0#	-	-
228	1-プロモプロパン	106-94-5		0.002			-	10	-
229	N, N, N-トリメチルドデカン-1-アミニウムの塩	112-00-5 他CAS多数		0.024			-	5	-
230	カリウム = 2-エチルヘキサノアート	3164-85-0	3				5	-	-

表2 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	スクリーニング評価における有害性クラス	評価Iにおける最小有害性評価値 (mg/kg/day) (2020年度)	評価II (人健康) 有害性評価値 (経口)	評価II (人健康) 有害性評価値 (吸入)	スク評スコア	評価Iスコア	評価IIスコア
231	3-ヒドロキシ-2, 2-ビス(ヒドロキシメチル)プロピル=オクタデカノアート	78-23-9 他CAS多数					0#	-	-
232	2-tert-ブチルシクロヘキシル=アセタート	88-41-5 他CAS多数	3				5	-	-
233	フルフリルアルコール	98-00-0					0#	-	-
234	アクリル酸重合体	9003-01-4 他CAS多数		0.00003			-	15	-
235	ナトリウム=α-(カルボキシラトメチル)-ω-(ドデシルオキシ)ポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)(繰返し単位の繰返し数は1から100までの整数とする。)	33939-64-9 他CAS多数	情報なし				0 ^s	-	-
236	α-ヒドロ-ω-ドデカンアミドポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)(繰返し単位の繰返し数は2から101までの整数とする。)	26635-75-6 61791-08-0 他CAS多数	情報なし (26635-75-6: 組成確認)				0 ^s	-	-
237	トリオクチルアミン	1116-76-3 他CAS多数					0	-	-
238	N-メチルジデカン-1-イルアミン	7396-58-9					0#	-	-
239	N-エチル-N, N-ジメチルテトラデカン-1-アミニウムの塩	19309-23-0 68527-84-4	情報なし (19309-23-0)				0 ^s	-	-
240	1, 1'-オキシジ(プロパン-2-オール)	110-98-5 25265-71-8	外 (110-98-5)				1	-	-
241	2-[(ドデカノイルオキシ)メチル]-2-エチルプロパン-1, 3-ジイル=ジ(ドデカノアート)	25268-73-9 25268-73-9 73138-40-6 他CAS多数	情報なし				0 ^s	-	-
242	[ジメチル(オクタデシル)アザニウムイル]アセタート	820-66-6 他CAS多数	情報なし				0 ^s	-	-
243	N, N-ジエチル-N-メチル-2-[(2-メチルプロパン-2-エノイル)オキシ]エタン-1-アミニウムの塩	4316-66-9	情報なし				0 ^s	-	-
244	エチル=水素=スルファート	540-82-9 3006-10-8 他CAS多数					0#	-	-
245	2, 2, 2-トリクロロ-1-フェニルエチル=アセタート	90-17-5	情報なし				0 ^s	-	-
246	エチル=2-フェニルプロパノアート	2510-99-8 42253-99-6 111170-56-0	情報なし (2510-99-8)				0 ^s	-	-
247	ナトリウム=ドデカノイルオキシベンゼンスルホナート	88380-00-1					0#	-	-
248	3a, 4, 5, 6, 7, 7a-ヘキサヒドロ-1H-4, 7-メタノインデン-5-イル=アセタート	2500-83-6 54830-99-8	情報なし (2500-83-6)				0 ^s	-	-
249	シクロヘキシリデン(フェニル)アセトニトリル	10461-98-0					0#	-	-
250	[α-(アルキル(C=16~18))-ω-ヒドロキシポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)又はα-(アルケニル(C=16~18))-ω-ヒドロキシポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)](数平均分子量が1,000未満のものに限る。)	2136-71-2 2136-72-3 他CAS多数					0#	-	-
251	ナトリウム=1-オキソ-1λ5-ビリジン-2-チオラート	3811-73-2	2				10	-	-

スクリーニング評価のスコアについて:

*: 優先指定時の有害性クラス。個別シートがないため、評価の詳細は不明(要再評価)

#: 評価部での評価を実施中(あるいは実施予定)またはR3年度中に予審終了予定(R4年度暴露クラスが4以上であれば、スク評審議会にて公開)または評価部評価や本審は終了しているが、暴露クラスが低い場合評価結果は公開されていない。

^s: 評価部評価の結果、「情報なし」だったもの。

表3. 短期曝露による影響に関するスコア付け結果

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性		刺激性・腐食性			人健康有害性スコア (短期曝露指標)			
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計
1	二硫化炭素	75-15-0	区分外	分類できない	分類対象外(ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (粉塵、ミス)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	区分3 (気道刺激性)	区分2	区分2	5	1	5	11
2	ヒドラジン	CAS多数	区分3	区分2	分類対象外 (ガス) 区分3 (蒸気) 分類できない (粉塵、ミス)	区分1 (CAS. 302-01-2の場合) データ不足のため分類できない。	区分3 (気道刺激性)	区分1 (CAS. 302-01-2の場合) データ不足のため	区分1 (CAS. 302-01-2の場合) データ不足のため	区分1 (CAS. 302-01-2の場合) データ不足のため	10	10	10	30
3	n-ヘキサン	110-54-3	区分外	分類できない (データ不足)	分類対象外 (ガス) 区分外 (蒸気) 分類できない (粉塵、ミス)	分類できない (データ不足)	区分3 (気道刺激性)	区分2	区分2	区分2	1	1	5	7
4	1, 3-ブタジエン	106-99-0	☒ 類対象外	☒ 類対象外	☒ 類対象外 (ガス) ☒ 類対象外 (蒸気、粉塵、ミス)	分類できない (データ不足のため)	区分3 (気道刺激性)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	1	1	5	7
5	イソブレン	78-79-5	区分外	分類できない	分類対象外 (ガス) 区分外 (蒸気) 分類できない (粉塵、ミス)	分類できない (データなし)	区分3 (気道刺激性)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	1	1	3	5
6	クロロメタン (別名塩化メチル)	74-87-3	区分4	分類できない	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (粉塵、ミス)	分類できない (データなし)	呼吸器に関する区分なし	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	5	1	1	7
7	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	75-09-2	区分外	分類できない (データ不足)	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (粉塵、ミス) データ不足	分類できない (データ不足のため)	区分1 (中枢神経系、呼吸器)	区分2	区分2A	区分2	5	1	10	16
8	クロロホルム	67-66-3	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス)	分類できない (データ不足のため)	区分1 (呼吸器、心血管系、肝臓、腎臓) 本物質は気道刺激性がある	区分2	区分1	区分2	5	1	10	16
9	プロモメタン (別名臭化メチル)	74-83-9	区分3	分類できない (データなし)	区分3 (ガス) 分類対象外 (蒸気、粉塵、ミス)	分類できない (データなし)	区分1 (神経系、呼吸器、肝臓、腎臓、消化器系)	区分2B	区分2B	区分2	5	1	10	16
10	クロロエタン	75-00-3	☒ 類対象外	☒ 類対象外	☒ 類対象外 (ガス) ☒ 類対象外 (蒸気、粉塵、ミス)	分類できない (データ不足のため)	区分1 (呼吸器、心臓) 本物質は気道刺激性がある。	区分2	区分2	区分2	1	1	10	12
11	1, 2-ジクロロエタン	107-06-2	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 区分3 (蒸気) 分類できない (データ不足)	分類できない (データ不足のため)	区分1 (中枢神経系、呼吸器、心血管系、血液系、肝臓、腎臓、消化管) 本物質は気道刺激性がある。	区分外	区分外	区分外	5	1	10	16
12	1, 2-ジクロロプロパン	78-87-5	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 区分外 (蒸気) 分類できない (データなし)	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	5	0	3	8
13	クロロエチレン (別名塩化ビニル)	75-01-4	区分外	分類できない (データなし)	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	区分3 (気道刺激性)	区分2	区分2	区分2	1	1	5	7
14	1, 3-ジクロロプロパン (別名D-D)	542-75-6 10061-01-5 10061-02-6	区分3	区分3	分類対象外 (ガス) 区分3 (蒸気) 分類できない (粉塵、ミス)	区分1 (CAS. 542-75-6の場合) データなし)	区分1 (神経系、肺)	区分2 (CAS. 542-75-6の場合) データなし)	区分2A (CAS. 542-75-6の場合) データなし)	区分2A (CAS. 542-75-6の場合) データなし)	5	10	10	25

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性		刺激性・腐食性				人健康有害性スコア (短期曝露指標)			
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計	
15	メチルアミン	74-89-5 1113-87-7	区分3	分類できない (データなし)	区分4 (ガス) 分類対象外 (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (CAS. 74-89-5の場合) (データなし)	分類できない (CAS. 74-89-5の場合) (データなし)	区分1 (呼吸器系)	区分1 (CAS. 74-89-5の場合) 区分1 (CAS. 124-40-3の場合)	区分1 (CAS. 74-89-5の場合) 区分1 (CAS. 124-40-3の場合)	区分1 (CAS. 74-89-5の場合) 区分1 (CAS. 124-40-3の場合)	5	1	10	16
16	ジメチルアミン	124-40-3 506-59-2 2300-66-5 37773-96-9	分類対象外	分類対象外	区分4 (ガス) 分類対象外 (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (CAS. 124-40-3の場合) (データ不足のため)	区分1 (CAS. 124-40-3の場合) (データなし)	区分1 (呼吸器)	区分1 (CAS. 124-40-3の場合) 区分1 (CAS. 124-40-3の場合)	区分1 (CAS. 124-40-3の場合) 区分1 (CAS. 124-40-3の場合)	区分1 (CAS. 124-40-3の場合) 区分1 (CAS. 124-40-3の場合)	5	10	10	25
17	テトラメチルアンモニウム=ヒドロキソド	75-59-2他CAS多数	区分2	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気、粉塵、ミスト; データなし)	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気、粉塵、ミスト; データなし)	分類できない (CAS. 75-59-2の場合) (データなし)	分類できない (CAS. 75-59-2の場合) (データなし)	呼吸器に関する区分なし	区分1 (CAS. 75-59-2の場合) (データなし)	区分1 (CAS. 75-59-2の場合) (データなし)	区分1 (CAS. 75-59-2の場合) (データなし)	10	1	10	21
18	ニトロメタン	75-52-5	区分4	分類できない (データ不足)	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気、粉塵、ミスト; データ不足)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	区分1 (気道刺激性)	区分外	区分外	区分2	5	1	5	11
19	エチレンオキシド	75-21-8	区分3	分類できない (データなし)	区分3 (ガス) 分類対象外 (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (データなし)	区分1	区分3 (気道刺激性)	区分2	区分2	区分2A	5	10	5	20
20	1, 2-エポキシプロパン (別名酸化プロピレン)	75-56-9	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミスト)	分類できない (データなし)	区分1	区分3 (気道刺激性)	区分2	区分2	区分1	5	10	10	25
21	1, 2-エポキシブタン	106-88-7	区分4	区分4	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない データなし。	区分外	区分3 (気道刺激性)	区分1A-1C	区分1	区分1	5	1	10	16
22	エビクロロヒドリン	106-89-8 51594-55-9 67843-74-7	区分3	区分3	分類対象外 (ガス) 区分2 (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミスト)	分類できない (CAS. 106-89-8の場合) (データなし)	区分1 (CAS. 106-89-8の場合) (データなし)	区分1 (呼吸器系、肝臓、腎臓)	区分1 (CAS. 106-89-8の場合) 区分1 (CAS. 106-89-8の場合)	区分1 (CAS. 106-89-8の場合) 区分1 (CAS. 106-89-8の場合)	区分1 (CAS. 106-89-8の場合) 区分1 (CAS. 106-89-8の場合)	10	10	10	30
23	エチレンジクロールモノメチルエーテル	109-86-4	区分外	区分4	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	区分3 (気道刺激性)	区分外	区分外	区分外	5	1	3	9
24	2-(1-メチルエトキシ)エタノール	109-59-1	区分外	区分4	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	区分外	呼吸器に関する区分なし	区分2	区分2	区分2B	5	1	5	11
25	ホルムアルデヒド	50-00-0	区分4	区分3	区分2 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (粉塵、ミスト)	区分1	区分1	区分1 (神経系、呼吸器)	区分2	区分2	区分2	10	10	10	30
26	アセトアルデヒド	75-07-0	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データ不足のため)	区分1	区分1	区分1 (中枢神経系、呼吸器)	区分外	区分外	区分2A	5	10	10	25
27	N, N-ジメチルホルムアミド	68-12-2	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 区分3 (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミスト)	記載なし	記載なし	区分2 (呼吸器)	区分2	区分2	区分2B	5	1	5	11

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性			刺激性・腐食性				人健康有害性スコア (短期曝露指標)		
			経口	経皮	吸入	呼吸感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計	
28	酢酸ビニル	108-05-4	区分に該当しない。	区分に該当しない。	区分に該当しない(ガス) 区分4 (蒸気) データ不足のため分類できない。(粉塵、ミス ト)	データ不足のため分類できない。	区分3 (気道刺激性)	区分2	区分2	区分2	区分2	5	1	5	11
29	メチル=トデカノアート	111-82-0	区分外	分類できない (データ不足)	分類できない	データ不足のため 分類できない	区分外	区分外	区分外	区分外	区分外	1	1	1	3
30	N, N-ビス(2-ヒドロキシエチル)オレアミド	93-83-4	区分外	分類できない (データなし)	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、 ミス)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	1	1	1	3
31	アクリル酸メチル	96-33-3	区分3	区分4	区分に該当しない (ガス) 区分3 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス ト)	分類できない データ不足	区分1A	区分1	区分1	区分1 (呼吸器)	区分1	5	10	10	25
32	アクリル酸エチル	140-88-5	区分4	区分4	区分に該当しない (ガス) 区分3 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス ト)	分類できない データ不足のため	区分1A	区分2	区分2A	区分3 (気道刺激性)	区分2A	5	10	5	20
33	アクリル酸n-ブチル	141-32-2	区分外	区分4	分類対象外 (ガス) 区分3 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス ト)	分類できない (データ不足のため)	区分1A	区分2	区分2A	区分1 (呼吸器)	区分2	5	10	10	25
34	アクリルアミド	79-06-1	区分3	区分3	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス ト)	分類できない (データ不足のため)	区分1	区分外	区分2A	呼吸器に関する区分な し	区分外	5	10	5	20
35	メタクリル酸	79-41-4 95893-39-3	区分外	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気) 区分外 (粉塵、ミス ト)	分類できない (データ不足のため)	区分外 (CAS. 79-41-4の場 合)	区分1A (CAS. 79-41-4の場 合)	区分1 (CAS. 79-41-4の場 合)	区分1 (呼吸器)	区分1 (CAS. 79-41-4の場 合)	5	1	10	16
36	エチレンジアミン四酢酸	15934-01-7 20824-56-0 404-52-7 66558-66-5	区分外	分類できない (データなし)	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス ト)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	区分外 (CAS. 60-00-4の場 合) (データなし)	区分2B (CAS. 60-00-4の場 合)	分類できない (データ なし)	区分外 (CAS. 60-00-4の場 合)	1	1	5	7
37	ニトリロ三酢酸	139-13-9	区分4	分類できない (データなし)	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気) 分類できない (粉塵、ミス ト)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	区分2B	区分2B	分類できない	区分2B	5	1	5	11
38	アセトニトリル	105-05-8 2206-26-0	区分外	区分3	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス ト)	分類できない (CAS. 75-05-8の場 合) (データ不足のため)	区分1 (CAS. 75-05-8の場 合)	区分外 (CAS. 75-05-8の場 合)	区分2 (CAS. 75-05-8の場 合)	区分1 (中枢神経系、 呼吸器)	区分外 (CAS. 75-05-8の場 合)	5	1	10	16
39	アクリロニトリル	107-13-1	区分3	区分2	分類対象外 (ガス) 区分2 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス ト)	分類できない (データ不足のため)	区分1	区分2	区分1	区分3 (気道刺激性)	区分2	10	10	10	30
40	チオ尿素	62-56-6	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (粉塵、ミス ト)	分類できない (データ不足のため)	区分1	区分外	区分2B	区分3 (気道刺激性)	区分外	5	10	5	20

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感作性		刺激性・腐食性				人健康有害性スコア (短期曝露指標)		
			経口	経皮	吸入	呼吸器感作性	皮膚感作性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感作性	刺激性	スコア合計
41	テトラエチルチウラムジスルフィド (別名ジスルフィラム)	97-77-8	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない データ不足のため	区分1	呼吸器に関する区分なし	区分外	区分外	1	10	1	12
42	ビス (N, N-ジメチルジチオカルバミド) N, N'-エチレンジチオカルバモイルチオ重塩 (別名ポリカーバメート)	64440-88-6	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気) 区分2 (粉塵、ミスト)	分類できない (データなし)	区分外	区分3 (気道刺激性)	区分外	区分1	5	1	10	16
43	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	82-06-0	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 区分1 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	区分1A	区分1	区分1	区分1	10	10	10	30	
44	2-メチルプロパン-2-オール (別名 t e t r a - プチアルコール)	75-65-0	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	分類できない	区分3 (気道刺激性)	区分外	区分2A	1	1	5	7
45	ペンゼン	43-21076-43-3	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 区分外 (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミスト)	分類できない (CAS, 71-43-2の場合) (データなし)	分類できない (CAS, 71-43-2の場合) (データなし)	区分1 (呼吸器)	区分2 (CAS, 71-43-2の場合) 区分3 (気道刺激性)	区分2A (CAS, 71-43-2の場合)	5	1	10	16
46	トルエン	108-88-3	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミスト)	分類できない (データなし)	区分外	区分3 (気道刺激性)	区分2	区分2B	5	1	5	11
47	スチレン	100-42-5	区分外	区分外	区分に該当しない (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	分類できない データ不足のため	分類できない データ不足のため	区分3 (気道刺激性)	区分2	区分2A	5	1	5	11
48	イソプロピルベンゼン (別名 α-メチルスチレン)	83-9	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気) 区分外 (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	区分3 (気道刺激性)	区分2	区分2B	1	1	5	7
49	1, 2, 4-トリメチルベンゼン	95-63-6	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気) 区分外 (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	分類できない	区分3 (気道刺激性)	分類できない	分類できない	1	1	3	5
50	エチルベンゼン	100-41-4	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	区分3 (気道刺激性)	区分外	区分2B	5	1	5	11
51	ベンジル=クロリド (別名塩化ベンジル)	100-44-7	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 区分1 (蒸気) 分類できない (粉塵、ミスト)	分類できない (データなし)	分類できない	区分1 (呼吸器、神経系)	区分1	区分1	10	1	10	21
52	o-ジクロロベンゼン	95-50-1 2199-69-1	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	分類できない (CAS, 95-50-1の場合) (データなし)	分類できない (CAS, 95-50-1の場合) (データ不足のため)	区分3 (気道刺激性)	区分2 (CAS, 95-50-1の場合) 区分3 (気道刺激性)	区分2B (CAS, 95-50-1の場合)	5	1	5	11
53	p-ジクロロベンゼン	106-46-7	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 区分外 (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	区分1	区分3 (気道刺激性)	区分2外	区分2	1	10	5	16
54	アニリン	62-53-3	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 区分2 (蒸気) 区分4 (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	区分1	呼吸器に関する区分なし	区分外	区分2A	10	10	5	25

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性			刺激性・腐食性			人健康有害性スコア (短期曝露指標)			
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重要な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計	
55	m-フェニレンジアミン	108-45-2	区分3	区分4	* (ガス) GHSの定義における固体であり、ガイダンスにおける分類対象外に相当し、区分に該当しない。 * (蒸気、粉塵、ミスト) データ不足のため分類できない。	※ 分類できないとした。区分1A	呼吸器刺激性 呼吸器に関する区分なし	※ 区分に該当しない	区分2B	5	10	5	20		
56	o-フェニレンジアミン	95-54-5	区分4	* 【分類根拠】 区分に該当しない。	* (ガス) 区分に該当しない。 * (蒸気) データ不足のため分類できない。 * (粉塵、ミスト)	※ データ不足のため分類できない。	区分1	区分3 (気道刺激性)	※ 区分に該当しない	区分2A	5	10	5	20	
57	o-トルイジン	95-53-4	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気) 区分4 (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	区分外	呼吸器に関する区分なし	区分2A	5	1	5	11		
58	o-クロロアニリン	95-51-2	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気) 区分4 (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	区分外	呼吸器に関する区分なし	区分2B	5	1	5	11		
59	ニトロベンゼン	98-95-3	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気) 区分4 (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	区分外	呼吸器に関する区分なし	区分2B	5	1	5	11		
60	p-クロロニトロベンゼン	100-00-5	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない	区分外	呼吸器に関する区分なし	区分2B	5	1	5	11		
61	ジニトロトルエン	121-14-2 602-01-7 606-20-2 610-39-9 611-38-1 他CAS多数	区分3	区分に該当しない	区分に該当しない (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミスト)	区分に該当しない (CAS.121-14-2の場合) データ不足のため	区分に該当しない (CAS.121-14-2の場合)	呼吸器に関する区分なし	区分に該当しない (CAS.121-14-2の場合)	5	1	1	7		
62	フェノール	108-95-2 32580-85-1 57671-19-9	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (CAS.108-95-2の場合)	区分外 (CAS.108-95-2の場合)	区分1 (呼吸器、心血管系、腎臓、神経系) 合	区分1A-1C (CAS.108-95-2の場合)	5	1	10	16		
63	2,4-ジ tert-ペンチルフェノール	120-95-6	区分4	分類できない (データなし)	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (データなし)	区分外	情報なし	分類できない (データなし)	5	1	1	7		
64	2,6-ジ tert-ブチル-4-メチルフェノール	128-37-0	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	区分外	呼吸器に関する区分なし	区分2B	1	1	5	7		
65	ピロカテコール (別名カテコール)	120-80-9	区分3	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気) 分類できない (粉塵、ミスト)	分類できない (データなし)	区分1	区分3 (気道刺激性)	区分1	5	10	10	25		
66	フタル酸ビス (2-エチルヘキシル)	117-81-7	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気) 区分外 (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	区分外	区分3 (気道刺激性)	区分外	1	1	5	7		

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性			刺激性・腐食性				人健康有害性スコア (短期曝露指標)		
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計	
67	テレフタル酸ジメチル	120-61-6	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	区分3 (気道刺激性) 区分外	区分2B	1	1	5	7		
68	テレフタル酸	100-21-0	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	区分3 (気道刺激性) 区分外	区分2B	1	1	5	7			
69	1, 2, 4-ベンゼントリカルボン酸 1, 2-無水物	552-30-7	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 区分外 (粉塵、ミスト)	区分1A	区分1	区分1	1	10	10	21			
70	オクタデシルアミン (N-B) トリフェニルホスフィン	107065-10-1	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	0	0	0			
71	[3-(2-エチルヘキサシルオキシ)プロピルアミン] トリアニリン	250578-38-2	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	1	1	1	3		
72	4, 4'-ジアミノジフェニルメタン (別名 4, 4'-メチレンジアニリン)	101-77-9	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	区分1	区分外	区分2	5	10	5	20		
73	4, 4'-ジアミノ-3, 3'-ジクロロジフェニルメタン (別名 4, 4'-メチレンジアニリン)	101-14-4 他CAS多数	区分外	区分外	区分に該当しない (ガス) 区分に該当しない (区分に該当しない)	区分に該当しない (CAS.101-14-4の場合) 区分に該当しない (データ不足のため)	区分に該当しない (CAS.101-14-4の場合)	区分に該当しない (CAS.101-14-4の場合)	区分に該当しない (CAS.101-14-4の場合)	1	1	1	3		
74	メチレンビス (4, 1-フェニレン) =ジイソシアネート	101-68-8	区分外	分類できない (データ不足)	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 区分2 (粉塵、ミスト)	区分1	区分1	区分1	区分2B	10	10	10	30		
75	4, 4'- (プロパン-2, 2-ジイル) ジフェニル (別名 4, 4'-イソプロピリデンジフェニルA) はビスフェノールA)	80-05-7	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	区分1 (呼吸器)	区分1 (呼吸器)	区分1	1	10	10	21		
76	ナフタレン	91-20-3	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気) 分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	区分1	呼吸器に関する区分なし	区分2B	5	10	5	20		
77	ジシクロペンタジエン	77-73-6 933-60-8 1755-01-7	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 区分2 (蒸気) 分類できない (データ不足のため)	分類できない (CAS.77-73-6の場合) 分類できない (データ不足のため)	区分1 (呼吸器)	区分1 (呼吸器)	区分2B (CAS.77-73-6の場合)	10	1	10	21		
78	3, 3'-ジクロロペンタジエン	91-94-1 612-83-9	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし)	分類できない (CAS.91-94-1の場合) 分類できない (データなし)	区分1	区分1 (呼吸器)	区分外 (CAS.91-94-1の場合)	1	1	3	5		
79	ピシクロ [2, 2, 1] ヘプタン-2, 5 (又は 2, 6) -ジニトロの混合物	132112-66-4 132112-67-5 160570-18-3	情報なし	情報なし	情報なし CAS.132112-66-4の場合 (表示されたCASについて)	記載なし CAS.132112-66-4の場合 (表示されたCASについて)	記載なし CAS.132112-66-4の場合 (表示されたCASについて)	記載なし CAS.132112-66-4の場合 (表示されたCASについて)	記載なし CAS.132112-66-4の場合 (表示されたCASについて)	0	0	0	0		

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性			刺激性・腐食性			人健康有害性スコア (短期曝露指標)			
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計	
80	1, 4-ジオキサン	123-91-1	区分外	区分外	区分4 (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミス)	分類できない (データなし)	分類できない	区分3 (気道刺激性)	区分2	区分2A	5	1	5	11	
81	モルホリン	110-91-8 13732-62-2 38344-72-8 64346-58-3 65104-37-2 他CAS多数	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 区分3 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス)	分類できない (CAS.110-91-8の場 合) (データ不足のため)	分類できない (CAS.110-91-8の場 合)	区分1 (呼吸器)	区分1 (CAS.110-91-8の場 合)	区分1 (CAS.110-91-8の場 合)	5	1	10	16	
82	ε-カプロラクタム	105-60-2	区分4	区分4	分類対象外 (ガス) 区分外 (粉塵、ミス)	分類できない (データ不足のため)	区分外	区分3 (気道刺激性)	区分2	区分2	5	1	5	11	
83	ピリジン-トリプアフェニルボラン (1/1)	971-66-4	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし	記載なし	情報なし	記載なし	記載なし	0	0	0	0	
84	ビス(2-スルホアイルピリジン-1-オラト)銅	14915-37-8	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気)	分類できない (データなし)	区分1	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	分類できない データなし。	10	10	1	21	
85	ジカリウム=ピベラジン-1, 4-ビス (カルボジチオアート)	40839-73-4	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	0	0	0	0	
86	α-(ノニルアエニル)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン) (別名ポリ(オキシエチレン) = ノニルフェニルエーテル)	93-32-3 104-35-8 7311-27-5 他CAS多数	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気) 区分外 (粉塵、ミス)	分類できない (CAS.7311-27-5の場 合) データ不足のため	分類できない (CAS.7311-27-5の場 合)	分類できない (データ不足)	区分2 (CAS.7311-27-5の場 合)	区分2A (CAS.7311-27-5の場 合)	1	1	5	7	
87	4, 4'-イソプロピロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物 (別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂) (液状のものに限る。)	1675-54-3 1675-54-3 25036-25-3 250-36-25-3 25068-38-6 他CAS多数	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、ミス)	分類できない (CAS.1675-54-3の場 合)	区分1 (CAS.1675-54-3の場 合)	分類できない (データ不足)	区分外 (CAS.1675-54-3の場 合)	区分2A (CAS.1675-54-3の場 合)	1	10	5	16	
88	シクロヘキサ-1-エン-1, 2-ジカルボキシイミドメチル= (1RS)-cis-trans-2, 2-ジメチルプロパ-1-エニル) シクロプロパンカルボキシラート (別名テトラメトリン)	1166-46-7 1166-47-8 1166-48-9 5284-41-3 7696-12-0 他多数	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気) 分類できない (粉塵、ミス)	分類できない (データなし)	分類できない (CAS.7696-12-0の場 合) データ不足のため	呼吸器に関する区分なし	分類できない (CAS.7696-12-0の場 合)	区分2B (CAS.7696-12-0の場 合)	1	1	5	7	
89	過酸化水素	7722-84-1 15630-89-4	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 区分3 (蒸気) 区分2 (粉塵、ミス)	分類できない (CAS.7722-84-1の場 合) (データ不足のため)	分類できない (CAS.7722-84-1の場 合)	区分1 (呼吸器)	区分1 (CAS.7722-84-1の場 合)	区分1 (CAS.7722-84-1の場 合)	10	1	10	21	
90	メタノール	67-56-1 122-08-7	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 区分外 (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミス)	分類できない (データ不足のため)	区分外 (CAS.67-56-1の場 合)	呼吸器に関する区分なし	分類できない (CAS.67-56-1の場 合)	区分2 (CAS.67-56-1の場 合)	5	1	5	11	

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性		刺激性・腐食性				人健康有害性スコア (短期曝露指標)					
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計			
91	ジエタノールアミン	111-42-2			分類対象外 (ガス)	分類できない (CAS.111-42-2の場合)	区分外 (CAS.111-42-2の場合)	区分2 (CAS.111-42-2の場合)	区分1 (CAS.111-42-2の場合)								
		143-00-0 2471-06-9 13961-86-9 他CAS多数	区分外		分類できない (データなし) (蒸気) 分類できない (粉塵、ミス)	区分外 (CAS.111-42-2の場合) データ不足である。									1	1	10
92	過酢酸	79-21-0	区分4		分類対象外 (ガス) 区分1 (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミス)	分類できない (データなし)	区分外	区分1A-1C	区分1					5	1	10	16
				※ (ガス) 区分に該当しない。 【分類根拠】 区分に該当しない。 区分3 (蒸気) ※ (粉塵、ミス) データ不足のため	※ データ不足のため	※ データ不足のため											
93	無水酢酸	108-24-7	区分4		区分3 (蒸気) ※ (粉塵、ミス) データ不足のため	※ データ不足のため								5	1	10	16
94	アクリル酸	79-10-7 130869-26-0	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 区分3 (蒸気) 区分4 (粉塵、ミス)	分類できない (CAS.79-10-7の場合) データ不足のため	区分外 (CAS.79-10-7の場合)	区分1A (CAS.79-10-7の場合)	区分1 (CAS.79-10-7の場合)					5	1	10	16
95	クロロ酢酸トリウム	3926-62-3	区分4	区分5	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気) 分類できない (粉塵、ミス)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	区分外	区分外					5	1	5	11
96	シクロヘキサン	110-82-7	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 区分外 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	区分2	区分2					1	1	5	7
97	ヒドロキシシラルアミン	7803-49-8	分類できない (データなし)	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、ミス)	分類できない (データなし)	区分1	区分2						1	10	10	21
98	エチルアミン	75-04-7	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミス)	分類できない (データなし)	区分1	区分2						5	1	10	16
99	N,N-ジメチルプロパン-1,3-ジイルジアミン	109-55-7 142550-62-7	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミス)	分類できない (CAS.109-55-7の場合) データ不足のため	区分1 (CAS.109-55-7の場合)	区分1 (CAS.109-55-7の場合)	区分1 (CAS.109-55-7の場合)					5	10	10	25
100	N-メチルジエタノール-1-イルアミン	7396-58-9	分類できない (データなし)	区分4	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミス)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	区分外	区分外					1	1	1	3
101	N,N-ジメチルジエタノール-1-イルアミン	1643-20-5	区分4	区分4	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気) 分類できない (データ不足) (データなし)	区分外	区分外	区分外	区分2A					5	1	5	11
102	イソプロピルアルコール	67-63-0	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 区分外 (蒸気) 分類できない (データ不足) (データなし)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	区分外	区分外					1	1	5	7

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性			刺激性・腐食性				人健康有害性スコア (短期曝露指標)			
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計		
103	1-オクタノール	111-87-5			分類対象外 (ガス)	分類できない (CAS.111-87-5の場合)	分類できない (CAS.111-87-5の場合)	区分2A (CAS.111-87-5の場合)		1	1	10	12			
		68603-15-6	区分外		分類できない (蒸気)	分類できない (CAS.111-87-5の場合)	区分1 (呼吸器)	区分外 (CAS.111-87-5の場合)								
		71076-86-3			分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	区分1 (呼吸器)	区分外 (CAS.111-87-5の場合)								
		160611-14-3			分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	区分1 (呼吸器)	区分外 (CAS.111-87-5の場合)								
104	1-デカノール	112-53-8	区分外	区分外	分類対象外 (ガス)	分類できない (データ不足のため)	区分外	区分外	区分2B		1	1	10	12		
					分類できない (蒸気、粉塵、ミスト)											
105	エチレングリコール	107-21-1	区分外	区分外	分類対象外 (ガス)	分類できない (CAS.107-21-1の場合)	分類できない (CAS.107-21-1の場合)	区分2 (CAS.107-21-1の場合)	区分2B (CAS.107-21-1の場合)		5	1	5	11		
		123727-73-1			分類できない (蒸気)	分類できない (CAS.107-21-1の場合)	区分3 (気道刺激性、麻酔作用)	区分2 (CAS.107-21-1の場合)								
		57-55-6			分類できない (蒸気)	分類できない (CAS.57-55-6の場合)	区分外	区分外 (CAS.57-55-6の場合)								
		4254-14-2			分類できない (蒸気)	分類できない (CAS.57-55-6の場合)	区分外	区分外 (CAS.57-55-6の場合)								
106	プロパン-1, 2-ジオール	4254-15-3	区分外	区分外	分類対象外 (ガス)	分類できない (CAS.57-55-6の場合)	区分外	区分外 (CAS.57-55-6の場合)								
		26264-14-2			分類できない (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	区分外	区分外 (CAS.57-55-6の場合)								
		170678-59-8			他CAS多数	データ不足のため										
		126-97-6			他CAS多数											
107	2-アミノエタノール	141-43-5	区分外	区分4	分類対象外 (ガス)	分類できない (CAS.141-43-5の場合)	区分1 (CAS.141-43-5の場合)	区分1A (CAS.141-43-5の場合)	区分1 (CAS.141-43-5の場合)		5	10	10	25		
		4337-66-0			分類できない (蒸気)	分類できない (CAS.141-43-5の場合)	区分1 (中枢神経系、呼吸器、肝臓)	区分1A (CAS.141-43-5の場合)								
		4696-48-4			分類できない (蒸気、粉塵、ミスト)	データ不足のため										
		4696-49-5			他CAS多数											
108	トリエタノールアミン	102-71-6	区分外	区分外	分類対象外 (ガス)	分類できない (CAS.102-71-6の場合)	区分1 (CAS.102-71-6の場合)	区分2 (CAS.102-71-6の場合)	区分2A (CAS.102-71-6の場合)		1	10	5	16		
		他CAS多数			分類できない (蒸気、粉塵、ミスト)	データ不足のため										
109	2-プトキシエタノール	111-76-2	区分4	区分3	分類対象外 (ガス)	分類できない (CAS.111-76-2の場合)	区分外	区分2 (CAS.111-76-2の場合)	区分2A (CAS.111-76-2の場合)		10	1	10	21		
					分類できない (蒸気)	データ不足のため										
110	2-(2-エトキシエチル)エタノール	111-90-0	区分外	区分外	分類対象外 (ガス)	分類できない (CAS.111-90-0の場合)	区分外	区分外 (CAS.111-90-0の場合)	区分2B (CAS.111-90-0の場合)		1	1	5	7		
					分類できない (蒸気)	データ不足のため										
111	イソプロピルアルデヒド	78-84-2	区分4	区分外	分類対象外 (ガス)	分類できない (CAS.78-84-2の場合)	区分外	区分外 (CAS.78-84-2の場合)	区分2B (CAS.78-84-2の場合)		5	1	5	11		
					分類できない (蒸気)	データ不足のため										
112	グリオキサール	107-22-2	区分3	区分外	分類対象外 (ガス)	分類できない (CAS.107-22-2の場合)	区分1 (CAS.107-22-2の場合)	区分2 (CAS.107-22-2の場合)	区分2A (CAS.107-22-2の場合)		5	10	5	20		
					分類できない (蒸気)	データ不足のため										
113	アクロレイン	107-02-8	区分2	区分3	分類対象外 (ガス)	分類できない (CAS.107-02-8の場合)	区分1 (CAS.107-02-8の場合)	区分1 (CAS.107-02-8の場合)	区分1 (CAS.107-02-8の場合)		10	1	10	21		
					分類できない (蒸気)	データ不足のため										

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性			刺激性・腐食性			人健康有害性スコア (短期曝露指標)		
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計
114	アセトン	67-64-1	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 区分外 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス ト)	分類できない (データ不足のため)	区分外	区分3 (気道刺激性、 麻酔作用)	区分外	区分2B	1	1	5	7
115	メチルエチルケトン	78-93-3	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データ不足) ト)	分類できない (データ不足のため)	区分2	区分3 (気道刺激性、 麻酔作用)	区分2A	5	1	5	11	
116	メチルイソブチルケトン	108-10-1 134016-39-0	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 区分3 (蒸気) 分類できない (データ不足) ト)	分類できない (CAS.108-10-1の場 合) (データ不足のため)	区分外 (CAS.108-10-1の場 合)	区分3 (気道刺激性、 麻酔作用)	区分2B (CAS.108-10-1の場 合)	5	1	5	11	
117	ギ酸 他CAS多数 https://www.nite.go.jp/chem/jc/64-18-6/heck/list5.action?category=230&tno=117&request_locale=ja	64-18-6	区分4	分類できない (データ不足)	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データ不足) ト)	分類できない (データ不足のため)	区分外	区分1 (中枢神経系、 呼吸器、血液系、腎 臓)	区分1	5	1	10	16	
118	2-ブトキシエチル=アセタート	112-07-2	区分外	区分4	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) ミスト)	分類できない (データ不足のため)	区分外	呼吸器に関する区分な し	区分外	5	1	1	7	
119	クロロ酢酸	79-11-8	区分3	区分2	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 区分2 (粉塵、ミス ト)	分類できない (データ不足のため)	区分1A	区分1 (神経系、呼吸 器、心血管系、血液 系、肝臓、腎臓)	区分1	10	1	10	21	
120	トリナトリウム=2, 2', 2''-ニ トリトロリアセタート	5064-31-3 18662-53-8	区分4	分類できない (データなし)	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) 区分外 (粉塵、ミス ト)	分類できない (CAS.5064-31-3の場 合) (データなし)	区分外 (CAS.5064-31-3の場 合)	情報なし	区分2 (CAS.5064-31-3の場 合)	5	1	5	11	
121	2-[(3-ドデカンアミドプロパ ン-1-イル) (ジメチル) アンモ ニオ] アセタート	4292-10-8 4292-10-8 97862-59-4	分類できない (データなし)	区分3	分類対象外 (ガス) 区分1 (蒸気) 分類できない (データなし) ト)	分類できない (CAS.4292-10-8の場 合) (データなし)	分類できない (CAS.4292-10-8の場 合)	分類できない (データ なし)	分類できない (CAS.4292-10-8の場 合) データなし。	1	1	1	3	
122	硫酸ジメチル	77-78-1	区分3	分類できない (データなし)	分類対象外 (ガス) 区分1 (蒸気) 分類できない (データなし) ト)	分類できない (データなし)	区分1A-1C	区分1 (呼吸器系、中 枢神経系、肝臓、腎 臓、心臓)、区分3 (気道刺激性)	区分1	10	1	10	21	
123	(1-ヒドロキシエタン-1, 1- ジイル) ジホスホン酸	2809-21-4 1-88394-55-2 1261391-40-5	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) ミスト)	分類できない (CAS.2809-21-4の場 合) (データ不足のため)	区分1 (CAS.2809-21-4の場 合)	情報なし	区分1 (CAS.2809-21-4の場 合)	5	1	10	16	
124	1-ブタノール	71-36-3	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) 区分外 (粉塵、ミス ト)	分類できない (データ不足のため)	区分2	区分3 (気道刺激性)	区分2A	1	1	5	7	

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性			刺激性・腐食性			人健康有害性スコア (短期曝露指標)		
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計
125	キシレン	95-47-6 他CAS多数	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス ト)	分類できない (CAS. 95-47-6の場 合) (データ不足のため)	分類できない (CAS. 95-47-6の場 合)	区分3 (気道刺激性) 区分外 (データ不足のため)	分類できない (CAS. 95-47-6の場 合) データ不足のため	区分2B (CAS. 98-82-8の場 合)	5	1	3	9
126	クメン	98-82-8 160336-23-2	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 区分3 (蒸気) 区分外 (粉塵、ミス ト)	分類できない (CAS. 98-82-8の場 合) (データなし)	区分外 (CAS. 98-82-8の場 合)	区分3 (気道刺激性) 区分外 (データ不足のため)	区分外 (CAS. 98-82-8の場 合)	5	1	5	11	
127	o-クレゾール	95-48-7	区分3	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、 ミス ト)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	区分1 (中枢神経系、 呼吸器、心血管系、血 液系、肝臓、腎臓、脚 臓、脾臓)	区分1	5	1	10	16	
128	安息香酸ベンジル	120-51-4	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、 ミス ト)	分類できない (データなし)	区分外	区分外	区分外	5	1	1	7	
129	1, 3-ジオキサナト (メチル) ベンゼン	91-08-7	分類できない (データ不足)	区分外	分類対象外 (ガス) 区分1 (蒸気) 区分2 (粉塵、ミス ト)	区分1	区分1	区分1 (呼吸器)	区分1	10	10	10	30	
130	(R) - 4 - イソプロベニル - 1 - メチルシクロヘキサ - 1 - エン (別 名 d - リネネ)	5985-27-5	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、 ミス ト)	分類できない (データなし)	区分1	分類できない (データ なし)	区分2	1	10	5	16	
131	シクロヘキサノン	108-94-1	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 区分3 (蒸気) 区分外 (粉塵、ミス ト)	分類できない (データなし)	区分1	区分2 (呼吸器系)、 区分2 (中枢神経 系)、区分3 (麻酔作 用)	区分2A 区分2	5	10	10	25	
132	3, 5, 5-トリメチルシクロヘキ サ - 2 - エン - 1 - オン	78-59-1	区分4	区分4	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気) 区分5 (粉塵、ミス ト)	分類できない (データなし)	区分外	区分3 (気道刺激性)	区分2A-2B	5	1	5	11	
133	(E) - 4 - (2, 6, 6-トリメ チルシクロヘキサ - 1 - エン - 1 - イル) プタ - 3 - エン - 2 - オン	79-77-6 8013-90-9 14901-07-6	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、 ミス ト)	分類できない (CAS. 79-77-6の場 合) (データなし)	分類できない (CAS. 79-77-6の場 合)	区分外 分類できない (データ 不足)	区分外 (CAS. 79-77-6の場 合)	1	1	1	3	
134	3 - (4 - t e r t - プチルフェニ ル) - 2 - メチルプロパナル	80-54-6	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、 ミス ト)	分類できない (データ不足のため)	区分1	区分3 (気道刺激性)	区分2	5	10	5	20	
135	テトラヒドロフラン	109-99-9	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データ不足) ト)	分類できない (データ不足のため)	区分外	区分3 (気道刺激性)	区分外	5	1	5	11	
136	N - メチル - 2 - ピロリドン	872-50-4	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気) 区分外 (粉塵、ミス ト)	分類できない (データ不足のため)	区分外	呼吸器に関する区分な し	区分2	1	1	5	7	
137	1, 3, 5-トリクロロ - 1, 3, 5-トリシアナン - 2, 4, 6-トリ オロン	87-90-1	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気) 区分外 (粉塵、ミス ト)	分類できない (データなし)	区分外	分類できない (データ なし)	記載なし	5	1	0	6	

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性			刺激性・腐食性			人健康有害性スコア (短期曝露指標)			
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重要な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計	
138	ジナトリウム=2, 2'-ビニレンビス [5-(4-モルホリノ)-6-アニリノ-1, 3, 5-トリアジン-2-イルアルミノ] ペンゼンスルホナート] (別名フルオレセント-260)	16090-02-1	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	区分外	区分外	区分外	区分2B	1	1	5	7	
139	(T-4)-ビス [2-(チオキソナ-κS)-ピリジン-1 (2H)-オラト-κO] 亜鉛 (I)	13463-41-7	区分3	区分外	分類対象外 (ガス) 区分2 (粉塵、ミスト)	分類できない (データなし)	区分1	区分2	呼吸器に関する区分なし	区分2A	5	10	5	20	
140	アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム (アルキルは炭素数が10から14までの直鎖アルカンの基に限る。)	1322-98-1 他CAS多数 https://www.nite.go.jp/chem/jchecc/k/list5.action?category=230&tno=140&request_locale=ja	区分4	分類できない (データなし)	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (データなし)	区分1	区分2 (CAS. 1322-98-1の場合)	分類できない (データなし)	分類できない (CAS. 1322-98-1の場合) データ不足のため	5	10	5	20	
141	4-プロモ-2-(4-クロロフェニル)-5-(トリフルオロメチル)-1H-ピロロール-3-カルボニトリル	122454-29-9	分類できない (データ不足)	分類できない (データなし)	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	1	1	1	3	
142	チオンアン酸銅 (I)	1111-67-7 26656-82-6	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (データなし)	分類できない (CAS. 1111-67-7の場合) (データなし)	分類できない (CAS. 1111-67-7の場合) (データなし)	分類できない (CAS. 1111-67-7の場合) (データなし)	分類できない (CAS. 1111-67-7の場合) (データなし)	1	1	1	3	
143	炭化ケイ素	409-21-2 他CAS多数	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	区分に該当しない (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (CAS. 409-21-2の場合) (データ不足のため)	分類できない (CAS. 409-21-2の場合) (データ不足のため)	区分I (呼吸器系)	分類できない (CAS. 409-21-2の場合) (データ不足のため)	1	1	10	12	
144	二塩化ニッケル (II)	7718-54-9 7791-20-0 37211-05-5	区分4	分類できない (データなし)	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、ミスト)	区分1	区分1 (CAS. 7718-54-9の場合)	区分2	呼吸器に関する区分なし	区分2 (CAS. 7718-54-9の場合) (データなし)	5	10	5	20	
145	三酸化クロム (VI)	1333-82-0 (三酸化クロム) 11118-57-3 (三酸化クロム)	区分3	区分2	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 区分2 (粉塵、ミスト)	区分1	区分1 (CAS. 1333-82-0の場合) (データなし)	区分1 (中樞神経系、呼吸器、心血管系、血液系、肝臓、腎臓)	区分1 (CAS. 1333-82-0の場合)	区分1 (CAS. 1333-82-0の場合)	10	10	10	30	

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感毒性			刺激性・腐食性			人健康有害性スコア (短期曝露指標)							
			経口	経皮	吸入	呼吸器感毒性	呼吸器刺激性	皮膚感毒性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感毒性	刺激性	スコア合計				
146	ビス(スルファミン酸) ニッケル (II)	13770-89-3 (☒) ルファミン酸ニッケル (1:1) 20467-91-8 (☒) ルファミン酸ニッケル	経口	分類できない (データ不足)	吸入	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス)	呼吸器感毒性	区分1 (CAS. 13770-89-3の場合) 区分1 (CAS. 13770-89-3の場合)	呼吸器刺激性	分類できない (データ不足)	皮膚感毒性	分類できない (CAS. 13770-89-3の場合) データ不足のため	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	分類できない (CAS. 13770-89-3の場合) データ不足のため	急性毒性	1	10	1	12
			経皮	分類できない (データ不足)	吸入	分類できない (データ不足)	呼吸器感毒性	区分1 (CAS. 13770-89-3の場合) 区分1 (CAS. 13770-89-3の場合)	呼吸器刺激性	分類できない (データ不足)	皮膚感毒性	分類できない (CAS. 13770-89-3の場合) データ不足のため	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	分類できない (CAS. 13770-89-3の場合) データ不足のため	急性毒性	1	10	1	12
147	二塩酸化ジルコニウム	7699-43-6 7699-43-6 13520-92-8	経口	区分外	吸入	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス)	呼吸器感毒性	分類できない (データ不足のため)	呼吸器刺激性	区分3 (気道刺激性)	皮膚感毒性	分類できない (CAS. 7699-43-6の場合) データ不足のため	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	分類できない (CAS. 7699-43-6の場合) データ不足のため	急性毒性	1	1	3	5
			経皮	分類できない (データ不足)	吸入	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス)	呼吸器感毒性	区分1 (CAS. 7699-43-6の場合) 区分1 (CAS. 7699-43-6の場合)	呼吸器刺激性	区分3 (気道刺激性)	皮膚感毒性	分類できない (CAS. 7699-43-6の場合) データ不足のため	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	分類できない (CAS. 7699-43-6の場合) データ不足のため	急性毒性	1	1	3	5
148	硫酸ニッケル (II)	786-81-4 (☒) ニッケル (I) 10101-97-0 (硫 酸ニッケル (I) I) 六水和物)	経口	区分4	吸入	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、ミス)	呼吸器感毒性	区分1 (CAS. 786-81-4の場合) 区分1 (CAS. 786-81-4の場合)	呼吸器刺激性	分類できない (データなし)	皮膚感毒性	分類できない (CAS. 786-81-4の場合) データなし。	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	分類できない (CAS. 786-81-4の場合) データなし。	急性毒性	5	10	1	16
			経皮	区分外	吸入	分類対象外 (ガス) 区分3 (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミス)	呼吸器感毒性	区分1 (CAS. 786-81-4の場合) 区分1 (CAS. 786-81-4の場合)	呼吸器刺激性	区分1 (呼吸器、神経系、腎臓、肝臓、心臓)、区分3 (麻酔作用)	皮膚感毒性	区分2 (CAS. 107-05-1の場合) 区分2 (CAS. 107-05-1の場合)	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	区分1 (CAS. 107-05-1の場合) 区分1 (CAS. 107-05-1の場合)	急性毒性	5	1	10	16
149	3-クロロプロペン (別名塩化アリル)	107-05-1 36813-24-8	経口	区分外	吸入	分類対象外 (ガス) 区分3 (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミス)	呼吸器感毒性	分類できない (データなし)	呼吸器刺激性	区分1 (呼吸器、神経系、腎臓、肝臓、心臓)、区分3 (麻酔作用)	皮膚感毒性	区分2 (CAS. 107-05-1の場合) 区分2 (CAS. 107-05-1の場合)	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	区分1 (CAS. 107-05-1の場合) 区分1 (CAS. 107-05-1の場合)	急性毒性	5	1	5	11
			経皮	区分3	吸入	分類対象外 (ガス) 区分3 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス)	呼吸器感毒性	分類できない (データ不足のため)	呼吸器刺激性	呼吸器に関する区分なし	皮膚感毒性	分類できない (データ不足のため)	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	区分2A	急性毒性	5	1	5	11
151	アリル=ヘプタノアト	142-19-8	経口	分類できない (データ不足)	吸入	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミス)	呼吸器感毒性	分類できない (データ不足のため)	呼吸器刺激性	分類できない (データ不足のため)	皮膚感毒性	分類できない (データ不足のため)	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	分類できない (データ不足のため)	急性毒性	1	1	1	3
			経皮	分類できない (データ不足)	吸入	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミス)	呼吸器感毒性	分類できない (データ不足のため)	呼吸器刺激性	分類できない (データ不足のため)	皮膚感毒性	分類できない (データ不足のため)	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	分類できない (データ不足のため)	急性毒性	1	1	1	3
152	2, 2', 2''-トリロ三酢酸のナトリウム塩	5064-31-3 他CAS多数	経口	区分4	吸入	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気) 区分外 (粉塵、ミス)	呼吸器感毒性	分類できない (データなし)	呼吸器刺激性	情報なし	皮膚感毒性	区分外 (CAS. 5064-31-3の場合) 区分外 (CAS. 5064-31-3の場合)	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	区分2 (CAS. 5064-31-3の場合) 区分2 (CAS. 5064-31-3の場合)	急性毒性	5	1	5	11
			経皮	分類できない (データなし)	吸入	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気) 区分外 (粉塵、ミス)	呼吸器感毒性	分類できない (データなし)	呼吸器刺激性	情報なし	皮膚感毒性	区分外 (CAS. 5064-31-3の場合) 区分外 (CAS. 5064-31-3の場合)	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	区分2 (CAS. 5064-31-3の場合) 区分2 (CAS. 5064-31-3の場合)	急性毒性	5	1	5	11
153	N-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]スチラルアミド	7651-02-7	経口	分類できない (データ不足)	吸入	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス)	呼吸器感毒性	分類できない (データ不足のため)	呼吸器刺激性	分類できない (データ不足のため)	皮膚感毒性	分類できない (データ不足のため)	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	分類できない (データ不足のため)	急性毒性	1	1	1	3
			経皮	分類できない (データ不足)	吸入	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミス)	呼吸器感毒性	分類できない (データ不足のため)	呼吸器刺激性	分類できない (データ不足のため)	皮膚感毒性	分類できない (データ不足のため)	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	分類できない (データ不足のため)	急性毒性	1	1	1	3
154	クロロベンゼン	108-90-7	経口	区分5	吸入	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミス)	呼吸器感毒性	分類できない (データなし)	呼吸器刺激性	情報なし	皮膚感毒性	区分2	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	区分2A	急性毒性	5	1	5	11
			経皮	分類できない (データなし)	吸入	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミス)	呼吸器感毒性	分類できない (データなし)	呼吸器刺激性	情報なし	皮膚感毒性	区分2	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	区分2A	急性毒性	5	1	5	11

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性			刺激性・腐食性			人健康有害性スコア (短期曝露指標)		
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計
155	p-トルイジン	106-49-0 67614-05-5	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミスト)	区分1 (CAS.106-49-0の場合) 合)	区分1 (CAS.106-49-0の場合) 合)	区分3 (気道刺激性)	区分外 (CAS.106-49-0の場合) 合)	区分2A (CAS.106-49-0の場合) 合)	5	10	5	20
156	クレゾール	95-48-7 他CAS多数	区分3	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (CAS.95-48-7の場合) 合) (データ不足のため)	分類できない (CAS.95-48-7の場合) 合) (データ不足のため)	区分1 (中枢神経系、呼吸器、心血管系、血液系、肝臓、腎臓、膵臓、脾臓)	区分1 (CAS.95-48-7の場合) 合)	区分1 (CAS.95-48-7の場合) 合)	5	1	10	16
157	4-(1,1,3,3-テトラメチルプロピル)フェノール	140-66-9 27193-28-8	区分外	区分4	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	分類できない (CAS.140-66-9の場合) 合) (データ不足のため)	分類できない (CAS.140-66-9の場合) 合) (データ不足のため)	分類できない (データ不足)	区分外 (CAS.140-66-9の場合) 合)	区分2A (CAS.140-66-9の場合) 合)	5	1	5	11
158	N-メチルカルバミン酸2-sec- -プロピルフェニル (別名フェノプロ ルブ又はBPMC)	3766-81-2	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気)	分類できない (データ不足)	区分外	呼吸器に関する区分なし	区分外	区分外	5	1	1	7
159	ナトリウム=3,5-ジクロロ- 2,4,6-トリオキソ-1,3, 5-トリアジナン-1-イド (別名 ジクロロイソシアヌル酸ナトリウ ム)	2893-78-9 51580-86-0	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気) 区分外 (粉塵、ミスト)	分類できない (CAS.2893-78-9の場合) 合) (データなし)	分類できない (CAS.2893-78-9の場合) 合) (データなし)	区分2 (全身毒性)、 区分3 (気道刺激性)	区分2 (CAS.2893-78-9の場合) 合)	区分2A (CAS.2893-78-9の場合) 合)	5	1	5	11
160	2-tert-ブチルアミノ-4- シクロプロピルアミノ-6-メチル チオ-1,3,5-トリアジン	28159-98-0	分類できない (データ不足)	分類できない (データ不足)	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足)	分類できない (データ不足)	分類できない (データ不足)	1	1	1	3
161	アクリル酸重合物のナトリウム塩	9003-04-7 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし 記載なし	情報なし 記載なし	情報なし	(CAS.9003-04-7の場合) 合) 記載なし	(CAS.9003-04-7の場合) 合) 記載なし	0	0	0	0
162	コールタール	8007-45-2 他CAS多数	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミスト)	区分1 (CAS.8007-45-2の場合) 合)	区分1 (CAS.8007-45-2の場合) 合)	区分3 (気道刺激性)	区分3 (CAS.8007-45-2の場合) 合)	区分1 (CAS.8007-45-2の場合) 合)	5	10	10	25
163	コールタールピッチ	61789-60-4 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし 記載なし	情報なし 記載なし	情報なし	(CAS.61789-60-4の場合) 合) 記載なし	(CAS.61789-60-4の場合) 合) 記載なし	0	0	0	0
164	アルカン-1-アミン (C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、 (Z)-オクタデカ-9-エン-1 -アミン又は (9Z, 12Z) -オ クタデカ-9, 12-ジエン-1- アミン	111-86-4 他CAS多数	区分1	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (CAS.111-86-4の場合) 合) (データなし)	分類できない (CAS.111-86-4の場合) 合)	分類できない (データなし)	区分1 (CAS.111-86-4の場合) 合)	区分1 (CAS.111-86-4の場合) 合)	10	1	10	21
165	N,N-ジメチルDデシルアミン	112-18-5 他CAS多数	区分4	分類できない	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (CAS.112-18-5の場合) 合) データ不足のため	分類できない (CAS.112-18-5の場合) 合) データ不足のため	呼吸器に関する区分なし	区分1 (CAS.112-18-5の場合) 合)	区分1 (CAS.112-18-5の場合) 合)	5	1	10	16

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性				感受性				刺激性・腐食性				人健康有害性スコア (短期曝露指標)			
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計			
166	ヘキサデシル (トリメチル) アンモニウム塩	CAS表示なし 57-09-0 112-02-7 65060-02-8	区分4	分類できない (データなし)	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (データなし)	分類できない (CAS. 57-00-9の場合)	分類できない (データ不足のため)	区分2A (CAS. 57-00-9の場合)	区分2A (CAS. 57-00-9の場合)	5	1	5	11				
167	ジデシル (ジメチル) アンモニウムの塩	7173-51-5 他CAS多数	区分3	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (CAS. 7173-51-5の場合)	区分1C (CAS. 7173-51-5の場合)	情報なし	区分1 (CAS. 7173-51-5の場合)	区分1 (CAS. 7173-51-5の場合)	5	10	25					
168	ビス (アルキル (C = 12, 14, 16, 18, 20, 直鎖型)) (ジメチル) アンモニウムの塩	107-64-2 他CAS多数	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気) 区分外 (粉塵、ミスト)	分類できない (CAS. 107-64-2の場合) (データなし)	区分外 (CAS. 107-64-2の場合)	区分2注: テクニカルグレードは区分1 (CAS. 107-64-2の場合)	区分1注: テクニカルグレードは区分1 (CAS. 107-64-2の場合)	1	1	10	12					
169	N, N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキンド (C = 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z) -N, N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン=オキンド又は (9Z, 12Z) -N, N-ジメチルオクタデカ-9, 12-ジエン-1-アミン=オキンド	1643-20-5 他CAS多数	区分4	分類できない (データ不足)	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	区分外 (CAS. 1643-20-5の場合)	分類できない (データ不足のため)	区分2A (CAS. 1643-20-5の場合)	区分2A (CAS. 1643-20-5の場合)	5	1	5	11				
170	デカン-1-オール	112-30-1 他CAS多数	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気) 区分外 (粉塵、ミスト)	分類できない (CAS. 112-30-1の場合)	区分2 (CAS. 112-30-1の場合)	区分3 (気道刺激性)	区分2 (CAS. 112-30-1の場合)	区分2 (CAS. 112-30-1の場合)	1	1	5	7				
171	アルカノール (C = 10~16) (C = 11~14のいずれかを含むものに限る。)	103-20-8 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	0	0	0	0				
172	飽和脂肪酸 (C = 8~18, 直鎖型) のナトリウム塩又は不飽和脂肪酸 (C = 16~18, 直鎖型) のナトリウム塩	143-19-1 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	0	0	0	0				
173	N, N-ビス (2-ヒドロキシエチル) アルカンアミド (C = 8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型)、(Z) -N, N-ビス (2-ヒドロキシエチル) オクタデカ-9-エンアミド又は (9Z, 12Z) -N, N-ビス (2-ヒドロキシエチル) オクタデカ-9, 12-ジエンアミド	93-82-3 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	0	0	0	0				

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性		感受性		刺激性・腐食性			人健康有害性スコア (短期曝露指標)			
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重要な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性
174	[(3-アルカンアンアミド (C=8, 10, 12, 14, 16, 18, 直鎖型) プロピル) (ジメチル) アンモニオ] アセタート又は (Z) - { [3- (オクタデカ-9-エンアミド) プロピル] (ジメチル) アンモニオ] アセタート	4292-10-8 他CAS多数	分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (CAS.4292-10-8の場合) (データなし)	分類できない (CAS.4292-10-8の場合) (データなし)	分類できない (CAS.4292-10-8の場合) (データなし)	分類できない (CAS.4292-10-8の場合) (データなし)	1	1	1	3
175	ナトリウム=アルケンスルホナート (C=14~16) 又はナトリウム=ヒドロキシアルカンサルホナート (C=14~16)	4615-11-6 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	分類できない (CAS.4615-11-6の場合) (データなし)	情報なし	分類できない (CAS.4615-11-6の場合) (データなし)	分類できない (CAS.4615-11-6の場合) (データなし)	0	0	0	0
176	アクリルアミド・2-アクリルアミド-2-ヒドロキシ酢酸・[2-(アクリロイルオキシ) エチル] (ベンジル) (ジメチル) アンモニウム=クロリド・2-(ジメチルアミノ) エチル=メタクリラート・ベンジル [2-(メタクリロイルオキシ) エチル] (ジメチル) アンモニウム=タロリド・2-メチリデンコハク酸共重合体 (脂溶性溶媒及び汎用溶媒に不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1%以下であるものに限る。)	CAS表示なし	情報なし	情報なし	情報なし	なし	なし	なし	なし	0	0	0	0
177	水酸化ニッケル (II)	11113-74-9 12054-48-7	区分4	分類できない	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気) 区分4 (粉塵、ミスト)	区分1 (CAS.12054-48-7の場合)	区分1 (CAS.12054-48-7の場合) (データなし)	分類できない (CAS.12054-48-7の場合) (データなし)	分類できない (CAS.12054-48-7の場合) (データなし)	5	10	1	16
178	飽和脂肪酸 (C=8~18, 直鎖型) のカリウム塩又は不飽和脂肪酸 (C=18, 直鎖型) のカリウム塩	143-18-0 他CAS多数	分類できない	分類できない	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気) 分類できない (粉塵、ミスト)	分類できない (CAS.143-18-0の場合) (データなし)	分類できない (CAS.143-18-0の場合) (データなし)	分類できない (CAS.143-18-0の場合) (データなし)	区分2A (CAS.143-18-0の場合) (データなし)	1	1	5	7
179	カリウム=ジエチルジチオカルバマート	3699-30-7	分類できない (データ不足)	分類できない (データ不足)	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	1	1	1	3
180	2-(N,N'-Dフェニル-N,N'-ジメチルアンモニオ) アセタート	683-10-3 他CAS多数	区分4	分類できない (データ不足)	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	分類できない (CAS.683-10-3の場合) (データ不足のため)	分類できない (CAS.683-10-3の場合) (データ不足のため)	分類できない (CAS.683-10-3の場合) (データ不足のため)	呼吸器に関する区分なし	5	1	1	7
181	N,N'-エチレンジス(ジチオカルバミン酸) マンガン (別名マンネブ)	12427-38-2	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	区分1 (データ不足のため)	区分1 (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	区分2A	1	10	5	16

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性		刺激性・腐食性			人健康有害性スコア (短期曝露指標)		
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性
182	2, 2-ジブプロモ-2-シアノアセトアミド	10222-01-2	区分3	区分外	区分2 (粉塵、ミスト) 分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気)	区分1 分類できない (データ不足のため)	区分3 (気道刺激性)	区分2	区分1	5	10	10	25
183	N- {3- [オクタデカン (X) はヘキサデカン若しくはテトラデカン] アミド] プロピル} - N- メチル- 2- [オクタデカノイル (X) はヘキサデカノイル若しくはテトラデカノイル) オキシ] エチルアンモニウム=タロリド	1116380-81-4等	情報なし	情報なし	情報なし	(CAS. 1116380-81-4の場合) 情報なし (CAS. 1116380-81-4の場合) 記載なし	情報なし	(CAS. 1116380-81-4の場合) 記載なし (CAS. 1116380-81-4の場合) 記載なし	区分1 (CAS. 1116380-81-4の場合) 記載なし	0	0	0	0
184	アルキル (C = 12~16) (ベンジル) (ジメチル) アンモニウム塩	122-18-9 他CAS多数	分類できない (データ不足)	分類できない (データ不足)	区分に該当しない (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミスト)	区分1 分類できない (CAS. 122-18-9の場合) データ不足のため	分類できない (データ不足)	区分1 分類できない (CAS. 122-18-9の場合) データ不足のため	区分1 (CAS. 122-18-9の場合)	1	1	10	12
185	ヘキシル-2-ヒドロキシベンゾアート	6259-76-3	分類できない (データ不足)	分類できない (データ不足)	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	区分2A 分類できない (CAS. 79-92-5の場合)	1	1	1	3
186	カンフェン	79-92-5 他CAS多数	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミスト)	区分外 分類できない (CAS. 79-92-5の場合)	分類できない (データなし)	区分外 分類できない (データなし)	区分2A 分類できない (CAS. 79-92-5の場合)	1	1	5	7
187	4, 6, 7, 8, 8-ヘキサメチル-1, 3, 4, 6, 7, 8-ヘキサヒドロシクロペンタ [g] イソクロメン	1222-05-5	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミスト)	区分外 分類できない (データ不足のため)	区分外	区分外	区分外	1	1	1	3
188	α-アルキル (C = 9~11) - ω-ヒドロキソガリ (オキシエチレン) (数平均分子量が1,000未満のものに限る。)	23238-40-6 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	(CAS. 23238-40-6の場合) 記載なし	情報なし	(CAS. 23238-40-6の場合) 記載なし	(CAS. 23238-40-6の場合) 記載なし	0	0	0	0
189	α-アルキル (C = 12~15) - ω-ヒドロキソガリ (オキシエチレン) (数平均分子量が1,000未満のものに限る。)	2136-70-1 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	(CAS. 2136-70-1の場合) 記載なし	情報なし	(CAS. 2136-70-1の場合) 記載なし	(CAS. 2136-70-1の場合) 記載なし	0	0	0	0
190	トリエチルアミン	121-44-8 他CAS多数	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データなし) (粉塵、ミスト)	区分外 分類できない (CAS. 121-44-8の場合) (データ不足のため)	区分外 分類できない (CAS. 121-44-8の場合)	区分1 分類できない (CAS. 121-44-8の場合)	区分1 分類できない (CAS. 121-44-8の場合)	5	1	10	16
191	ホスゲン	75-44-5	分類できない	分類できない	区分1 (ガス) 区分に該当しない (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	区分1 (呼吸器)	区分2	区分2	10	1	10	21
192	シアン化ナトリウム	143-33-9	区分2	区分1	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (データなし)	区分3 分類できない (データなし)	区分3	区分2A-2B	10	1	5	16

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性			刺激性・腐食性			人健康有害性スコア (短期曝露指標)			
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計	
193	トリメチル (オクタデシル) アンモニウム塩	112-03-8 1120-02-1 18684-11-2	区分4	区分4	分類対象外 (ガス) 分類対象外 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	分類できない (CAS.112-03-8の場合) (データ不足のため)	分類できない (CAS.112-03-8の場合) (データ不足のため)	分類できない (CAS.112-03-8の場合) (データ不足のため)	分類できない (CAS.112-03-8の場合) (データ不足のため)	5	1	1	7		
194	1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシロキサン	107-46-0	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 区分4 (蒸気) 分類できない (データ不足) (粉塵、ミスト)	区分外	区分外	呼吸器に関する区分なし	区分外	5	1	5	11		
195	[2-(トデカノイルオキシ)エチル] (エチル) (ジメチル) アンモニウム塩	116246-05-0等	情報なし	情報なし	情報なし	(CAS. 116246-05-0の場合) 記載なし	(CAS. 116246-05-0の場合) 記載なし	(CAS. 116246-05-0の場合) 記載なし	0	0	0	0			
196	アリル=ヘキサノアト	123-68-2	区分3	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	5	1	1	7			
197	クロロジフルオロメタン	75-45-6	分類対象外	分類対象外	区分外 (ガス) 分類対象外 (蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (データ不足のため)	呼吸器に関する区分なし	区分2B	1	1	5	7			
198	m-クロロアニリン	108-42-9 141-85-5 27134-26-5	区分3	区分4	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気) 区分3 (粉塵、ミスト)	区分1 (CAS. 108-42-9の場合) (データ不足のため)	区分2 (CAS. 108-42-9の場合) (気道刺激性)	区分2A (CAS. 108-42-9の場合)	5	10	5	20			
199	2-ベンジリデンオクタナール	101-86-0	区分外	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気、粉塵、ミスト)	区分1 (データ不足のため)	区分2	分類できない (データ不足のため)	1	10	5	16			
200	ベンジル (ジメチル) (オクチル) アンモニウム塩	959-55-7	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし	記載なし	記載なし	0	0	0	0			
201	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	108-67-8 他CAS多数	区分外	分類できない (データ不足)	分類対象外 (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気) 区分外 (粉塵、ミスト)	分類できない (CAS.108-67-8の場合) (データ不足のため)	区分2 (CAS.108-67-8の場合) (気道刺激性)	区分2B (CAS.108-67-8の場合)	1	1	5	7			
202	2-tert-ブチルフェノール	88-18-6 27178-34-3	区分4	区分3	分類対象外 (ガス) 分類できない (データなし) (蒸気) 区分4 (粉塵、ミスト)	分類できない (CAS. 88-18-6の場合) (データなし)	区分1 (CAS. 88-18-6の場合) (データなし)	区分1 (CAS. 88-18-6の場合)	5	1	10	16			
203	ヒドロキノ	123-31-9 12385-08-9	区分4	区分外	分類対象外 (ガス) 分類できない (蒸気、粉塵、ミスト)	区分1 (CAS. 123-31-9の場合) (データなし)	区分外 (CAS. 123-31-9の場合)	区分1 (CAS. 123-31-9の場合)	5	10	10	25			

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性		刺激性・腐食性			人健康有害性スコア (短期曝露指標)			
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計
204	1-(2,3,8,8-テトラメチル-1,2,3,4,5,6,7,8-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン, 1-(2,3,8,8-テトラメチル-1,2,3,4,6,7,8,8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン及び1-(2,3,8,8-テトラメチル-1,2,3,4,6,7,8,8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノンの混合物を主成分(80%以上)とする, 3-メチルペンタン-3-エン-2-オンと3-メチリデン-7-メチルオクタ-1,6-ジエンの反応生成物	54464-57-2 68155-66-8 68155-67-9	区分外	区分外	分類できない(蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない(CAS. 54464-57-2の場合) (データ不足のため)	分類できない(CAS. 54464-57-2の場合) (データ不足のため)	分類できない(CAS. 54464-57-2の場合) (データ不足のため)	分類できない(CAS. 54464-57-2の場合) (データ不足のため)	分類できない(CAS. 54464-57-2の場合) (データ不足のため)	1	1	1	3
205	オキサシクロヘキサデカン-2-オン	106-02-5	区分外	区分外	分類できない(蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない(データ不足のため)	分類できない(データ不足のため)	分類できない(データ不足のため)	分類できない(データ不足のため)	1	1	1	3	
206	1,4-ジオキサシクロヘキサデカン-5,17-ジオン	105-95-3	分類できない(データ不足)	分類できない(データ不足)	分類できない(蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない(データ不足のため)	分類できない(データ不足のため)	分類できない(データ不足のため)	分類できない(データ不足のため)	1	1	1	3	
207	3-(1,3-ベンゾジオキソール-5-イル)-2-メチルプロパノール	1205-17-0	分類できない(データ不足)	分類できない(データ不足)	分類できない(蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない(データ不足のため)	分類できない(データ不足のため)	分類できない(データ不足のため)	分類できない(データ不足のため)	1	1	1	3	
208	5-ヘプタフルオロキサン-2-オン	104-67-6	区分外	区分外	分類できない(蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない(データ不足のため)	分類できない(データ不足のため)	分類できない(データ不足のため)	分類できない(データ不足のため)	1	1	1	3	
209	クレオソート油	8001-58-9 61789-28-4 90640-84-9	区分外	区分外	分類できない(蒸気、粉塵、ミスト)	区分1 (CAS. 8001-58-9の場合)	区分3(気道刺激性)	区分2 (CAS. 8001-58-9の場合)	区分2B (CAS. 8001-58-9の場合)	5	10	5	20	
210	ナトリウム=(アルキル(C=12,分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12,分枝型)(フェノキシ)ベンゼンスルホナート)	CAS表示なし	情報なし	情報なし	情報なし	なし	なし	なし	なし	0	0	0	0	
211	5-クロロ-2-(2,4-ジクロロフェノキシ)フェノール(別名トリクロサン)	3380-34-5 3380-34-5	区分外	区分外	分類できない(蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない(データなし)	分類できない(データなし)	区分外	分類できない(データなし)	1	1	1	3	
212	2,2,4,6,6-ペンタメチルヘプタン	13475-82-6 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	分類できない(データなし)	分類できない(データなし)	(CAS. 13475-82-6の場合) 記載なし	分類できない(データなし)	0	0	0	0	

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性			刺激性・腐食性			人健康有害性スコア (短期曝露指標)		
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚刺激性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計
213	ナトリウム=1, 4-ビス〔(2-エチルヘキシル)オキシ〕-1, 4-ジオキソブタン-2-スルホナート	577-11-7 他CAS多数	区分外	区分外	分類対象外(ガス) 分類できない(データなし)(蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない(CAS.577-11-7の場合) (データなし)	分類できない(CAS.577-11-7の場合) (データなし)	区分2 (CAS.577-11-7の場合)	区分2 (CAS.577-11-7の場合)	区分2 (CAS.577-11-7の場合)	1	1	5	7
214	ナトリウム=アルキル(C=8~18)=スルファート	126-92-1 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	0	0	0	0
215	テトラメチルチウラムジスルフィド(別名チウラム又はチラム)	137-26-8	区分4	区分外	分類対象外(ガス) 分類できない(データなし)(蒸気)	分類できない(データ不足のため)	区分1A	区分外	区分2A	区分外	5	10	5	20
216	ジメチル[ビス(オクタデセン-1-イル)]アンモニウムの塩	7212-69-3 35724-28-8	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし(CAS.35724-28-8の場合)	記載なし(CAS.35724-28-8の場合)	記載なし(CAS.35724-28-8の場合)	記載なし(CAS.35724-28-8の場合)	記載なし(CAS.35724-28-8の場合)	0	0	0	0
217	(1-ヒドロキシエタン-1, 1-ジイル)ジホスホン酸又はそのカリウム塩若しくはナトリウム塩	2666-14-0 2666-14-0 2809-21-4 他CAS多数	区分4	区分外	分類対象外(ガス) 分類できない(データなし)(蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない(CAS.2809-21-4の場合) (データ不足のため)	分類できない(CAS.2809-21-4の場合)	区分1 (CAS.2809-21-4の場合)	区分1 (CAS.2809-21-4の場合)	区分1 (CAS.2809-21-4の場合)	5	1	10	16
218	モノ(又はポリ)クロロアルカン(C=14~17, 直鎖型)	2425-54-9 4860-03-1 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし(CAS.4860-03-1の場合)	記載なし(CAS.4860-03-1の場合)	記載なし(CAS.4860-03-1の場合)	記載なし(CAS.4860-03-1の場合)	記載なし(CAS.4860-03-1の場合)	0	0	0	0
219	りん酸トリトリル	78-30-8 他CAS多数	区分外	区分外	分類対象外(ガス) 分類できない(データなし)(蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない(CAS.78-30-8の場合) (データなし)	分類できない(CAS.78-30-8の場合) (データなし)	区分外 (CAS.78-30-8の場合)	区分外 (CAS.78-30-8の場合)	区分外 (CAS.78-30-8の場合)	1	1	1	3
220	ジメチル(1-フェニルエチル)ベンゼン	6165-51-1 他CAS多数	区分外	区分外	分類対象外(ガス) 分類できない(データなし)(蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない(CAS.6165-51-1の場合) (データなし)	分類できない(CAS.6165-51-1の場合) (データなし)	分類できない(CAS.6165-51-1の場合) (データなし)	分類できない(CAS.6165-51-1の場合) (データなし)	分類できない(CAS.6165-51-1の場合) (データなし)	1	1	1	3
221	4, 5-ジクロロ-2-オクチルソチアゾール-3(2H)-オン	64359-81-5	区分4	区分外	区分に該当しない(ガス) 分類できない(データ不足) 区分2(粉塵、ミスト)	分類できない(データ不足のため)	区分1A	区分1 (呼吸器)	区分1	区分1	5	10	10	25
222	(アンヒドロ)(又はジアンヒドロ)グルンとトチカン酸のモノエステルと α -ヒドロ- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のモノ(又はポリ)エーテル	9005-64-5等 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし(CAS.9005-64-5の場合)	記載なし(CAS.9005-64-5の場合)	記載なし(CAS.9005-64-5の場合)	記載なし(CAS.9005-64-5の場合)	記載なし(CAS.9005-64-5の場合)	0	0	0	0

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性			刺激性・腐食性				人健康有害性スコア (短期曝露指標)		
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計	
223	α- (アルキル (C=10~16)) -ω- (スルホオキシ) ポリ [(オ キシエチレン) (又はオキシエチレ ン/オキシ (メチルエチレン))] のオニウム塩又はナトリウム塩 (繰 り返し単位の繰り返し数の平均が1 ~4のものに限る。)	3088-31-1 9004-82-4 他CAS多数	区分4 分類できない (データなし)	分類できない (データなし)	分類できない (データなし) (蒸気、粉塵、 ミスト)	分類できない (CAS.9004-82.4の場 合)	分類できない (CAS.9004-82.4の場 合)	呼吸器に関する区分な し	区分2 (CAS.9004-82.4の場 合)	5	1	5	11		
224	アジピン酸・N- (2-アミノエチ ル) (又はN, N'-ビス (2-ア ミノエチル) エタン-1, 2-ジ アミン・2- (クロロメチル) オキ シラン重合化合物	25212-19-5 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	区分1 記載なし	区分1 記載なし	情報なし	(CAS. 25212-19-5の場 合) 記載なし	0	0	0	0		
225	α- (イソシアナトベンジル) -ω - (イソシアナトフェニル) ポリ [(イソシアナトフェニレン) メチ レン]	9016-87-9 32055-14-4	区分に該当しない	区分に該当しない	区分に該当しない (ガス) 分類できない (データ不足) (蒸気) 区分2 (粉塵、ミスト)	区分1 (CAS. 9016-87-9の場 合)	区分1 (CAS. 9016-87-9の場 合)	区分1 (呼吸器)	区分2 (CAS. 9016-87-9の場 合)	1	10	10	21		
226	{ペンタンのポリ [2-ヒドロキシ -3-(トリメチルアンモニオ) プ ロピル] エーテル} の塩	56780-58-6	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし	記載なし	情報なし	記載なし	0	0	0	0		
227	ナトリウム= (アルキル (C= 12, 分枝型)) (アルキル (C= 12, 分枝型)) フェノキシ) ベンゼ ンスルホナート (又はナトリウム= アルキル (C=12, 分枝型) フェノキシ) ベンゼンスルホナート 又はナトリウム= (アルキル (C= 12, 分枝)) (フェノキシ) ベン ゼンスルホナート又はナトリウ ム= (アルキル (C=12, 分枝 型)) [(アルキル (C=12, 分 枝)) (スルホナト) フェノキシ] ベンゼンスルホナート又はナトリ ウム= (アルキル (C=12, 分枝 型)) (スルホナトフェノキシ) ベ ンゼンスルホナート)	119345-04-9等	情報なし	情報なし	情報なし	区分1 記載なし	区分1 記載なし	情報なし	(CAS. 119345-04-9の 場合) 記載なし	0	0	0	0		
228	1-プロモプロパン	106-94-5	区分外	区分外	区分4 (蒸気) 分類できない (データ不足のため) ト)	区分1 記載なし	区分外	区分3 (急速刺激性)	区分2	5	1	5	11		
229	N, N, N-トリメチルデカニ- 1-アミノウムの塩	112-00-5 他CAS多数	データ不足のため	区分外	区分に該当しない (ガス) データ不足のため (蒸気) データ不足 (粉塵、ミスト)	区分1 記載なし	区分外	区分外	(CAS. 112-00-5の場 合) 記載なし	0	0	0	0		

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感受性			刺激性・腐食性				人健康有害性スコア (短期曝露指標)				
			経口	経皮	吸入	呼吸器感受性	皮膚感受性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感受性	刺激性	スコア合計			
230	カリウム=2-エチルヘキサノアト	3164-85-0	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし	記載なし	記載なし	情報なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	0	0	0	0
231	3-ヒドロキシ-2,2-ビス(ヒドロキシメチル)プロピル=オクタデカノアト	78-23-9 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし	(CAS.78-23-9の場合) 記載なし	(CAS.78-23-9の場合) 記載なし	情報なし	記載なし	(CAS.78-23-9の場合) 記載なし	(CAS.78-23-9の場合) 記載なし	(CAS.78-23-9の場合) 記載なし	0	0	0	0
232	2-tert-ブチルシクロヘキシル=アセアト	88-41-5 他CAS多数	区分に該当しない(ガス) 分類できない(データ不足)(蒸気、粉塵、ミスト)	区分に該当しない(ガス) 分類できない(データ不足)(蒸気、粉塵、ミスト)	区分に該当しない(ガス) 分類できない(データ不足)(蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (CAS.88-41-5の場合) データ不足のため	区分に該当しない (CAS.88-41-5の場合) データ不足のため	区分に該当しない (CAS.88-41-5の場合) データ不足のため	区分に該当しない (CAS.88-41-5の場合) データ不足のため	区分に該当しない (CAS.88-41-5の場合) データ不足のため	区分に該当しない (CAS.88-41-5の場合) データ不足のため	区分に該当しない (CAS.88-41-5の場合) データ不足のため	区分に該当しない (CAS.88-41-5の場合) データ不足のため	1	1	1	3
233	フルフルアルコール	98-00-0	区分3	区分3	区分2(蒸気) 区分3(データ不足)(粉塵、ミスト)	区分3 データ不足のため	区分1B データ不足のため	区分3(気道刺激性)	区分2	区分2	区分2	区分2	区分2	5	5	5	15
234	アクリル酸重合体	9003-01-4 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし	(CAS.9003-01-4の場合) 記載なし	(CAS.9003-01-4の場合) 記載なし	情報なし	情報なし	(CAS.9003-01-4の場合) 記載なし	(CAS.9003-01-4の場合) 記載なし	(CAS.9003-01-4の場合) 記載なし	0	0	0	0
235	ナトリウム=α-(カルボキシラトメチル)-ω-(トキシオキシ)ポリ(オキエタン-1,2-ジイ) (繰り返し単位の繰り返し数は1から100までの整数とする。)	33939-64-9 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし	(CAS.33939-64-9の場合) 記載なし	(CAS.33939-64-9の場合) 記載なし	情報なし	情報なし	(CAS.33939-64-9の場合) 記載なし	(CAS.33939-64-9の場合) 記載なし	(CAS.33939-64-9の場合) 記載なし	0	0	0	0
236	α-ヒドロ-ω-デカンアミドポリ(オキエタン-1,2-ジイ) (繰り返し単位の繰り返し数は2から101までの整数とする。)	26635-75-6 61791-08-0 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし	(CAS.61791-08-0の場合) 記載なし	(CAS.61791-08-0の場合) 記載なし	情報なし	情報なし	(CAS.61791-08-0の場合) 記載なし	(CAS.61791-08-0の場合) 記載なし	(CAS.61791-08-0の場合) 記載なし	0	0	0	0
237	トリオクタリルアミン	1116-76-3 他CAS多数	分類できない(データなし)	分類できない(データなし)	分類対象外(ガス) 分類できない(データなし)(蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (CAS.1116-76-3の場合) データなし	分類できない (CAS.1116-76-3の場合) データなし	分類できない (CAS.1116-76-3の場合) データなし	分類できない (CAS.1116-76-3の場合) データなし	分類できない (CAS.1116-76-3の場合) データなし	分類できない (CAS.1116-76-3の場合) データなし	分類できない (CAS.1116-76-3の場合) データなし	分類できない (CAS.1116-76-3の場合) データなし	1	1	1	3
238	N-メチルジデカン-1-イルアミン	7396-58-9	分類できない(データなし)	分類できない(データなし)	分類対象外(ガス) 分類できない(データなし)(蒸気、粉塵、ミスト)	分類できない (CAS.7396-58-9の場合) データなし	分類できない (CAS.7396-58-9の場合) データなし	分類できない (CAS.7396-58-9の場合) データなし	分類できない (CAS.7396-58-9の場合) データなし	分類できない (CAS.7396-58-9の場合) データなし	分類できない (CAS.7396-58-9の場合) データなし	分類できない (CAS.7396-58-9の場合) データなし	分類できない (CAS.7396-58-9の場合) データなし	1	1	1	3
239	N-エチル-N,N-ジメチルテラデカン-1-アミノウムの塩	19309-23-0 68527-84-4	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし	(CAS.68527-84-4の場合) 記載なし	(CAS.68527-84-4の場合) 記載なし	情報なし	情報なし	(CAS.68527-84-4の場合) 記載なし	(CAS.68527-84-4の場合) 記載なし	(CAS.68527-84-4の場合) 記載なし	0	0	0	0
240	1,1'-オキシジプロパン-2-オール	110-98-5 25265-71-8	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし	(CAS.25265-71-8の場合) 記載なし	(CAS.25265-71-8の場合) 記載なし	情報なし	情報なし	(CAS.25265-71-8の場合) 記載なし	(CAS.25265-71-8の場合) 記載なし	(CAS.25265-71-8の場合) 記載なし	0	0	0	0

表3 (つづき)

通し番号	優先評価化学物質の名称	CAS.	急性毒性			感作性			刺激性・腐食性			人健康有害性スコア (短期曝露指標)			
			経口	経皮	吸入	呼吸器感作性	皮膚感作性	呼吸器刺激性	皮膚腐食性/刺激性	眼に対する重篤な損傷性/刺激性	急性毒性	感作性	刺激性	スコア合計	
241	2-[(トデカノイルオキシ) メチル] - 2 - エチルプロパン - 1, 3 - ジイル = ジ (トデカノアート) 他CAS多数	25268-73-9 25268-73-9 73138-40-6	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし (CAS.73138-40-6の場合)	記載なし (CAS.73138-40-6の場合)	記載なし (CAS.73138-40-6の場合)	記載なし (CAS.73138-40-6の場合)	0	0	0	0	0	
242	[ジメチル (オクタデシル) アザニウムイリ] アセタート	820-66-6 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし (CAS.820-66-6の場合)	記載なし (CAS.820-66-6の場合)	記載なし (CAS.820-66-6の場合)	記載なし (CAS.820-66-6の場合)	0	0	0	0	0	
243	N, N - ジエチル - N - メチル - 2 - [(2 - メチルプロパン - 2 - エノイル) オキシ] エタン - 1 - アミノウムの塩	4316-66-9	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	0	0	0	0	0	
244	エチル = 水素 = スルファート	540-82-9 3006-10-8 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし (CAS.3006-10-8の場合)	記載なし (CAS.3006-10-8の場合)	記載なし (CAS.3006-10-8の場合)	記載なし (CAS.3006-10-8の場合)	0	0	0	0	0	
245	2, 2, 2 - トリクロロ - 1 - フェニルエチル = アセタート	90-17-5	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし	記載なし	記載なし	記載なし	0	0	0	0	0	
246	エチル = 2 - フェニルプロパノアト	2510-99-8 42253-99-6 111170-56-0	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし (CAS.111170-56-0の場合)	記載なし (CAS.111170-56-0の場合)	記載なし (CAS.111170-56-0の場合)	記載なし (CAS.111170-56-0の場合)	0	0	0	0	0	
247	ナトリウムトデカノイルオキシベンゼンスルホナート	88380-00-1	情報なし	情報なし	区分に該当しない (ガス) 分類できない (データ不足、 蒸気、粉塵、 ミスト)	分類できない (データ不足)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	分類できない (データ不足のため)	1	1	1	3	0	
248	3 a, 4, 5, 6, 7, 7 a - ヘキサヒドロ - 1 H - 4, 7 - メタノイデン - 5 - イル = アセタート	2500-83-6 54830-99-8	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし (CAS.54830-99-8の場合)	記載なし (CAS.54830-99-8の場合)	記載なし (CAS.54830-99-8の場合)	記載なし (CAS.54830-99-8の場合)	0	0	0	0	0	
249	シクロヘキシリデン (フェニル) アセトニトリル	10461-98-0	区分4	区分に該当しない	区分に該当しない (ガス) 分類できない (データ不足)	区分に該当しない 分類できない (データ不足のため)	区分に該当しない 分類できない (データ不足のため)	区分に該当しない	区分に該当しない	5	1	1	7	0	
250	[α - (アルキル (C = 16 ~ 18)) - ω - ヒドロキシポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル)) 又は α - (アルケニル (C = 16 ~ 2136-72-3)) - ω - ヒドロキシポリ (オキシエタン - 1, 2 - ジイル)] (数平均分子量が1,000未満のものに限る。)	2136-71-2 2136-72-3 他CAS多数	情報なし	情報なし	情報なし	記載なし (CAS.2136-72-3の場合)	記載なし (CAS.2136-72-3の場合)	記載なし (CAS.2136-72-3の場合)	記載なし (CAS.2136-72-3の場合)	0	0	0	0	0	
251	ナトリウム - 1 - オキソ - 1 λ 5 - ビリジン - 2 - チオラート	3811-73-2	区分4	区分4	区分に該当しない (ガス) 分類できない (データ不足) 区分3 (粉塵、ミスト)	区分3 (粉塵、ミスト)	区分に該当しない 分類できない (データ不足のため)	区分2	区分2	5	10	5	20	0	

呼吸器感作性について、基本的には、特定の臓器毒性【単回】で区分1 (呼吸器) または区分3 (気道刺激性) の場合に採用

表 4 : GHS 分類における皮膚感作性物質の区分及び細区分

(政府向け GHS 分類ガイダンス (令和元年度改訂版 (Ver. 2.0) 図表 3.3.22 より引用)

区分	判定基準
区分 1	次のいずれかの判定基準によって、皮膚感作性物質と分類する。 a) 相当な数のヒトに、皮膚接触によって過敏症を引き起こす証拠がある。 b) 適切な動物試験によって陽性結果が得られている。
区分 1A	ヒトで高頻度に症例が見られる及び／又は動物での高い感作能力からヒトに重大な感作を起こす可能性が考えられる。反応の重篤性についても考慮する。
区分 1B	ヒトで低～中頻度に症例が見られる及び／又は動物での低～中の感作能力からヒトに感作を起こす可能性が考えられる。反応の重篤性についても考慮する。

表 5 : GHS 分類において採用可能な皮膚感作性試験の OECD Test guideline 試験
 (政府向け GHS 分類ガイダンス (令和元年度改訂版 (Ver. 2.0) 図表 3.3.23 より引用)

種類	試験方法			備考
	OECD TG No.	試験名 (原文)	試験名 (日本語)	
<i>In vivo</i>	TG 406	Skin Sensitisation	皮膚感作性試験	✓アジュバント (免疫増強剤) を用いるモルモットのマキシマイゼーション法 (Maximisation Test) ✓アジュバントを用いないモルモットのビューラー法 (Buehler Test)
	TG 429	Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay	皮膚感作性: 局所リンパ節試験	LLNA 法とも呼ばれる。
	TG 442A	Skin Sensitization: Local Lymph Node Assay: DA	皮膚感作性: 局所リンパ節試験: DA	LLNA:DA 法とも呼ばれる。
	TG 442B	Local lymph node assay: BRDU-ELISA or -FCM	皮膚感作性: 局所リンパ節試験: BrdU-ELISA	LLNA:BrdU 法とも呼ばれる。
動物実験代替試験	TG 442C	<i>In Chemico</i> Skin Sensitisation: Direct Peptide Reactivity Assay (DPRA)	<i>in Chemico</i> 皮膚感作性: ペプチド結合性試験	感作成立の初期反応である化学物質とタンパク質の結合に着目した試験。
	TG 442D	<i>In vitro</i> skin sensitisation assays addressing the AOP key event on	角化細胞活性化の AOP key event に着目した <i>in vitro</i> 皮膚感作性	✓The ARE-Nrf2 luciferase KeratinoSens™ test method

		keratinocyte activation	試験	✓The ARE-Nrf2 luciferase LuSens test method
TG 442E	<i>In vitro</i> skin sensitisation assays addressing the key event on activation of dendritic cells on the adverse outcome pathway for skin sensitisation	樹枝状細胞活性化の AOP key event に着目した in vitro 皮膚感作性試験		✓Human Cell Line Activation test (h-CLAT) ✓U937 cell line activation Test (U-SENSTM) ✓Interleukin-8 Reporter Gene Assay (IL-8 Luc assay)

図 1. 人健康（慢性影響：一般毒性、生殖発生毒性、遺伝毒性、発がん性）に関するスコア化

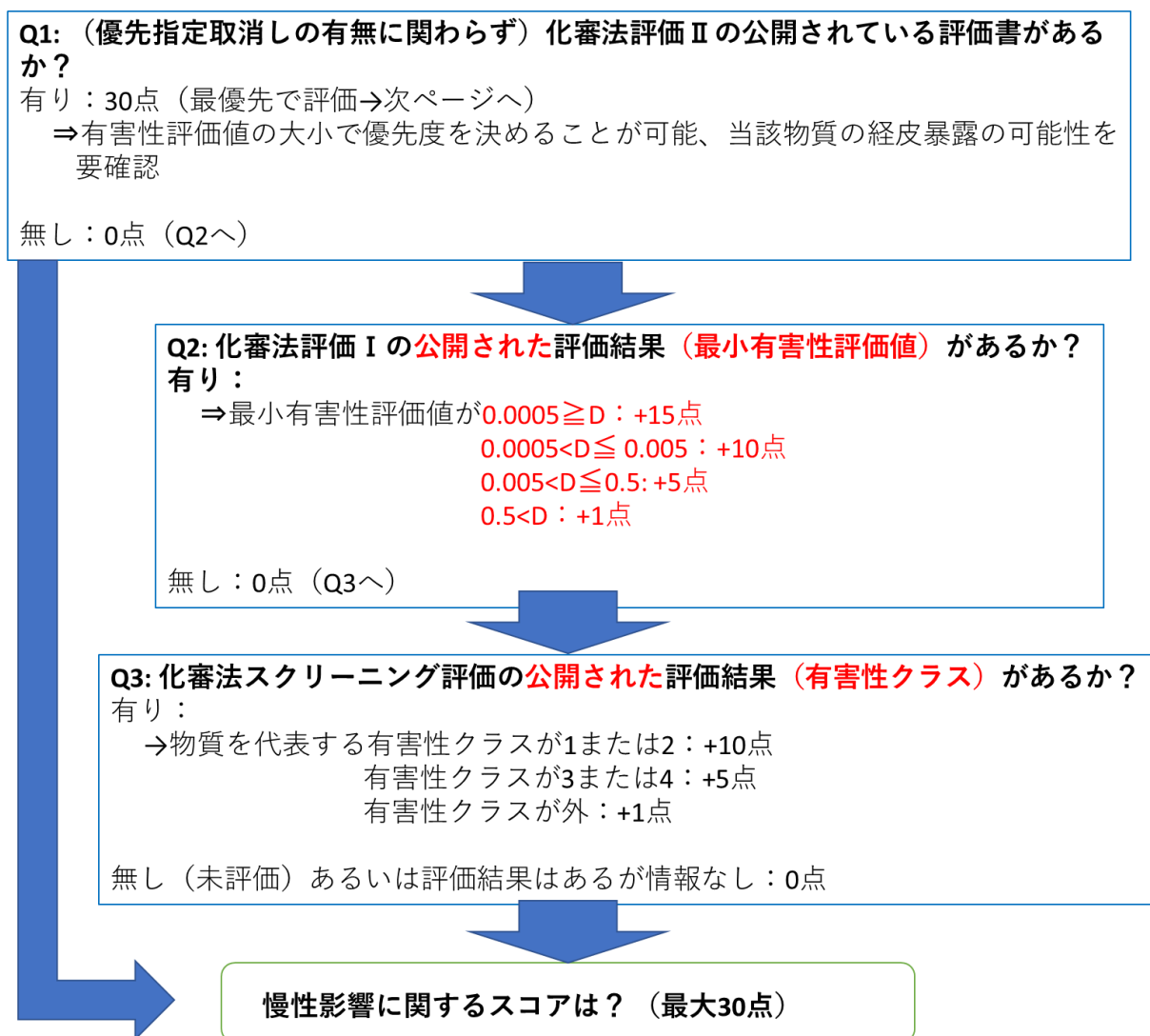


図2. 人健康（急性毒性、感作性、腐食性、刺激性）に関するスコア化

*各毒性項目の最高スコアを採用する

Q4: 急性毒性（経口、経皮、吸入）に関する分類結果があるか？

有り：

- ⇒いずれかの暴露経路に区分1または2あり：10点
- 区分3、4または5：5点
- 区分外、分類できないまたは分類未実施：1点

無し：0点



Q6: 感作性（呼吸器及び/または皮膚）に関する分類結果があるか？

有り：

- ⇒いずれかが区分1または1A：10点
- 区分1B：5点
- 区分に該当しない（区分外）または分類できない：1点

無し：0点



Q7: 腐食性または刺激性（皮膚, 眼, 呼吸器*）に関する分類結果があるか？

有り：

- ⇒いずれかが区分1：10点
- 区分2：5点
- 区分3：3点
- 区分に該当しないまたは分類できない：1点

無し：0点

*呼吸器刺激性は、GHS 分類における特定標的臓器毒性（単回）の区分1（呼吸器）または区分3（気道刺激性）を確認した。

研究成果の刊行に係る一覧表

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
なし					

厚生労働大臣 殿

機関名 国立医薬品食品衛生研究所

所属研究機関長 職 名 所長

氏 名 合田 幸広

次の職員の令和3年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 化学物質リスク研究事業

2. 研究課題名 家庭用品規制法における有害物質の指定方法のあり方に関する研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 生活衛生化学部・部長

(氏名・フリガナ) 五十嵐 良明・イカラシ ヨシアキ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査の場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

令和4年 3月 31日

厚生労働大臣 殿

機関名 国立医薬品食品衛生研究所

所属研究機関長 職名 所長

氏名 合田 幸広

次の職員の令和3年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 化学物質リスク研究事業

2. 研究課題名 家庭用品規制法における有害物質の指定方法のあり方に関する研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 生活衛生化学部・室長

(氏名・フリガナ) 河上 強志・カワカミ ツヨシ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

厚生労働大臣 殿

機関名 国立医薬品食品衛生研究所

所属研究機関長 職名 所長

氏名 合田 幸広

次の職員の令和3年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 化学物質リスク研究事業

2. 研究課題名 家庭用品規制法における有害物質の指定方法のあり方に関する研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 安全性予測評価部・室長

(氏名・フリガナ) 井上 薫・イノウエ カオル

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。